



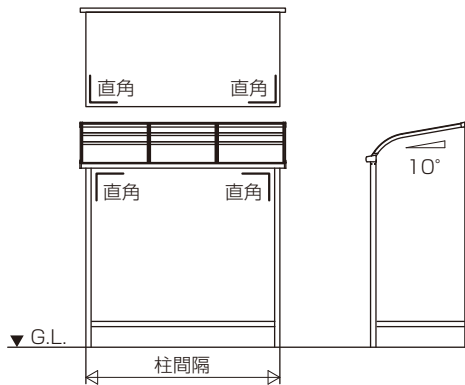
テラス囲い（床納まり・土間納まり）取付け説明書

●この説明書について

- ・開口部は『テラス囲い（開口部）取付け説明書』（MAN-311/M956）を参照してください。
- ・特寸対応の時は「サニージュ特注（特寸）対応商品 施工要領書」（MAN-336/M976）を参照してください。
- ・他の商品と共通となっておりますので、商品によっては設定のない仕様も掲載されております。
- ・必ず取付けされる方にお渡しください。

チェックポイント

①柱の垂直・屋根の直角・勾配

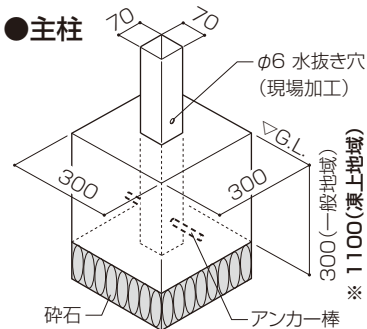


②基礎寸法

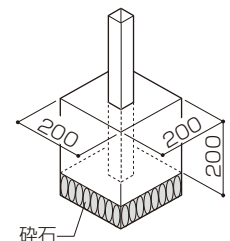
（単体） P.16～18参照

（連棟） P.48～49参照

●主柱



●束

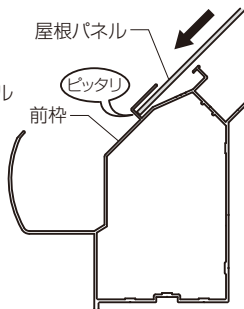
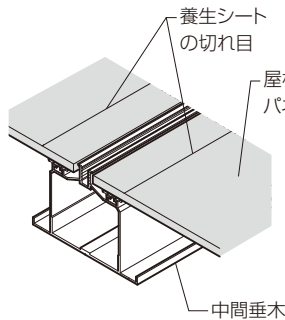


③屋根パネルののみ込み・すき間



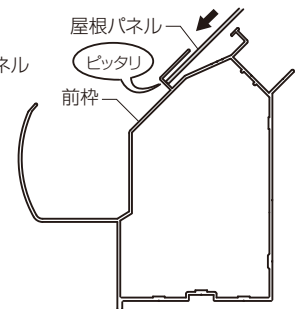
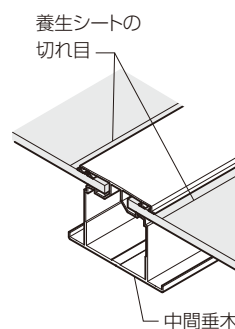
（単体） P.30参照

（連棟） P.61参照



（単体） P.33参照

（連棟） P.64参照



④後付けビードの取付け



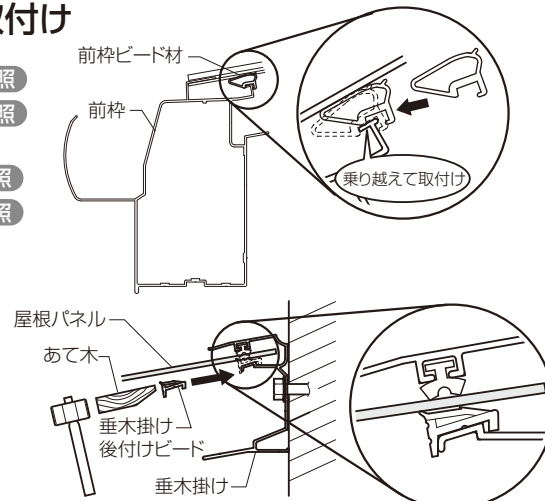
（単体） P.31参照

（連棟） P.62参照



（単体） P.34参照

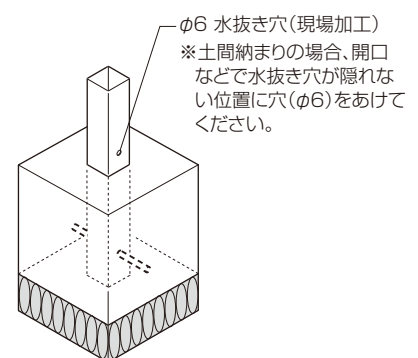
（連棟） P.65参照



⑤水抜き穴

（単体） P.43参照

（連棟） P.75参照



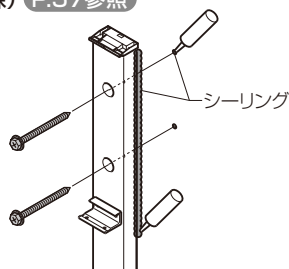
チェックポイント

⑥シーリング

●躯体枠

(単体) P.25参照

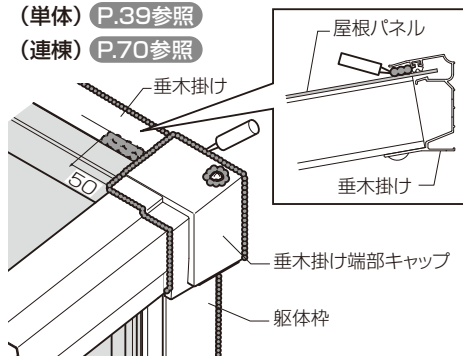
(連棟) P.57参照



●垂木掛け端部キャップ

(単体) P.39参照

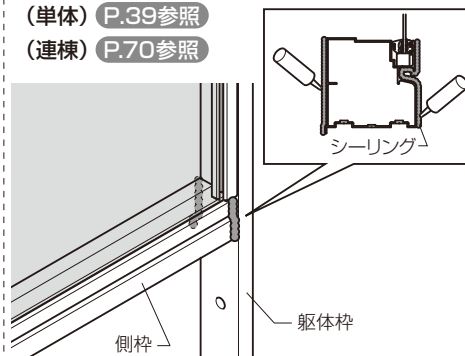
(連棟) P.70参照



●側枠

(単体) P.39参照

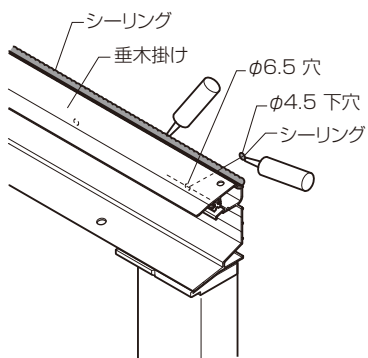
(連棟) P.70参照



●垂木掛け

(単体) P.26参照

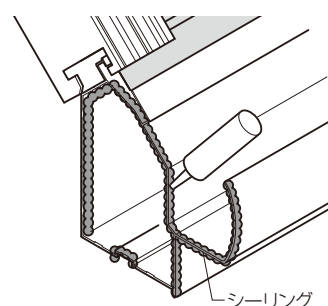
(連棟) P.57参照



●前枠

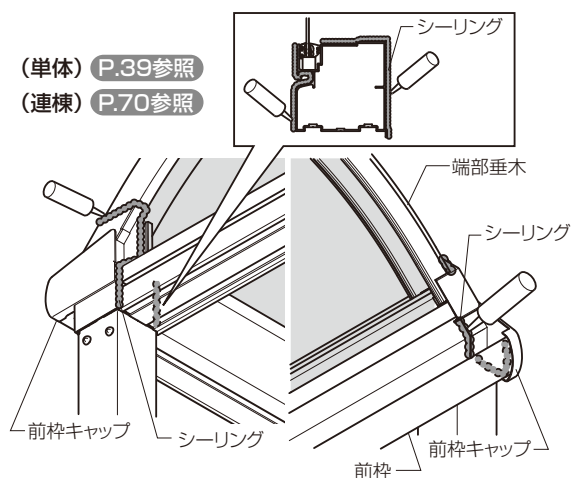
(単体) P.36参照

(連棟) P.67参照



(単体) P.39参照

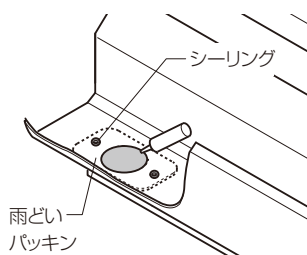
(連棟) P.70参照



●雨どい

(単体) P.22参照

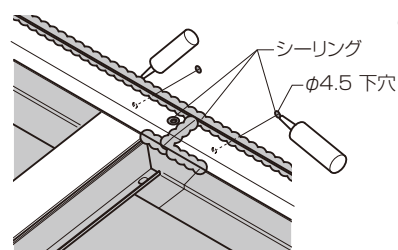
(連棟) P.55参照



●連結部

垂木掛け連結部 P.62参照

P.64参照

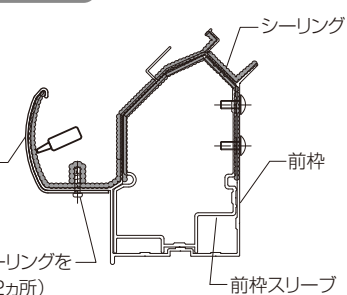


前枠連結部 P.59参照

●R型屋根

前枠ジョイント
カバー

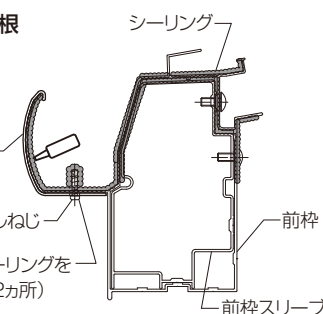
ねじまわりにシーリングを
してください。(2カ所)



●F型屋根

前枠ジョイント
カバー

φ4×19 ナベドリねじ
ねじまわりにシーリングを
してください。(2カ所)



⑦施工完了後、ねじ・ボルトの締め忘れがないかを確認してください。

■取付けされる方へのお願い

- 同梱されている取扱い説明書は、必ず施主様へお渡しください。
- 本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。

▲ 注 意 …取付けを誤った場合に、使用者などが中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。
冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

▲ 注 意

■製品破損による人への被害・物的損害が想定されますので、下記事項をお守りください。

●設置条件

- ・それぞれの地域に対応したテラス囲いをお選びください。
600タイプ→耐えられる積雪量の目安20cm相当[600N/㎡(61.2kgf/㎡)]
1500タイプ→耐えられる積雪量の目安50cm相当[1500N/㎡(153kgf/㎡)]
3000タイプ→耐えられる積雪量の目安100cm相当[3000N/㎡(306kgf/㎡)]
- ・本製品は木造住宅の1階以下に設置してください。
- ・他社商品(テラス・バルコニーなど)と組合わせて設置しないでください。
- ・母屋の屋根からの雪が直接落ちない場所に設置してください。
- ・崖っぶりなどの高低差のある場所には設置しないでください。

●躯体への固定

- ・垂木掛け、根太掛け、躯体枠は柱・間柱・胴差しなどの構造材に必ず止めてください。
躯体位置がわからない場合、および躯体が強度保持できない場合は取付けしないでください。
- ・タッピンねじの下穴には指定より太いドリルを使用しないでください。
- ・躯体が経年劣化などで損傷が著しい場合は、施主様と打合せをし、新しい柱・胴差しを入れるなどの補強をしてから取付けてください。
- ・プラグ類を使用して、モルタル部分だけで固定することは非常に危険ですから絶対に行わないでください。

●部材の固定

- ・ねじ・ボルトは当社指定品の指定本数を使い、下記締付けトルクで固定した後にゆるみ・ガタツキがないか確認してください。
φ4ねじ:2.5N・m±0.5N・m(25±5kgf・cm)
φ5ねじ:3.0N・m±0.5N・m(30±5kgf・cm)
M6ボルト:5.2N・m±0.5N・m(52±5kgf・cm)
M8ボルト:12.5N・m±0.5N・m(125±5kgf・cm)

●基礎について

- ・基礎寸法は当社指定寸法以上にしてください。
- ・モルタルやコンクリートには、塩分を含む砂(海砂)および塩素系強アルカリのコンクリート用混和剤(凍結防止剤、凝固促進剤、急結剤等)は使用しないでください。
使用するとアルミ等の金属が腐食する原因になります。必要な場合は、非塩素系や非アルカリ系の混和剤をご使用ください。

▲ 注 意

- ・ 取付け前に調査を行い、地下埋設物(給排水管など)に影響をおよぼさないようにしてください。
- ・ 寒冷地では凍上線より下まで柱を埋込んでください。凍上により浮上するおそれがあります。
- ・ 柱(屋根柱は除く)には水抜きができるよう、柱基礎には必ず碎石を敷き、柱と基礎の付け根に水抜き穴(φ6)をあけてください。柱内の水が凍結膨張し、柱が破損するおそれがあります。
- ・ 養生期間は十分(4日～1週間以上)にとり、その間は、重たい物をのせたり、振動を与えないように指示してください。
- ・ 埋込柱内部にモルタルやコンクリートなどが入ったり、水がたまらないようにしてください。柱内部の異常腐食や柱の凍結破損の原因になります。

● パネルについて

- ・ 屋根パネルは当社指定品をご使用ください。
- ・ 屋根パネルの取付けは垂木へののみ込みが左右均等になるようにしてください。パネルが強風により、飛散するおそれがあります。

● 取付けについて

- ・ みだりに改造・変更をしないでください。

● 絶縁処理について

※製品腐食のおそれがありますので、下記事項をお守りください。

- ・ アルミ型材が亜鉛・ステンレス以外の金属と接触するときは、ビニールテープを張るなどの絶縁処理をしてください。

● シーリングについて

- ・ シーリングは指定個所に必ず行ってください。
- ・ 外壁の上から部材・部品を取付ける場合は、コーキング材を下穴に充てんしてからねじ止めしてください。
- ・ シリコンシーリングを行う場合、アクリル板およびポリカーボネート板のシーリングはひび割れ防止のために、当社指定のアルコール系コーキング材を使用してください。

■ シーリングメーカー

・ 信越化学工業	シーラント72
・ モメンティブ・パフォーマンス・マテリアルズ・ジャパン(合)	トスシール380
・ 東レ・ダウコーニング(株)	SE960

● プライマーについて

- ・ プライマーが必要な場合は、必ず処理を施してからシーリングを行ってください。

■ 取付け上のお願ひ

- 取付けは専門業者が行ってください。
- 水平・垂直は正確に出してください。取付けに支障がでるおそれがあります。
- 当社指定の付属品以外は取付けないでください。
- 屋根の上に物をのせないでください。
- 取付け時は必ず足場を設け、転落などの危険がないようにしてください。
- 土間納まり設置の際は、室内側に土間が傾いていないことを確認してください。
- セルフタップアンカー用の下穴をあける際は、振動ドリルを使用してください。
- 養生シートを使用する際は、デッキボード表面の水分を十分除去し、雨水の浸入を避けてください。デッキボードが吸湿し、変色(色ムラ)の原因となります。
- シャッターボックスの上に取付ける際は、メンテナンスのためのスペースを確保してください。
- 前枠の内観にブランドラベルが張ってあります。間口切詰めをする際には、ブランドラベルがなくならないようにしてください。

■ 取付けされる方へのお願い	3
■ 取付け上へのお願い	4
床納まり・土間納まり	
■ 寸法図	6
■ 使い分け表	8
■ 施工の流れ（目安）	9
■ 施工の流れ（単体）	10
■ 構造説明図（単体）	12
■ 柱の位置出し（単体）	16
■ 取付け前準備（単体）	19
■ 取付け（単体）	25
1 根太掛け・躯体枠の取付け	25
2 垂木掛けの取付け	26
3 妻ばり・柱・前桁の取付け	27
● 土間調整材の取付け（オプション）	27
4 前枠・側枠の取付け	28
5-1 屋根まわりの取付け（上止め）	29
5-2 屋根まわりの取付け（下止め）	32
6 垂木掛け端部キャップの取付け	36
7 前枠キャップ（ランマブロック付）の取付け	36
8 側面ランマパネルの取付け	37
9 シーリング	39
10 根太の取付け	40
11 方立の取付け（開口部を連窓する場合）	41
12 開口部の取付け	42
13 デッキボードの取付け	42
14 見切り材の取付け	43
15 雨どいの取付け	43
16 柱（基礎）	43
■ 部分囲い納まり	44
■ 施工の流れ（連棟）	46
■ 構造説明図（連棟）	47
■ 柱の位置出し（連棟）	48
■ 取付け前準備（連棟）	50
■ 取付け（連棟）	57
1 根太掛け・躯体枠・垂木掛けの取付け	57
2 妻ばり・柱・前桁・連結根太の取付け	58
3 前枠・側枠の取付け	59
4-1 屋根まわりの取付け（上止め）	60
4-2 屋根まわりの取付け（下止め）	63
5 垂木掛け端部キャップの取付け	67
6 前枠キャップ（ランマブロック付）の取付け	67
7 側面ランマパネルの取付け	68
8 シーリング	70
9 根太の取付け	71
10 方立の取付け（開口部を連窓する場合）	72
11 開口部の取付け	73
12 デッキボードの取付け	73
13 見切り材の取付け	74
14 床連結キャップの取付け	74
15 雨どいの取付け	75
16 柱（基礎）	75

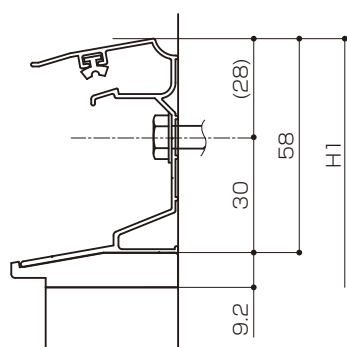
出幅方向土間・床仕様	
■ 施工の流れ	76
■ 構造説明図	77
■ 取付け（土間納まり（出幅方向））	78
1 根太掛け・躯体枠・垂木掛けの取付け	78
2 妻ばり・柱（床用）・前桁・束の取付け	78
3 前枠・側枠・柱（土間用）・桁・妻ばりアタッチの取付け	79
4 土間側面に開口を入れる場合	80
5 床下ふさぎパネルの取付け	80
6 屋根部の取付け	80
7 根太の取付け	80
8 開口部	80
9 デッキボード・見切り材、	80
10 シーリング	80
11 雨どい・基礎	80
間口方向土間・床仕様	
■ 施工の流れ	81
■ 構造説明図	82
■ 取付け（土間・床仕様）	83
1 根太掛け・躯体枠・垂木掛けの取付け	83
2 妻ばり・柱・前桁の取付け	84
3 前枠・側枠・桁・妻ばりアタッチの取付け	84
4 床下ふさぎパネルの取付け	85
5 なし	85
6 屋根部の取付け	85
7 根太の取付け	85
8 開口部	85
9 デッキボード・見切り材、	85
10 シーリング	85
11 雨どい・基礎	85
戸袋逃げ枠	
■ 戸袋逃げ枠の取付け	86
1 躯体枠・妻ばり・ランマ縦枠の取付け	87
2 割方立A（躯体側）・FIX下枠の取付け	88
3 割方立B（躯体側）・ランマ縦枠の取付け	89
4 割方立A（前桁側）・FIX下枠の取付け	90
5 側枠の取付け	91
6 側面ランマパネルの取付け	92
7 シーリング	92
オプション	
■ 床下メッシュパネルの取付け	93
1 基本寸法図	93
2 メッシュパネルの加工	93
3 メッシュパネルの取付け	94
■ カーテンレールの取付け	95
1 ブラケットの取付け	95
2 レールの取付け	95
オプション 1スパン端部下止めタイプの取付け詳細	96
オプション 屋根材ホルダーの取付け	97
■ 梱包明細表	98
■ 納まり図	118

床納まり・土間納まり	単体
	連棟
土間・床納まり	出幅方向
	間口方向
戸袋逃げ枠	
オプション	
梱包明細表	
納まり図	

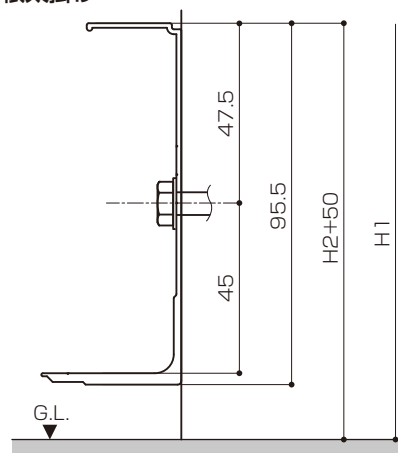
寸法図

●各部材の寸法

垂木掛け

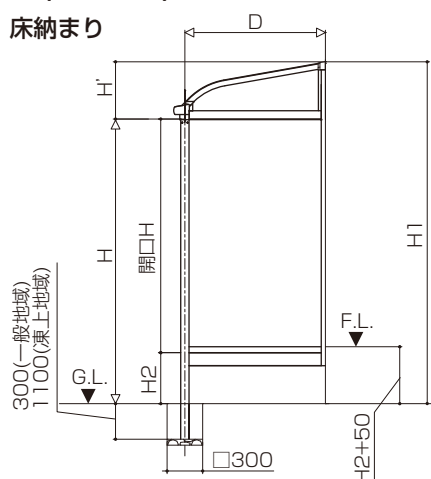


根太掛け

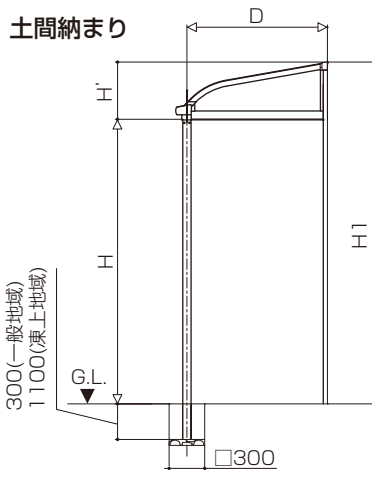


●側面寸法図 (R型屋根)

床納まり



土間納まり



【高さ寸法表】 R型屋根 (H2=430 規格品の場合)

強度	出幅	H	H1	H'
600	3尺	2400	2829.5	429.5
	4尺	2400	2882.5	482.5
	5尺	2400	2935.5	535.5
	6尺	2400	2988.5	588.5
	9尺	2400	3147	747
1500 3000	3尺	2400	2864.5	464.5
	4尺	2400	2917.5	517.5
	5尺	2400	2970.5	570.5
	6尺	2400	3023.5	623.5
	9尺※	2400	3182	782

※3000タイプに9尺の仕様はありません。

※床納まりの床上長尺と土間納まりの長尺はH, H1に+430してください。

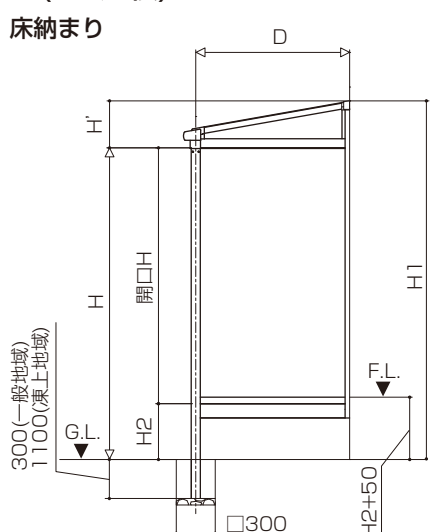
■H1寸法公式

600タイプ・・・ $H1 = H + D \times \tan 10^\circ + 274$

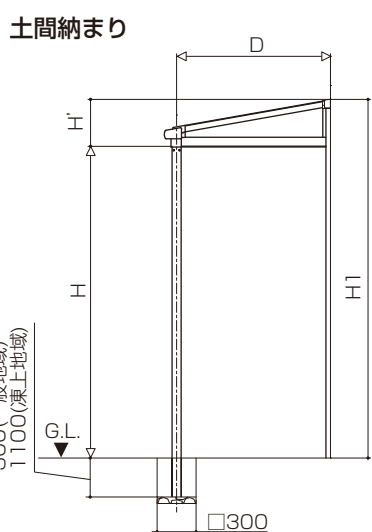
1500・3000タイプ・・・ $H1 = H + D \times \tan 10^\circ + 309$
($\tan 10^\circ = 0.176$)

●側面寸法図 (F型屋根)

床納まり



土間納まり



【高さ寸法表】 F型屋根 (H2=430 規格品の場合)

強度	出幅	H	H1	H'
600	3尺	2400	2708.5	308.5
	4尺	2400	2761.5	361.5
	5尺	2400	2814.5	414.5
	6尺	2400	2867	467
	9尺	2400	3026	626
1500 3000	3尺	2400	2728.5	328.5
	4尺	2400	2781.5	381.5
	5尺	2400	2834.5	434.5
	6尺	2400	2887	487
	9尺※	2400	3046	646

※3000タイプに9尺の仕様はありません。

※床納まりの床上長尺と土間納まりの長尺はH, H1に+430してください。

【出幅寸法表】

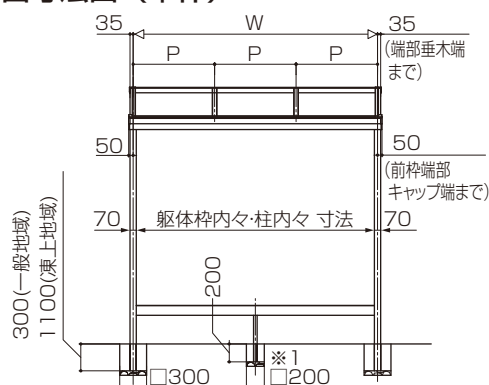
出幅	D
3尺	885
4尺	1185
5尺	1485
6尺	1785
9尺	2685

■H1寸法公式

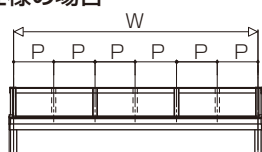
600タイプ・・・ $H1 = H + D \times \tan 10^\circ + 153$

1500・3000タイプ・・・ $H1 = H + D \times \tan 10^\circ + 173$
($\tan 10^\circ = 0.176$)

●正面寸法図（単体）



●補強垂木仕様の場合



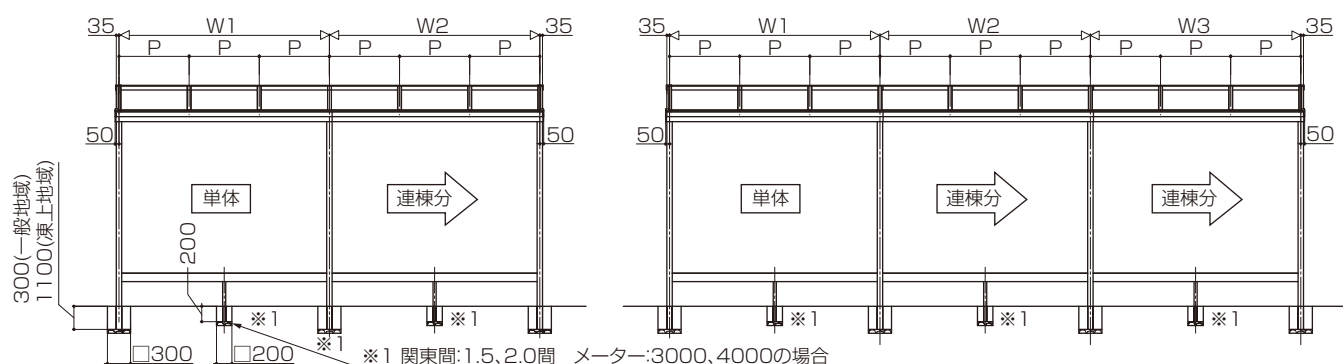
【間口寸法表】単体（関東間）

間口	W	躯体枠内々 柱内々 寸法	P（垂木ピッチ）			
			600タイプ		1500タイプ	
			3-6尺	9尺	3-6尺 補強垂木仕様	9尺
1.0間	1820	1750	910	455	455	455
1.5間	2730	2660				
2.0間	3640	3570				

【間口寸法表】単体（メーター）

間口	W	躯体枠内々 柱内々 寸法	P（垂木ピッチ）			
			600タイプ		1500タイプ	
			3-6尺	9尺	3-6尺 補強垂木仕様	9尺
2000	2000	1930	1000	500	500	500
3000	3000	2930				
4000	4000	3930				

●正面寸法図（連棟）



※連棟は外観右側接続になります。

【間口寸法表】連棟（関東間）

間口	W1	W2	W3	P（垂木ピッチ）				
				600タイプ		1500タイプ		3000タイプ
				3-6尺	9尺	3-6尺 補強垂木仕様	9尺	3-6尺 補強垂木仕様
2.5間(1.0+1.5)	1820	2730	—	910	455	455	455	455
3.0間(1.5+1.5)	2730	2730	—					
3.5間(1.5+2.0)	2730	3640	—					
4.0間(2.0+2.0)	3640	3640	—					
4.5間(1.0+1.5+2.0)	1820	2730	3640					
5.0間(2.0+1.0+2.0)	3640	1820	3640					
5.5間(2.0+1.5+2.0)	3640	2730	3640					
6.0間(2.0+2.0+2.0)	3640	3640	3640					

【間口寸法表】連棟（メーター）

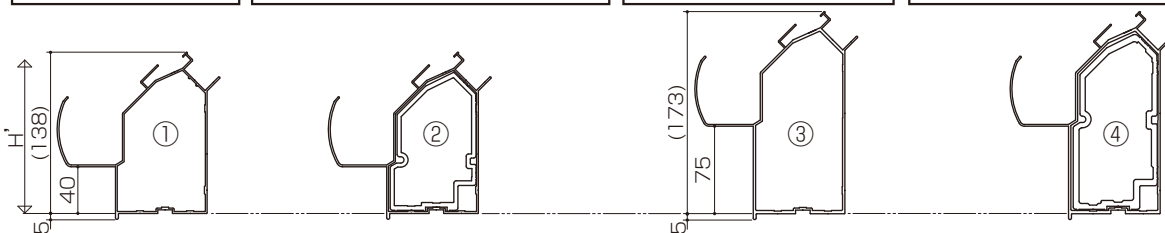
間口	W1	W2	W3	P（垂木ピッチ）			
				600タイプ		1500タイプ	
				3-6尺	9尺	3-6尺 補強垂木仕様	9尺
5000(2000+3000)	2000	3000	—	1000	500	500	500
6000(3000+3000)	3000	3000	—				
7000(3000+4000)	3000	4000	—				
8000(4000+4000)	4000	4000	—				
9000(2000+3000+4000)	2000	3000	4000				
10000(4000+2000+4000)	4000	2000	4000				
11000(4000+3000+4000)	4000	3000	4000				
12000(4000+4000+4000)	4000	4000	4000				

使い分け表

床納まり・土間納まり
単体
連棟

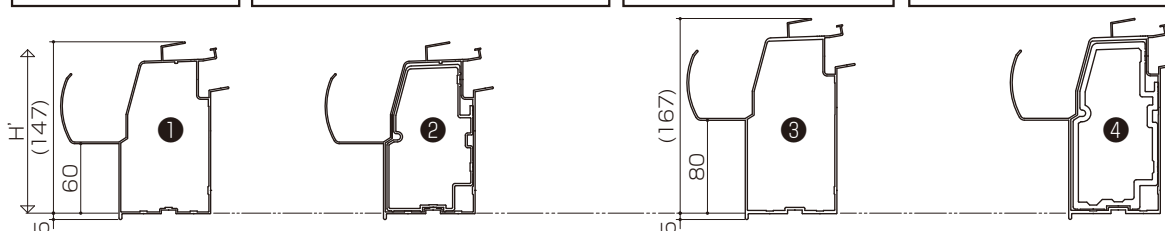
●前枠(R型屋根)

前枠R(600タイプ) 前枠R+補強スリーブ(600タイプ) 前枠R(1500・3000タイプ) 前枠R+補強スリーブ(1500・3000タイプ)



●前枠(F型屋根)

前枠F(600タイプ) 前枠F+補強スリーブ(600タイプ) 前枠F(1500・3000タイプ) 前枠F+補強スリーブ(1500・3000タイプ)

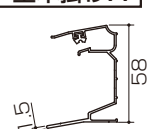


【前枠使い分け表】()はF型屋根

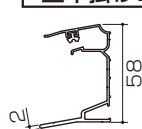
強度		600タイプ					1500タイプ					3000タイプ				
出幅(尺)		3	4	5	6	9	3	4	5	6	9	3	4	5	6	9
関東間	1.0間	①(●)					③(●)					④(●)				
	1.5間															
	2.0間															
メーター	2000	②(●)					④(●)					設定なし				
	3000															
	4000															

●垂木掛け(共通)

垂木掛けA



垂木掛けB

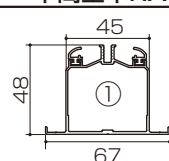


【垂木掛け使い分け表】

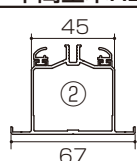
強度		600タイプ					1500タイプ					3000タイプ				
出幅(尺)		3	4	5	6	9	3	4	5	6	9	3	4	5	6	9
間束間	1.0間	垂木掛けA					垂木掛けB									
	1.5間															
	2.0間															
メーター	2000	設定なし														
	3000															
	4000															

●垂木(R型屋根)

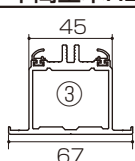
中間垂木RA



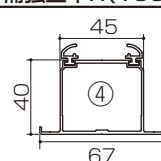
中間垂木RB



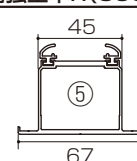
中間垂木RD



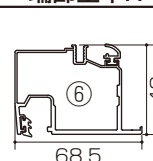
補強垂木R(1500)



補強垂木R(3000)

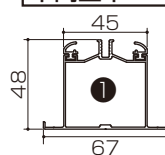


端部垂木R

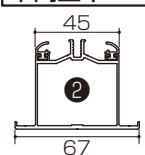


●垂木(F型屋根)

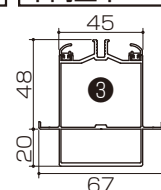
中間垂木FA



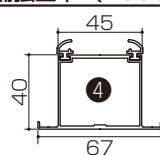
中間垂木FB



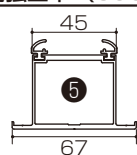
中間垂木FD



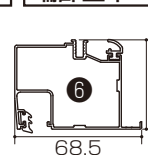
補強垂木F(1500)



補強垂木F(3000)

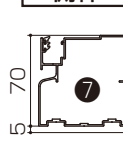


端部垂木F

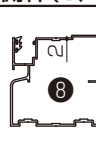


●側枠

側枠



側枠(9尺)



【垂木・側枠使い分け表】

強度	600タイプ					1500タイプ					3000タイプ					設定なし
出幅(尺)	3	4	5	6	9	3	4	5	6	9	3	4	5	6	9	
中間垂木	①(①)				②(②)	①(①)				③(③)	①(①)				②(②)	
補強垂木	—					④(④)				—	⑤(⑤)					
端部垂木	⑥(⑥)					⑥(⑥)					⑥(⑥)					
側枠	⑦				⑧	⑦				⑧	⑦					

※本表は上止め用です。下止めの場合は、出幅による使い分けはありません。

施工の流れ(目安)

※2名で施工するときの流れを例として示します。

①さん

②さん

部材の搬入

①さん

取付け位置の確認

②さん

開梱および部品の取付け

躯体への取付け

穴掘

部品の取付け

2人で前桁の取付け

2人で前枠の取付け
2人で側枠の取付け
2人で端部垂木の取付け

重い部材は
2人でしょう！

側面ランマパネルの取付け

中間垂木&野縁の取付け

根太の取付け

束の取付け

パネルの取付け

デッキボードの取付け

午後から開口部

MAN-307_201509
M960_201509A

床納まり・土間納まり
単体
連棟

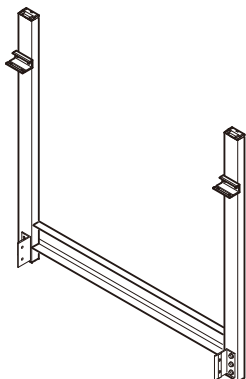
施工の流れ(単体)

【床納まり】

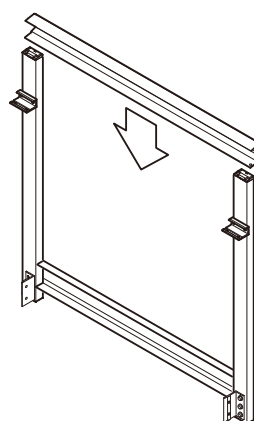


単体
連棟

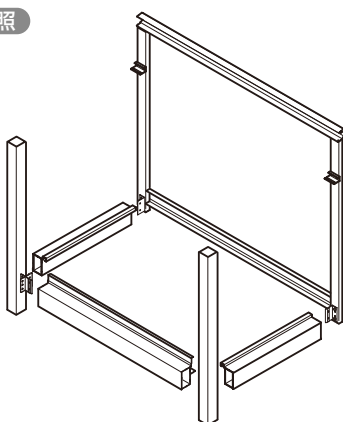
1 根太掛け・躯体枠 P.25参照



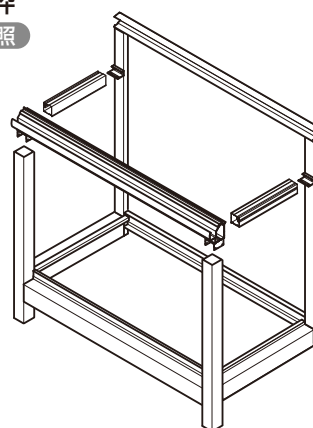
2 垂木掛け P.26参照



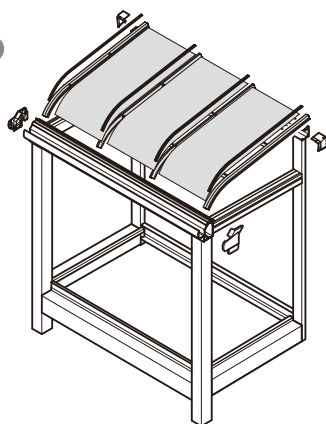
3 妻ばり・柱・前桁 P.27参照



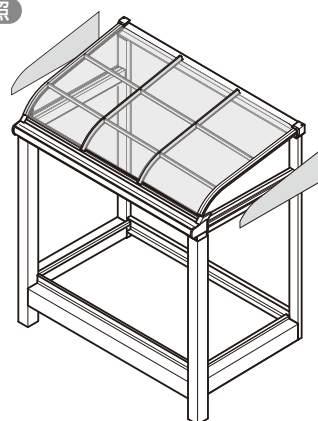
4 前枠・側枠 P.28参照



5 屋根材(端部垂木・中間垂木・野縁・パネル・垂木カバー)・キャップ P.29~参照



6 側面ランマパネル P.37~参照

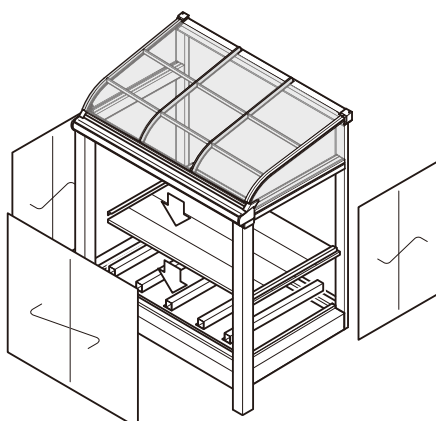


7 根太 P.40参照

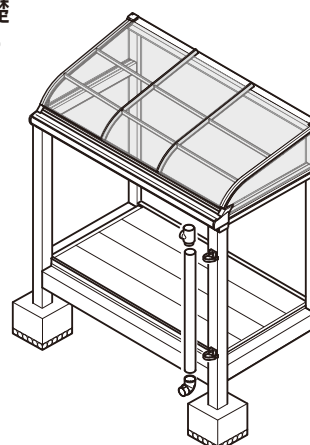
8 開口部

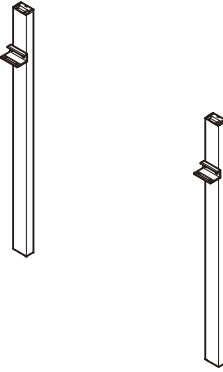
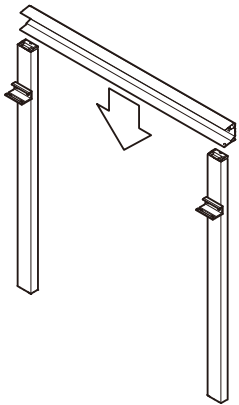
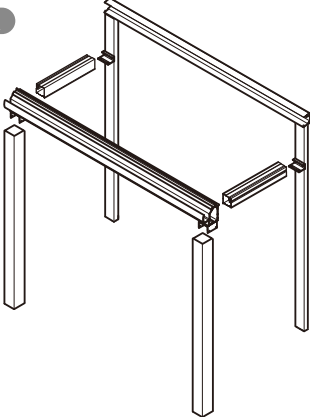
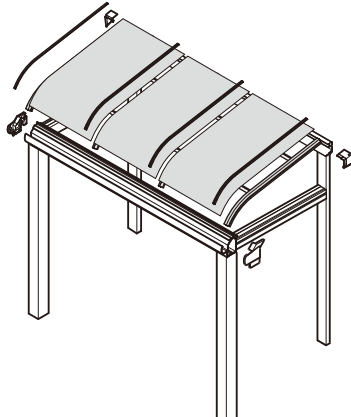
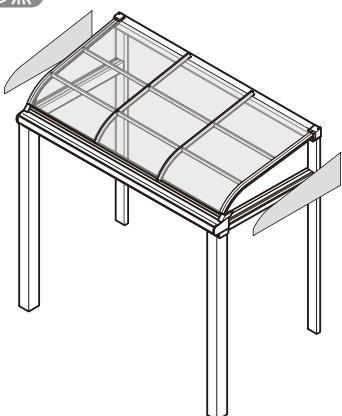
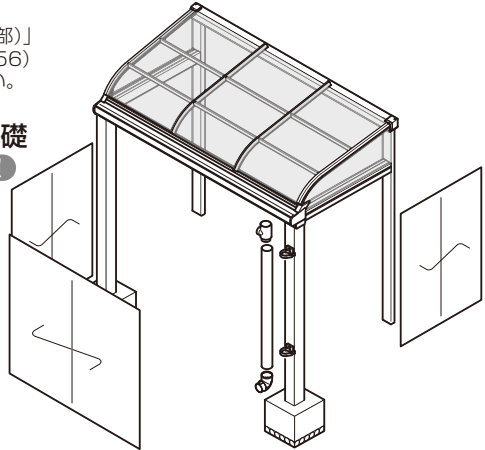
※「テラス囲い(開口部)」
(MAN-311/M956)
を参照してください。

9 デッキボード・見切り材 P.42~参照



10 雨どい・基礎 P.43参照



1 躯体枠 P.25参照 	2 垂木掛け P.26参照 
3 前枠・側枠 P.28参照 	4 屋根材(端部垂木・中間垂木・野縁・パネル・垂木カバー)・キャップ P.29～参照 
5 側面ランマパネル P.37～参照 	6 開口部 ※「テラス囲い(開口部)」 (MAN-311/M956) を参照してください。 7 雨どい・基礎 P.43参照 

構造説明図(単体)

床納まり・土間納まり

【床納まり】

●本図は代表例として、R型屋根上止めタイプを示します。

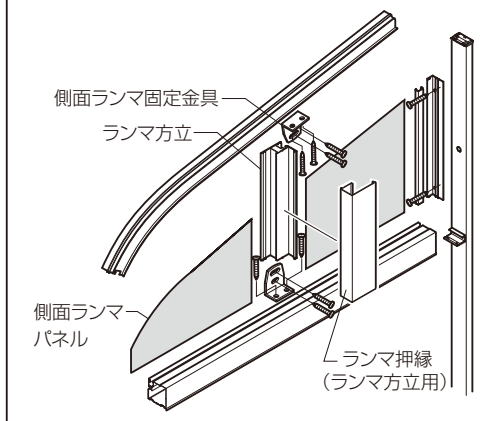
構成はF型屋根上止めタイプと同じです。

●開口部(障子など)は記載しておりません。

●オプションは含まれておりません。

※内は、ロットNo.表示位置を示します。

●9尺(または6尺より大きい場合)



ロットNo.
表示位置

ポイント

●見切り材(前桁用)が、取付いていることを確認してください。
(フローリング納まりは不要)

φ6 水抜き穴
(現場加工)

300(一般地域)
※ 1100(凍上地域)

砕石

アンカー棒

●1.5間、2.0間、3000、
4000の場合のみ

束・大引き固定金具

束

ロットNo.
表示位置

ロットNo.表示位置

端部垂木固定金具
(躯体側)

野縁

端部垂木カバー

前枠キャップ
(ランマブロック付)

後付けビード

柱取付け金具

側枠取付け金具

端部垂木固定金具
(前枠側)

前枠

前枠ビード材

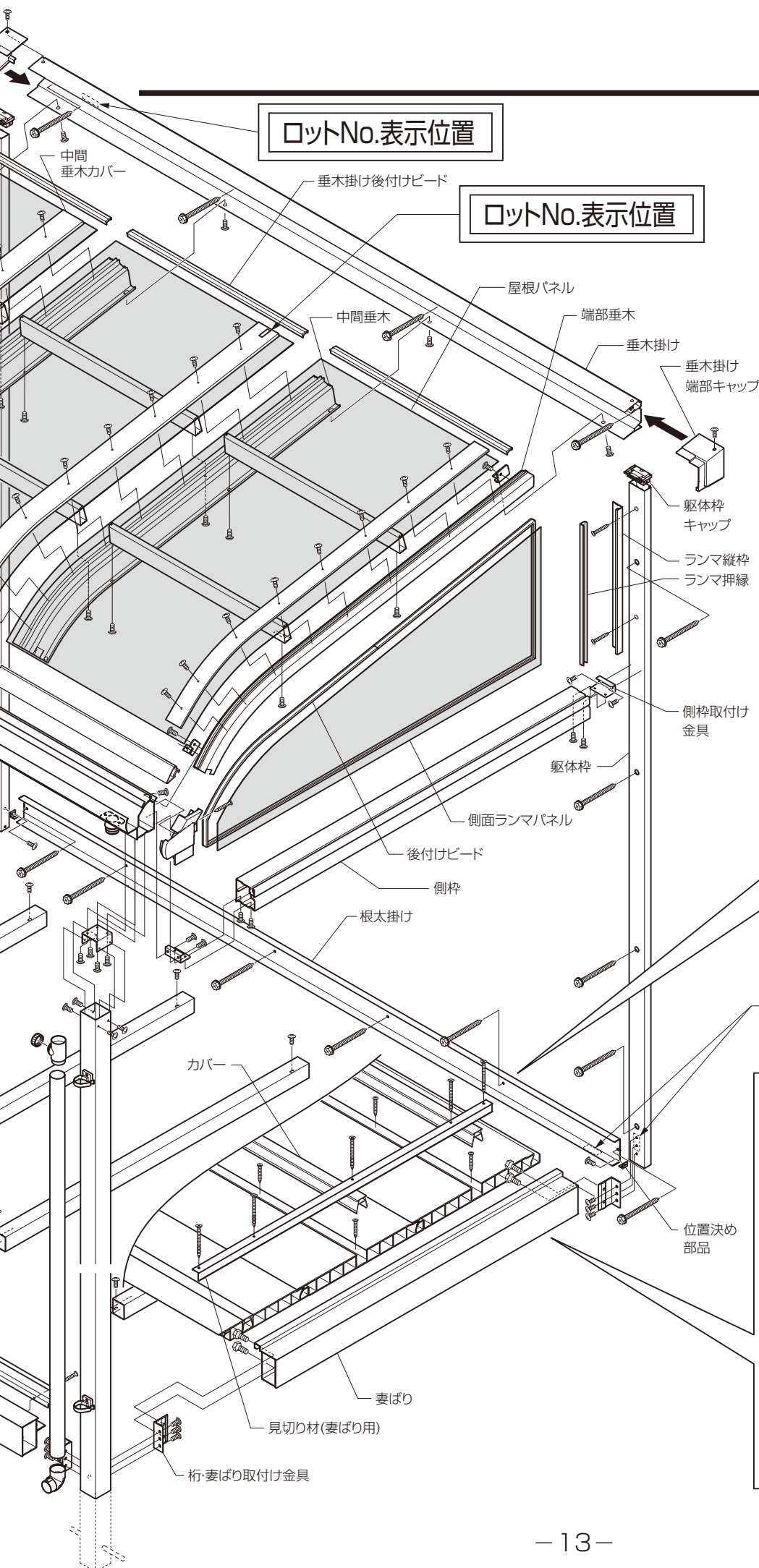
中間用
デッキ材

スターター用
デッキ材

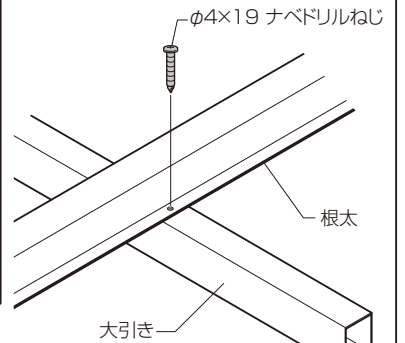
見切り材
(前桁用)

根太

前桁

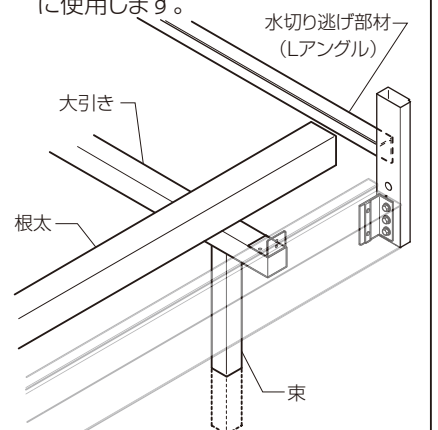


●9尺(または6尺より大きい場合)



●水切り逃げ部材を使用する場合

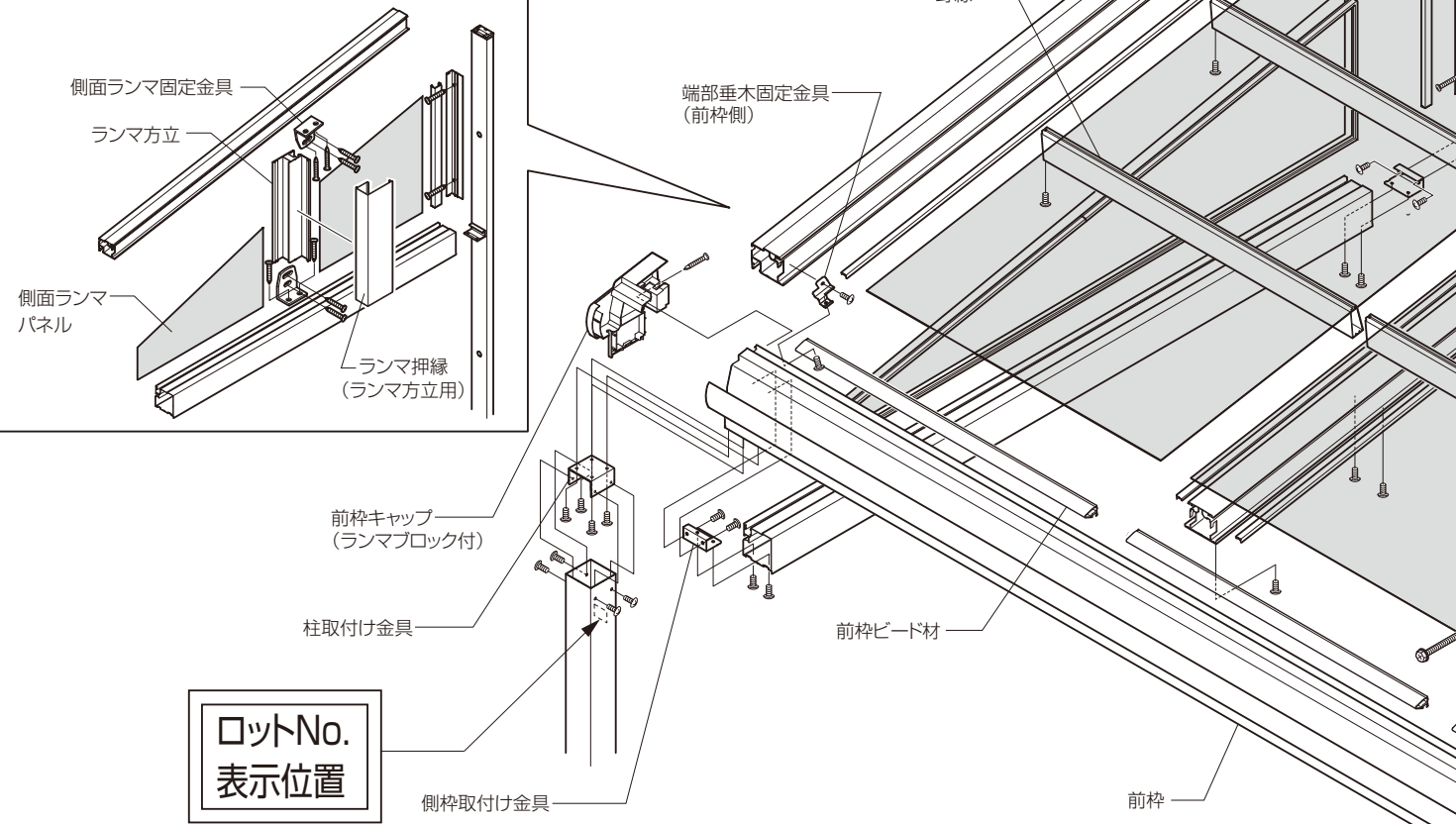
※根太掛けの取付けスペースがない場合に使用します。



【土間納まり】

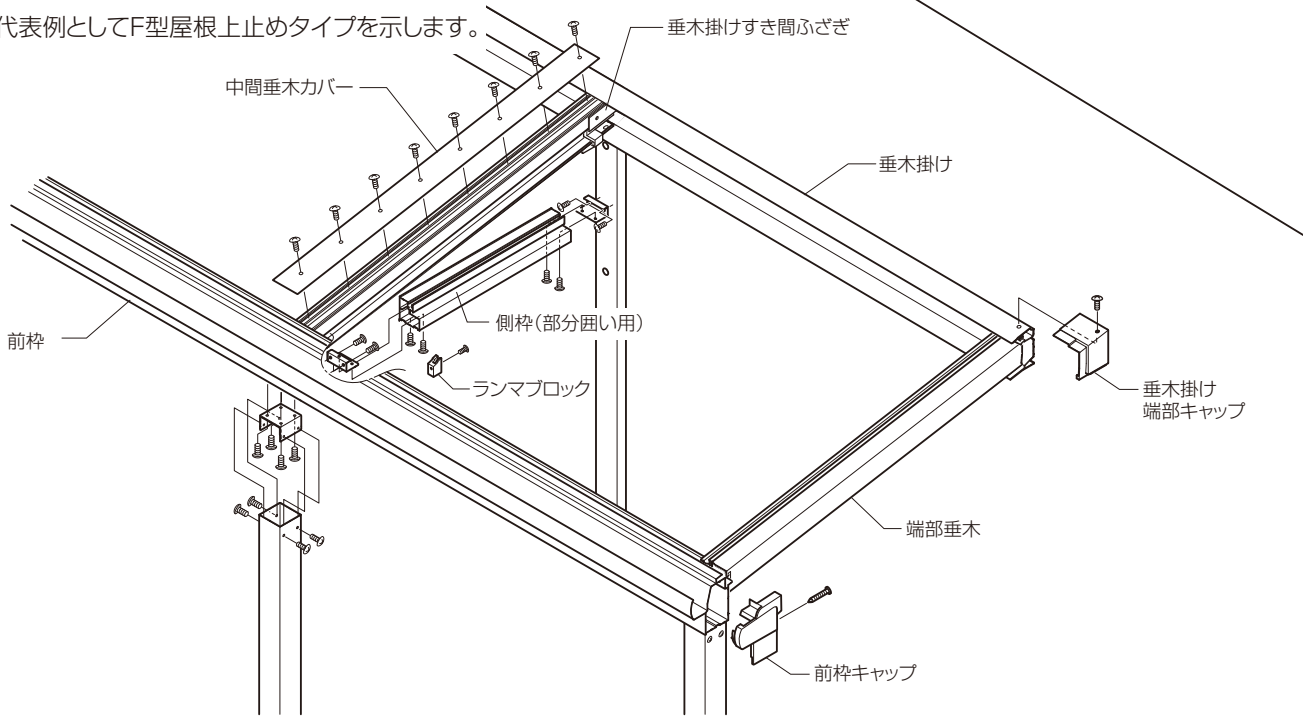
- 本図は代表例として、F型屋根下止めタイプを示します。構成はR型屋根下止めタイプと同じです。
- 開口部(障子等)は記載しておりません。
- オプションは含まれておりません。
- ※□内は、ロットNo.表示位置を示します。

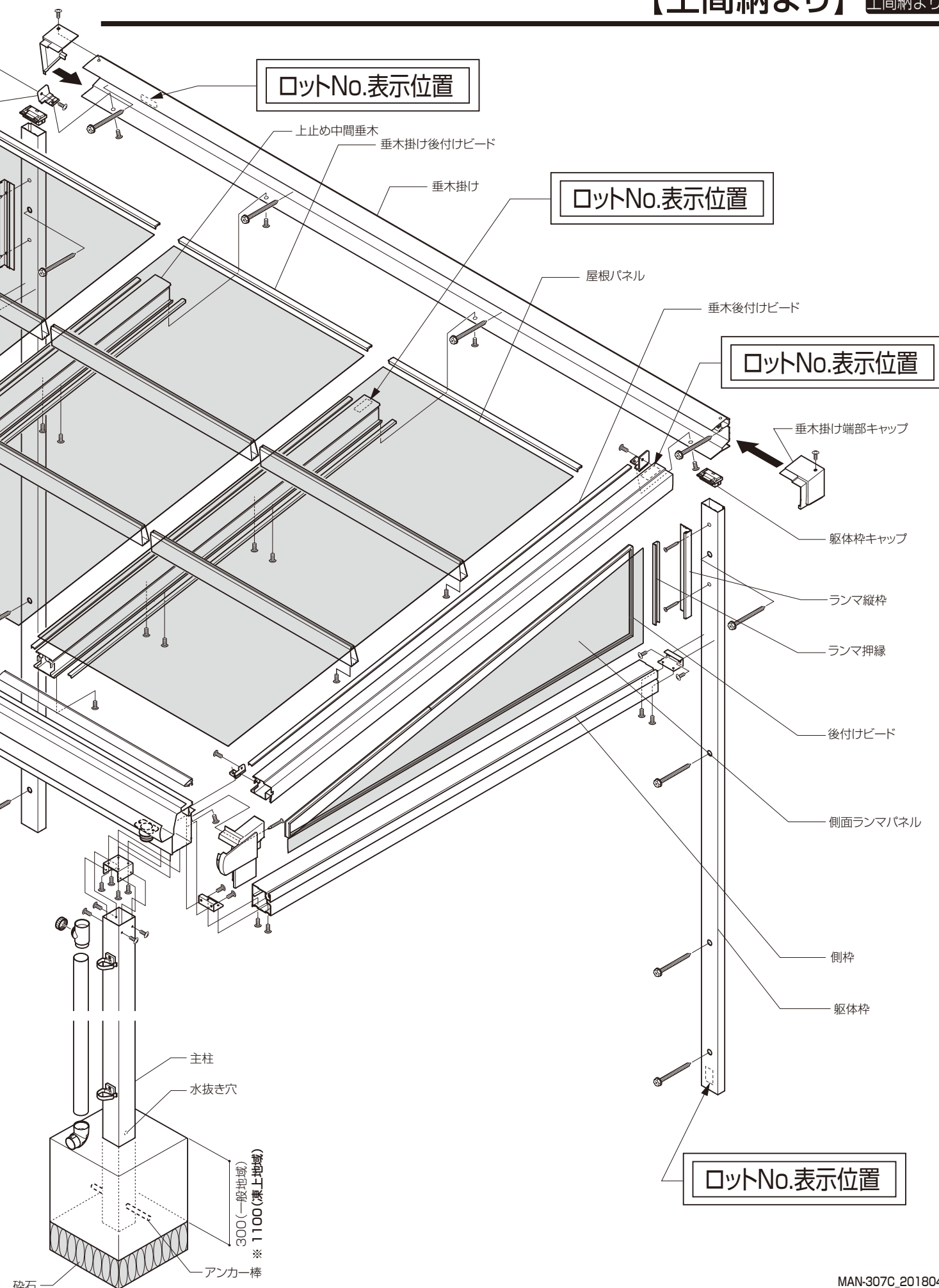
●9尺(または6尺より大きい場合)



【部分囲い納まり】 P.44~P45参照

※代表例としてF型屋根上止めタイプを示します。





■床納まり

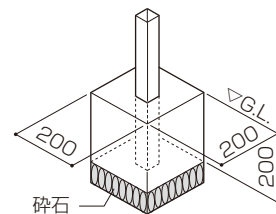
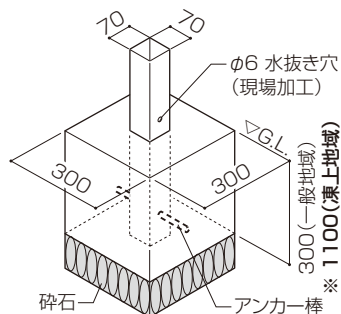
□基礎寸法

●主柱 (記号: □)

●束 (記号: ■)

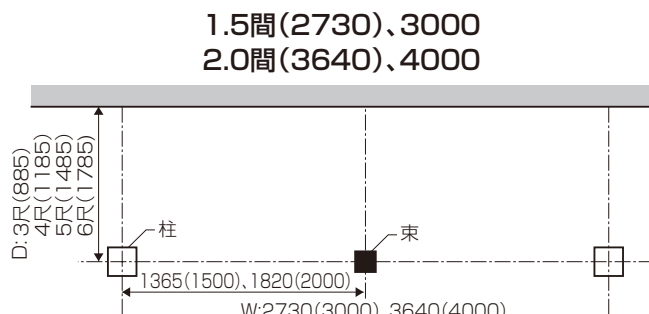
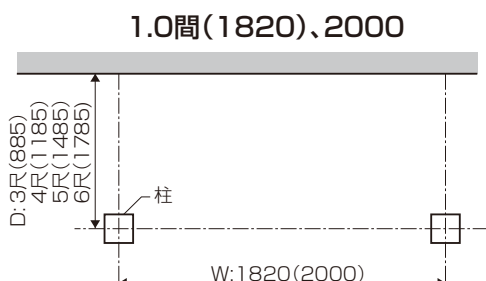
ポイント

- 柱には必ずアンカー棒を取付けてください。
- 各地域の凍土深度に合わせて埋込み深さを調整してください。(※)

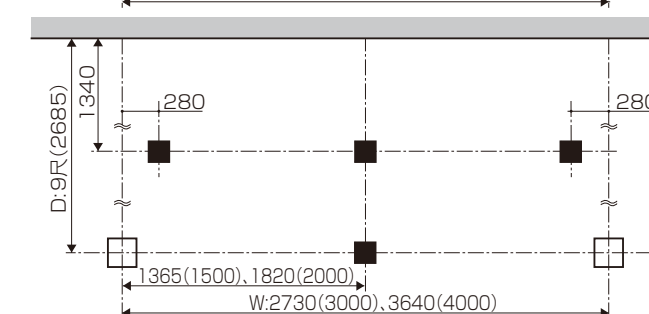
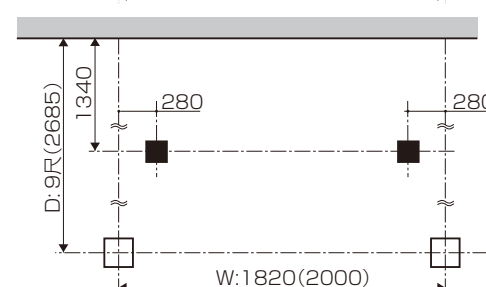


①標準納まり(根太掛け仕様)

●3~6尺



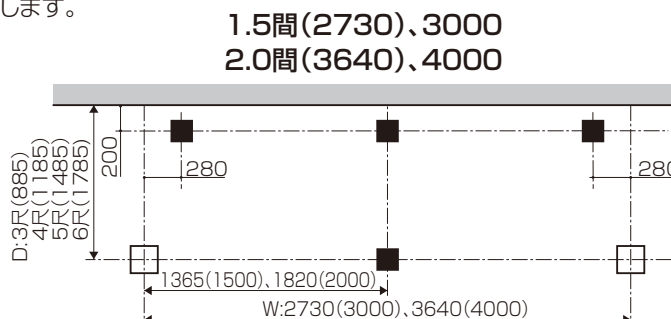
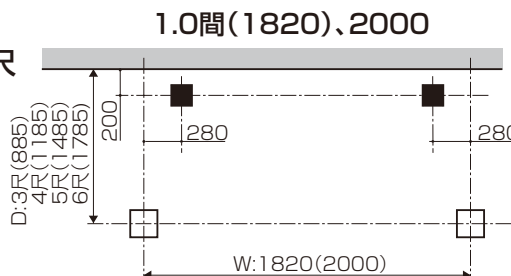
●9尺



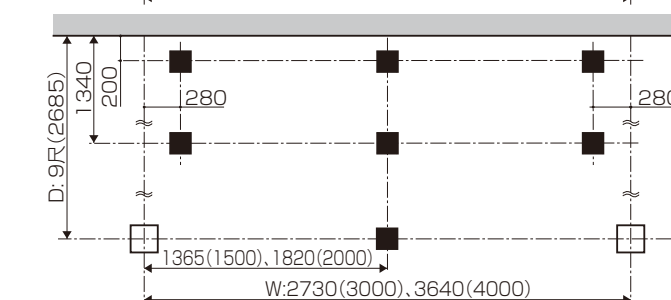
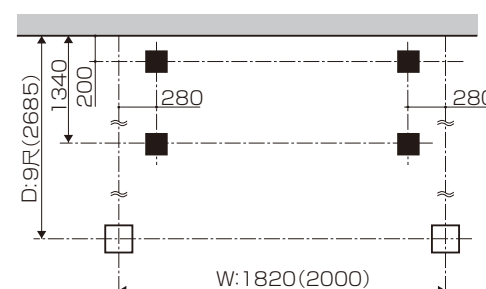
②標準納まり+水切り逃げ部材※

※水切り逃げ部材は根太掛けの取付けスペースがない場合に使用します。

●3~6尺



●9尺



■床納まり(床下メッシュパネル オプション)を取付ける場合)

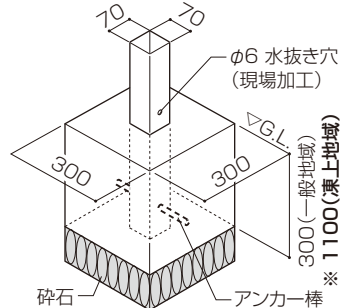
※床下メッシュパネルの取付け方法はP93～を参照してください。

□基礎寸法

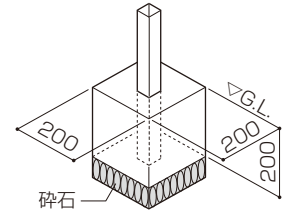
ポイント

- 柱には必ずアンカー棒を取付けてください。
- 各地域の凍土深度に合わせて埋込み深さを調整してください。(※)

●主柱 (記号: □)

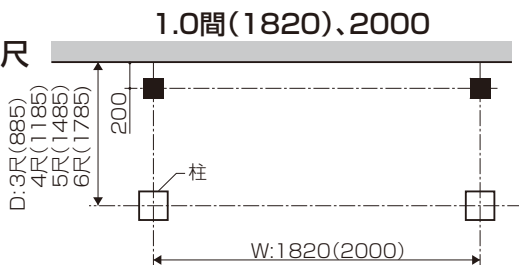


●束 (記号: ■)

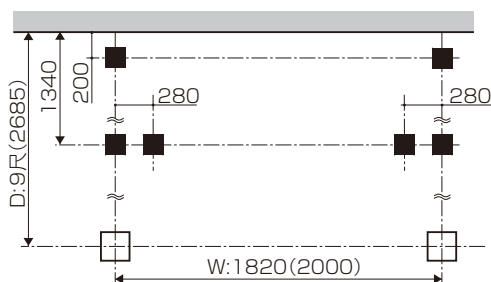


①標準納まり+床下メッシュパネル

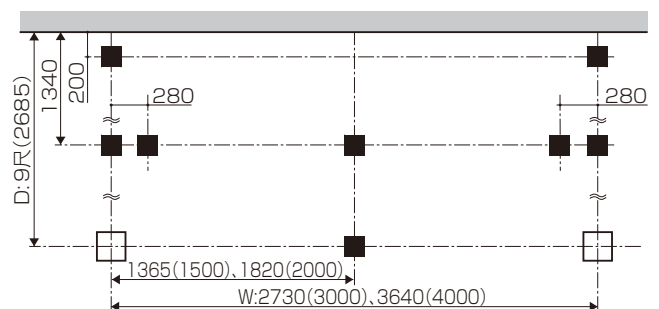
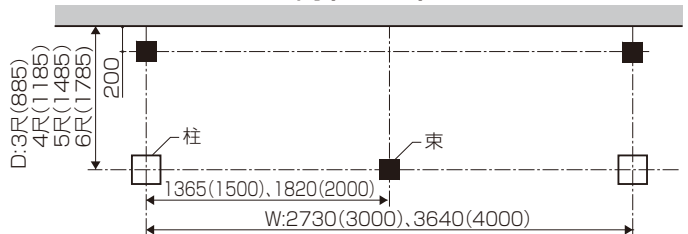
●3~6尺



●9尺



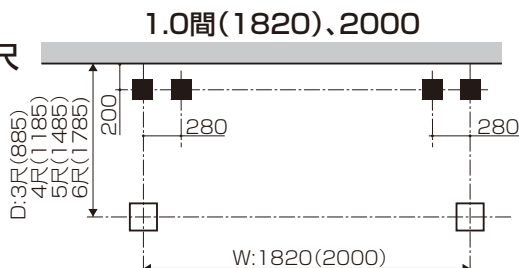
1.5間(2730)、3000
2.0間(3640)、4000



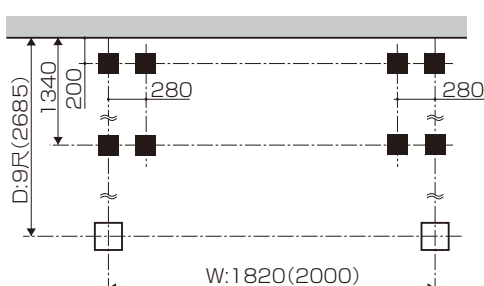
②標準納まり+床下メッシュパネル+水切り逃げ部材※

※水切り逃げ部材は根太掛けの取付けスペースがない場合に使用します。

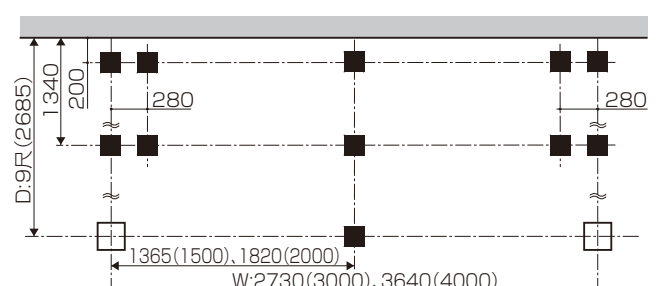
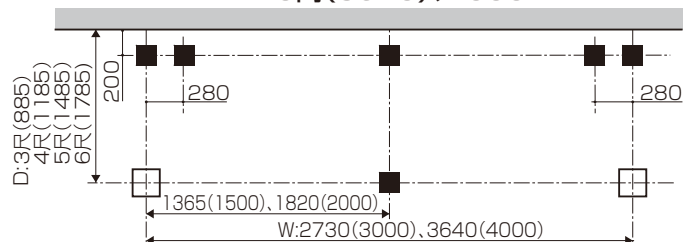
●3~6尺



●9尺



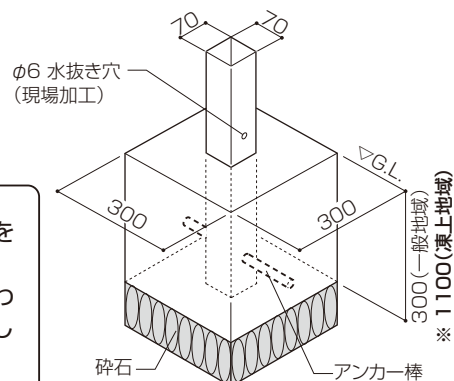
1.5間(2730)、3000
2.0間(3640)、4000



■土間納まり

□基礎寸法

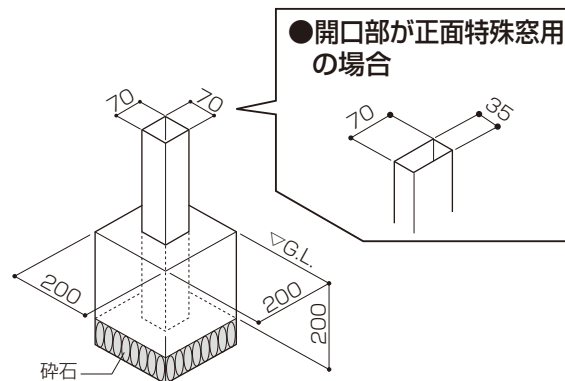
●主柱（記号: □）



ポイント

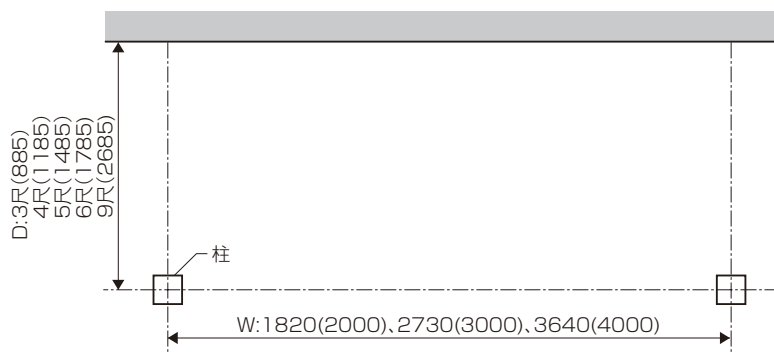
- 柱には必ずアンカー棒を取付けてください。
- 各地域の凍土深度に合わせて埋込み深さを調整してください。（※）

●方立（記号: ■）



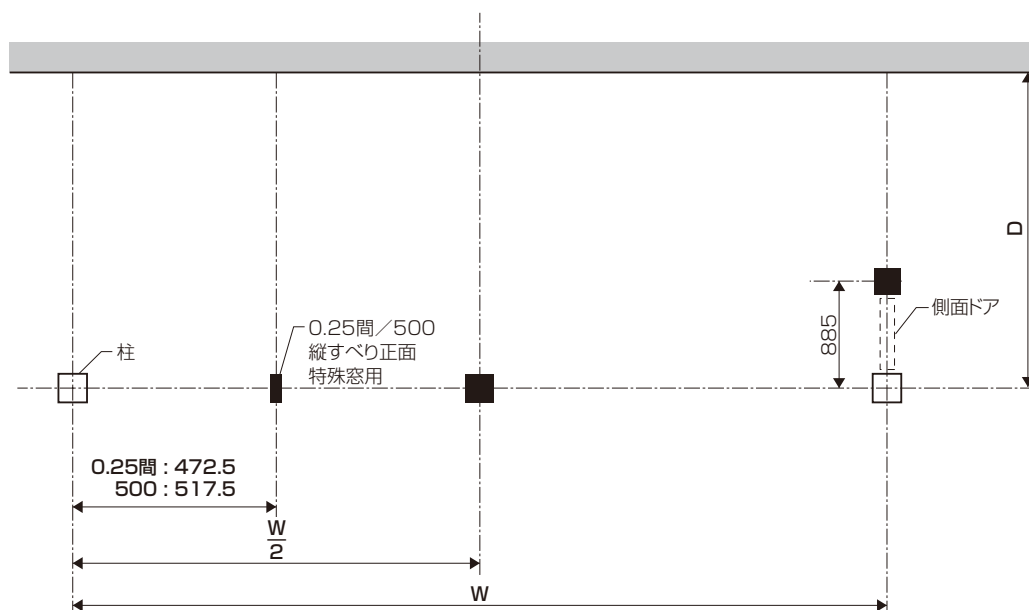
●開口部が正面特殊窓用の場合

①柱の位置出し



②方立を使用する場合（開口部を連窓する場合）

※開口部にドア・特殊窓（縦すべり出し窓・ガラスルーバー窓）が取付く場合に方立を使用します。



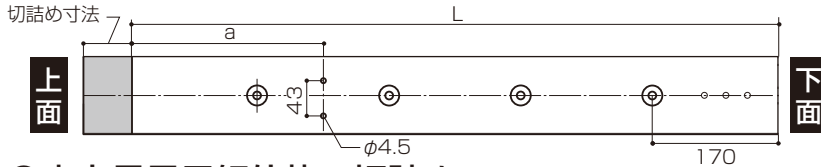
取付け前準備(単体)

■躯体枠

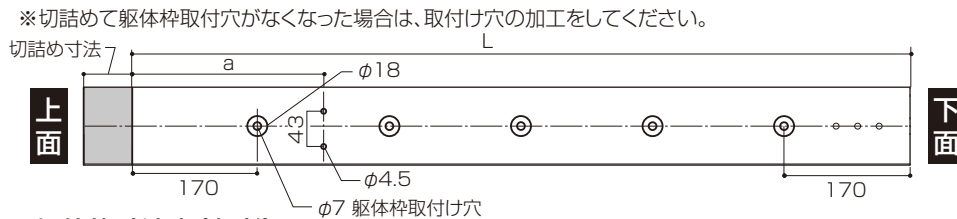


- ※標準躯体枠2本入りの場合、3尺・5尺のみ、切詰めが必要となります。(4尺、6尺、9尺は切詰めは不要です。)
- ※標準躯体枠1本入りの場合は、1500・3000タイプ6尺、9尺以外は切詰めが必要となります。
- ※床上長尺用躯体枠R型屋根1500・3000タイプ9尺用(3225)の場合は、切詰めは不要です。それ以外は切詰め寸法表にしたがって切詰めてください。

●標準躯体枠の切詰め



●床上長尺用躯体枠の切詰め



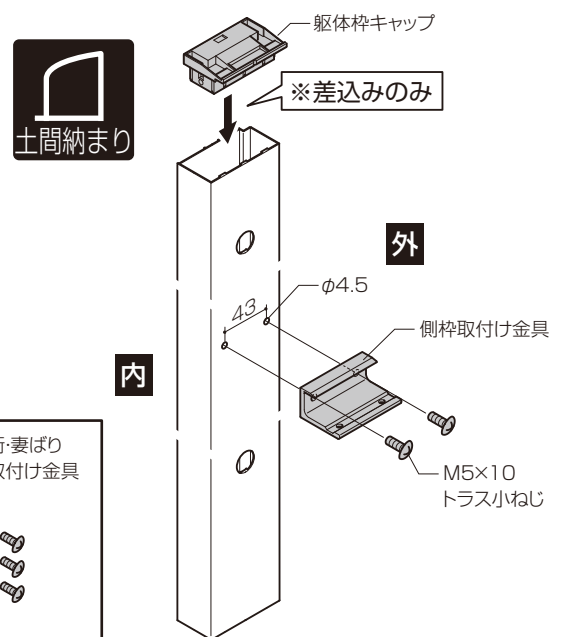
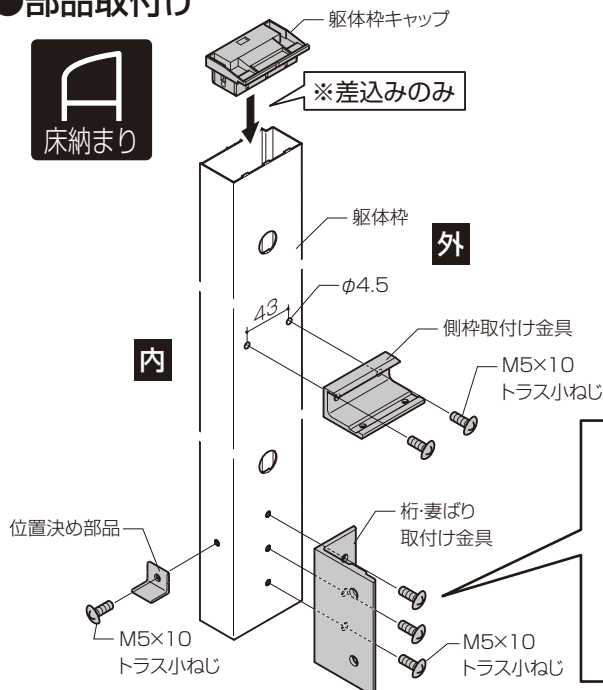
■躯体枠寸法表(参考)

(単位:mm)

標準	強度	出幅	床用				土間用			
			R型屋根		F型屋根		R型屋根		F型屋根	
			L	a	L	a	L	a	L	a
600タイプ	3R		2442.5	342.5	2321.5	221.5	2762.5	342.5	2641.5	221.5
	4R※		2495.5	395.5	2374.5	274.5	2815.5	395.5	2694.5	274.5
	5R		2548.5	448.5	2427	327	2868.5	448.5	2747	327
	6R※		2601.5	501.5	2480	380	2921.5	501.5	2800	380
	9R※		2760	660	2639	539	3080	660	2959	539
13000タイプ	3R		2477.5	377.5	2341.5	241.5	2797.5	377.5	2661.5	241.5
	4R※		2530.5	430.5	2394.5	294.5	2850.5	430.5	2714.5	294.5
	5R		2583.5	483.5	2447	347	2903.5	483.5	2767	347
	6R※		2636.5	536.5	2500	400	2956.5	536.5	2820	400
	9R※		2795	695	2659	559	3115	695	2979	559

※規格品設定サイズがあります。(切詰めがありません)

●部品取付け



■切詰め寸法表

(単位:mm)

		R型屋根形状			F型屋根形状		
		標準 (2本入り)	標準 (1本入り)	床上 長尺用	標準 (2本入り)	標準 (1本入り)	床上 長尺用
600タイプ	3R	53	194	352.5	53	178.5	473.5
	4R	—	141	299.5	—	125.5	420.5
	5R	53	88	246.5	53	73	368
	6R	—	35	193.5	—	20	315
	9R	—	35	35	—	20	156
13000タイプ	3R	53	159	317.5	53	158.5	453.5
	4R	—	106	264.5	—	105.5	400.5
	5R	53	53	211.5	53	53	348
	6R	—	—	158.5	—	—	295
	9R	—	—	—	—	—	136

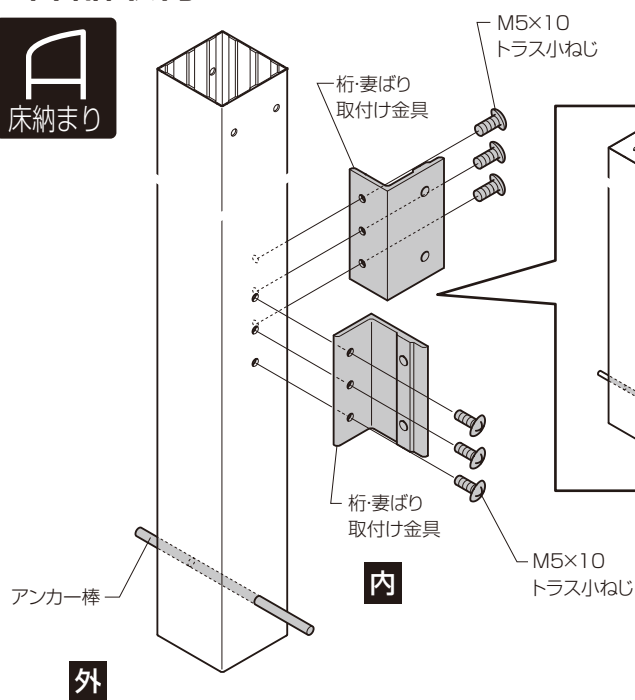
●ポイント

- バルコニー納まり、造り付け納まり、袖納まり、部分入隅納まりは、それぞれの取説を合わせてご覧ください。

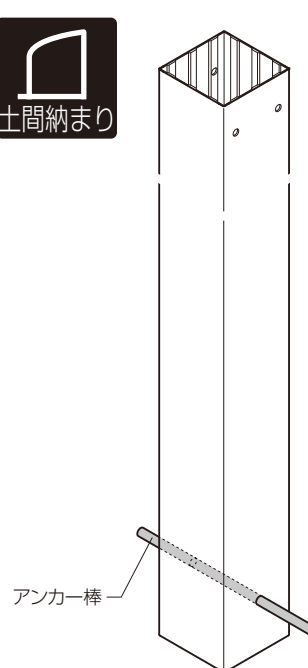
■柱の部品取付け



床納まり



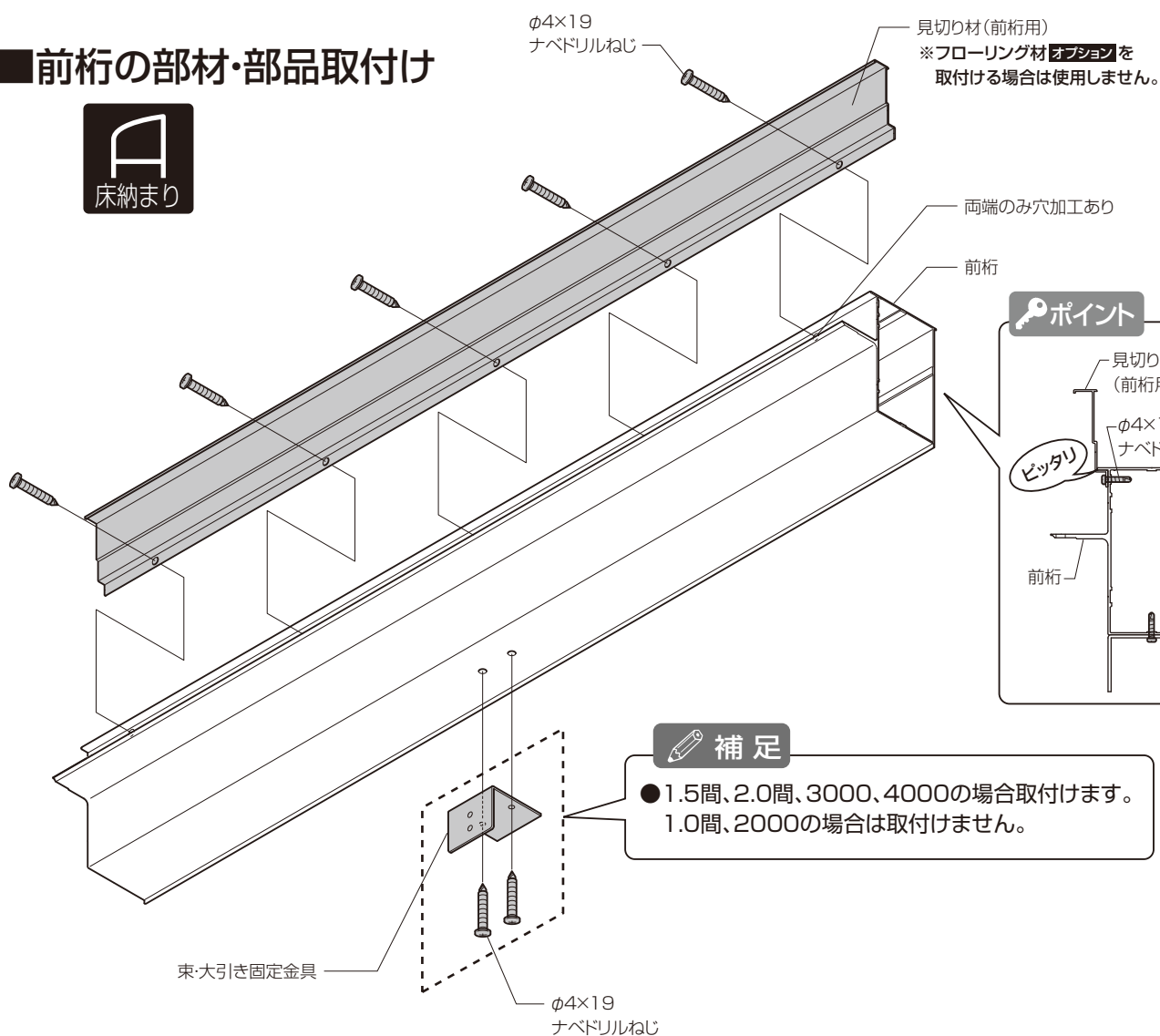
土間納まり



■前桁の部材・部品取付け



床納まり



ポイント



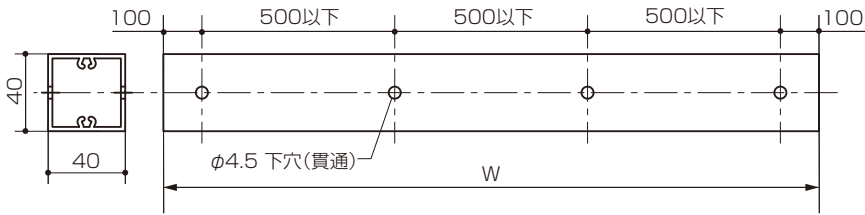
補足

- 1.5間、2.0間、3000、4000の場合取付けます。
1.0間、2000の場合は取付けません。



■前桁・妻ばり(床下メッシュパネル オプション) を取付ける場合)

●床下メッシュパネル枠(角パイプ40×40)の加工



前桁用

	W(mm)	本数
関東間	1.0間	1749
	1.5間	1307
	2.0間	1762
メーター	2000	1929
	3000	1442
	4000	1942

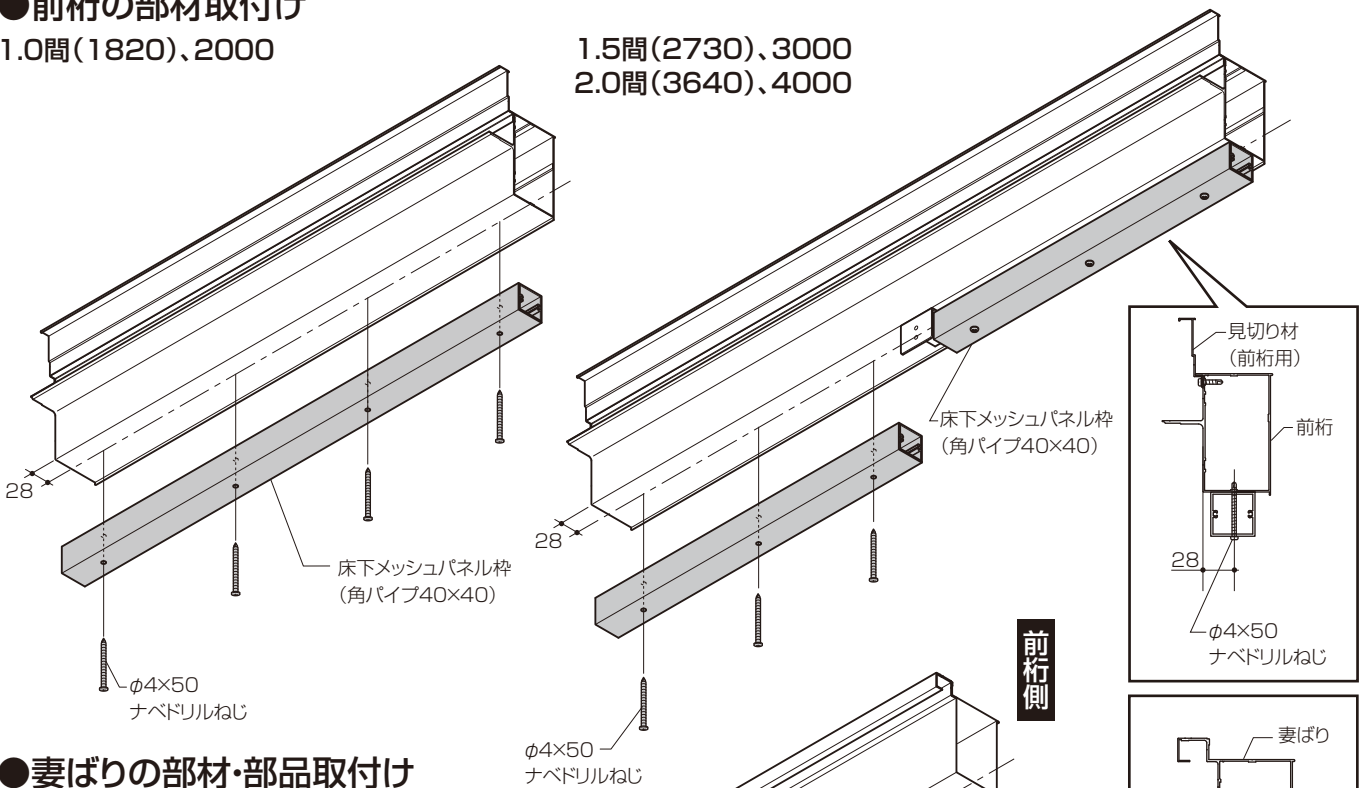
妻ばり用

	W(mm)	本数
3尺	814	2
4尺	1114	
5尺	1414	
6尺	1714	
9尺	2614	

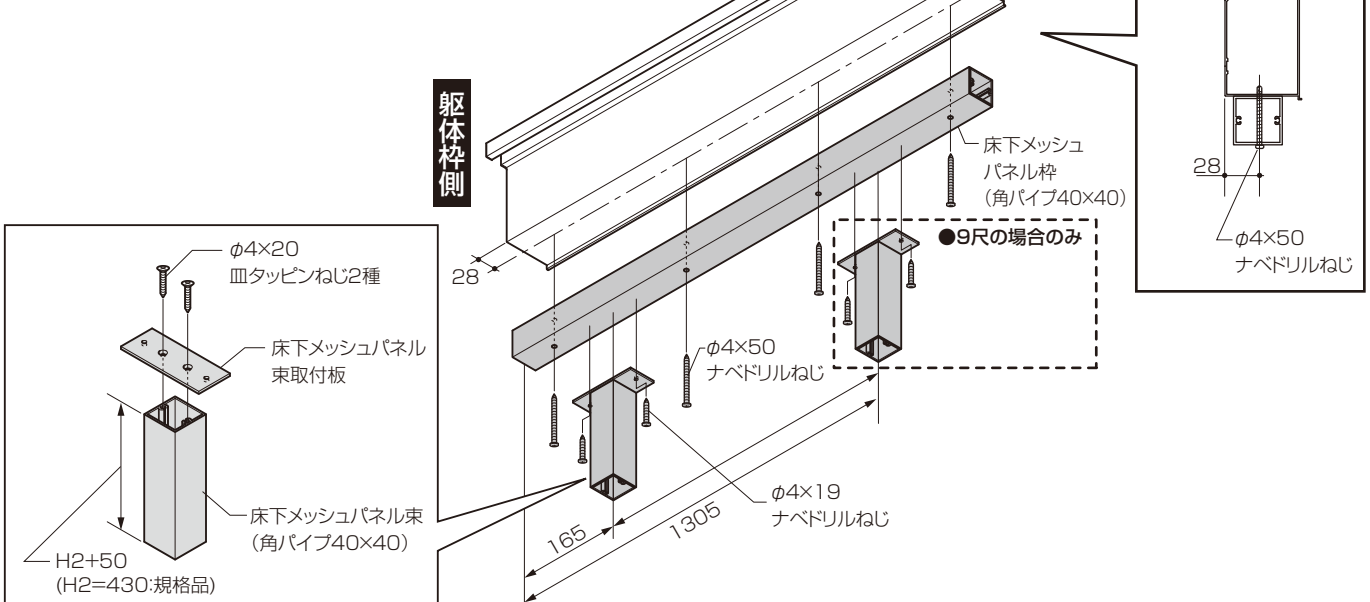
●前桁の部材取付け

1.0間(1820)、2000

1.5間(2730)、3000
2.0間(3640)、4000

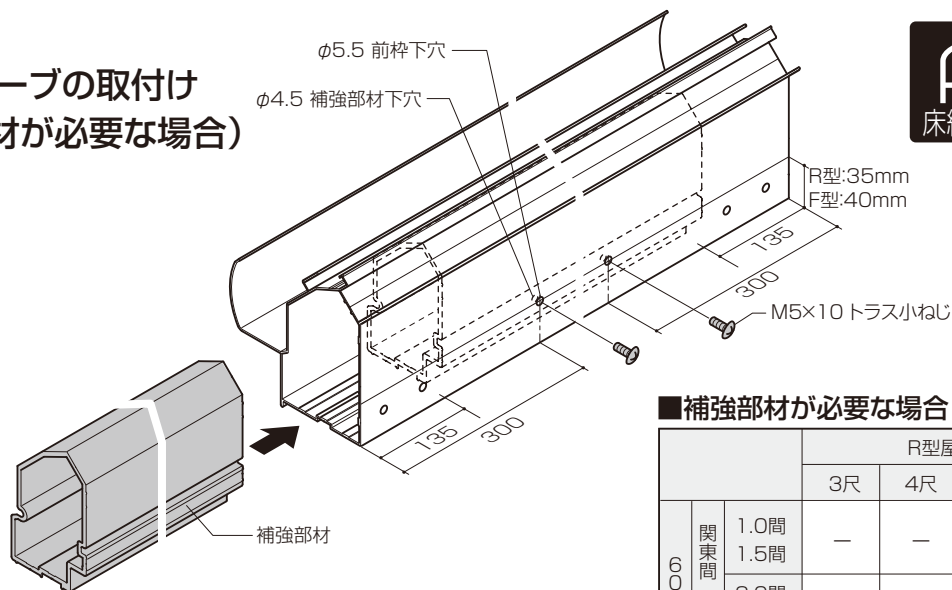


●妻ばりの部材・部品取付け



■前枠

●前枠スリーブの取付け (補強部材が必要な場合)

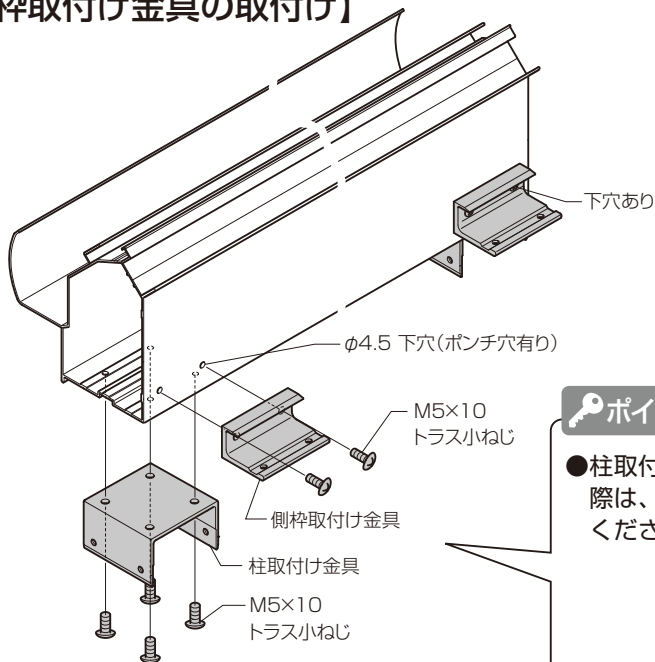


■補強部材が必要な場合

		R型屋根F型屋根共通				
		3尺	4尺	5尺	6尺	9尺
600タイプ	関東間	1.0間	—	—	—	—
		1.5間	—	—	—	—
		2.0間	—	—	—	○
	メーター	2000	—	—	—	—
		3000	—	—	—	—
1500タイプ	関東間	1.0間	—	—	—	—
		1.5間	—	—	—	—
		2.0間	—	—	—	○
	メーター	2000	—	—	—	—
		3000	—	—	—	—
3000タイプ	関東間	1.0間	—	—	—	設定なし
		1.5間	—	—	—	
		2.0間	○	○	○	

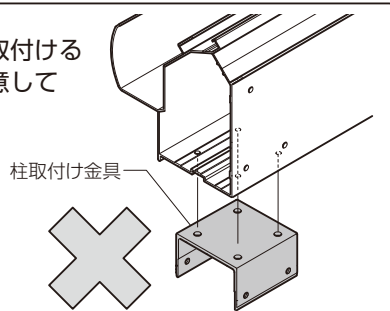
●部品の取付け

【柱・側枠取付け金具の取付け】



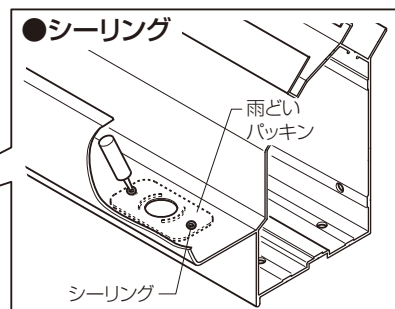
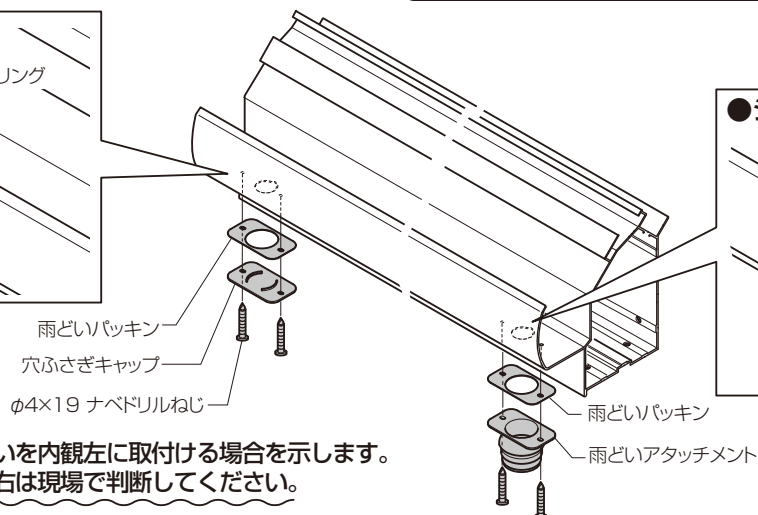
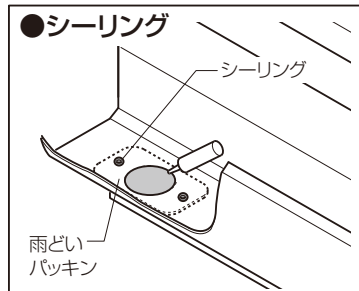
ポイント

●柱取付け金具を取付ける際は、向きに注意してください。



【雨どい部品の取付け】

●シーリング



※図は、雨どいを内観左に取付ける場合を示します。
取付けの左右は現場で判断してください。

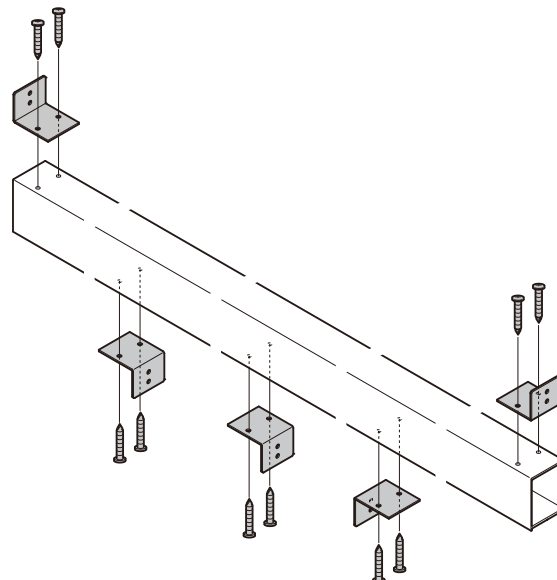
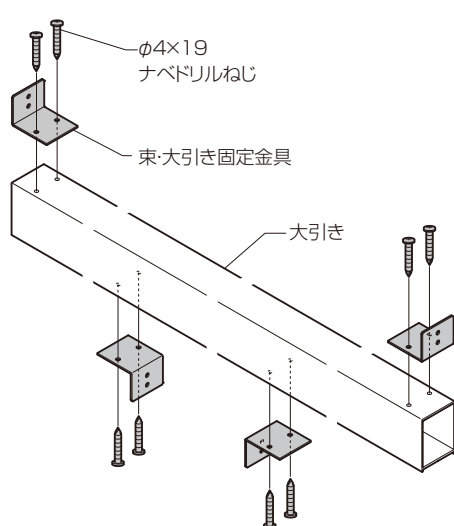
■大引き(9尺(または6尺より大きい場合)・水切り逃げ部材※を使用する場合)

※水切り逃げ部材は根太掛けの取付けスペースがない場合に使用します。

●部品取付け

1.0間(1820)、2000

1.5間(2730)、3000
2.0間(3640)、4000



床納まり・土間納まり
単体
連棟

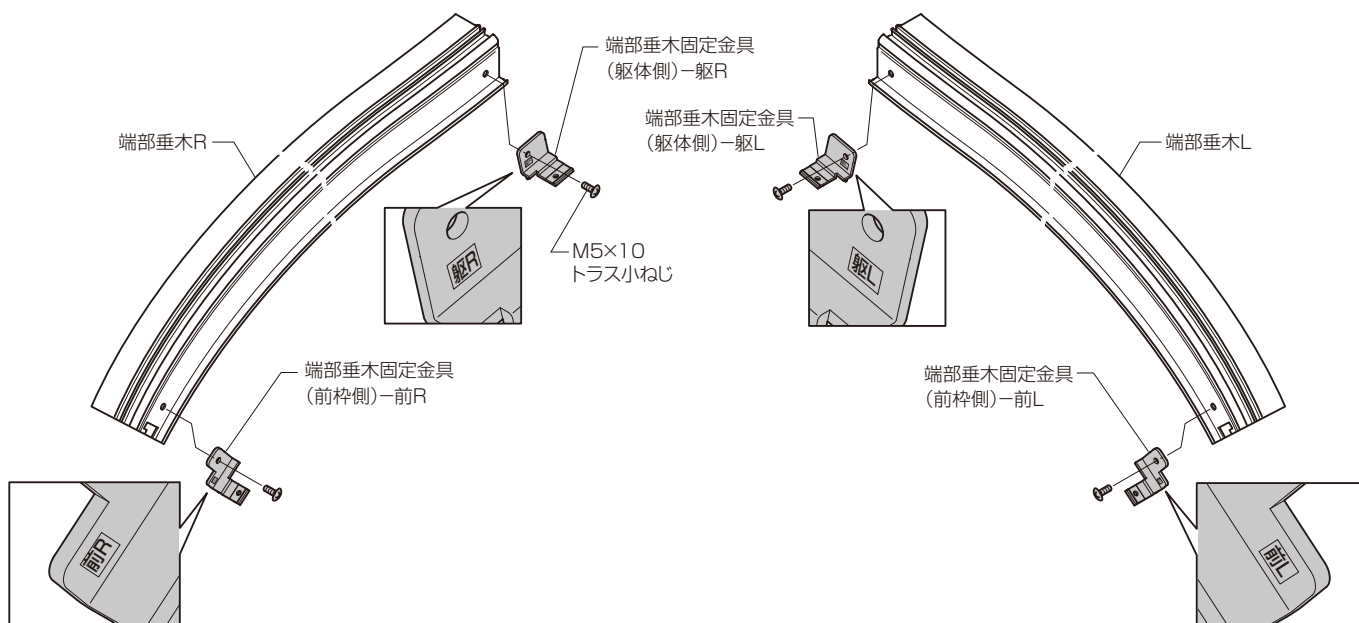
■端部垂木

●部品取付け

※図はR型屋根上止めを示します。下止めも同様に部品を取付けてください。

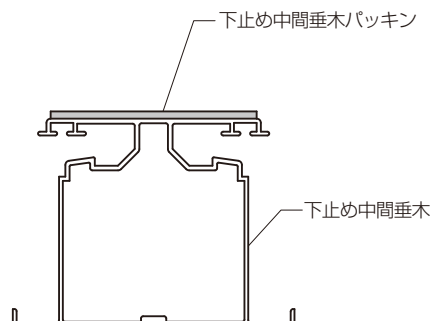
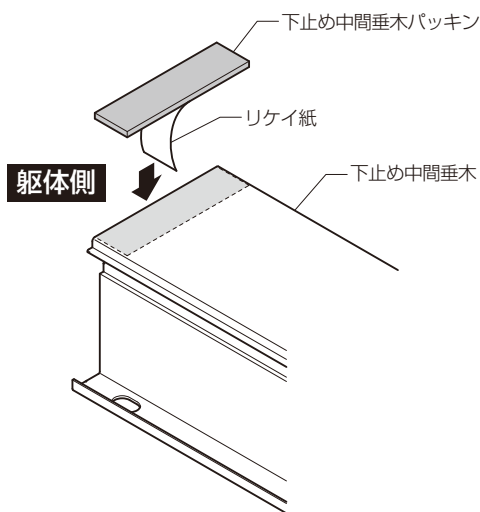
※F型屋根の場合も同様に部品を取付けてください。

※L/Rは内観表示です。



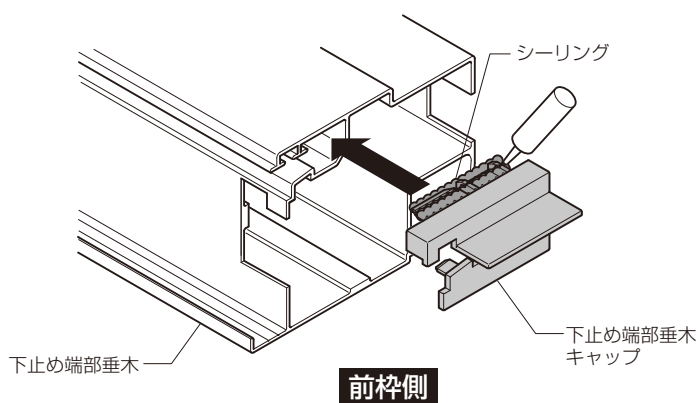
【下止め中間垂木パッキンの取付け】

・下止め中間垂木の躯体側端部に、下止め中間垂木パッキンを張り付けてください。



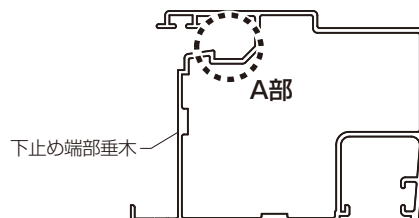
【下止め端部垂木キャップの取付け】

・下止め端部垂木の前枠側端部に、下止め端部垂木キャップを取付けてください。



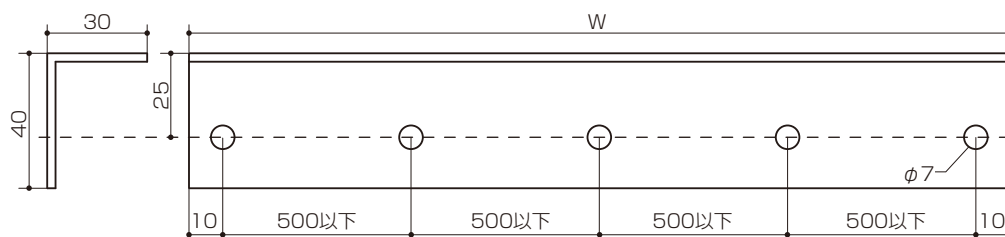
ポイント

●取付けの際に下図A部をシーリングでふさがないようにしてください。



■Lアングルの加工（水切り逃げ部材※を使用する場合）

※水切り逃げ部材は根太掛けの取付けスペースがない場合に使用し、サッシのない部分に取り付けます。



※参考

		W(mm)
関東間	1.0間	1750
	1.5間	2660
	2.0間	3570
メーター	2000	1930
	3000	2930
	4000	3930

取付け(単体)

※本説明書はR型屋根を基本とした説明になっています。
特に注記がない場合は、F型屋根も同様の取付け方法となります。

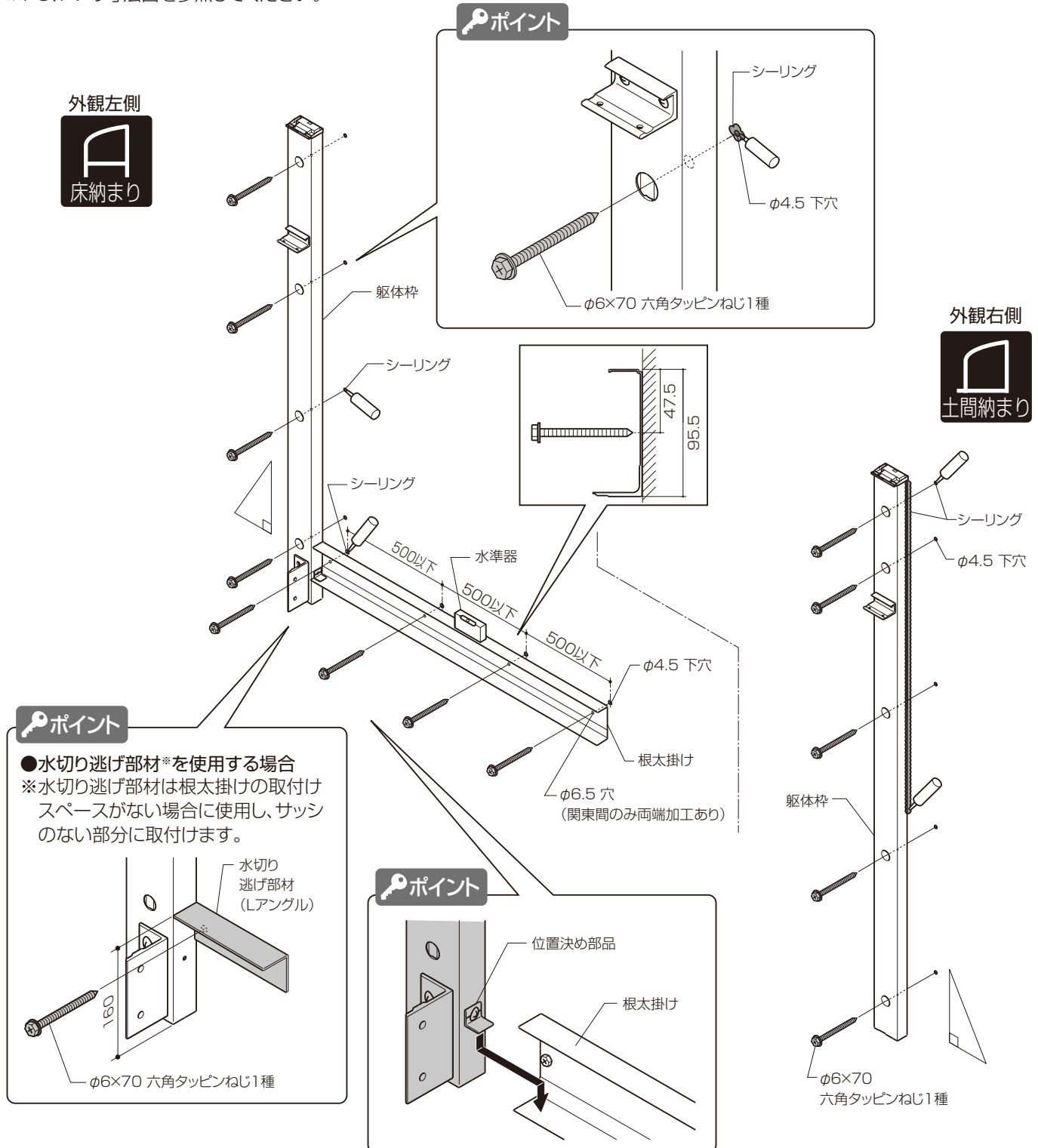
1 根太掛け・躯体枠の取付け

※根太掛けが母屋のサッシ下枠と干渉しないように取付けてください。
※根太掛けが取付けられない場合は、水切り逃げ部材をご使用ください。

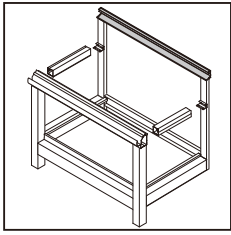
●床納まり・土間納まりの位置出し

※P6、P7の寸法図を参照してください。

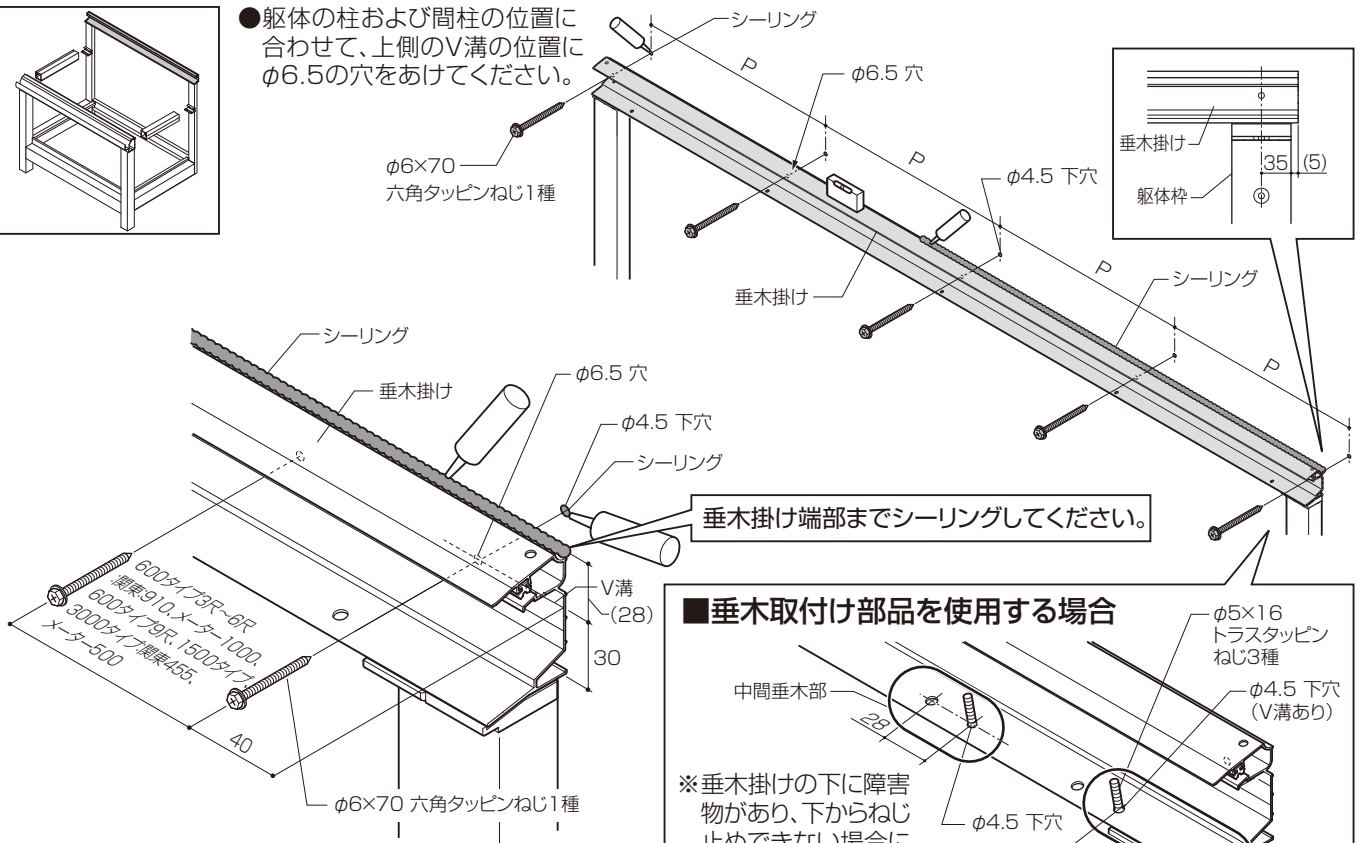
床納まり・土間納まり
単体
連棟



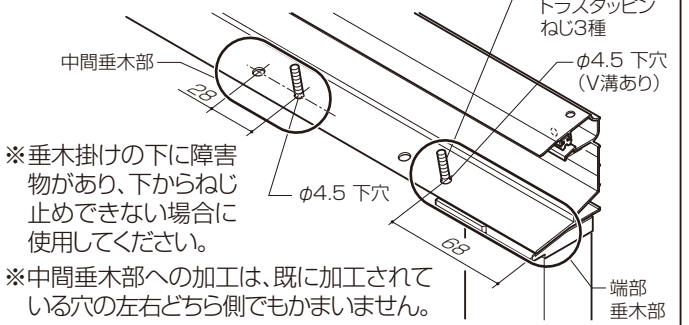
2 垂木掛けの取付け



- 躯体の柱および間柱の位置に合わせて、上側のV溝の位置にφ6.5の穴をあけてください。

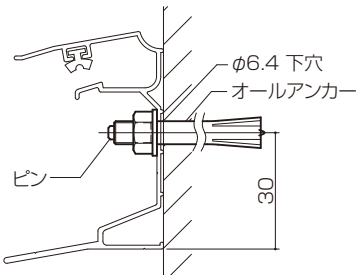


■ 垂木取付け部品を使用する場合



【RC構造の場合】

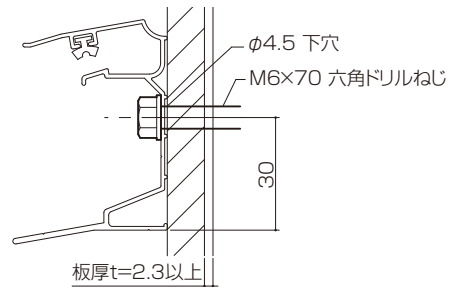
- φ6.4mmの下穴をあけ、切粉を除去し、取付けてください。



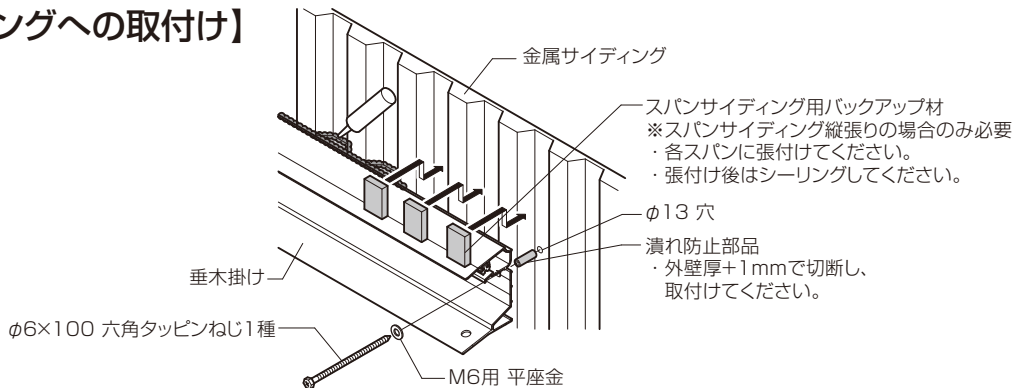
- ※ 同梱の袋ナットを使用する場合、埋め込み深さを調整し、ピンを切断して取付けてください。

【軽量鉄骨構造の場合】

- 鉄骨の板厚が2.3mm以上あることを確認し、取付けてください。
- 締付けの際、インパクトドライバーを使用しないでください。

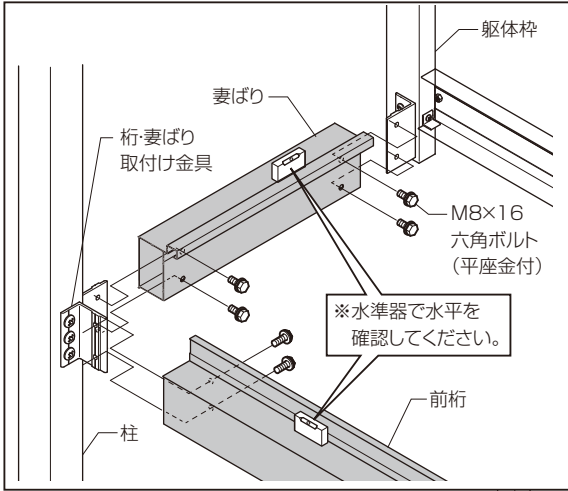


【金属サイディングへの取付け】

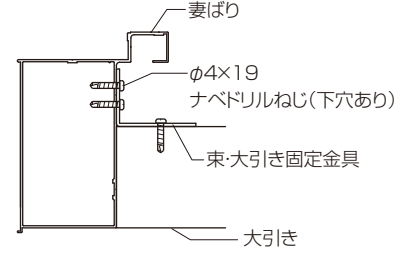


- ※ 固定ねじの締込み過ぎにより、金属サイディングが潰れないようご注意ください。

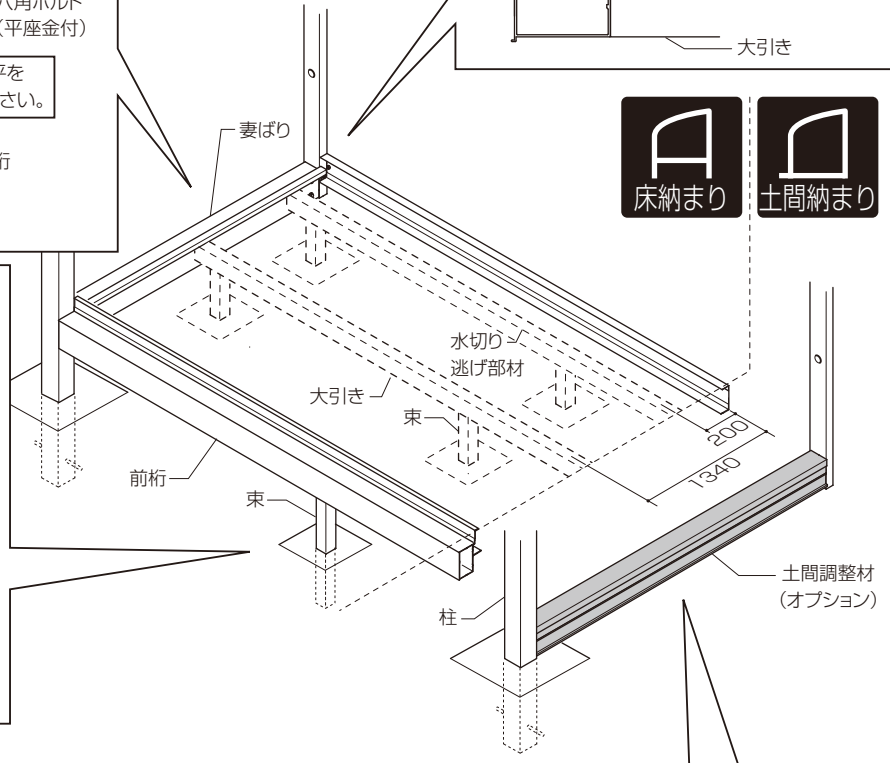
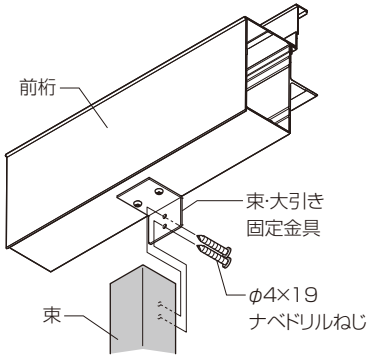
3 妻ばり・柱・前桁の取付け



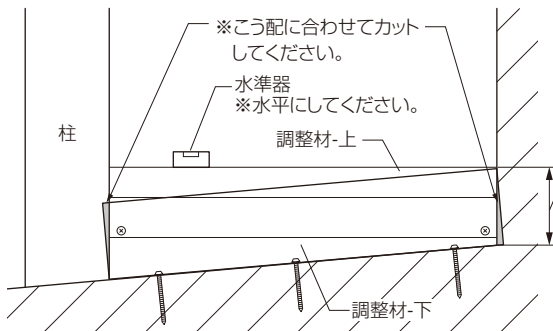
●9尺(または6尺より大きい場合)・水切り逃げ部材を使用する場合



●1.5間、2.0間
3000、4000の場合のみ

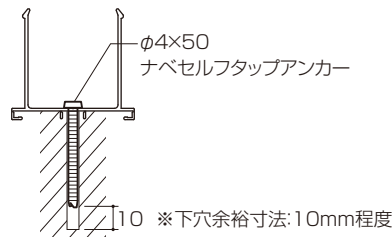
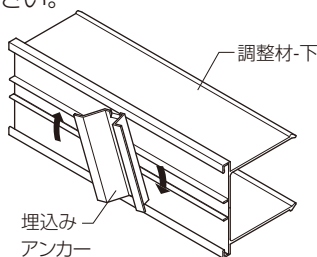


●土間調整材の取付け オプション



■埋込みアンカーを固定する場合

●埋込みアンカーを調整材-下に回転させながら取付けてください。
※取付けピッチ≦500mm以下
※開口部が納まらなくなるおそれがありますので水平に取付けてください。



調整材対応範囲: 3~6尺用: 65~100
9尺用: 85~128

φ4.5 貫通穴 (現場加工)

500mm以下

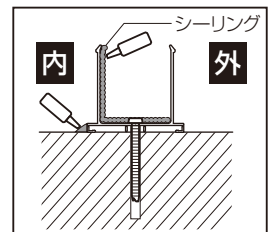
φ4×50 ナベセルフタップアンカー

φ4×19 ナベドリルねじ

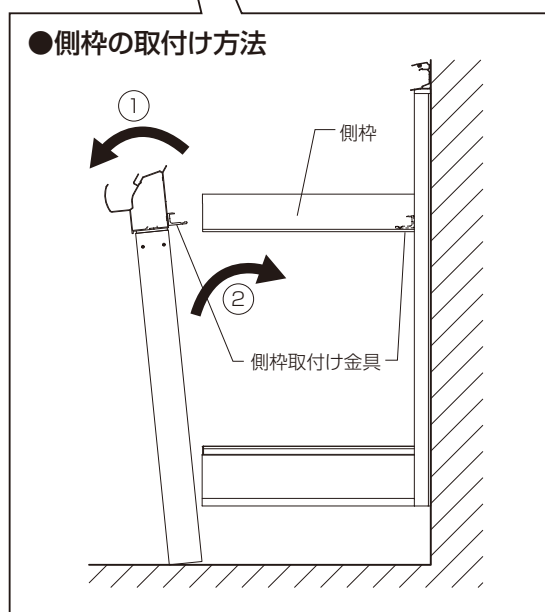
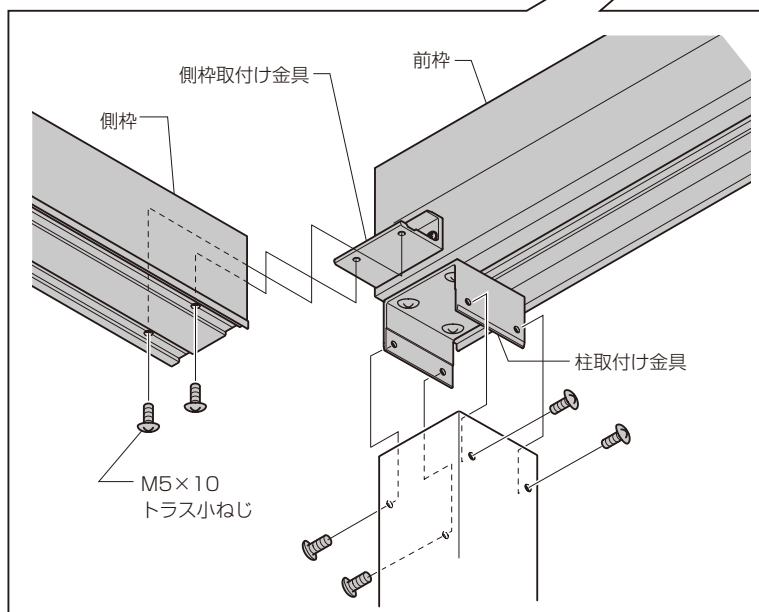
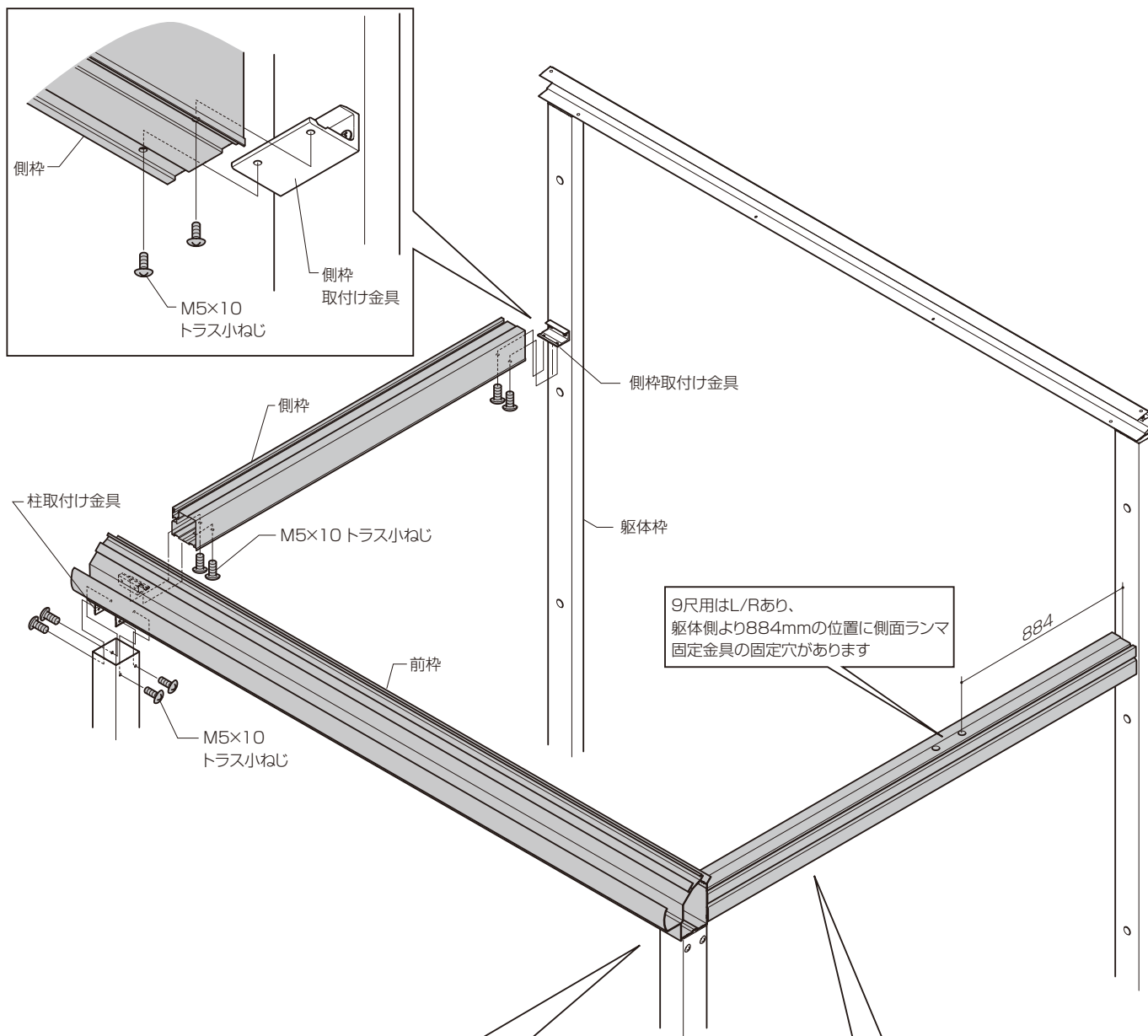
調整材-上

V溝

調整材-下



4 前枠・側枠の取付け



5-1 屋根まわりの取付け

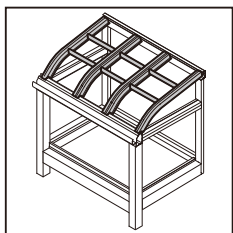
※この頁より **上止め** の取付け説明となります。



P.32

【下止め】はP.32を参照してください。

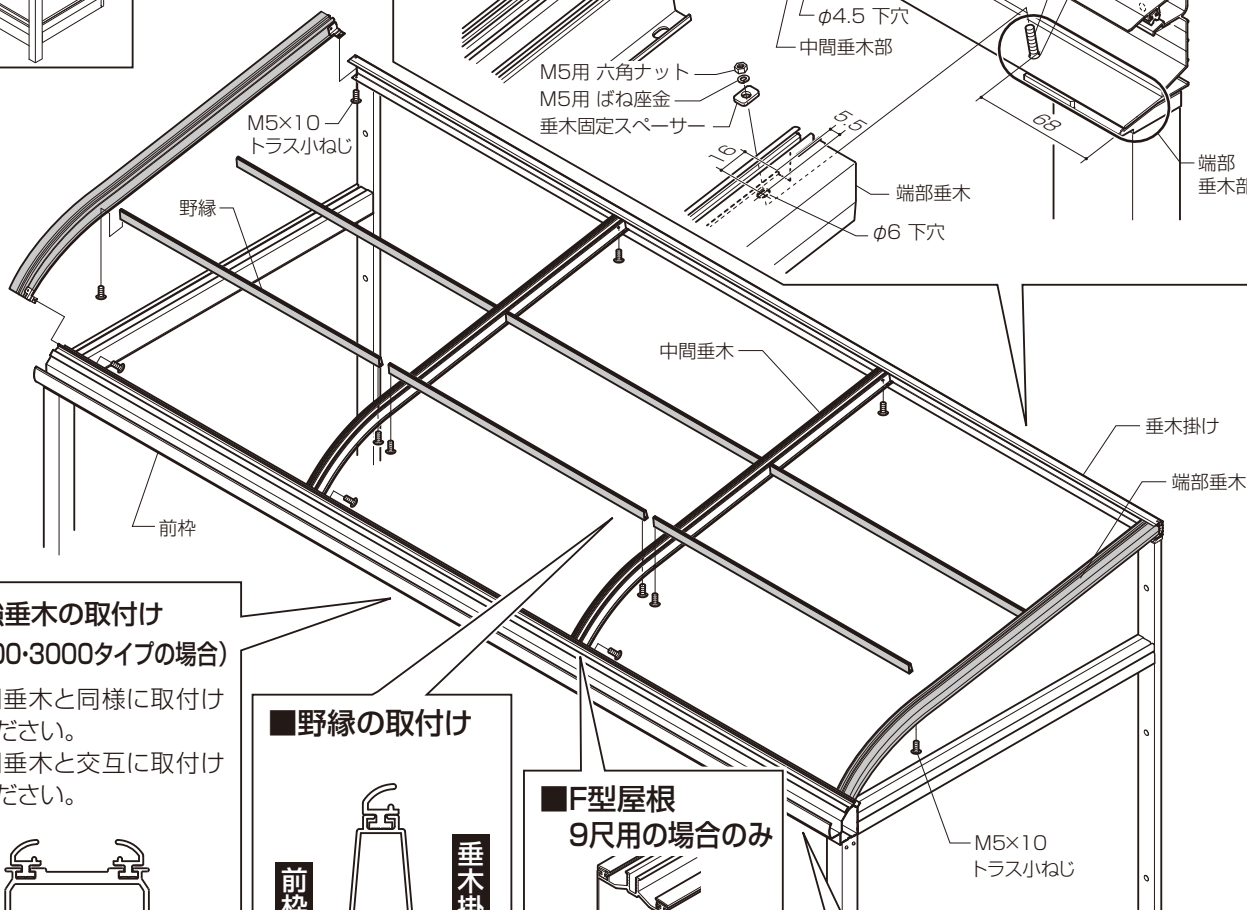
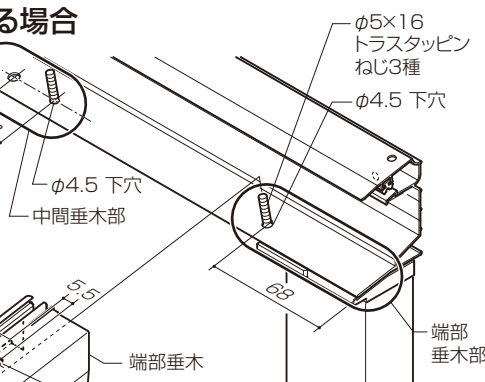
1 垂木・野縁の取付け



■垂木取付け部品を使用する場合

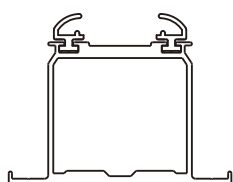
中間垂木

M5用 六角ナット
M5用 ばね座金
垂木固定スペーサー



■補強垂木の取付け (1500・3000タイプの場合)

※中間垂木と同様に取付けてください。
※中間垂木と交互に取付けてください。



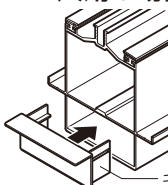
■野縁の取付け

前枠側

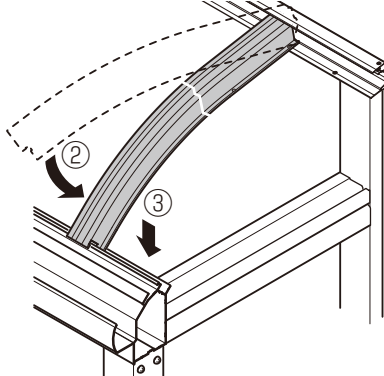
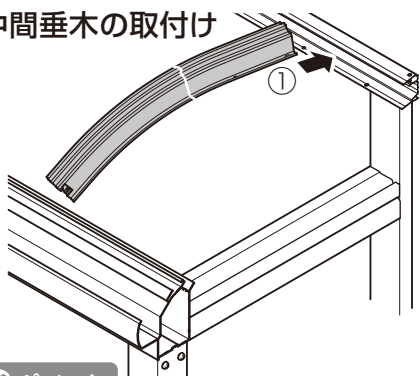


垂木掛け側

■F型屋根 9尺用の場合のみ



■中間垂木の取付け

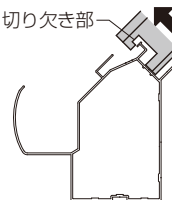


ポイント

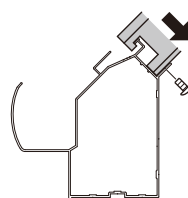
- 垂木を横に動かす場合、必ず垂木の前枠側を持ち上げてから動かすようにしてください。
- 取付けの際には垂木の切り欠きを前枠にしっかり掛けて取付けてください。

②垂木を上を持ち上げスライド

切り欠き部



③取付け位置で下におろす





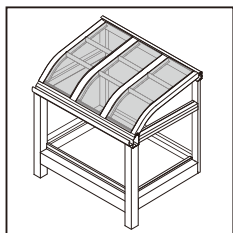
上止め

床納まり・土間納まり

単体

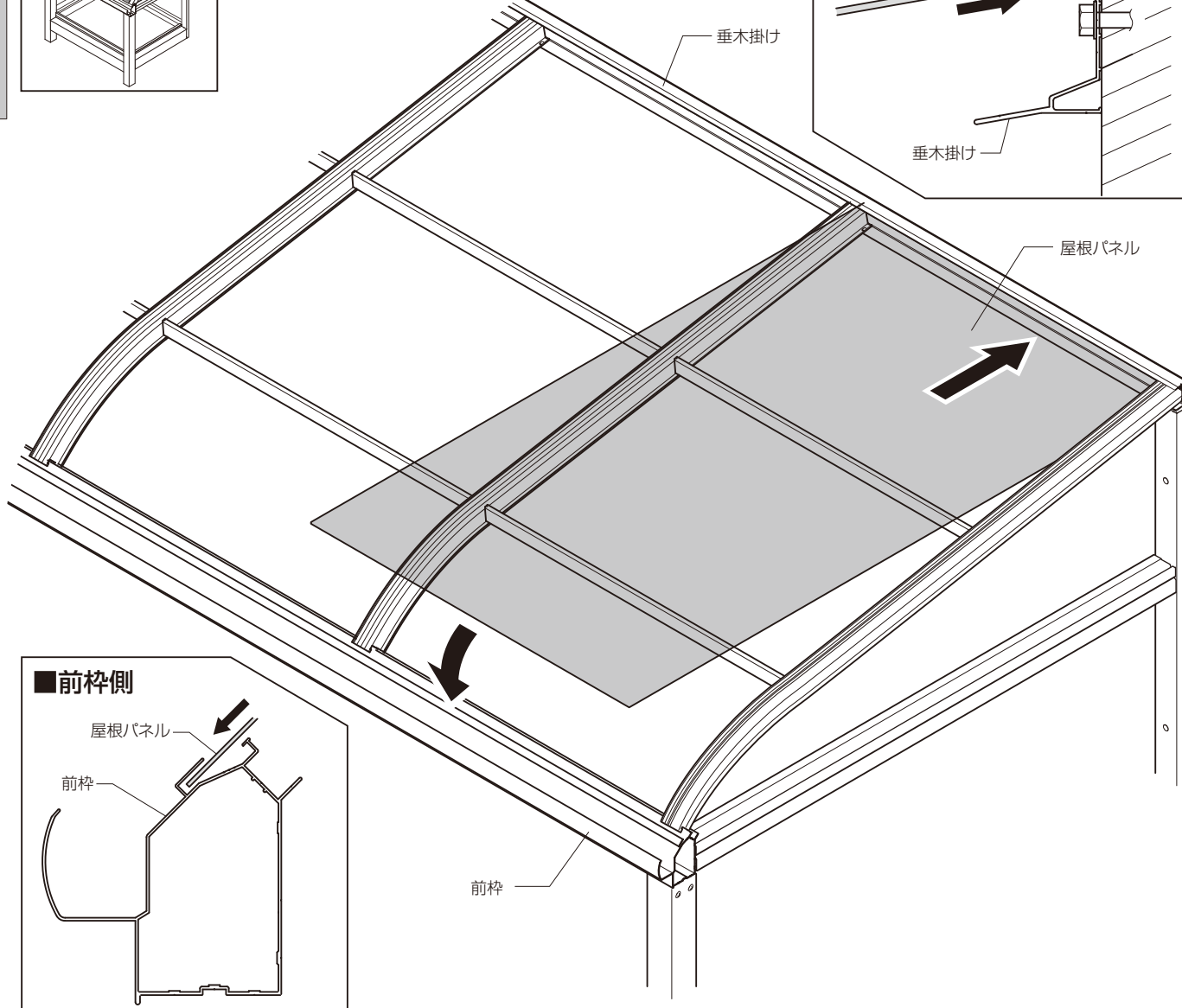
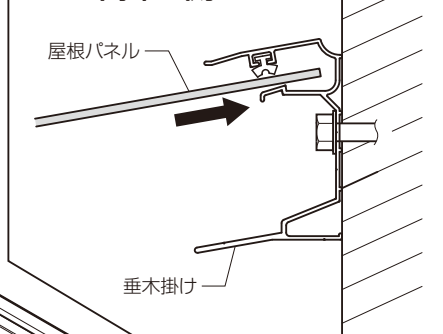
連棟

2 屋根パネルの取付け

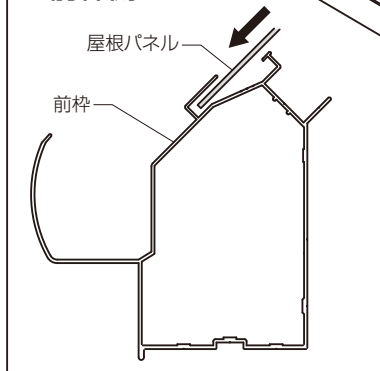


- ※特寸対応の時は「サニージュ 特注(特寸)対応商品 施工要領書」(MAN-336/M976)を参照してください。
- ※屋根パネルは表裏を確認して取付けてください。
- ※取付け作業後、上面の養生シートをはがしてください。

■垂木掛け側

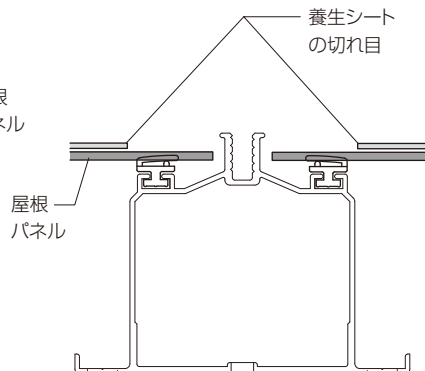
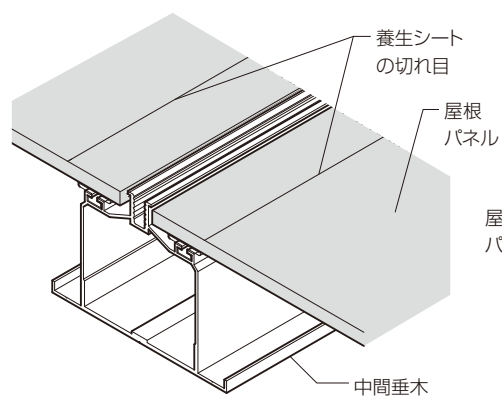


■前枠側

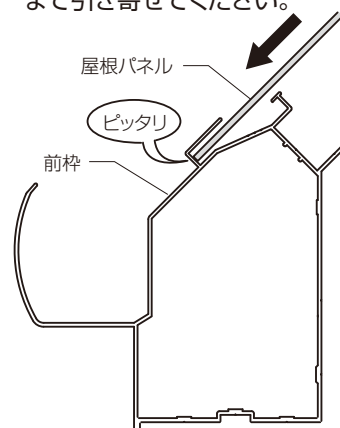


ポイント

- 屋根パネルは左右のみ込み(かかり代)を均等にして取付けてください。

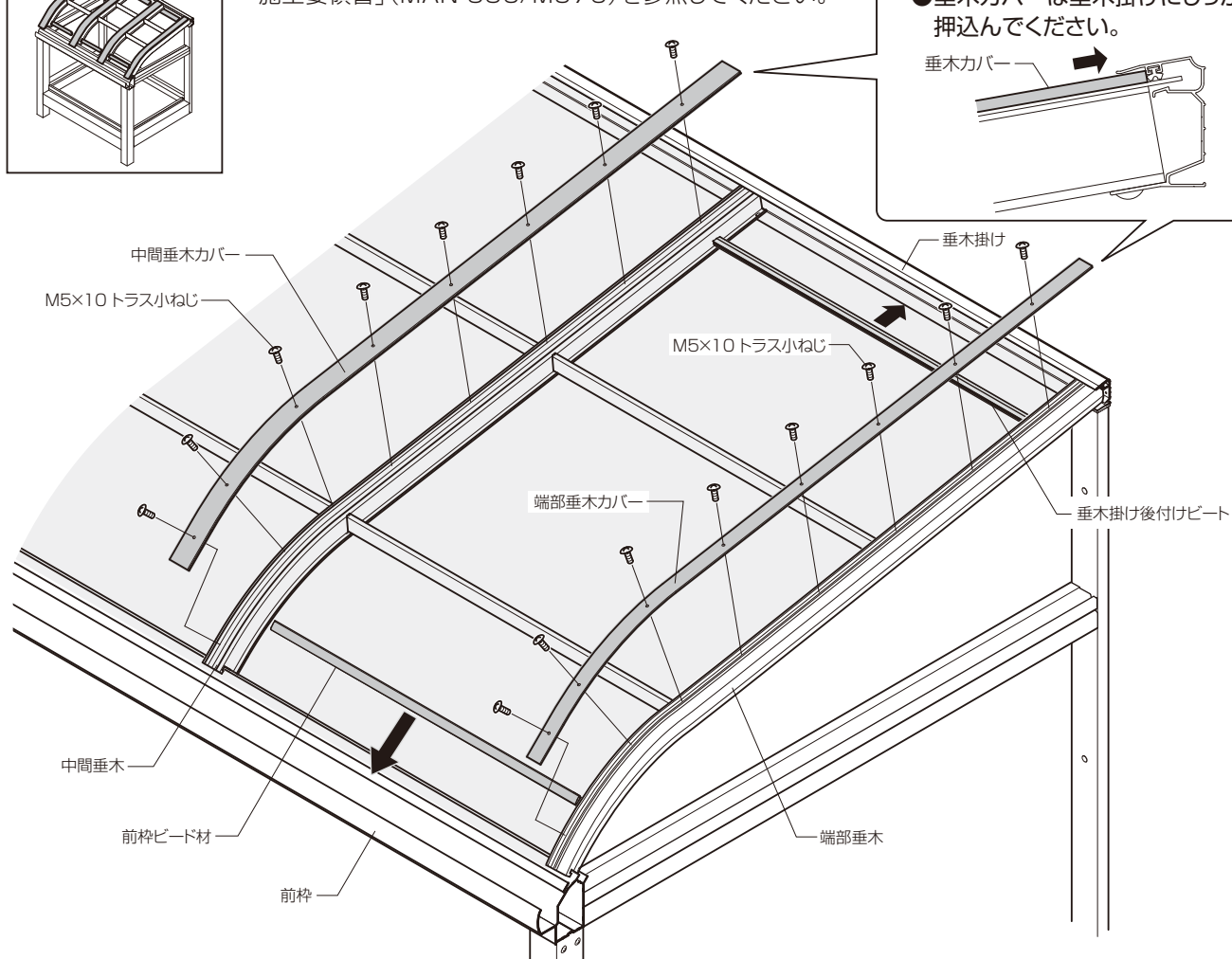
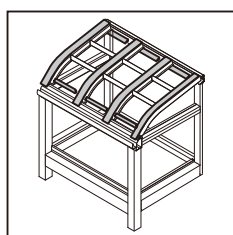


- 屋根パネルを必ず前枠に当たるまで引き寄せてください。



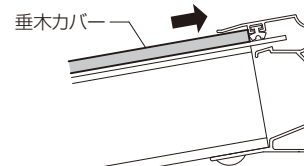
3 垂木カバー・後付けビードの取付け

※特寸対応の時は「サニージュ 特注(特寸)対応商品
施工要領書」(MAN-336/M976)を参照してください。



ポイント

- 垂木カバーは垂木掛けにしっかりと押込んでください。

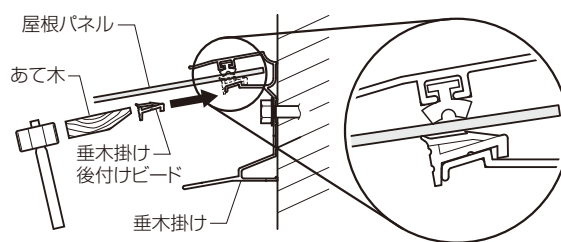
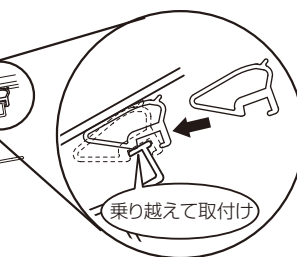
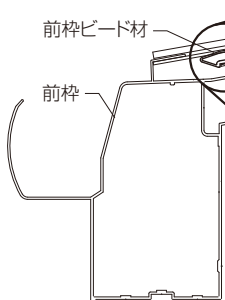
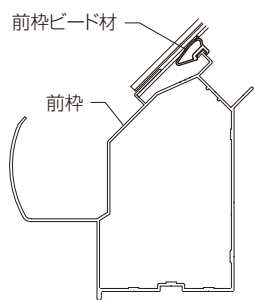


■後付けビード詳細図

●前枠R

●前枠F

●垂木掛け

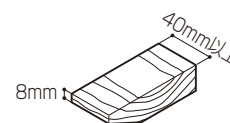


ポイント

- 前枠フィン部を乗り越えて取付けます。

ポイント

- 垂木掛け後付けビードは図のようなあて木を使用すると、挿入しやすくなります。



P.36



P.36 垂木掛け端部キャップの取付けへ進んでください。



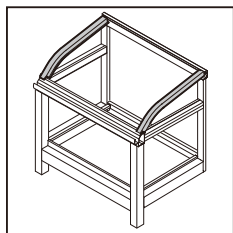
下止め

床納まり・土間納まり
単体
連棟

5-2 屋根まわりの取付け

※この頁より **下止め** の取付け説明となります。

1 端部垂木の取付け

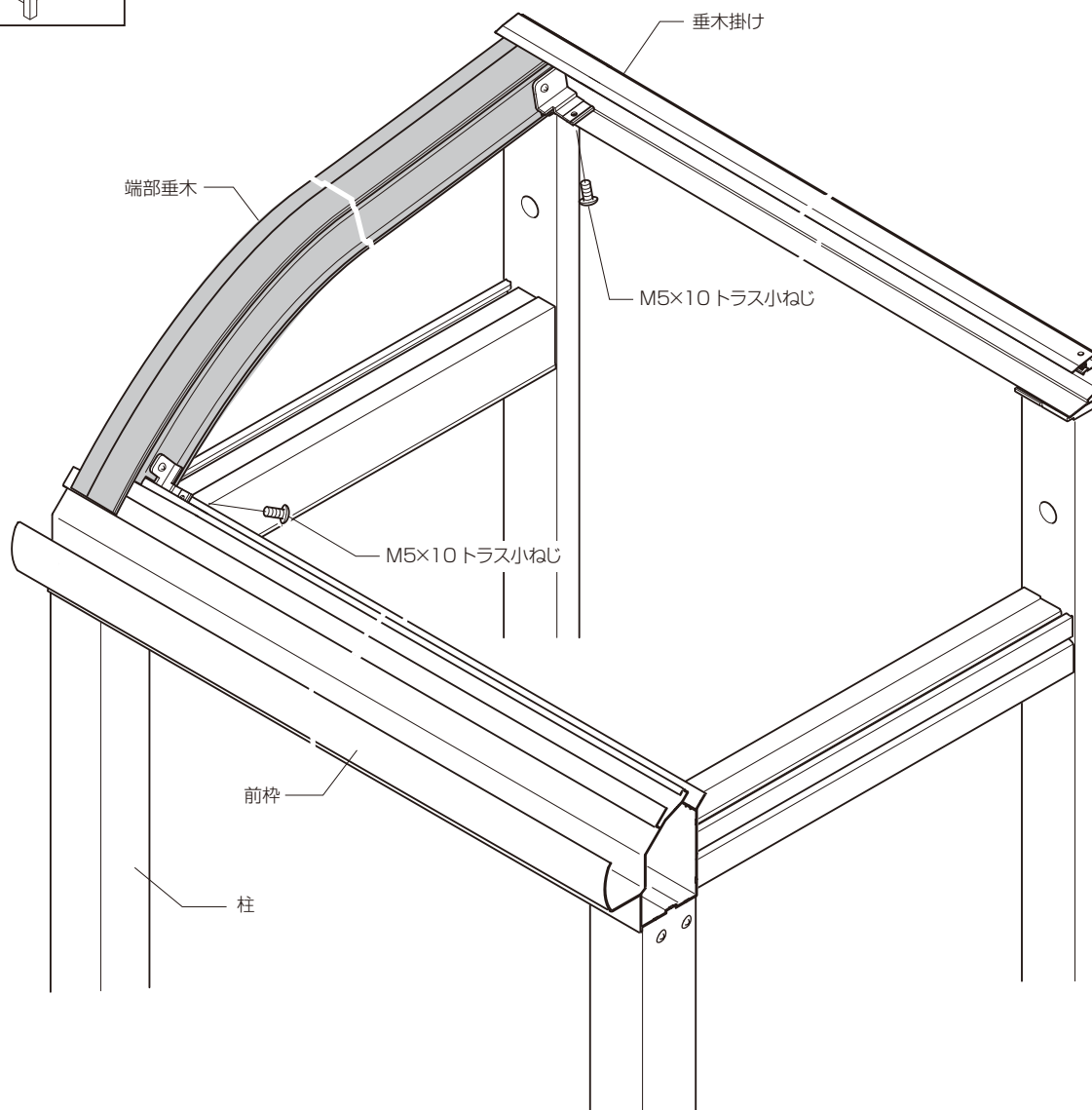


上止め

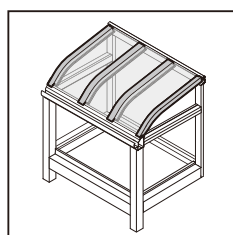


P.29

【上止め】はP.29を
参照してください。



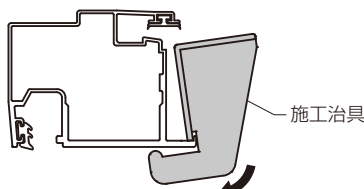
② 中間垂木・屋根パネルの取付け



※特寸対応の時は「サニージュ 特注(特寸)対応商品 施工要領書」(MAN-336/M976)を参照してください。
※屋根パネルは表裏を確認して取付けてください。
※取付け作業後、上面の養生シートをはがしてください。

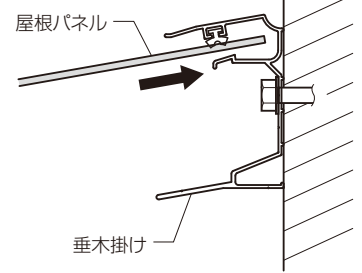
ポイント

- パネルがはすれないように、垂木の中央と垂木掛け側に、治具を取付けてください。

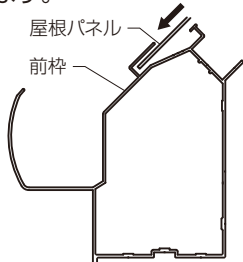


※治具はパネル取付け後に取外してください。
※5・6尺以上の組立部品セットに同梱されています。

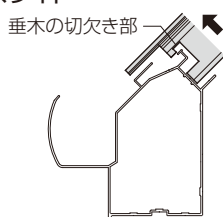
② 垂木掛けに屋根パネルを差込みます。



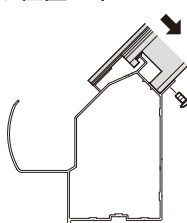
① 前枠に屋根パネルを差込みます。



⑤⑥ 垂木を上を持ち上げスライド



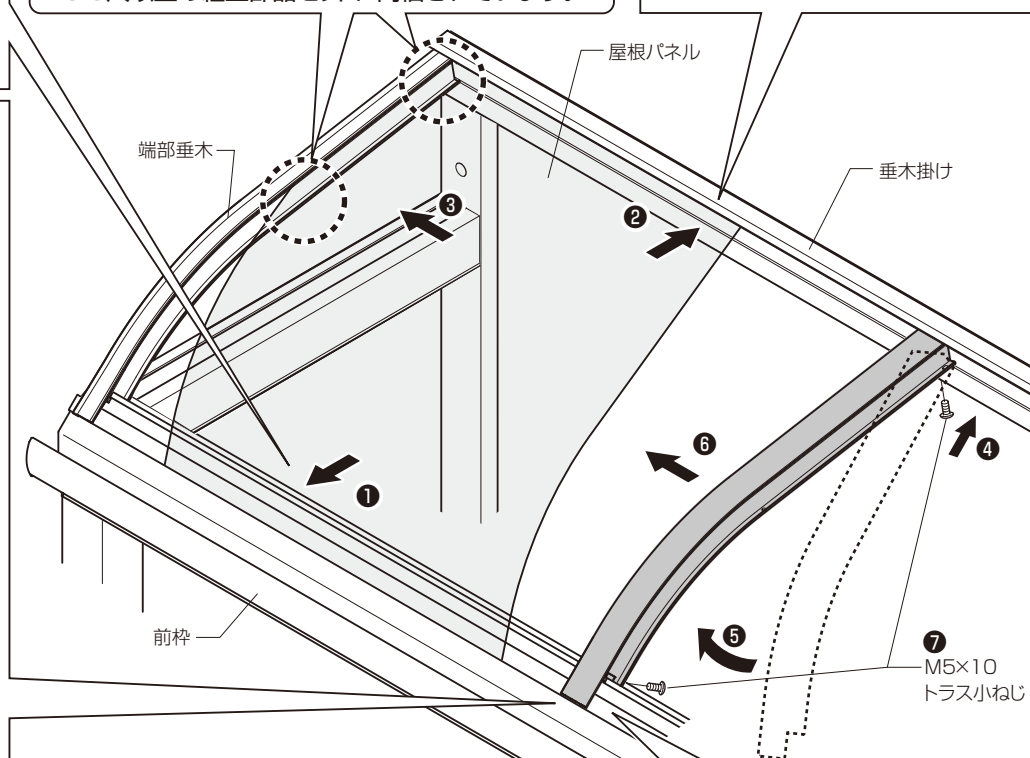
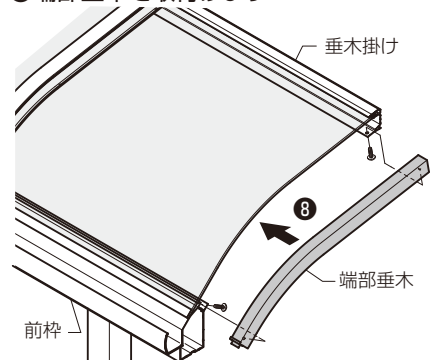
取付け位置で下におろす



お願い

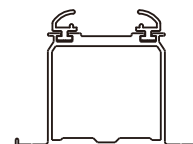
- 垂木を横に動かす場合、必ず垂木の前枠側を持ち上げてから動かすようにしてください。
- 取付けの際には垂木の切欠きを前枠にしっかり掛けて取付けてください。

⑧ 端部垂木を取付けます



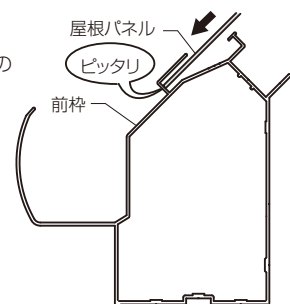
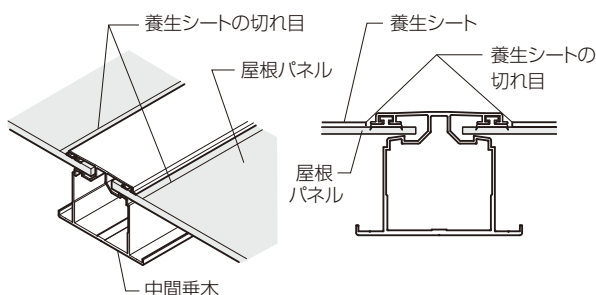
■補強垂木の取付け (1500・3000タイプの場合)

※中間垂木と同様に取付けてください。
※中間垂木と交互に取付けてください。



ポイント

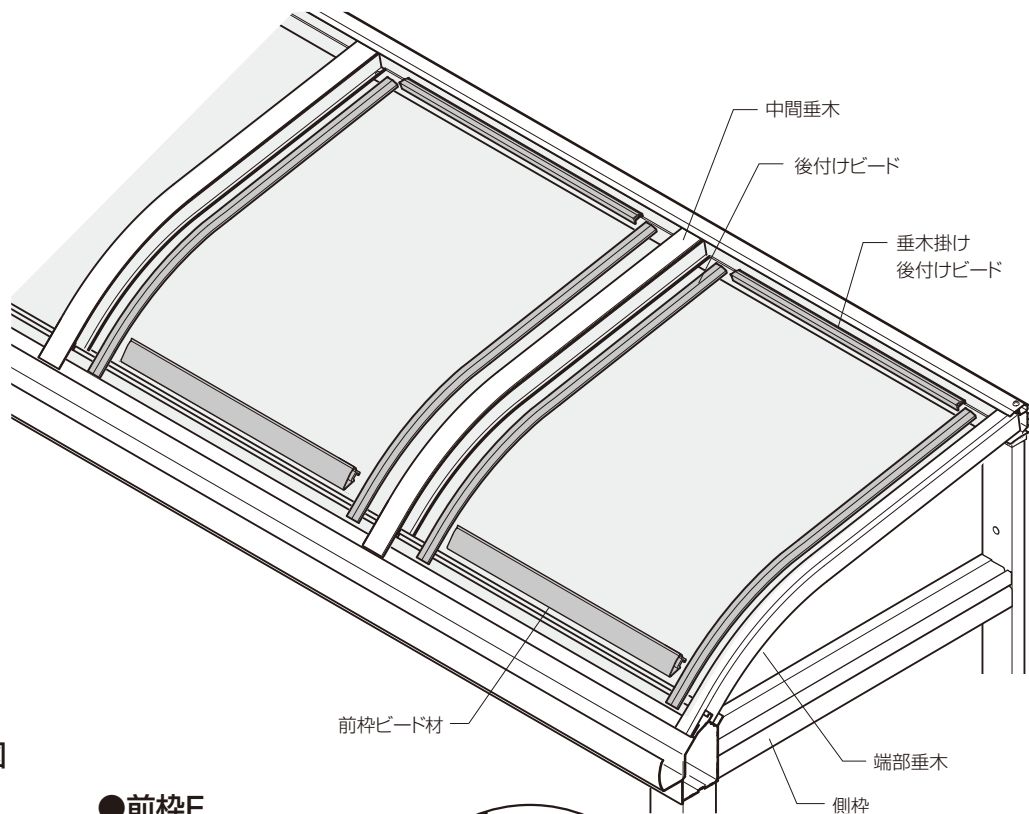
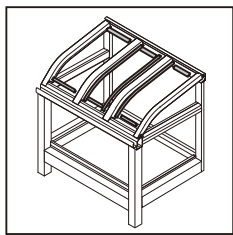
- 屋根パネルは左右のみ込み(かかり代)を均等にして取付けてください。
- 屋根パネルを必ず前枠に当たるまで引き寄せてください。





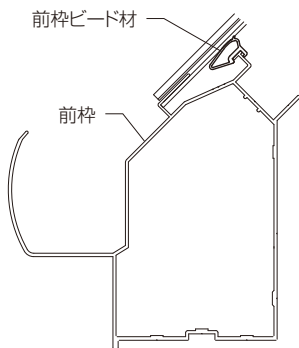
③後付けビードの取付け

※特寸対応の時は「サニージュ 特注(特寸)対応商品 施工要領書」(MAN-336/M976)を参照してください。

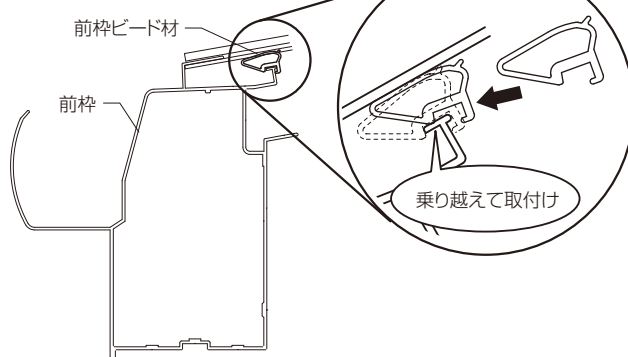


■後付けビード詳細図

●前枠R



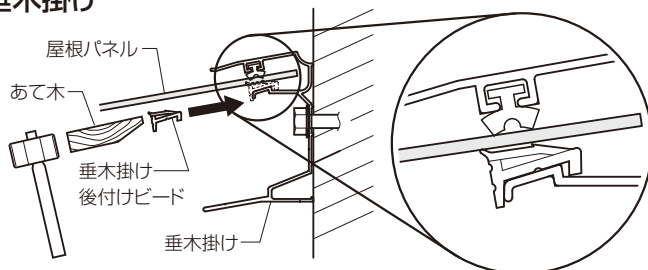
●前枠F



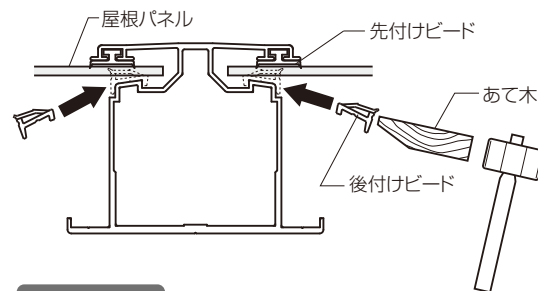
ポイント

●前枠フィン部を乗り越えて取付けます。

●垂木掛け

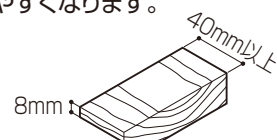


●中間垂木

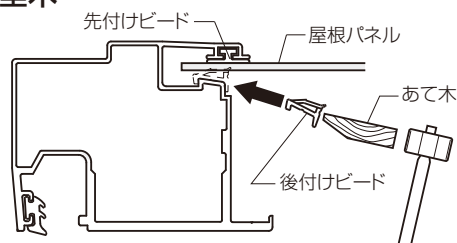


ポイント

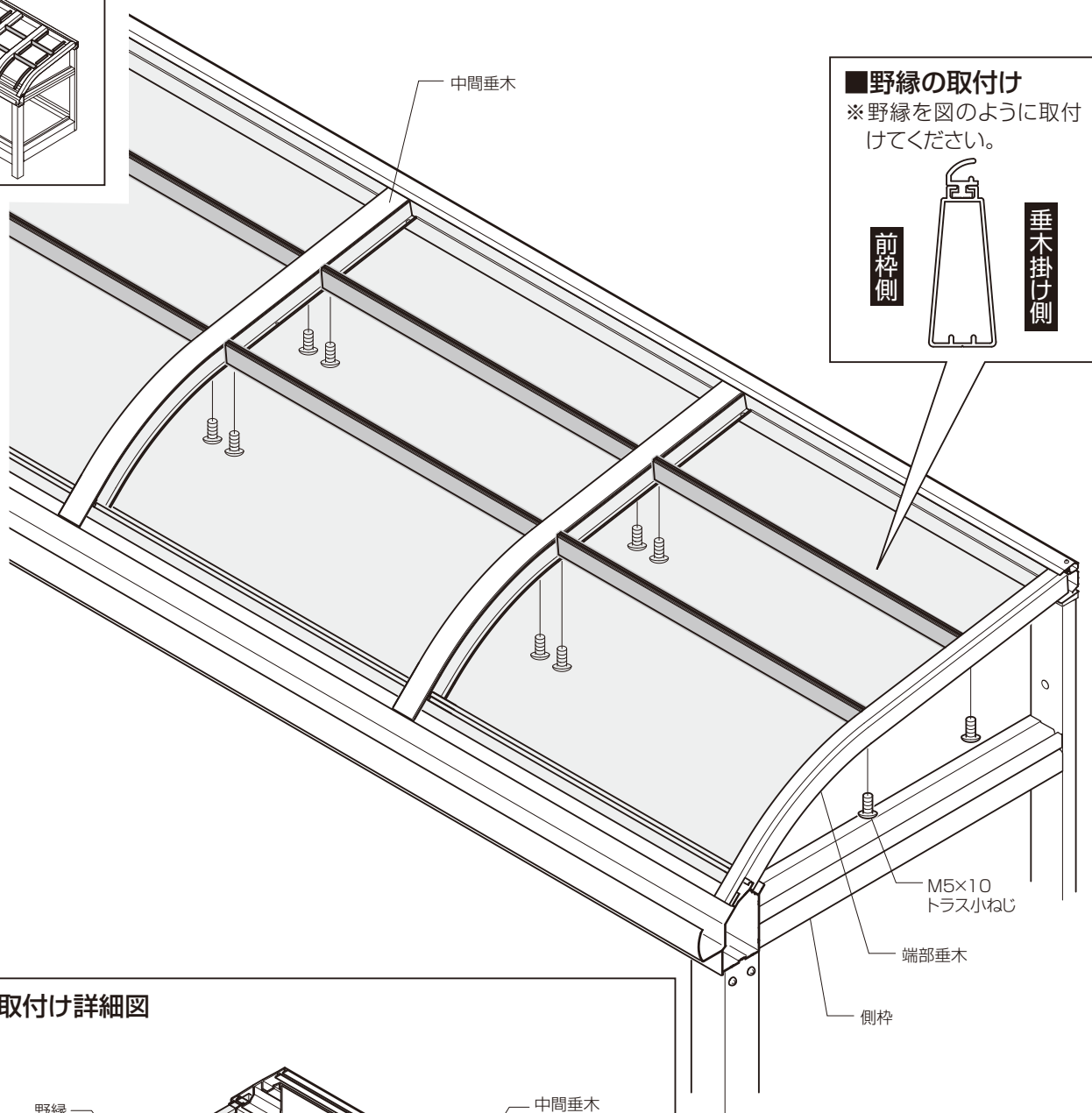
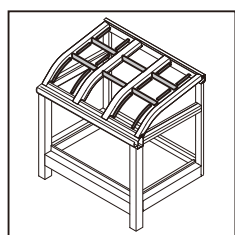
●後付けビードは図のようなあて木を使用すると、挿入しやすくなります。



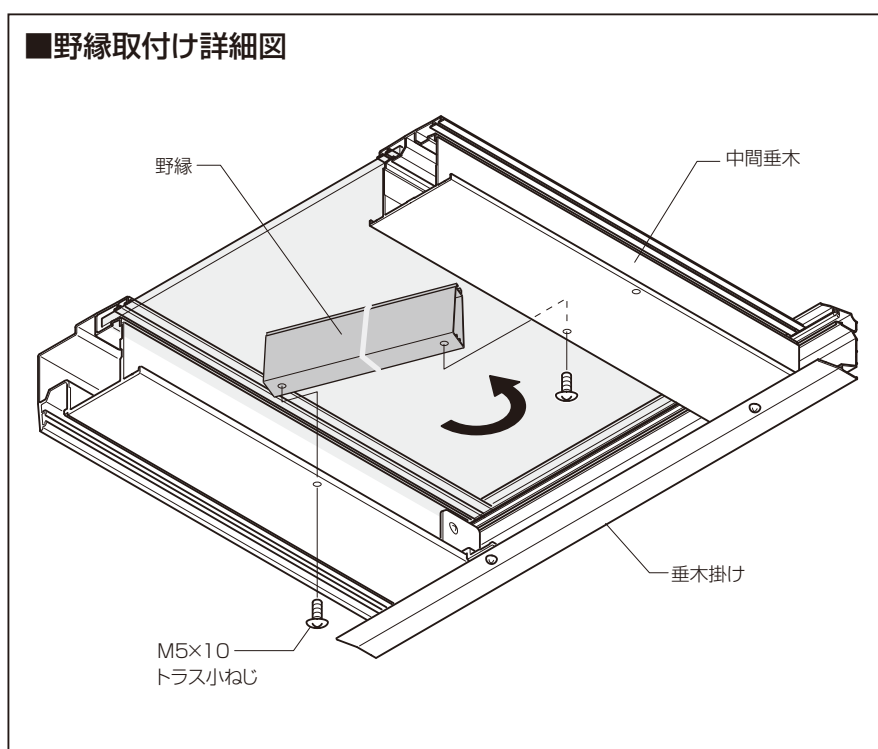
●端部垂木



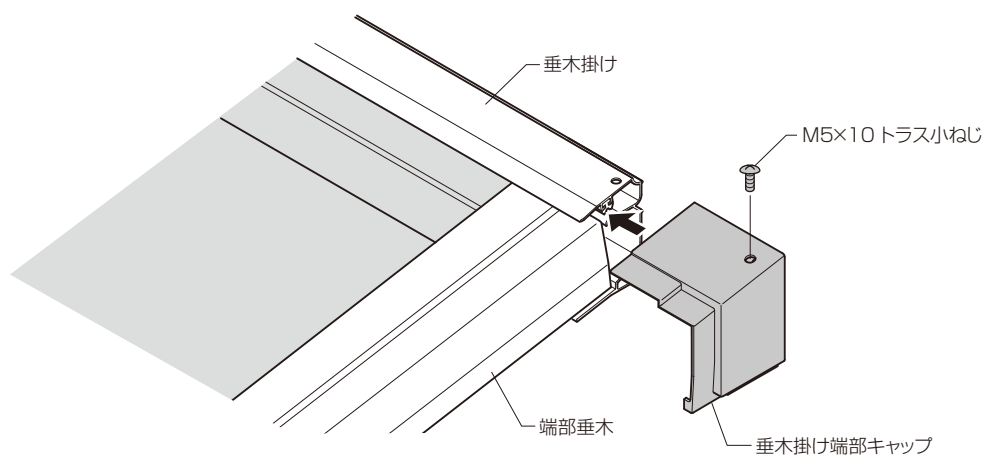
4 野縁の取付け



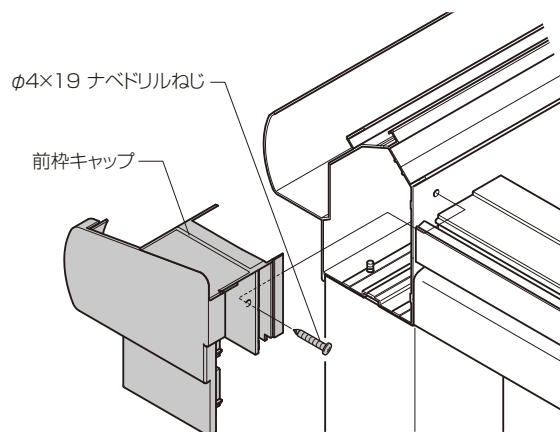
■野縁取付け詳細図



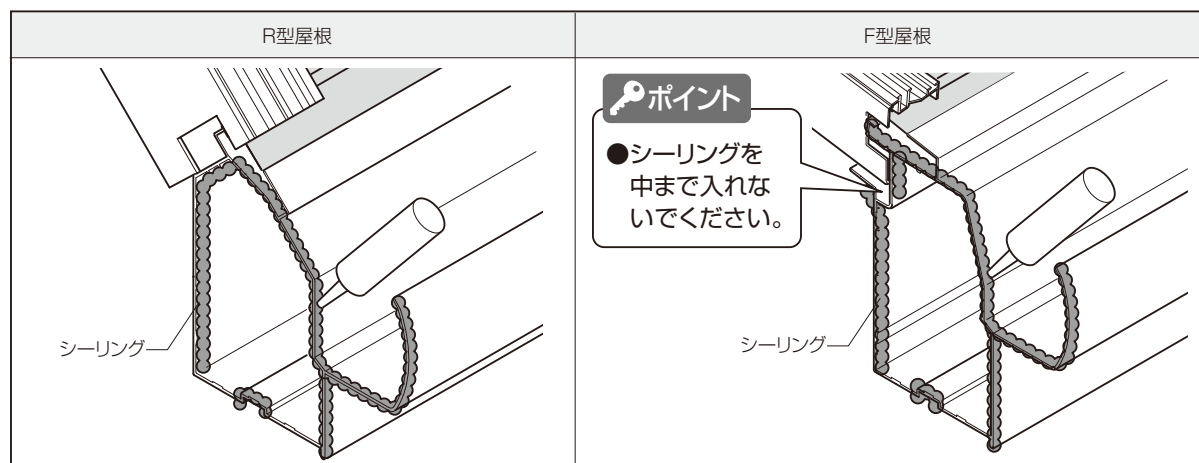
6 垂木掛け端部キャップの取付け



7 前枠キャップ(ランマブロック付)の取付け



■シーリング

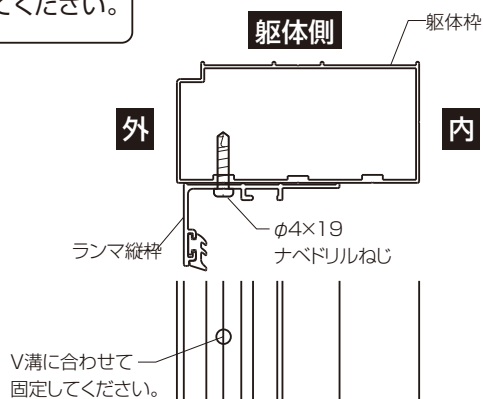


8 側面ランマパネルの取付け

1 ランマ縦枠の取付け

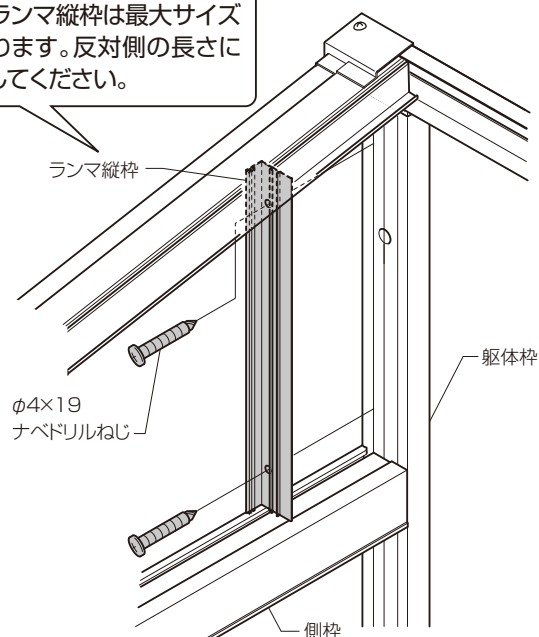
ポイント

- 室内側に押縁が取付けられるように取付けてください。



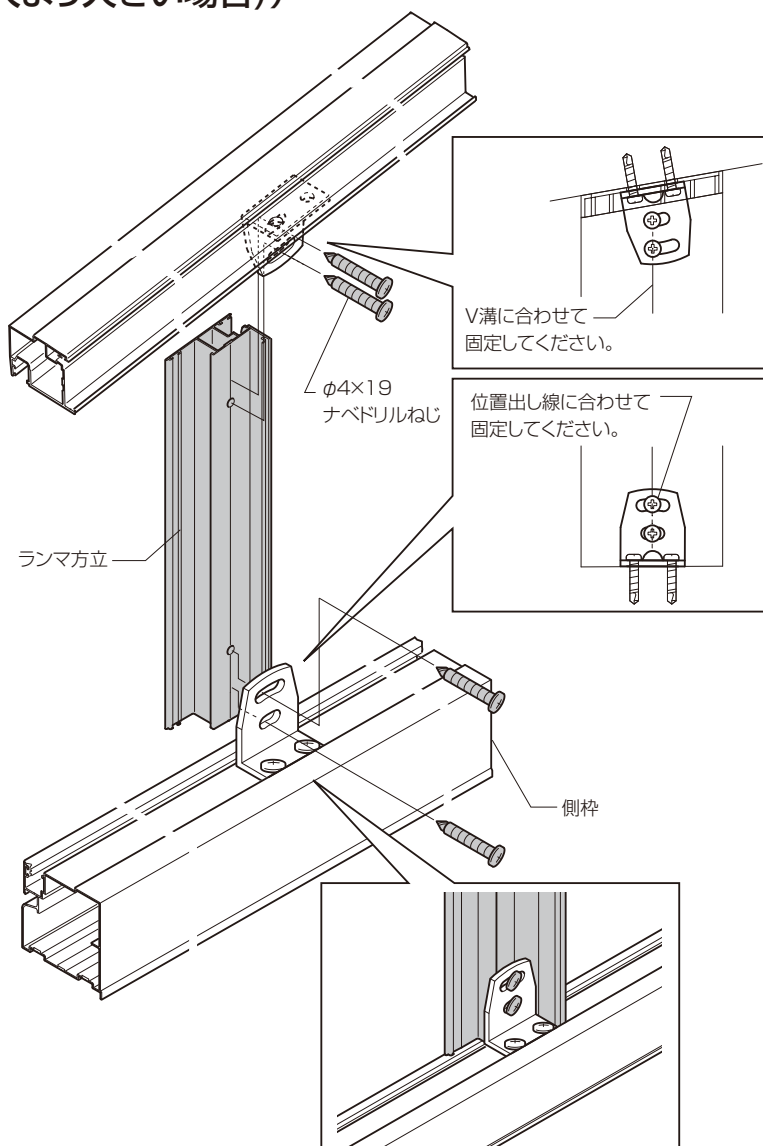
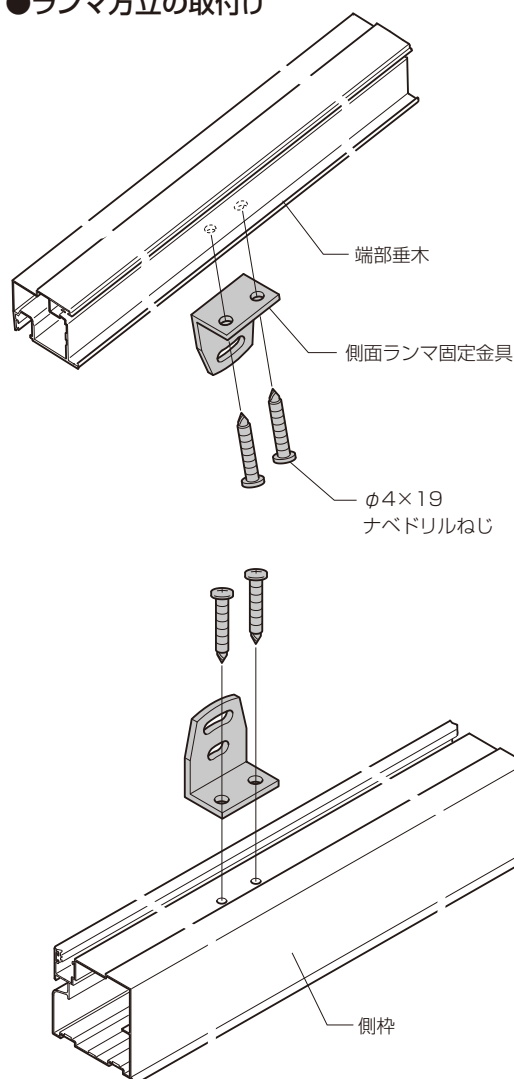
ポイント

- 部分囲い用のランマ縦枠は最大サイズに合わせてあります。反対側の長さに合わせて切断してください。



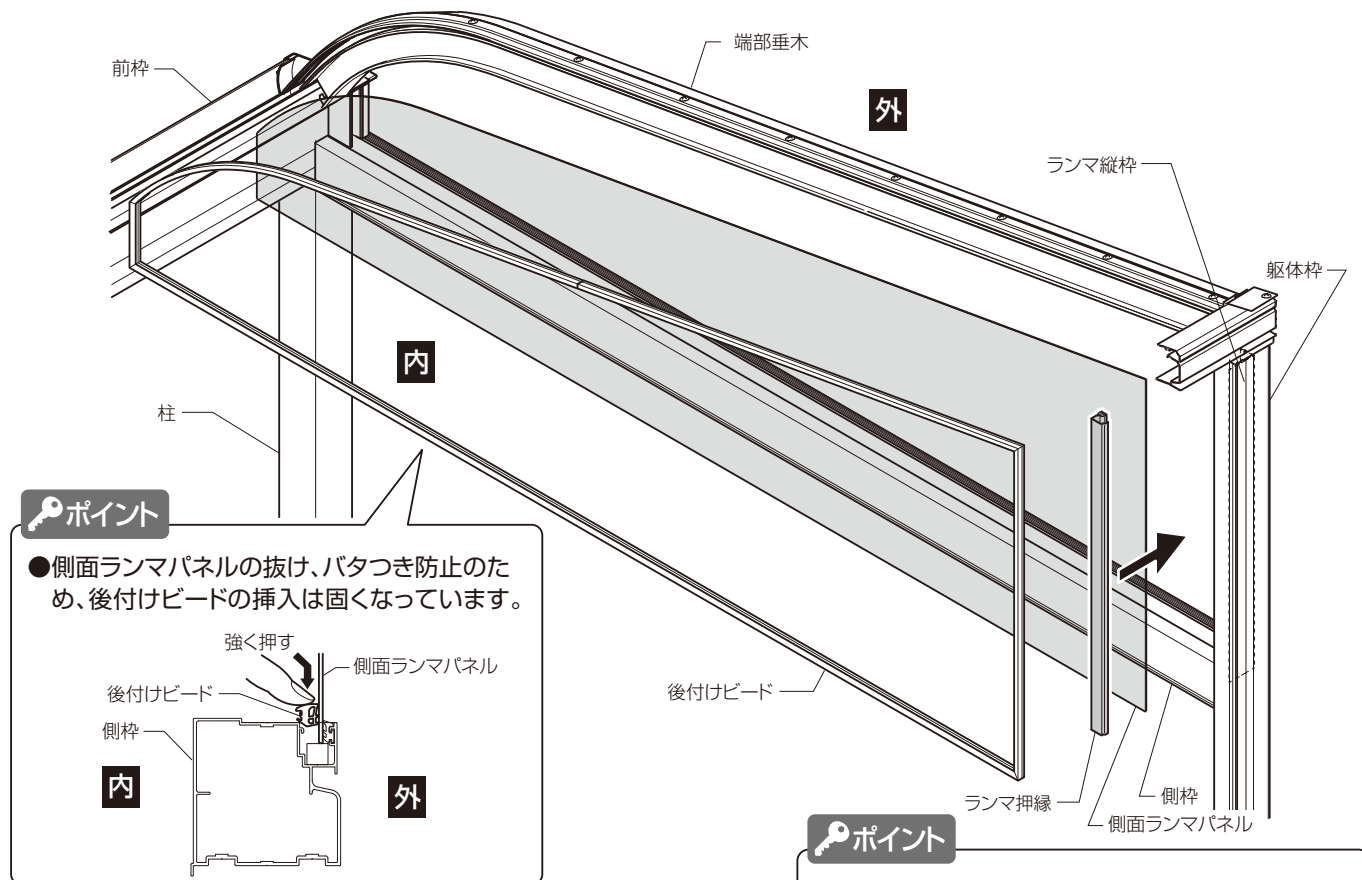
2 ランマ方立の取付け(9尺(または6尺より大きい場合))

●ランマ方立の取付け

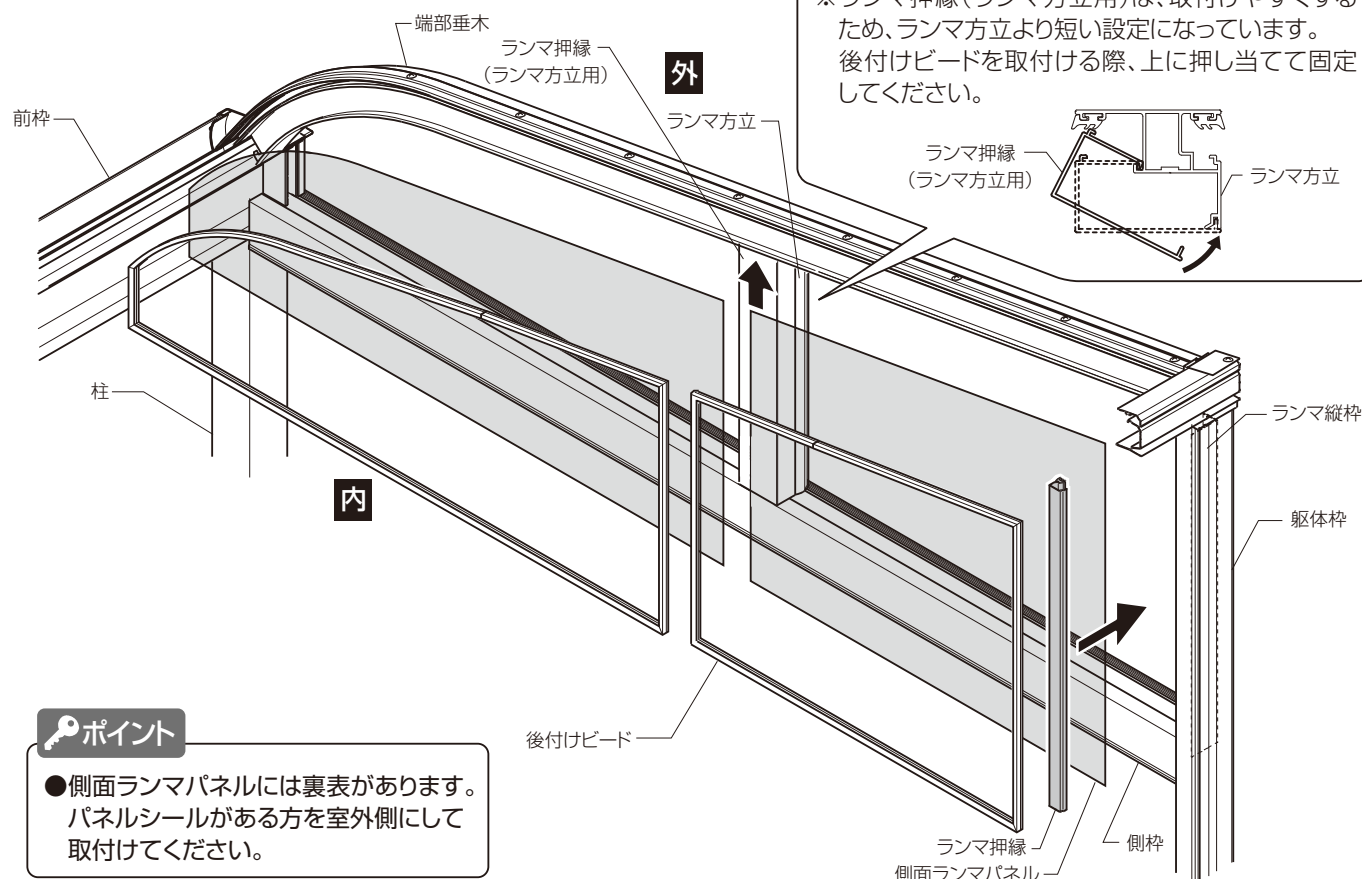


③側面ランマパネルの取付け

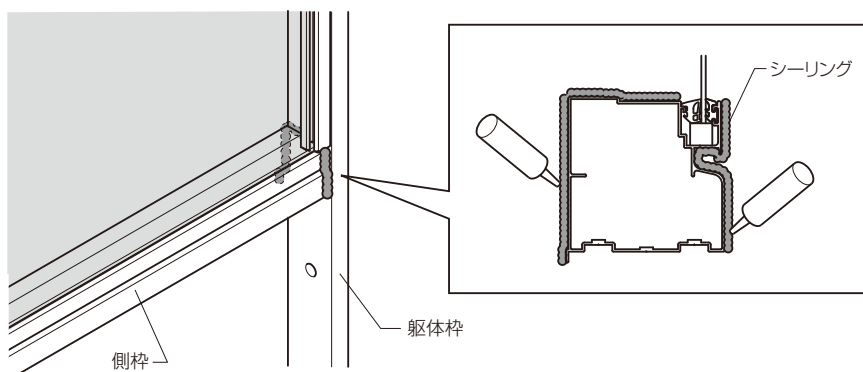
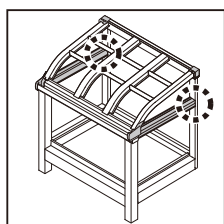
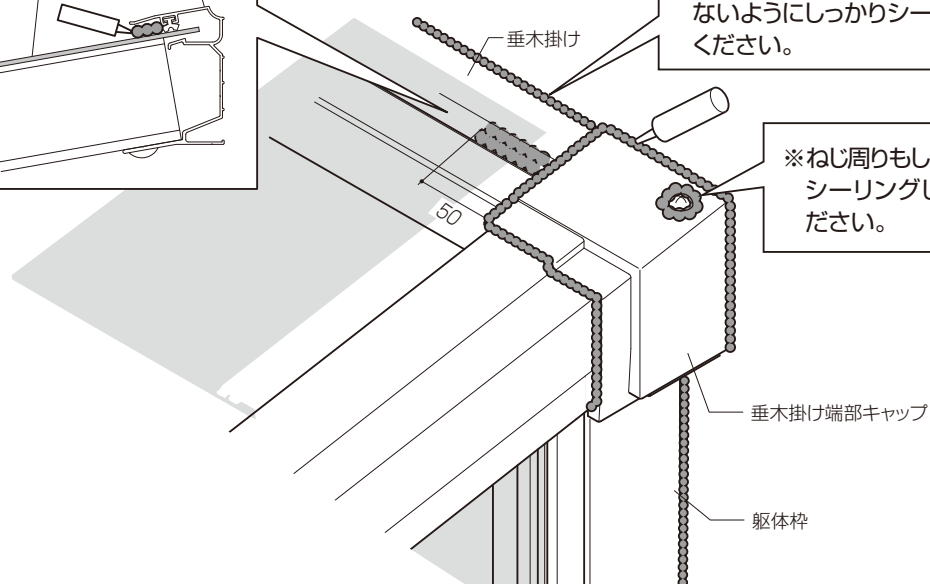
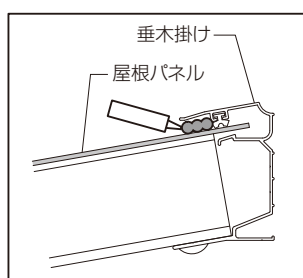
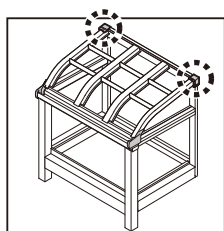
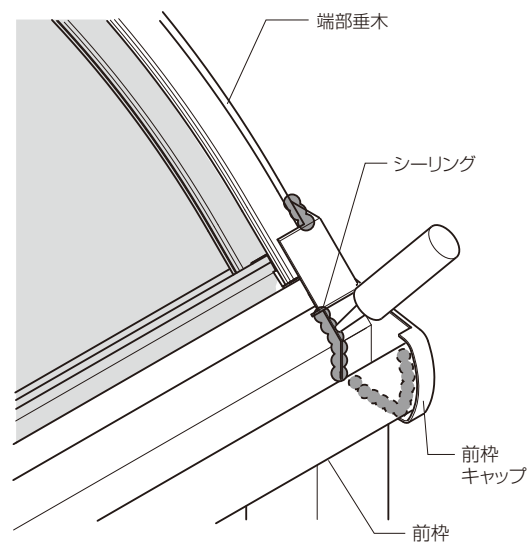
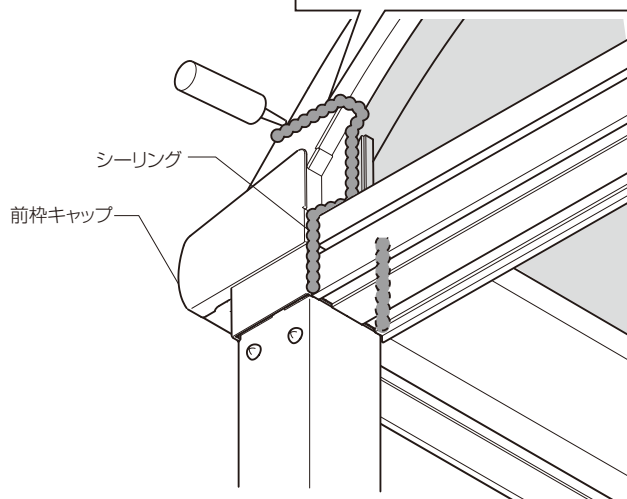
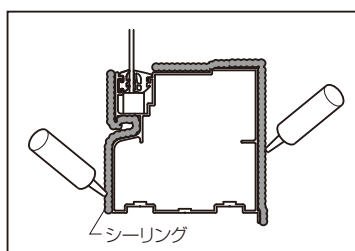
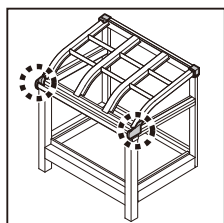
※特寸対応の時は「サニージュ 特注(特寸)対応商品 施工要領書」(MAN-336/M976)を参照してください。



●9尺(または6尺より大きい場合)



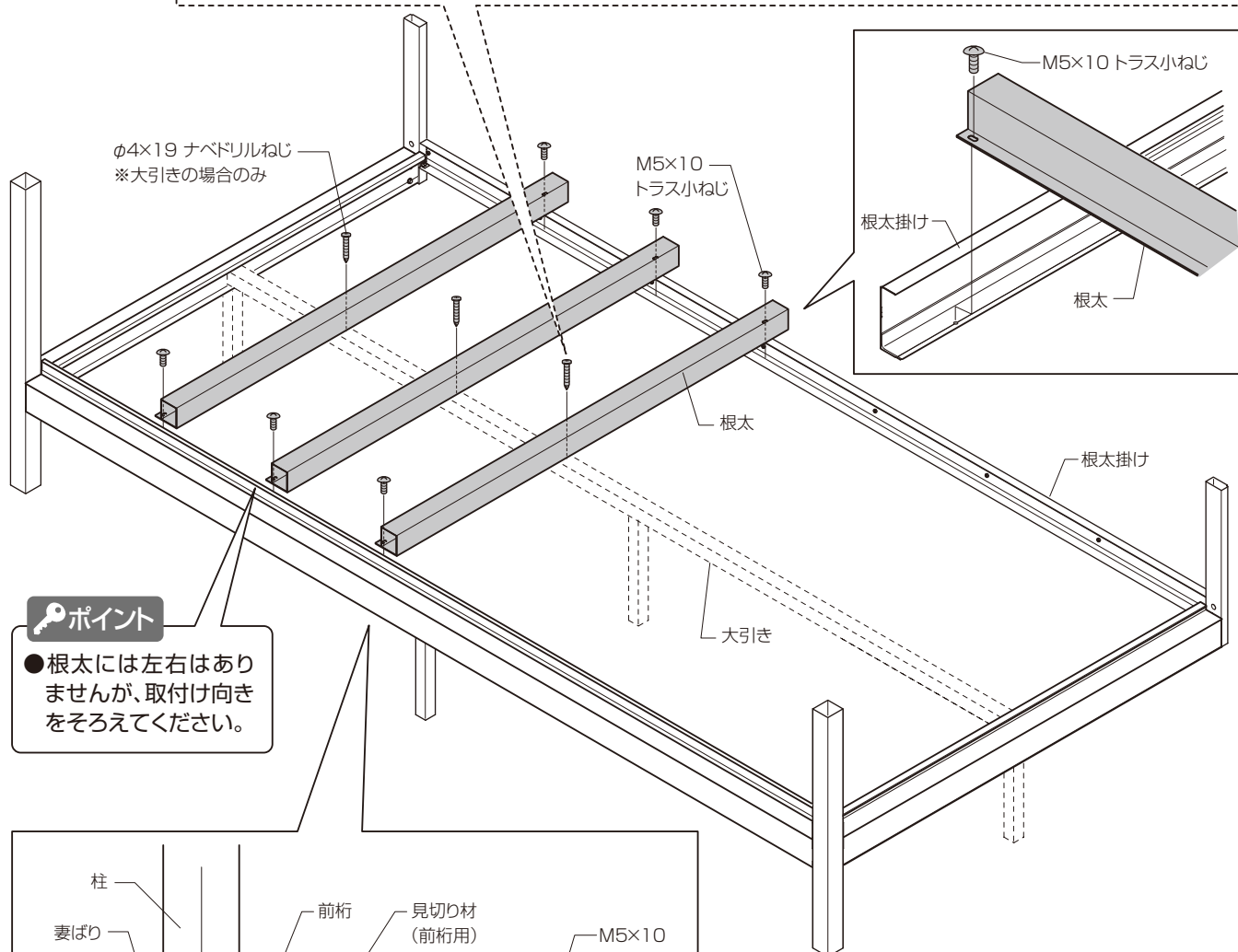
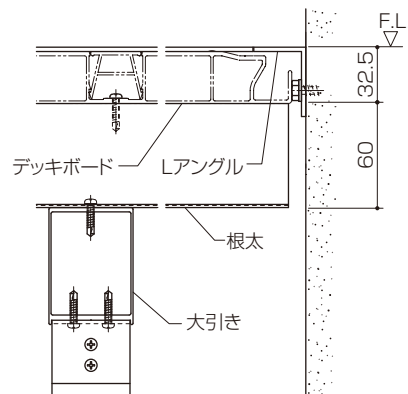
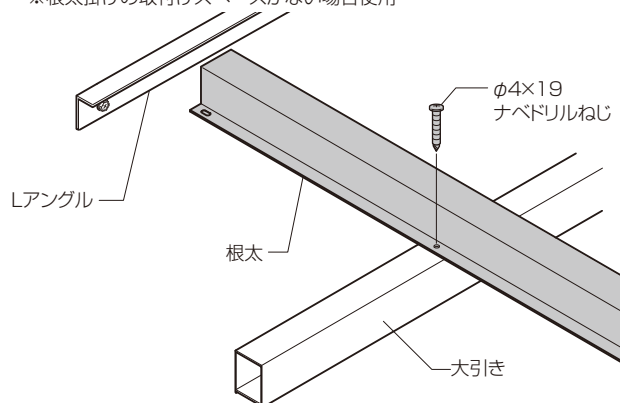
9 シーリング



⑩根太の取付け

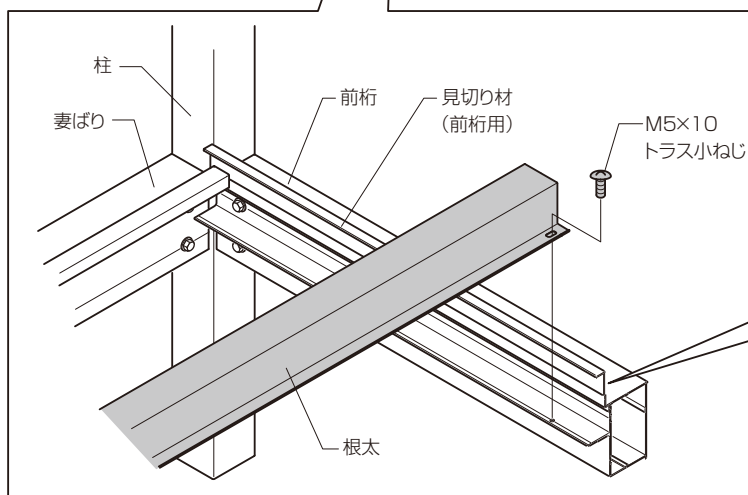
●水切り逃げ部材を使用する場合

※根太掛けの取付けスペースがない場合使用



ポイント

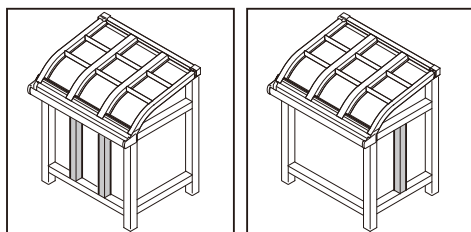
- 根太には左右はありませんが、取付け向きをそろえてください。



ポイント

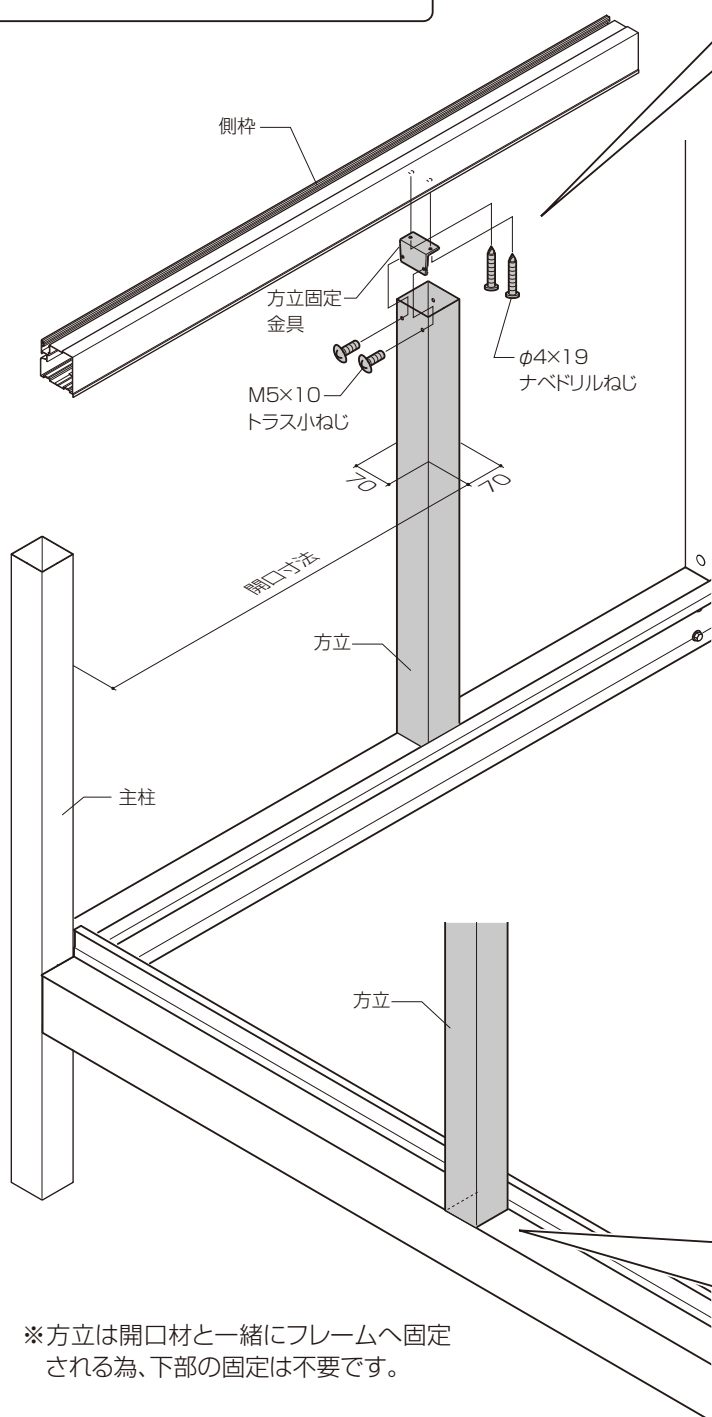
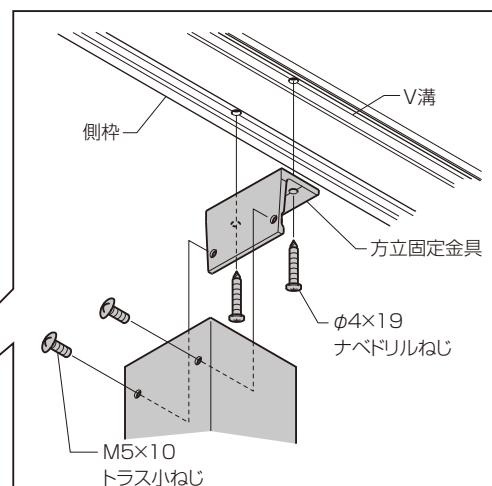
- 見切り材(前桁用)が、取付いていることを確認してください。(フローリング納まりは不要)

Ⅱ方立の取付け(開口部を連窓する場合)

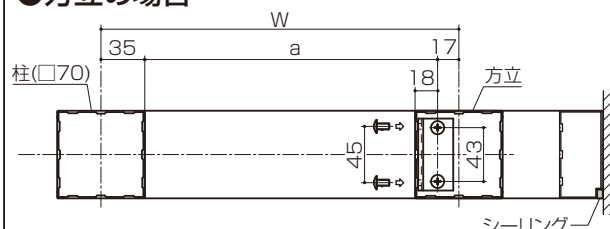


ポイント

- デッキボードを取付ける前に方立を取付けてください。



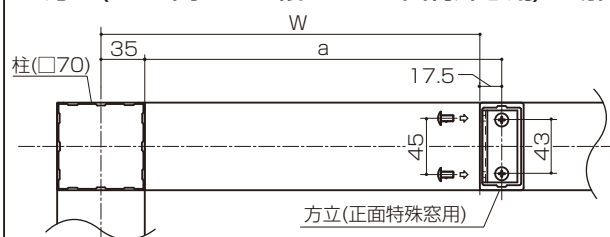
●方立の場合



	間口			
W寸法	0.5間(910)	1.0間(1820)	1000	2000
a寸法	858	1768	948	1948

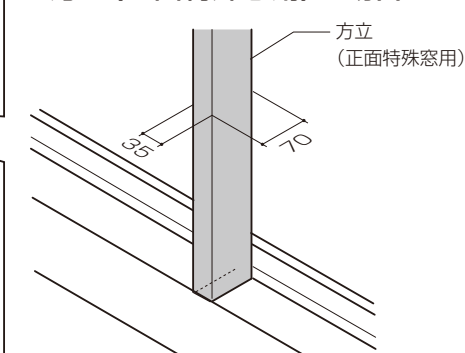
	出幅					
W寸法	1尺	2尺	3尺	4尺	5尺	6尺
a寸法	233	533	833	1133	1433	1733

●方立(0.25間/500 縦すべり正面特殊窓用)の場合



	間口
W寸法	0.25間(455)
a寸法	437.5
W寸法	500
a寸法	482.5

●方立(正面特殊窓用)の場合



※方立は開口材と一緒にフレームへ固定される為、下部の固定は不要です。

12 開口部の取付け



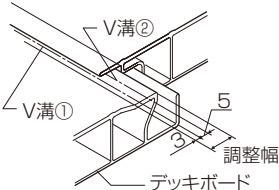
開口部は『テラス囲い(開口部)取付け説明書』(MAN-311/M956)を参照してください。

13 デッキボードの取付け

※特寸対応の時は「サニージュ 特注(特寸)対応商品施工要領書」(MAN-336/M976)を参照してください。

ポイント

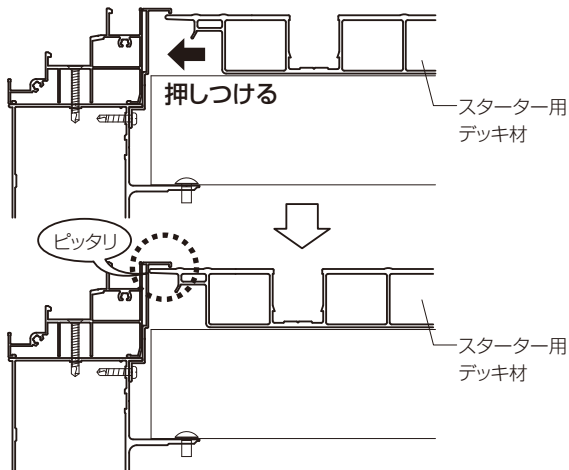
- 調整幅にある2カ所のV溝を目安に幅調整してください。
- V溝②の線を超えないようにしてください。



スターター用デッキ材

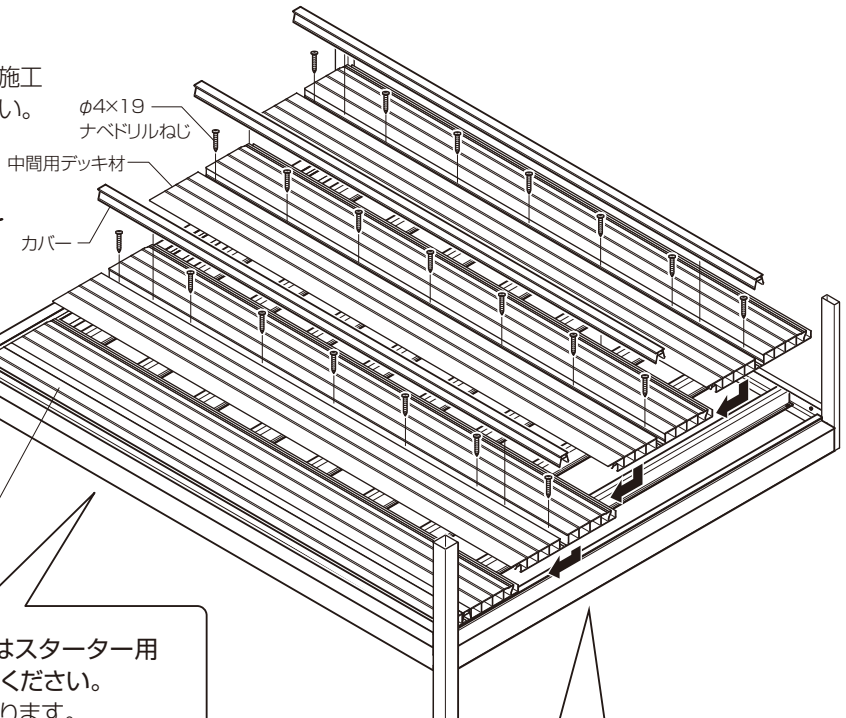
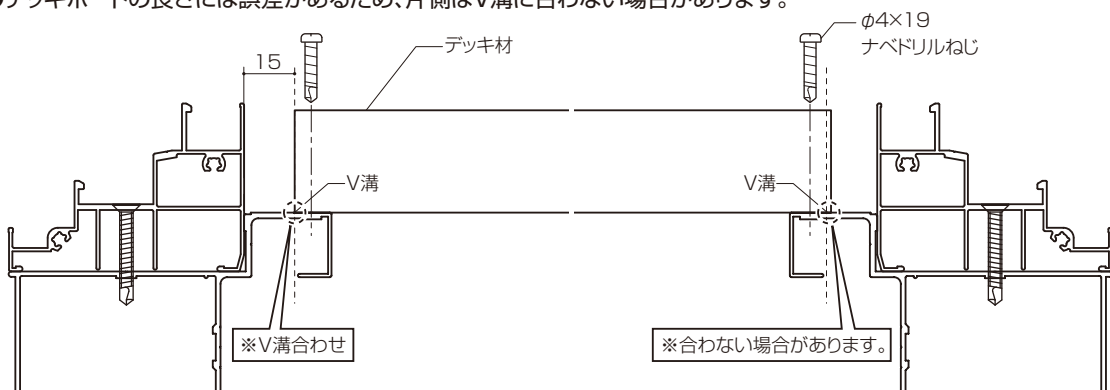
ポイント

- デッキボードの向きに注意して、1枚目はスターター用デッキ材を前桁側に押しつけて取付けてください。
- ※スターター用デッキ材の形状は3種類あります。

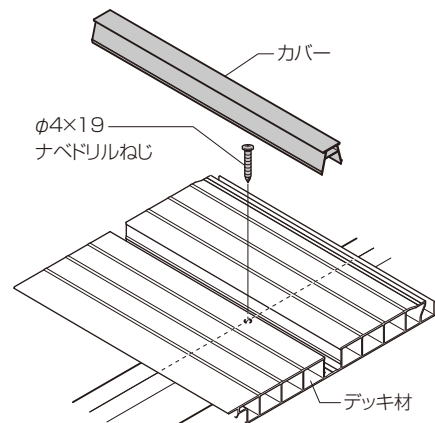


ポイント

- デッキボードは、左右どちらかの妻ばりのV溝に合わせて取付けてください。
- デッキボードの長さには誤差があるため、片側はV溝に合わない場合があります。



- デッキ材は妻ばりとすべての根太に指定のねじで取付けてください。

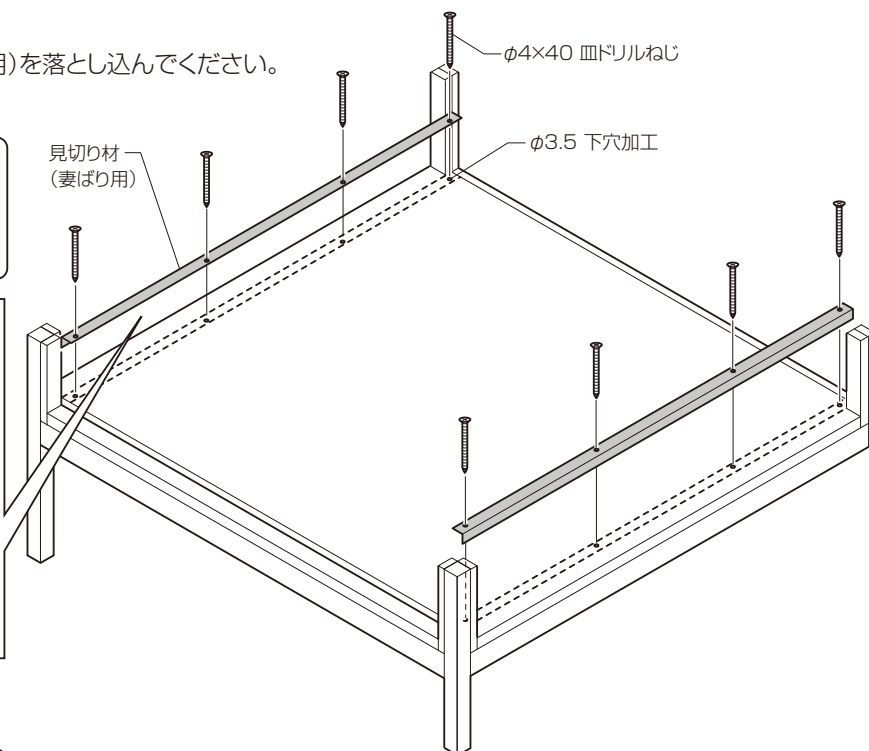
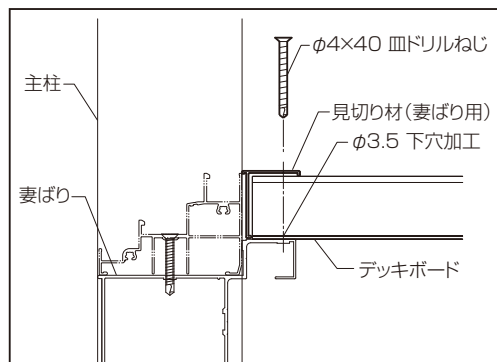


14 見切り材の取付け

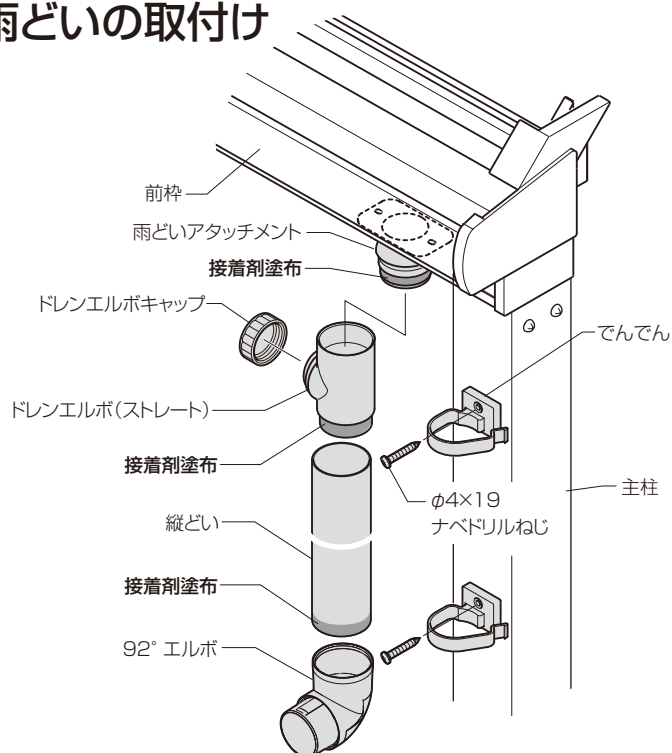
●妻ばりと開口部のすき間に見切り材(妻ばり用)を落とし込んでください。

ポイント

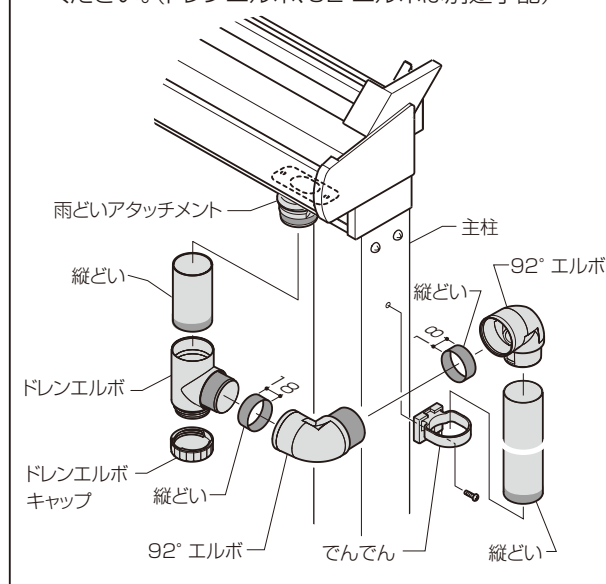
●デッキ材が割れるおそれがありますので、見切り材取付け用の合わせ下穴(φ3.5)をあけてから取付けてください。



15 雨どいの取付け



●縦どいが凍結の恐れがある地域では、ドレンエルボと92°エルボを使用し縦どいを柱の側面に取付けてください。(ドレンエルボ、92°エルボは別途手配)



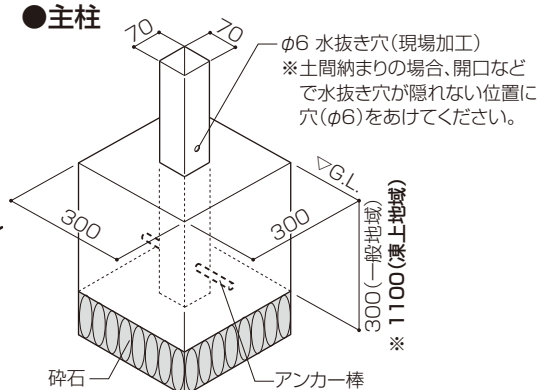
16 柱(基礎)

●図の寸法で、柱埋込み穴をコンクリートで埋めてください。
※基礎に水がたまりやすい場合は、基礎自体に水こう配をつけてください。

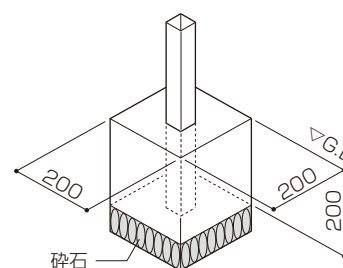
ポイント

●必ず各柱1ヵ所、水抜き穴加工をしてください。

●主柱



●束



部分囲い納まり

■中間垂木(部分囲い用)の加工

※本図は内観右用を示します。左用は左右対称です。

※3尺、5尺は切詰めが必要です。(躯体側から切詰めてください。)

※下止めは形材形状が違いますが加工位置は同じです。(下止めは9尺はありません。)

F型

(単位:mm)

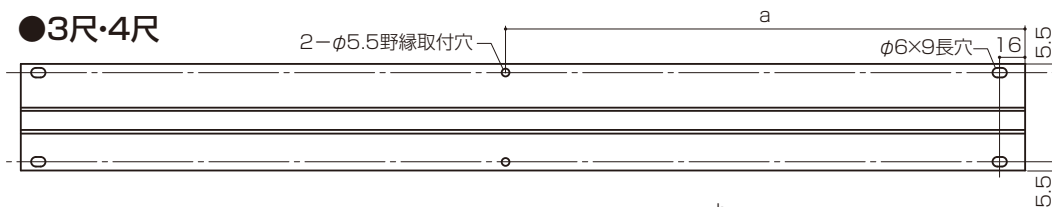
	切詰め寸法	a	b
3尺	304.5	422.5	—
4尺	—	574.5	—
5尺	304.5	484.5	969.5
6尺	—	586	1172.5
9尺	—	891	1781.5

前枠側

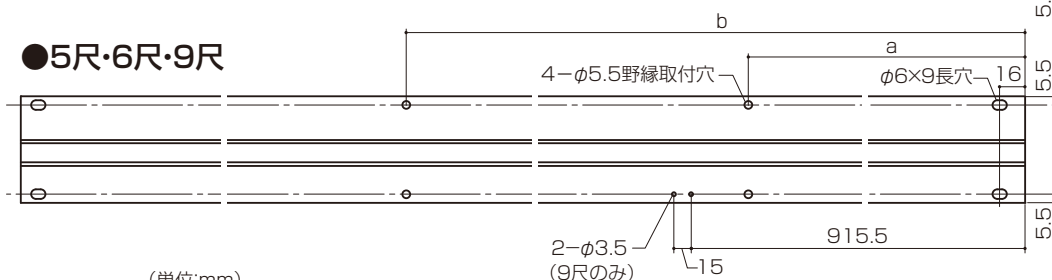
躯体側



●3尺・4尺



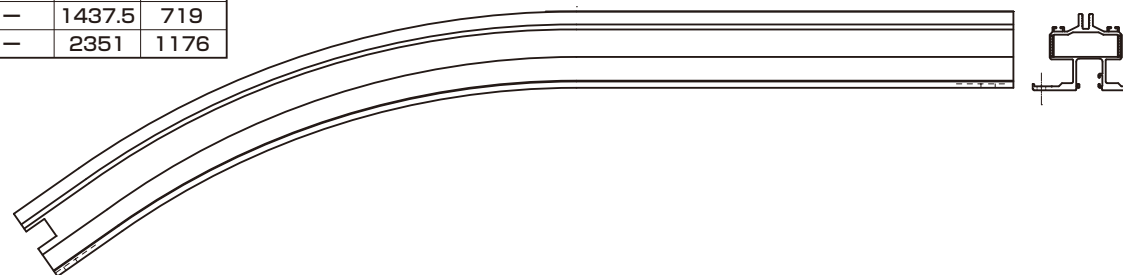
●5尺・6尺・9尺



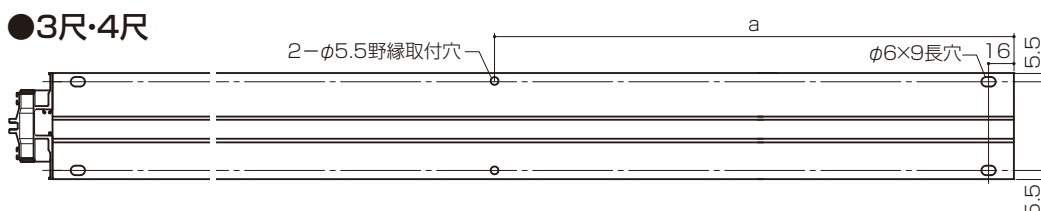
R型

(単位:mm)

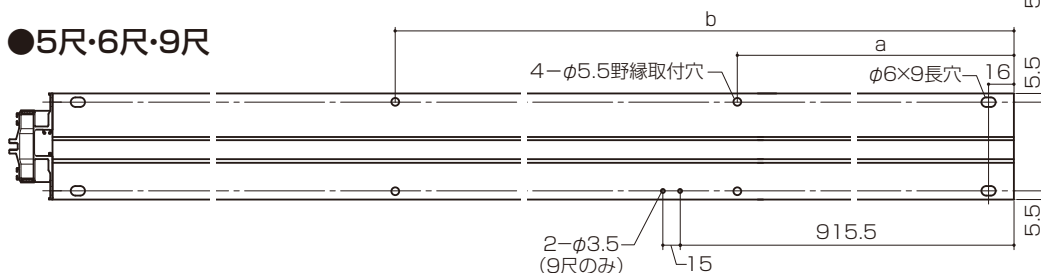
	切詰め寸法	a	b
3尺	304.5	523.58	—
4尺	—	828	—
5尺	304.5	1133	566.5
6尺	—	1437.5	719
9尺	—	2351	1176



●3尺・4尺

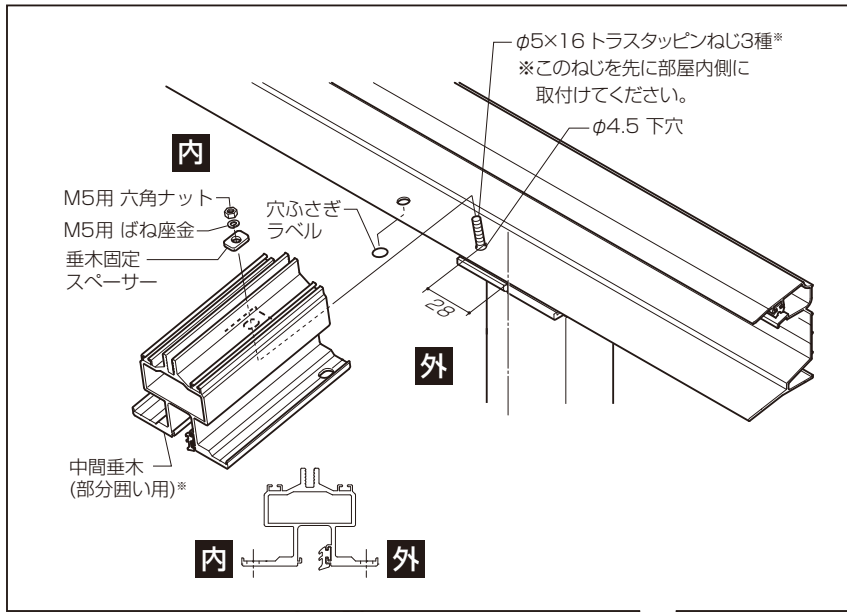


●5尺・6尺・9尺



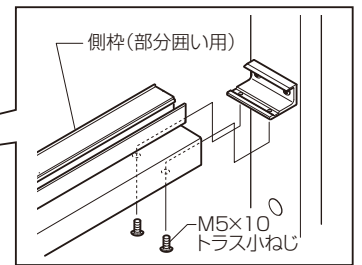
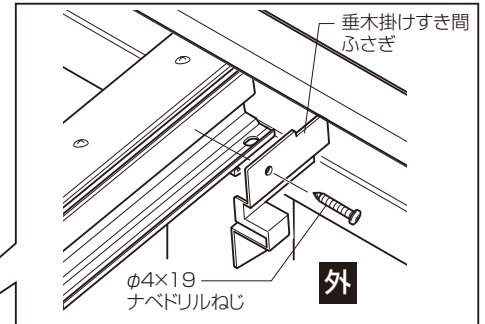
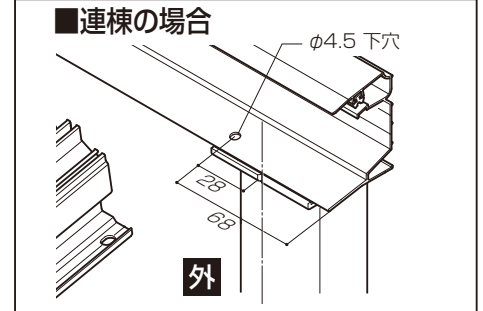
部分囲い納まり

●部材・部品の取付



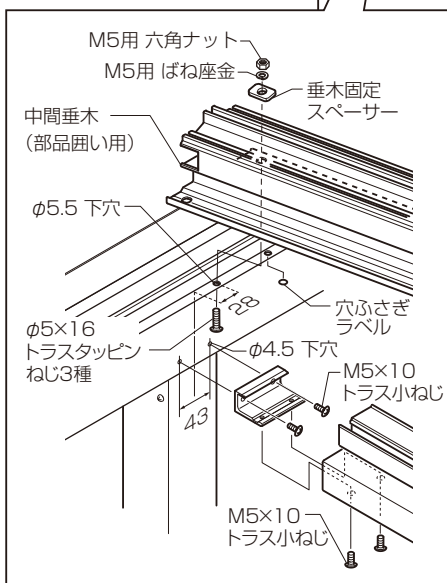
※連棟の部分囲いの場合、垂木掛け、前枠の加工はP.53～56の連棟部の加工を参照してください。

■連棟の場合

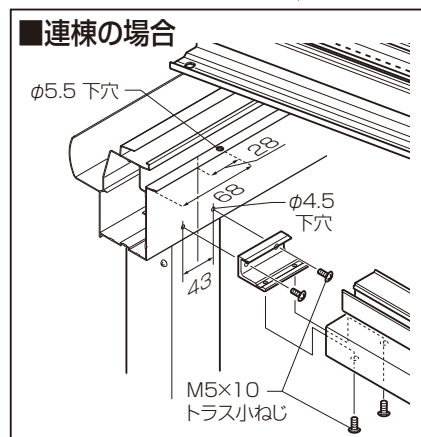


ポイント

- 下止めの場合は、中間垂木(部分囲い用)からパネルを左右に取付けてください。

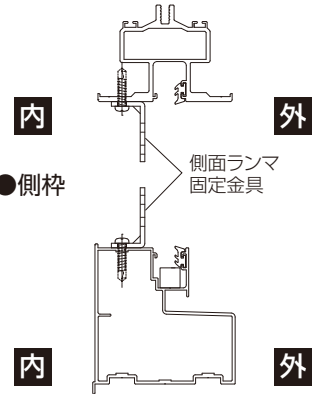


■連棟の場合



■9尺用の場合

- 中間垂木(部分囲い用)



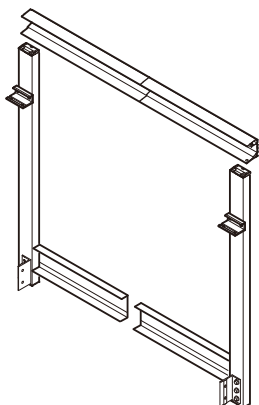
他の取付けは下記を参照してください。

- ・屋根まわりの取付け P.29
- ・側面ランマパネルの取付け P.37
- ・シーリング P.39
- ・デッキボードの取付け P.42
- ・見切り材の取付け P.43
- ・雨どいの取付け P.43

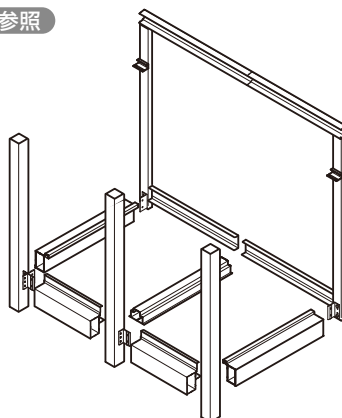
施工の流れ(連棟)

床納まり・土間納まり
単体
連棟

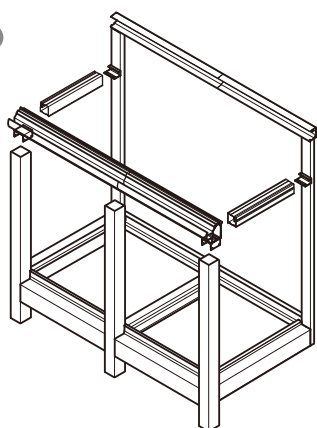
1 根太掛け・躯体枠・垂木掛け P.57～参照



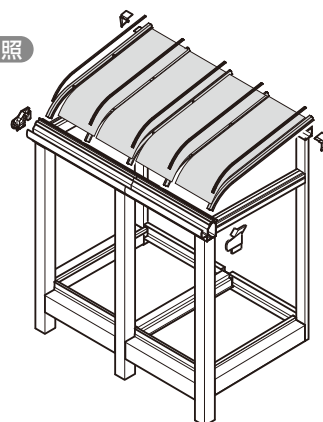
2 妻ばり・柱・前桁・連結根太 P.58参照



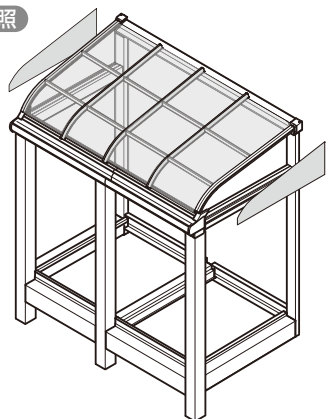
3 前枠・側枠 P.59参照



4 屋根材(端部垂木・中間垂木・野縁・パネル・垂木カバー)・キャップ P.60～参照



5 側面ランマパネル P.68～参照

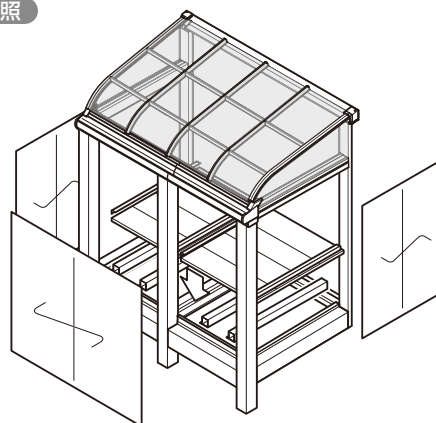


6 根太 P.71参照

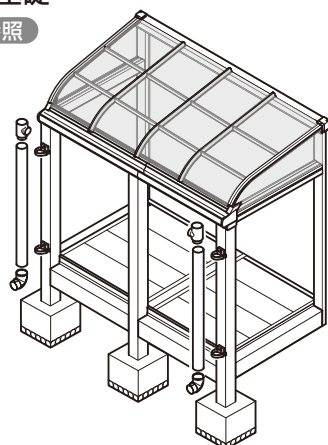
7 開口部

※「テラス囲い(開口部)」
(MAN-311/M956)
を参照してください。

8 デッキボード・見切り材 P.73参照



9 雨どい・基礎 P.75参照



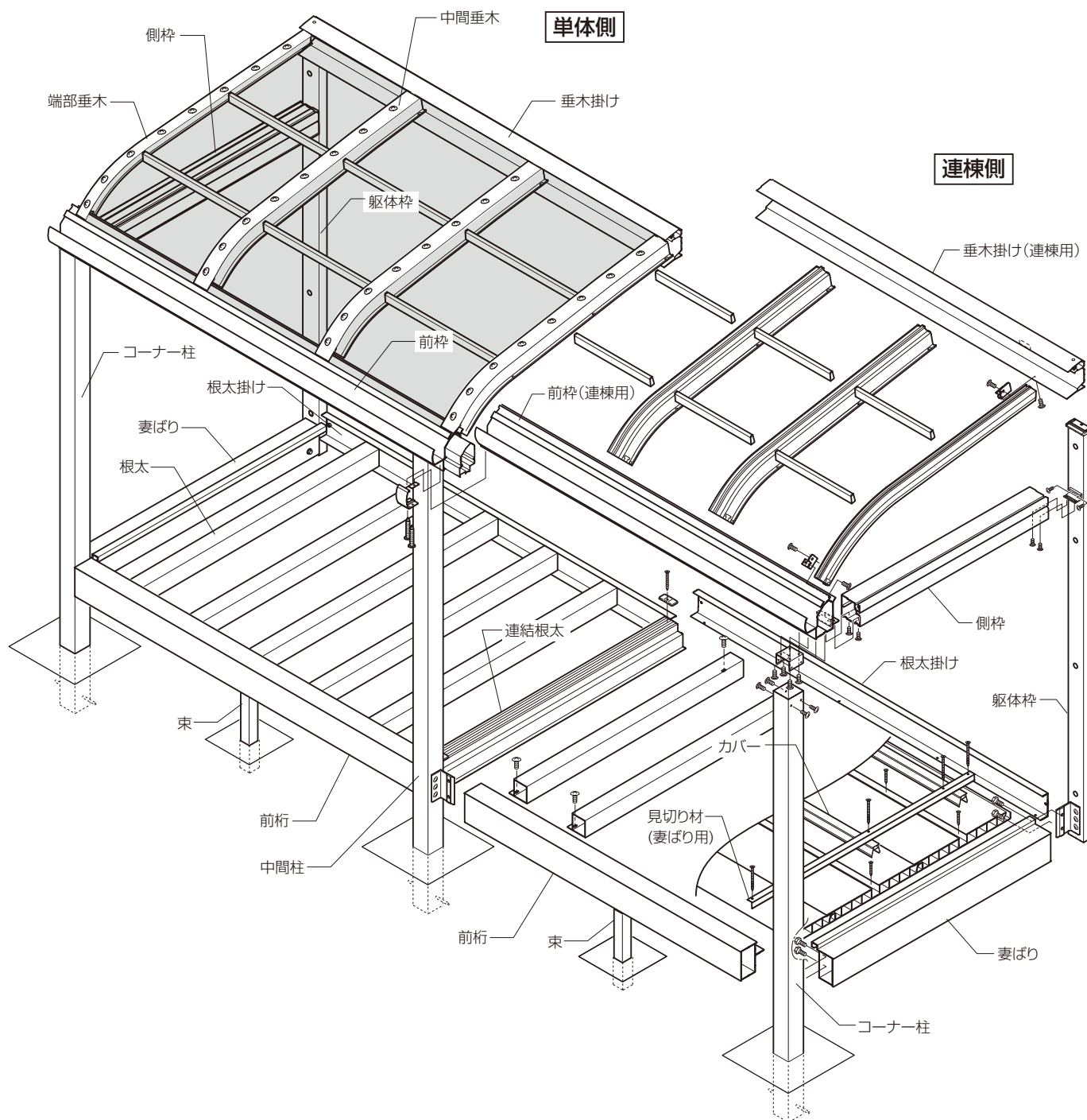
構造説明図(連棟)

連棟納まり

●本図はR型屋根上止めタイプを示します。

補足

●連棟は必ず外観右側に接続してください。



単体
連棟
床納まり・土間納まり

柱の位置出し(連棟)

【床納まり】

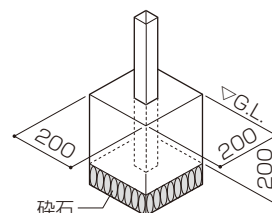
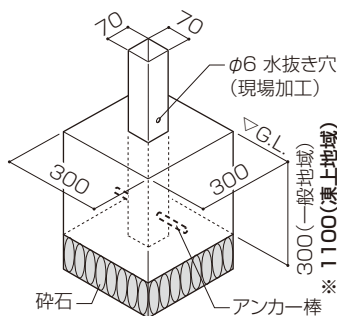


ポイント

- 連棟は必ず外観右側に接続してください。
- 以降連棟タイプの取付けは、2連棟で示します。
- 3連棟以上の場合も、本取説を参考にしてください。
- それぞれ部材の取付けは、単体タイプと同様です。
- 柱には必ずアンカー棒を取付けてください。
- 各地域の凍土深度に合わせて埋込み深さを調整してください。(※)

●主柱 (記号: □)

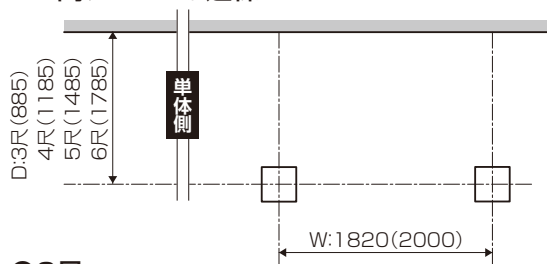
●束 (記号: ■)



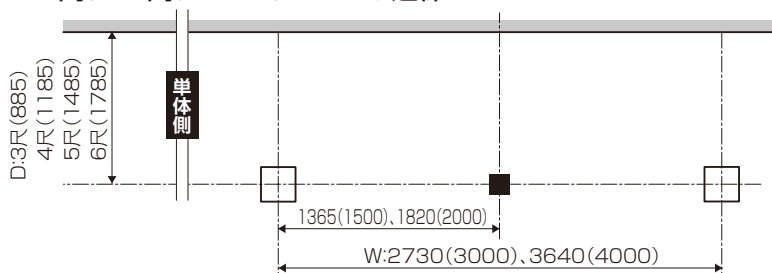
①標準納まり(根太掛け仕様)

●3~6尺

1.0間、2000の連棟

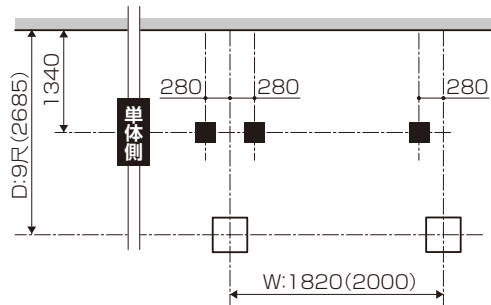


1.5間、2.0間、3000、4000の連棟

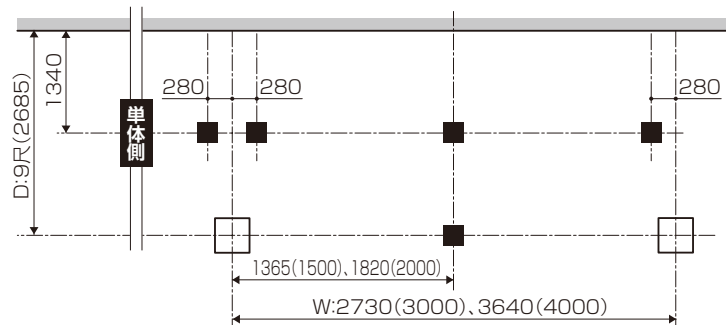


●9尺

1.0間、2000の連棟



1.5間、2.0間、3000、4000の連棟

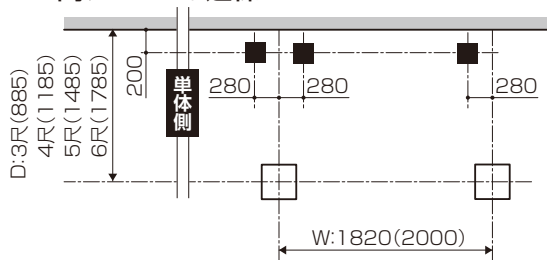


②特殊納まり(標準納まり+水切り逃げ部材)※

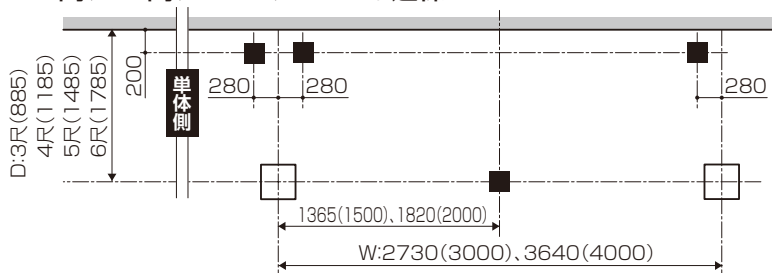
※水切り逃げ部材は根太掛けの取付けスペースがない場合に使用します。

●3~6尺

1.0間、2000の連棟

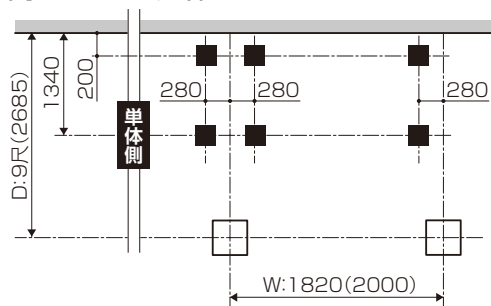


1.5間、2.0間、3000、4000の連棟

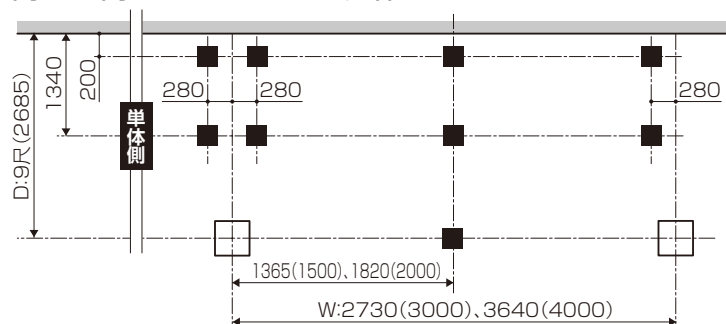


●9尺

1.0間、2000の連棟



1.5間、2.0間、3000、4000の連棟



■床納まり(床下メッシュパネル オプション)を取付ける場合)

※床下メッシュパネルの取付け方法はP93～を参照してください。

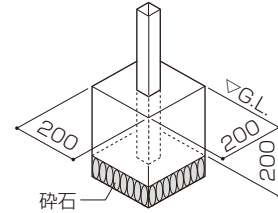
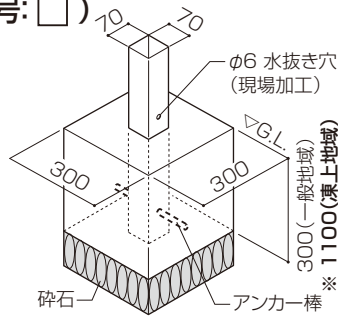
□基礎寸法

●主柱 (記号: □)

●束 (記号: ■)

ポイント

- 柱には必ずアンカー棒を取付けてください。
- 各地域の凍土深度に合わせて埋込み深さを調整してください。(※)



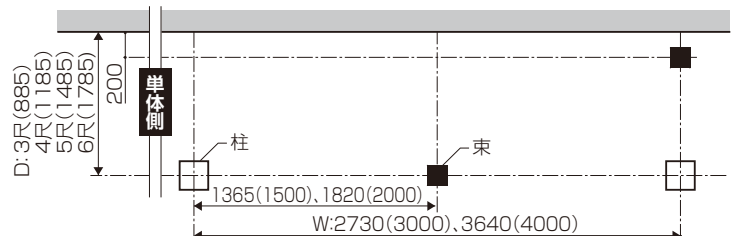
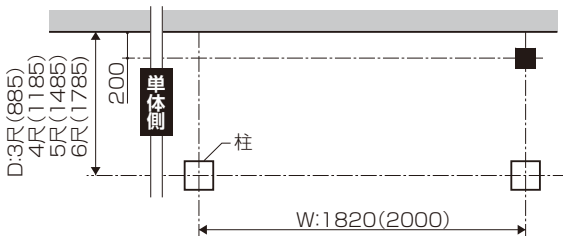
①標準納まり+床下メッシュパネル

●3～6尺

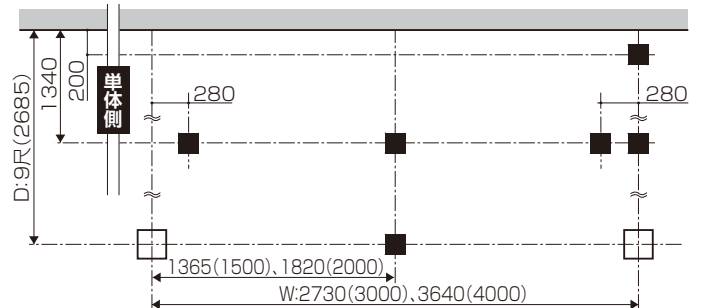
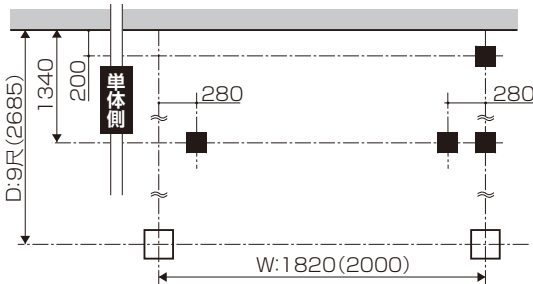
1.0間(1820)、2000

1.5間(2730)、3000

2.0間(3640)、4000



●9尺



②標準納まり+床下メッシュパネル+水切り逃げ部材※

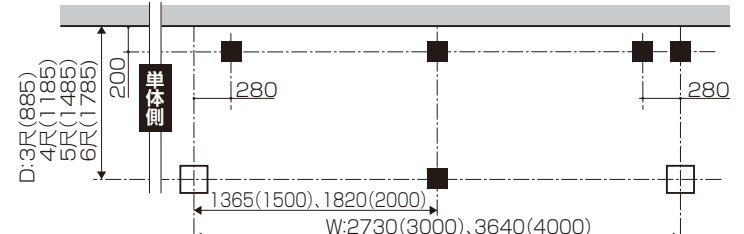
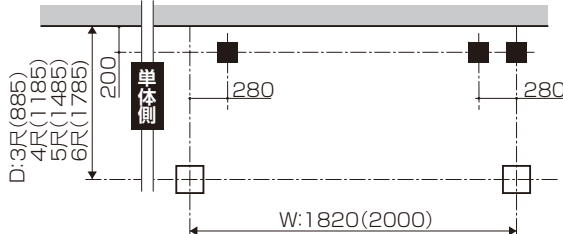
※水切り逃げ部材は根太掛けの取付けスペースがない場合に使用します。

●3～6尺

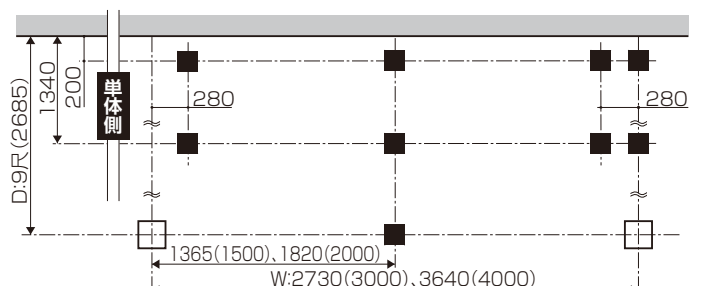
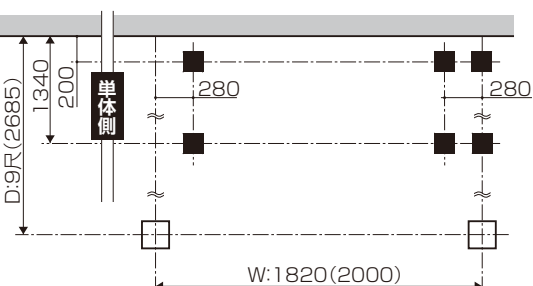
1.0間(1820)、2000

1.5間(2730)、3000

2.0間(3640)、4000



●9尺



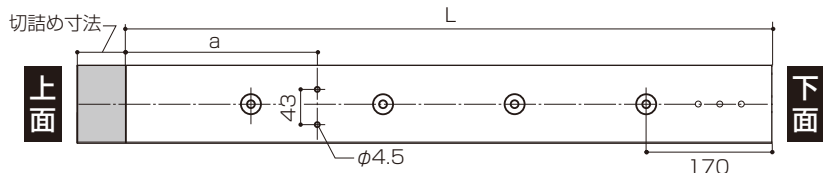
取付け前準備(連棟)

■躯体枠



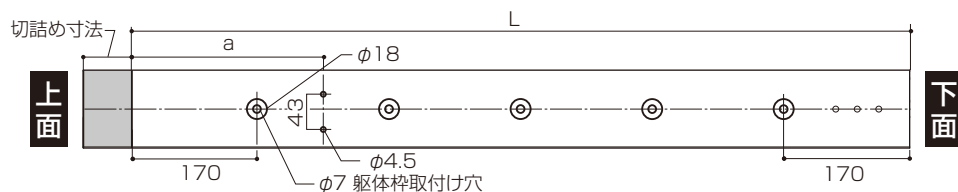
- ※標準躯体枠2本入りの場合、3尺・5尺のみ、切詰めが必要となります。(4尺、6尺、9尺は切詰めは不要です。)
- ※標準躯体枠1本入りの場合は、1500・3000タイプ6尺、9尺以外は切詰めが必要になります。
- ※床上長尺用躯体枠R型屋根1500・3000タイプ9尺用(3225)の場合は、切詰めは不要です。それ以外は切詰め寸法表にしたがって切詰めてください。

●標準躯体枠の切詰め



●床上長尺用躯体枠の切詰め

※切詰めて躯体枠取付穴がなくなった場合は、取付け穴の加工をしてください。



●ポイント

- バルコニー納まり、造り付け納まり、袖納まり、部分入隅納まりは、それぞれの取説を合わせてご覧ください。

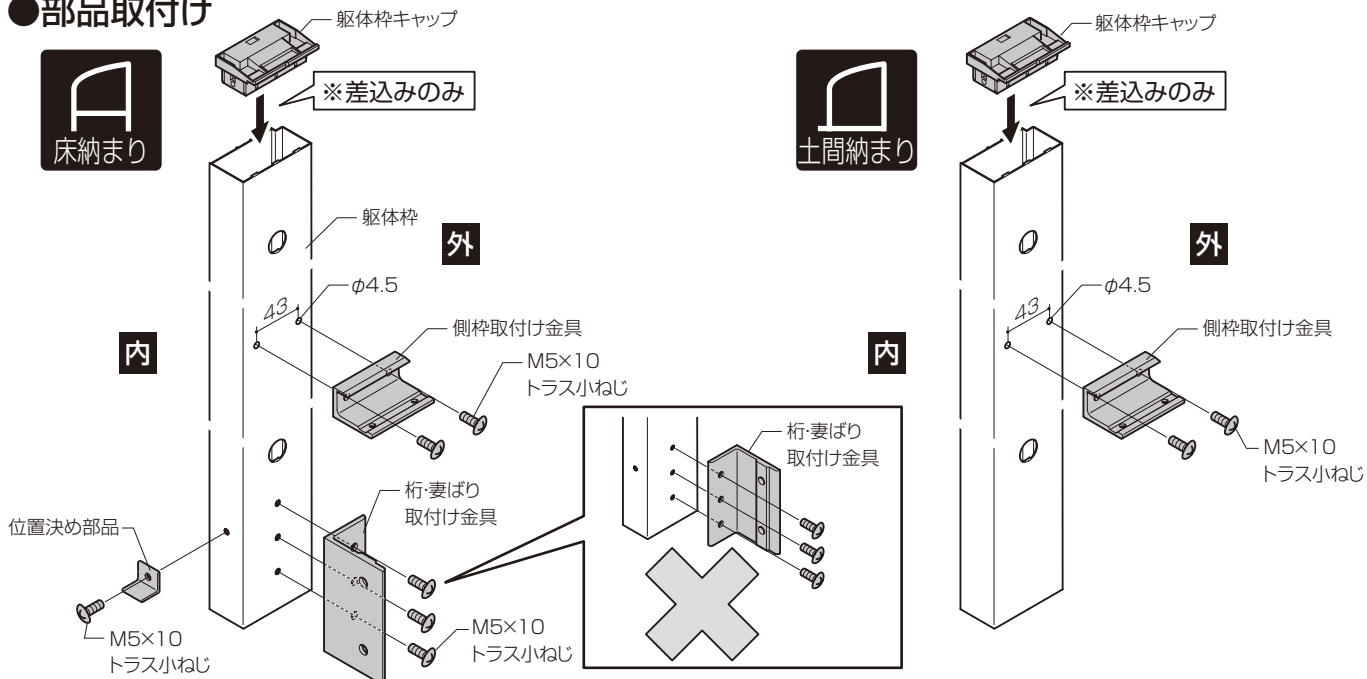
■躯体枠寸法表(参考)

(単位:mm)

標準		床用				土間用			
		R型屋根		F型屋根		R型屋根		F型屋根	
強度	出幅	L	a	L	a	L	a	L	a
600タイプ	3R	2442.5	342.5	2321.5	221.5	2762.5	342.5	2641.5	221.5
	4R※	2495.5	395.5	2374.5	274.5	2815.5	395.5	2694.5	274.5
	5R	2548.5	448.5	2427	327	2868.5	448.5	2747	327
	6R※	2601.5	501.5	2480	380	2921.5	501.5	2800	380
	9R※	2760	660	2639	539	3080	660	2959	539
13000タイプ	3R	2477.5	377.5	2341.5	241.5	2797.5	377.5	2661.5	241.5
	4R※	2530.5	430.5	2394.5	294.5	2850.5	430.5	2714.5	294.5
	5R	2583.5	483.5	2447	347	2903.5	483.5	2767	347
	6R※	2636.5	536.5	2500	400	2956.5	536.5	2820	400
	9R※	2795	695	2659	559	3115	695	2979	559

※規格品設定サイズがあります。(切詰めがありません)

●部品取付け

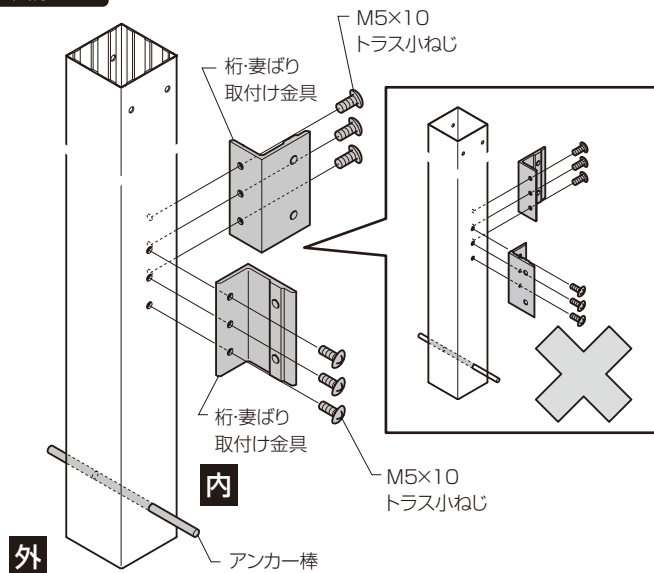


MAN-307C_201804
M960_201804D

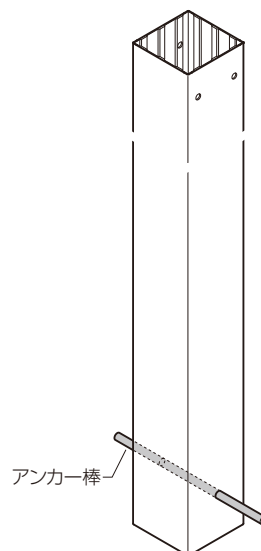
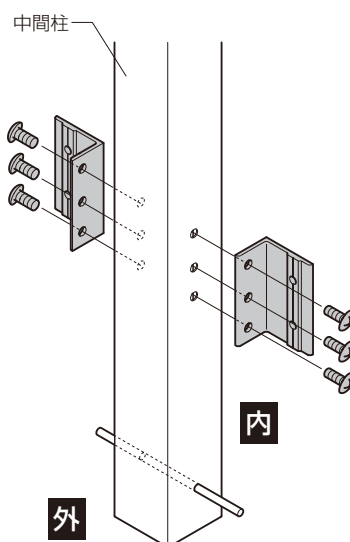
■柱の部品取付け



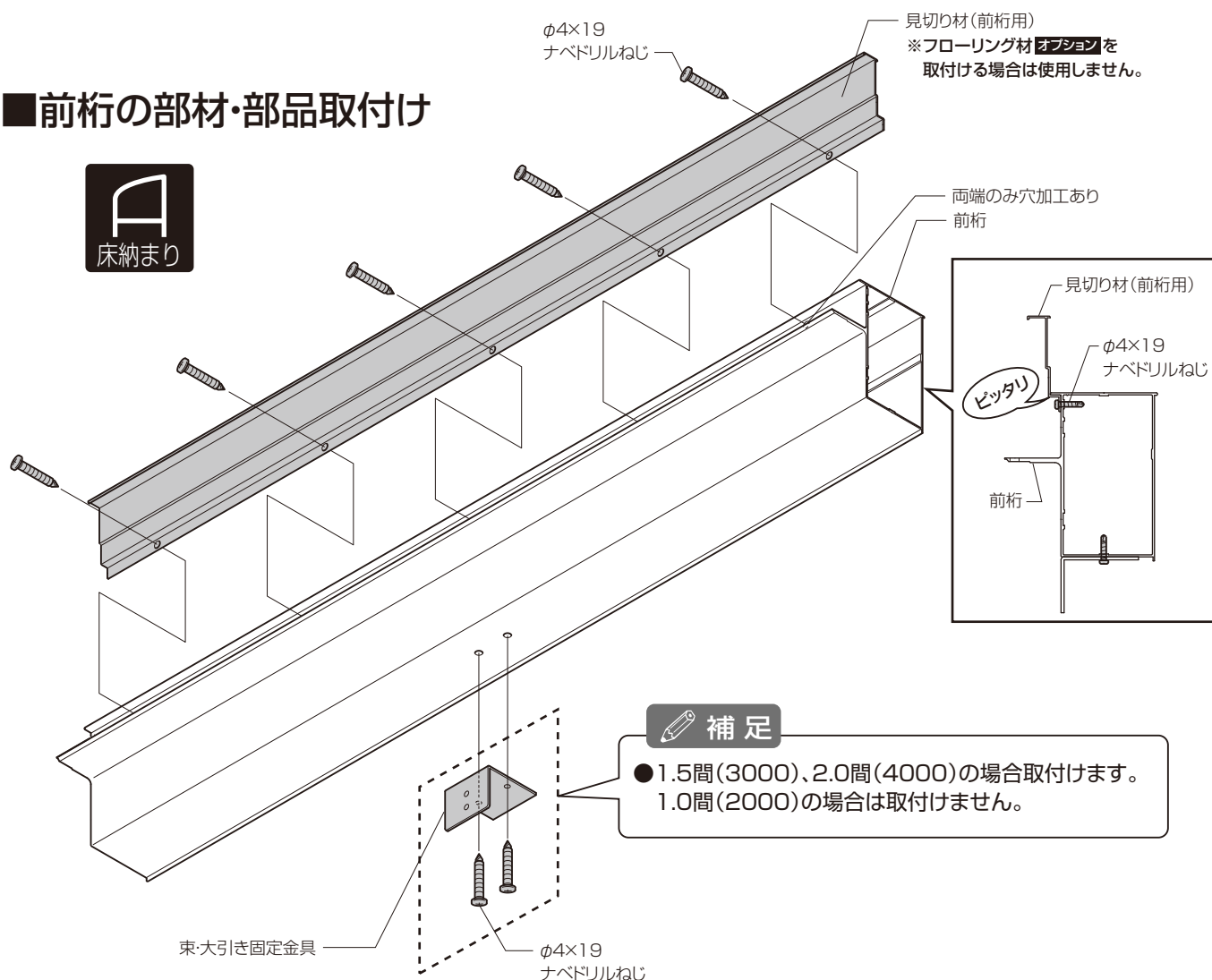
●コーナー柱



●中間柱

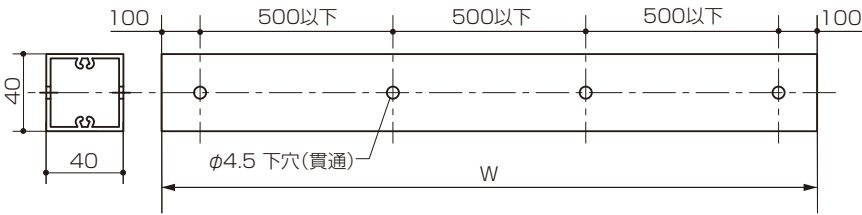


■前桁の部材・部品取付け



■前桁・妻ばり(床下メッシュパネル オプション)を取付ける場合)

●床下メッシュパネル枠(角パイプ40×40)の加工



前桁用

	W(mm)	本数
関東間	1.0間	1749
	1.5間	1307
	2.0間	1762
メーター	2000	1929
	3000	1442
	4000	1942

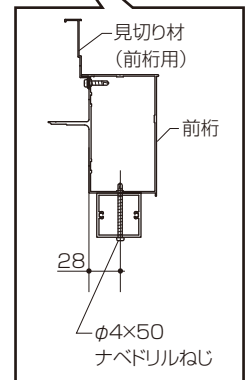
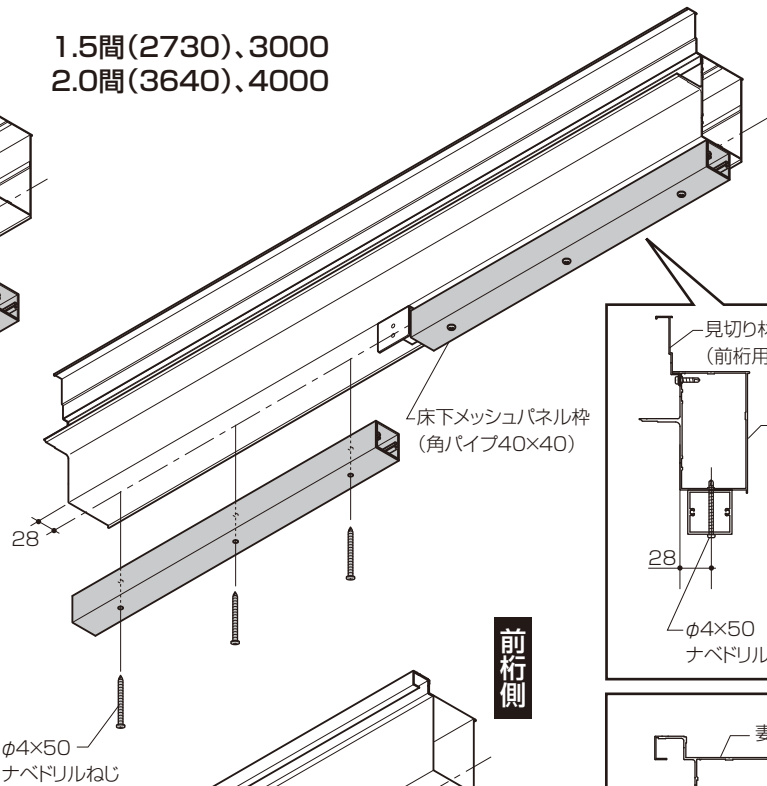
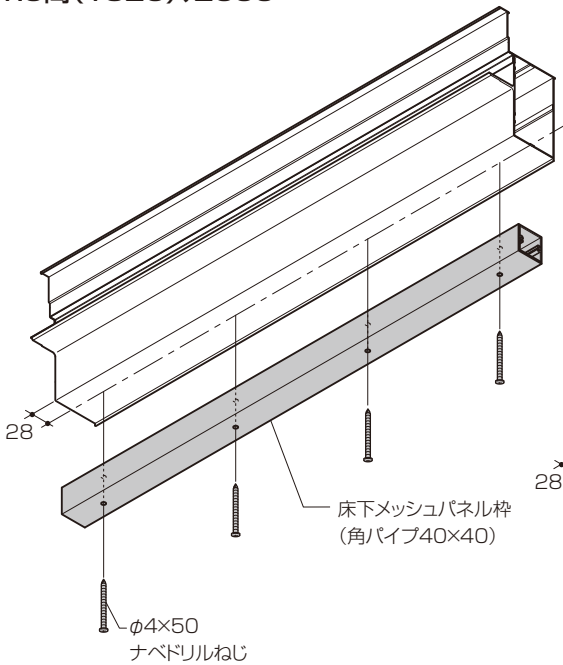
妻ばり用

	W(mm)	本数
3尺	814	2
4尺	1114	
5尺	1414	
6尺	1714	
9尺	2614	

●前桁の部材取付け

1.0間(1820)、2000

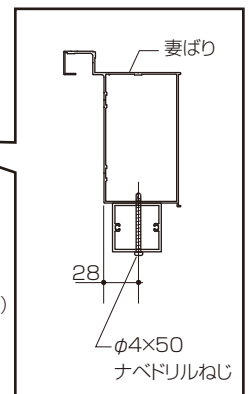
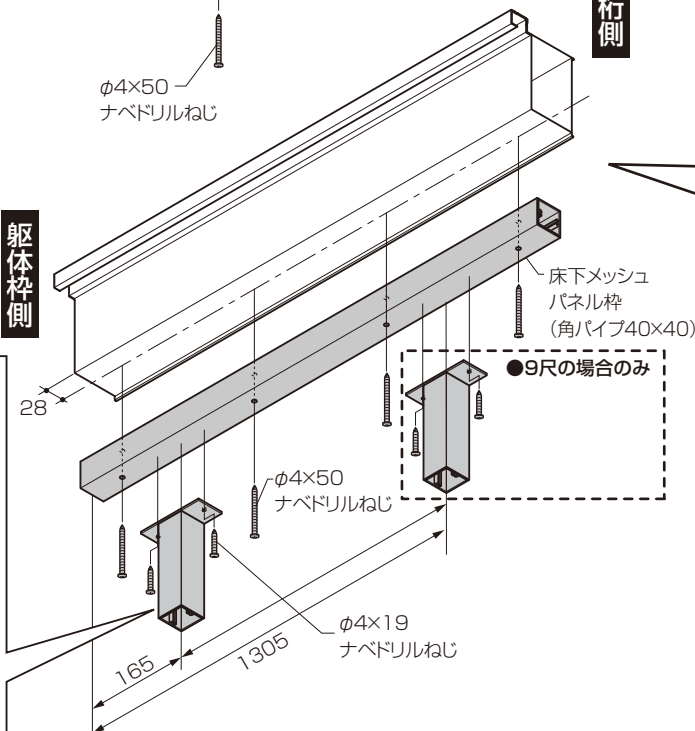
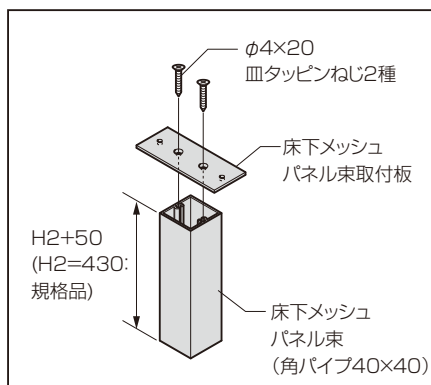
1.5間(2730)、3000
2.0間(3640)、4000



●妻ばりの部材・部品取付け

躯体枠側

前桁側



■前枠

●前枠連棟部の加工(補強材がない場合)

※スリーブ自体にφ6の穴をあけないでください。

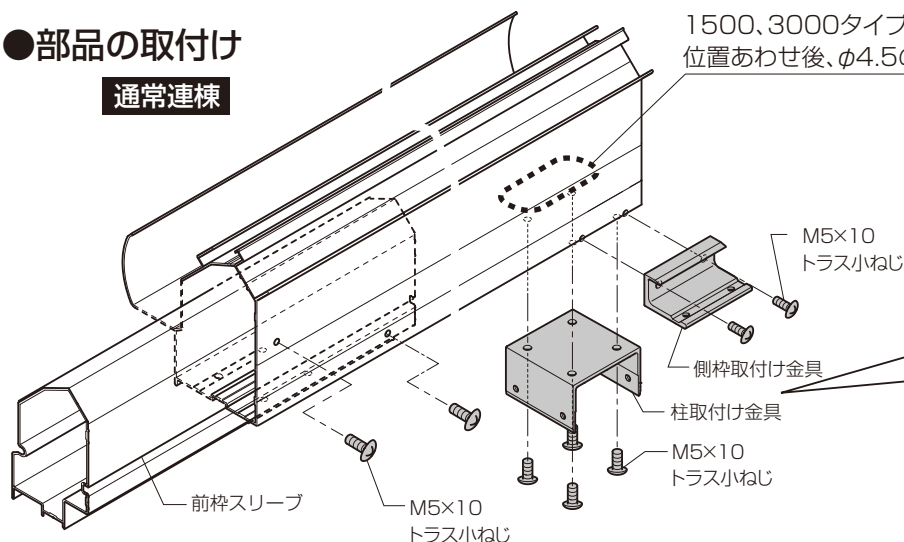
※部分囲いの場合は、68の位置に穴加工してください。



		連棟側	単体側
		共通	通常連棟
R型屋根	600タイプ		
	1500・3000タイプ		
F型屋根	600タイプ		
	1500・3000タイプ		

●部品の取付け

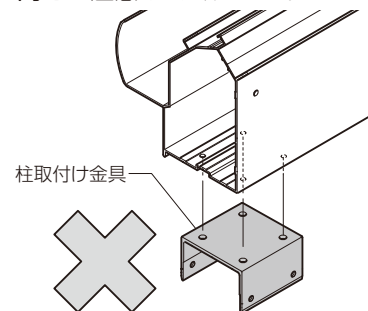
通常連棟



1500、3000タイプの場合は、前枠スリーブの位置あわせ後、φ4.5の写し穴をあけ固定してください。

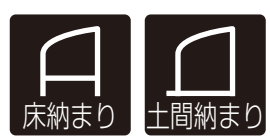
ポイント

●柱取付け金具を取付ける際は、向きに注意してください。



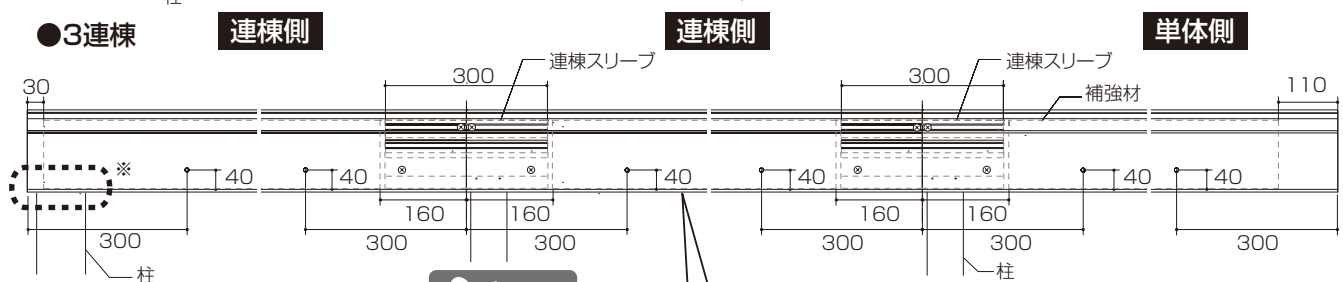
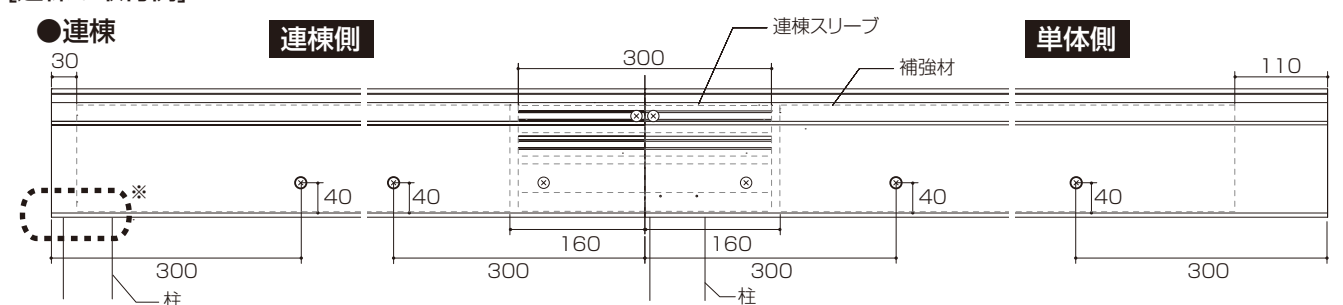
●前枠連棟部の加工(前枠スリーブ+補強部材がある場合)

※本内容は代表例として通常連棟の場合を示します。
 部分囲い連棟の場合は側枠取付部(ポンチング個所)に穴加工をしてください。
 ※部分囲い連棟の場合は68の位置に穴加工をしてください。



	連棟側	単体側
600タイプ R型屋根		
1500・3000タイプ R型屋根		
600タイプ F型屋根		
1500・3000タイプ F型屋根		

[連棟の取付例]

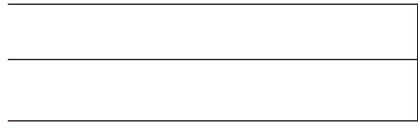
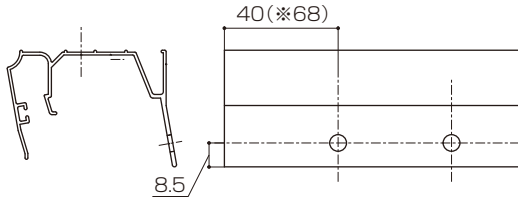


ポイント
 ※中間部の補強材は130mm
 カットします。

※補強スリーブの位置あわせ後、
 スリーブにφ4.5の写し穴をあけ、
 柱固定金具を固定してください。

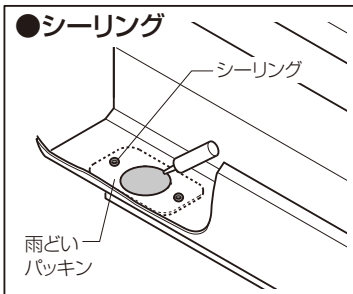
●垂木掛け連棟部の加工

※部分囲い連棟の場合は68の位置に穴加工をしてください。

	連棟側	単体側
共通		

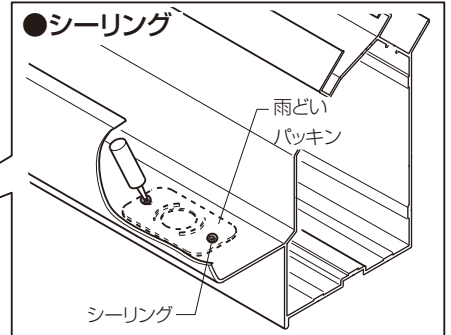
【雨どい部品の取付け】

●シーリング



雨どいパッキン
穴ふさぎキャップ
φ4×19 ナベドリルねじ

●シーリング



雨どいパッキン
雨どいアタッチメント

※図は雨どい取付けの一例です。
取付けの左右は現場で判断してください。

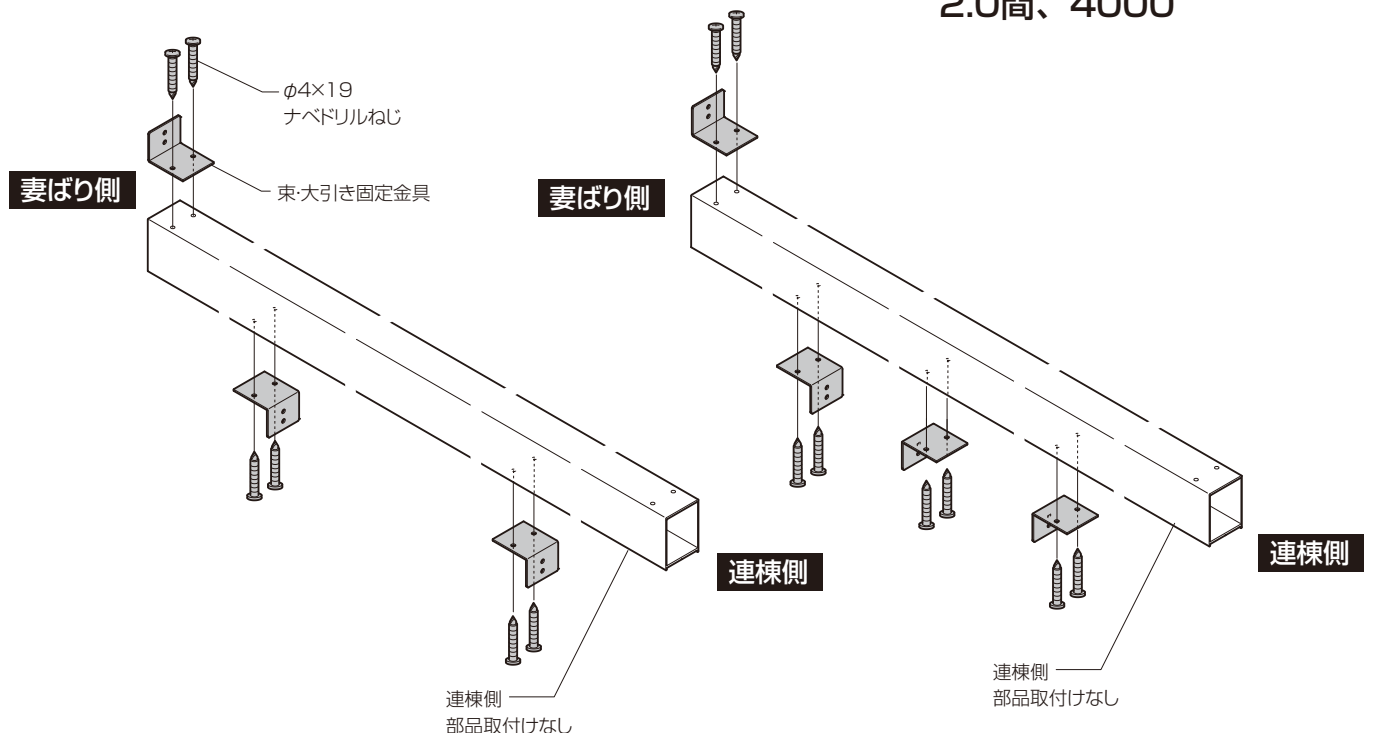


■大引き(9尺(または6尺より大きい場合)・水切り逃げ部材※を使用する場合)

※水切り逃げ部材は根太掛けの取付けスペースがない場合に使用します。

●1.0間 (1820) 、2000

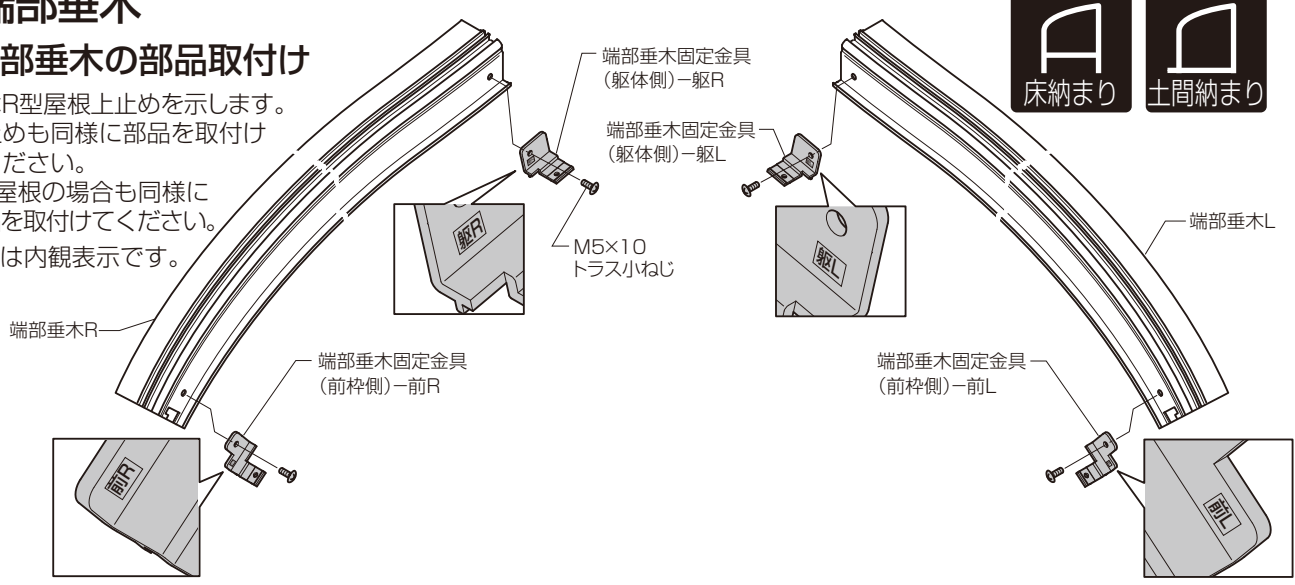
●1.5間、3000
2.0間、4000



■端部垂木

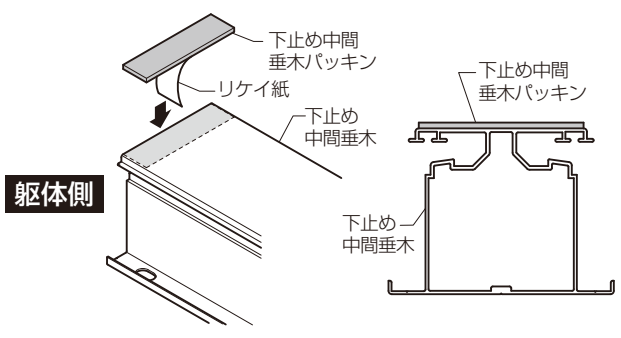
●端部垂木の部品取付け

※図はR型屋根上止めを示します。
下止めも同様に部品を取付けてください。
※F型屋根の場合も同様に部品を取付けてください。
※L/Rは内観表示です。



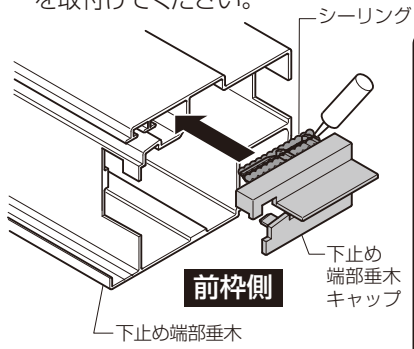
【下止め中間垂木パッキンの取付け】

・下止め中間垂木の躯体側端部に、下止め中間垂木パッキンを張り付けてください。



【下止め端部垂木キャップの取付け】

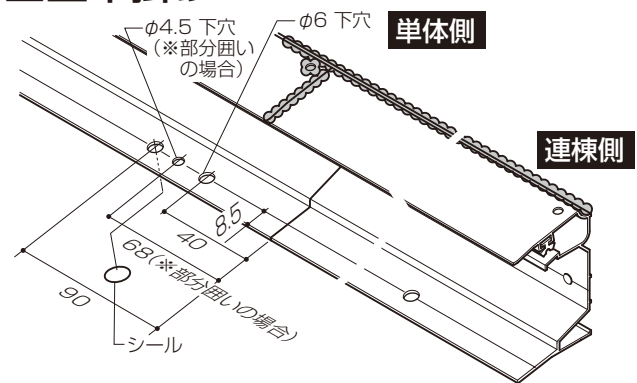
・下止め端部垂木の前枠側端部に、下止め端部垂木キャップを取付けてください。



ポイント

●取付けの際に下図A部をシーリングでふさがないようにしてください。

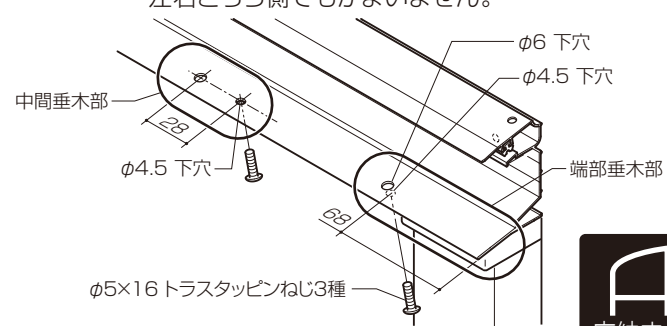
■垂木掛け



※中間垂木(部分囲い用)が取り付く場合のみ、連棟部から68mmの位置に穴加工してください。その際φ6下穴は不要です。

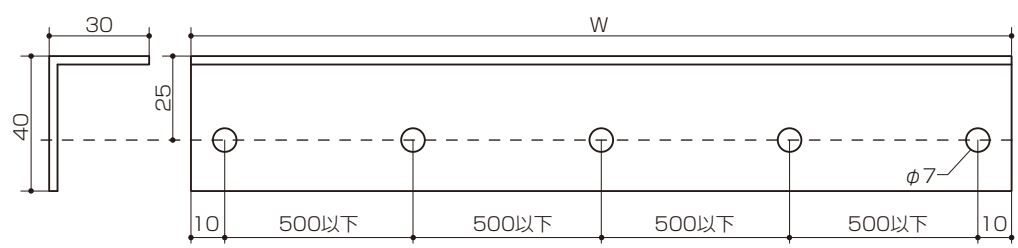
●垂木掛け部品を使用する場合

※垂木掛けの下に障害物があり、下からねじ止めできない場合に使用してください。
※中間垂木部への加工は、既に加工されている穴の左右どちら側でもかまいません。



■Lアングルの取付加工(水切り逃げ部材※を使用する場合)

※水切り逃げ部材は根太掛けの取付けスペースがない場合に使用し、サッシのない部分に取付けます。



※参考

		W(mm)
間 隔	1.0間	1750
	1.5間	2660
	2.0間	3570
メ ー タ ー	1000	1930
	2000	2930
	4000	3930

取付け(連棟)

※本説明書はR型屋根を基本とした説明になっています。
特に注記がない場合は、F型屋根も同様の取付け方法となります。

1 根太掛け・躯体柵・垂木掛けの取付け

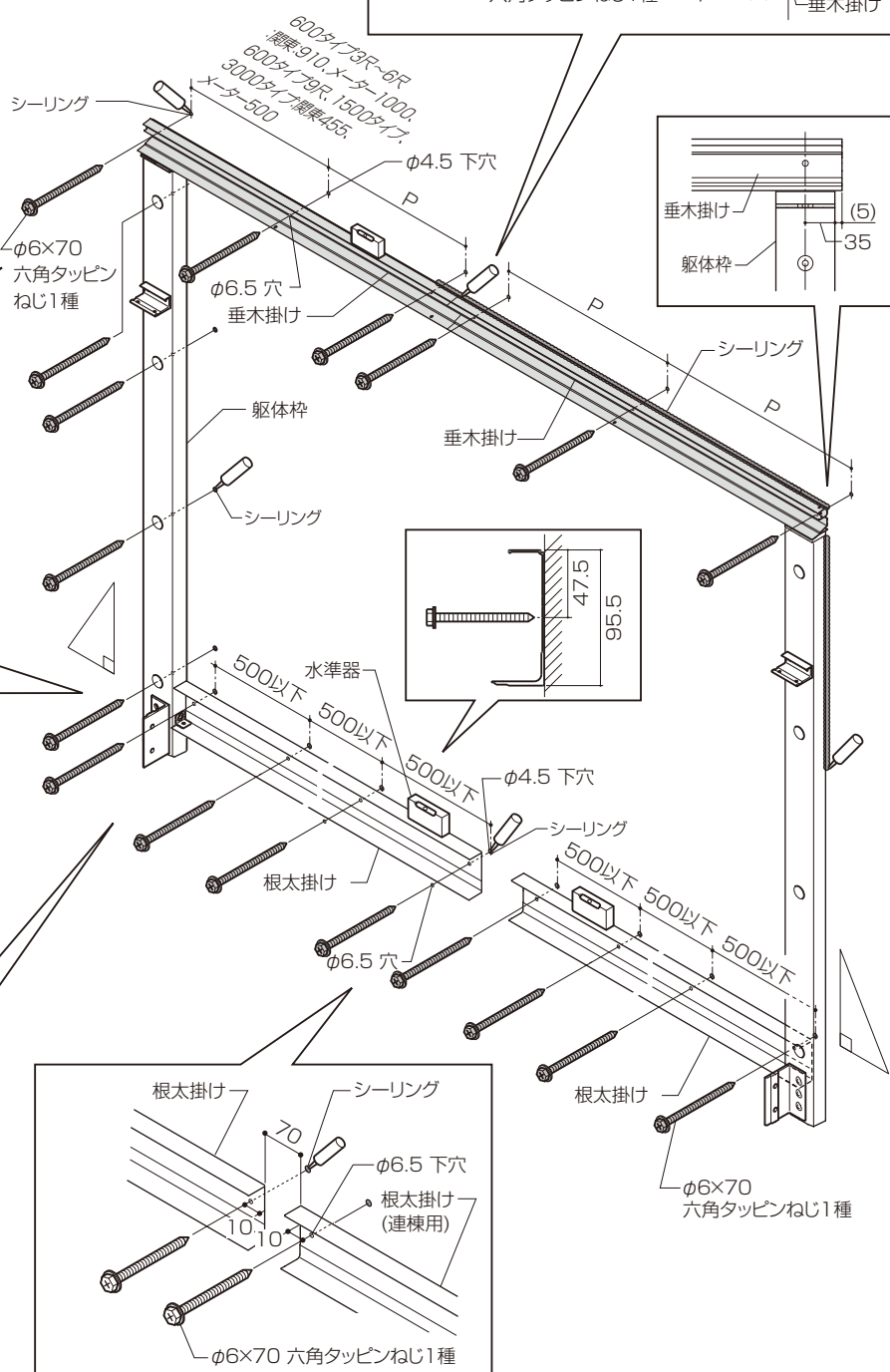
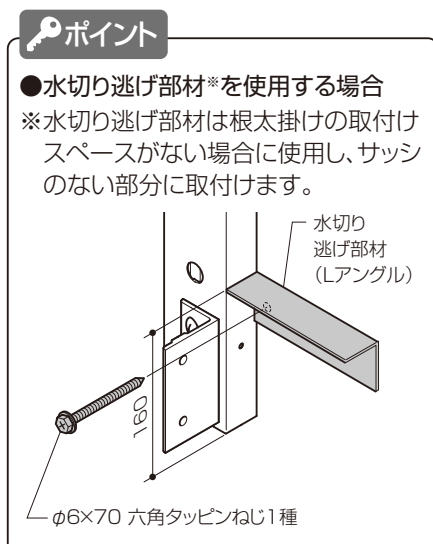
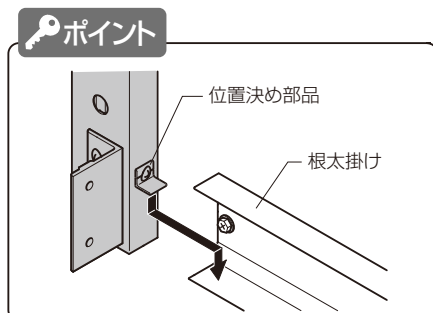
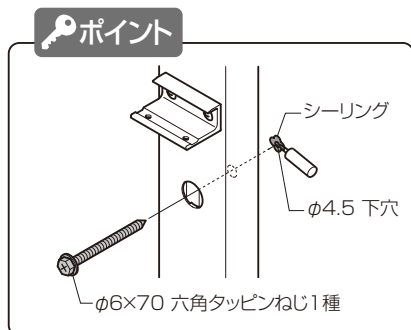
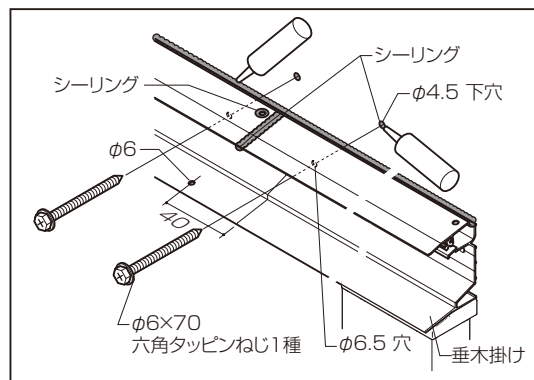
※根太掛けが母屋のサッシ下柵と干渉しないように取付けてください。
※根太掛けが取付けられない場合は、水切り逃げ部材をご使用ください。

●床納まり・土間納まりの位置出し

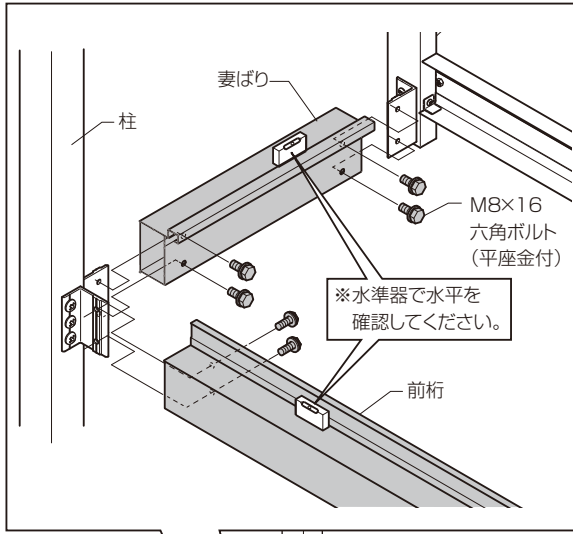
※P6、P7の寸法図を参照してください。

連棟納まりの場合

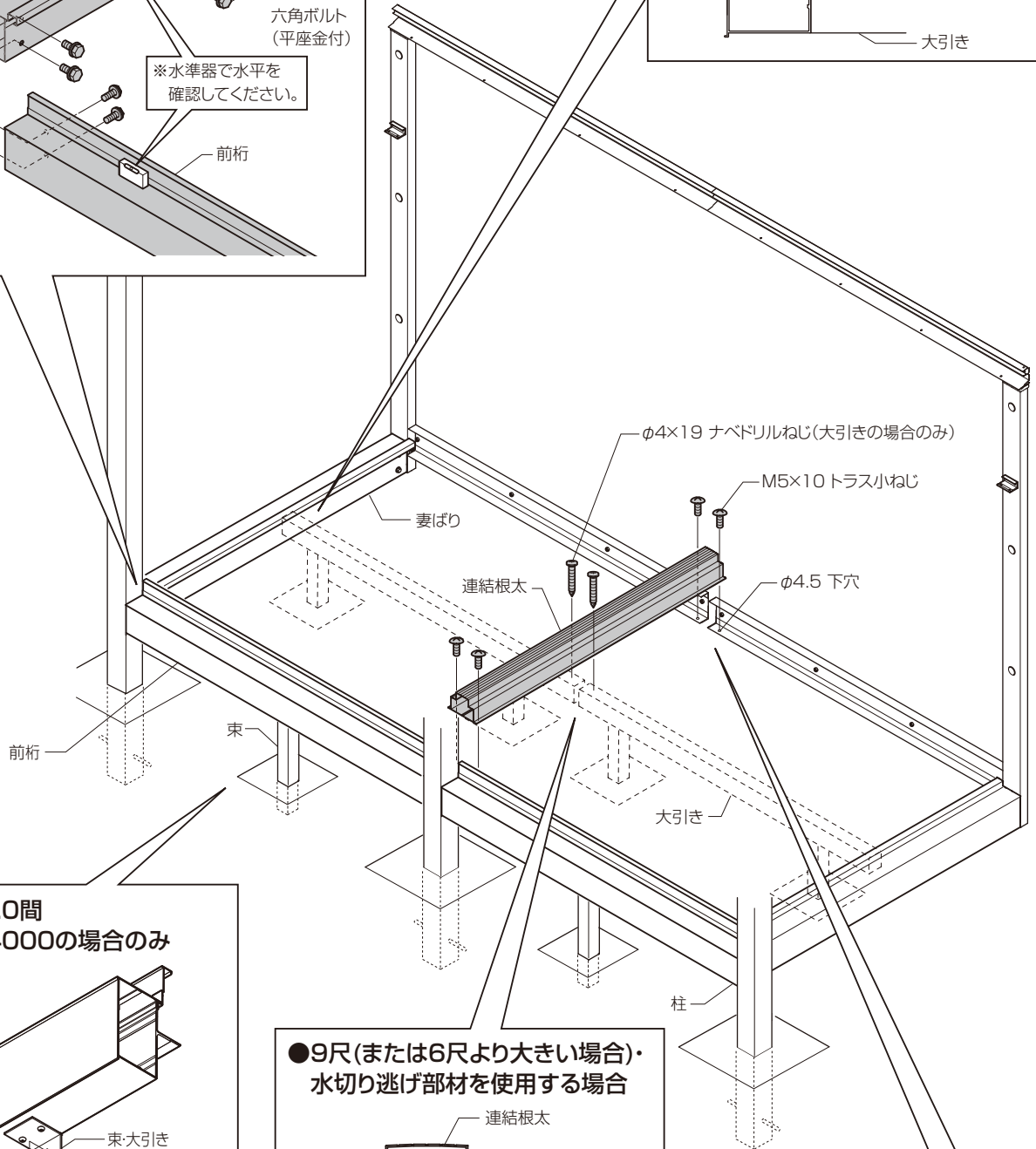
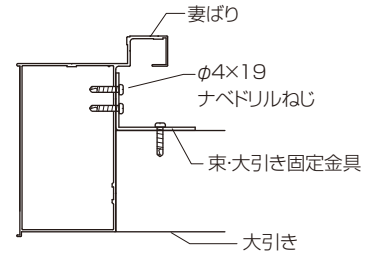
※RC構造・軽量鉄骨構造・金属サイディングへ
取付けの場合はP26を参照してください。



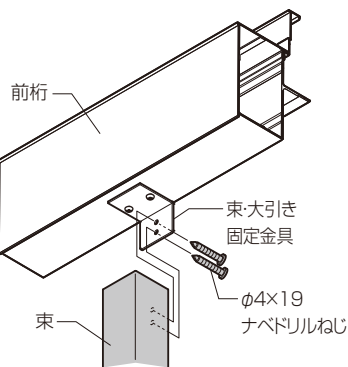
2 妻ばり・柱・前桁・連結根太の取付け



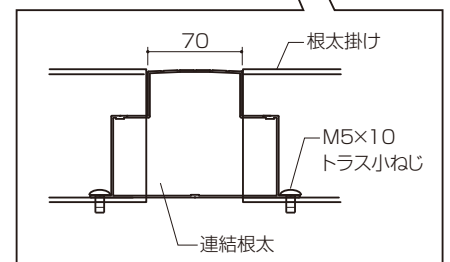
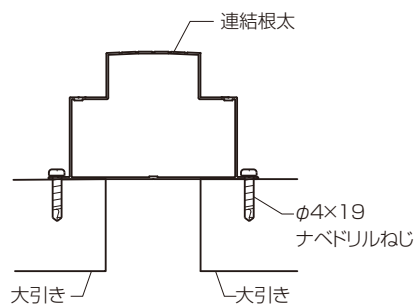
●9尺(または6尺より大きい場合)・水切り逃げ部材を使用する場合



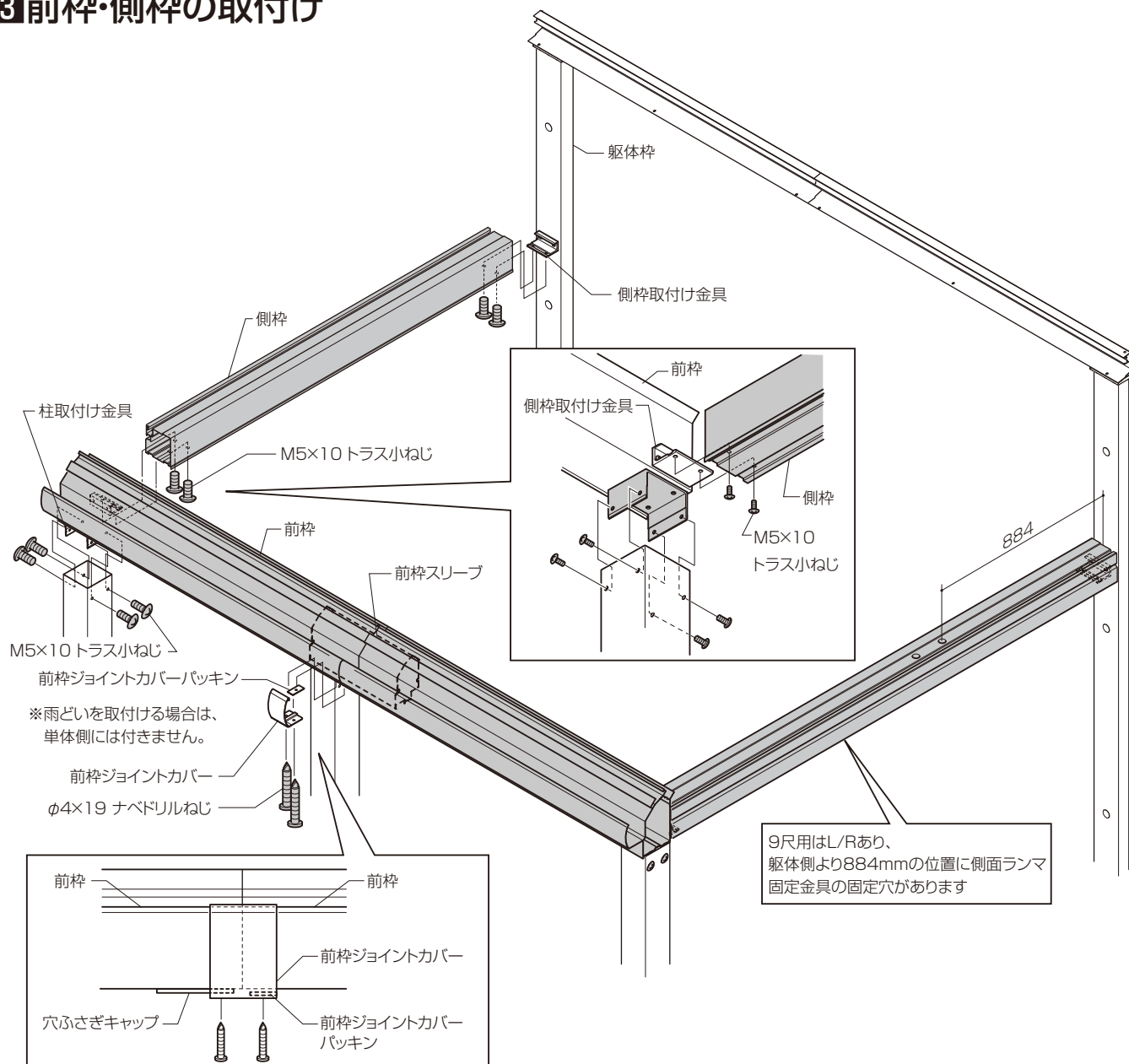
●1.5間、2.0間
3000、4000の場合のみ



●9尺(または6尺より大きい場合)・水切り逃げ部材を使用する場合

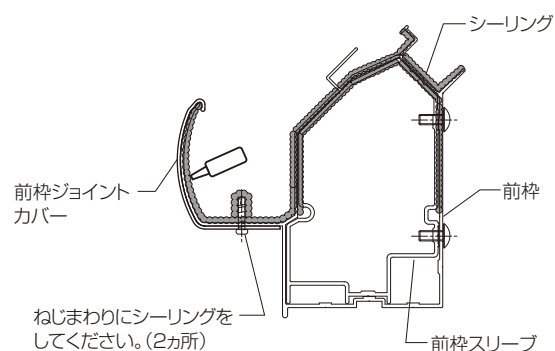


3 前枠・側枠の取付け

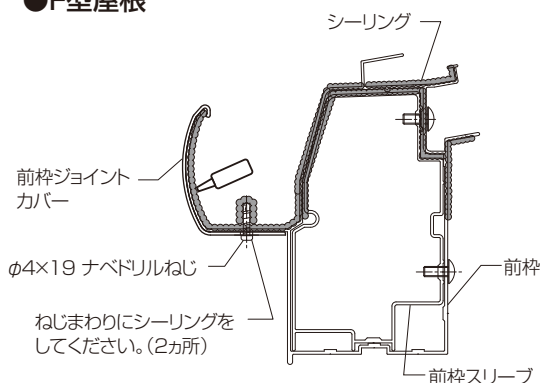


■ジョイント部シーリング箇所

●R型屋根



●F型屋根



4-1 屋根まわりの取付け

※この頁より **上止め** の取付け説明となります。

1 垂木・野縁の取付け

■野縁の取付け

前枠側

垂木掛け側



■垂木取付け部品を使用する場合

中間垂木



M5用 六角ナット
M5用 ばね座金
垂木固定スペーサー

φ4.5 下穴
中間垂木部

φ5×16
トラスタッピン
ねじ3種

φ4.5 下穴

φ6 下穴

端部垂木部

垂木掛け

端部垂木

中間垂木

野縁

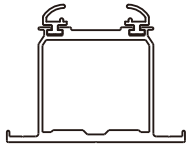
前枠

M5×10
トラス小ねじ

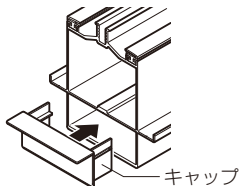
■補強垂木の取付け

(1500・3000タイプの場合)

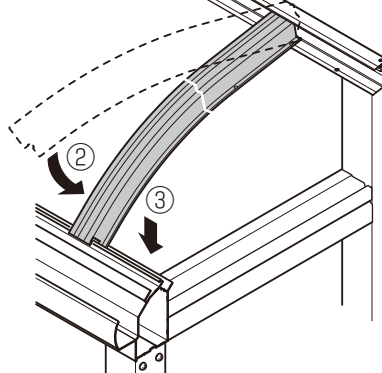
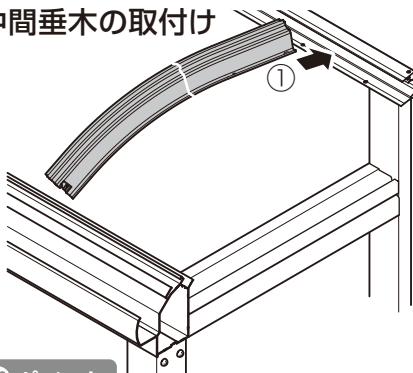
※中間垂木と同様に取付けてください。
※中間垂木と交互に取付けてください。



■F型屋根 9尺用の場合のみ



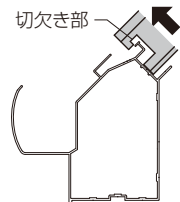
■中間垂木の取付け



ポイント

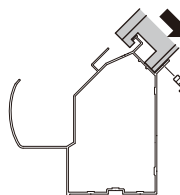
- 垂木を横に動かす場合、必ず垂木の前枠側を持ち上げてから動かすようにしてください。
- 取付けの際には垂木の切欠きを前枠にしっかり掛けて取付けてください。

② 垂木を上を持ち上げスライド



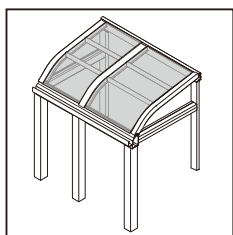
切欠き部

③ 取付け位置で下におろす





2 屋根パネルの取付け

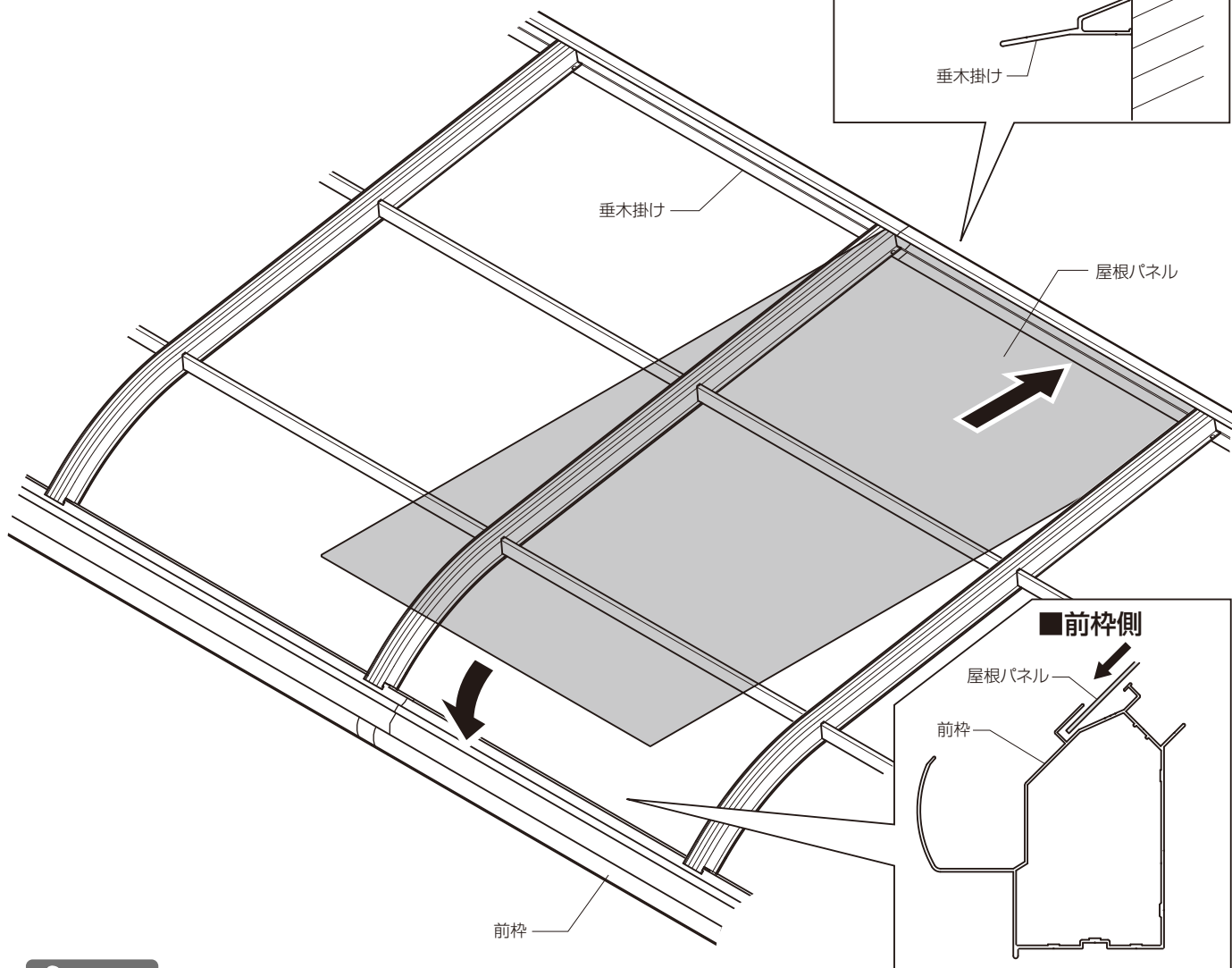
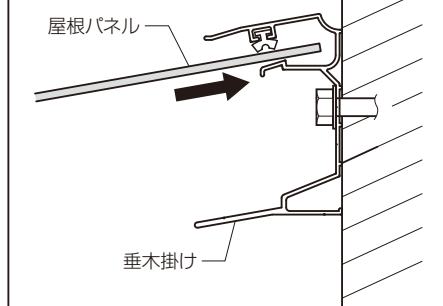


※特寸対応の時は「サニージュ 特注(特寸)対応商品 施工要領書」(MAN-336/M976)を参照してください。

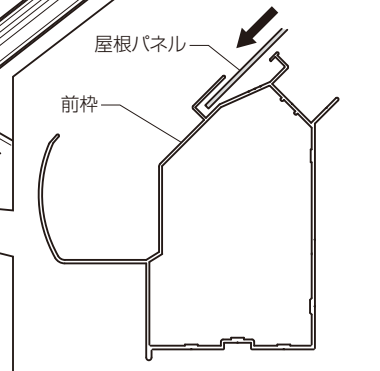
※屋根パネルは表裏を確認して取付けてください。

※取付け作業後、上面の養生シートをはがしてください。

■垂木掛け側



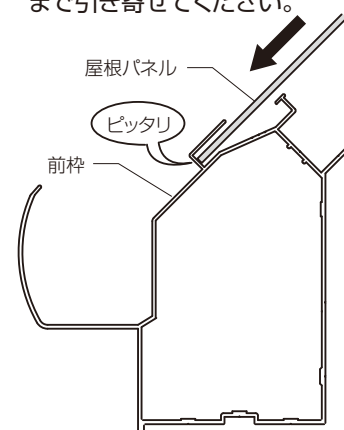
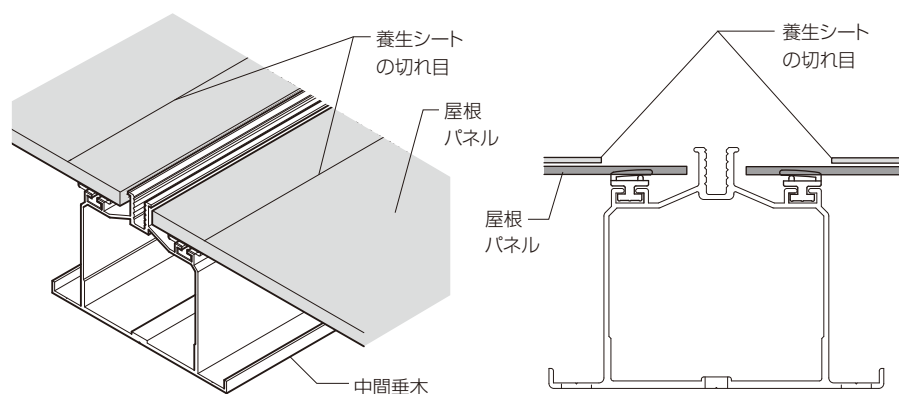
■前枠側



ポイント

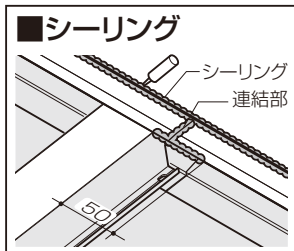
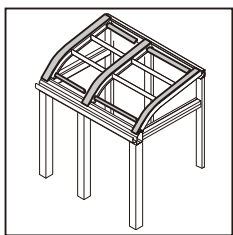
●屋根パネルは左右のみ込み(かかり代)を均等にして取付けてください。

●屋根パネルを必ず前枠に当たるまで引き寄せてください。



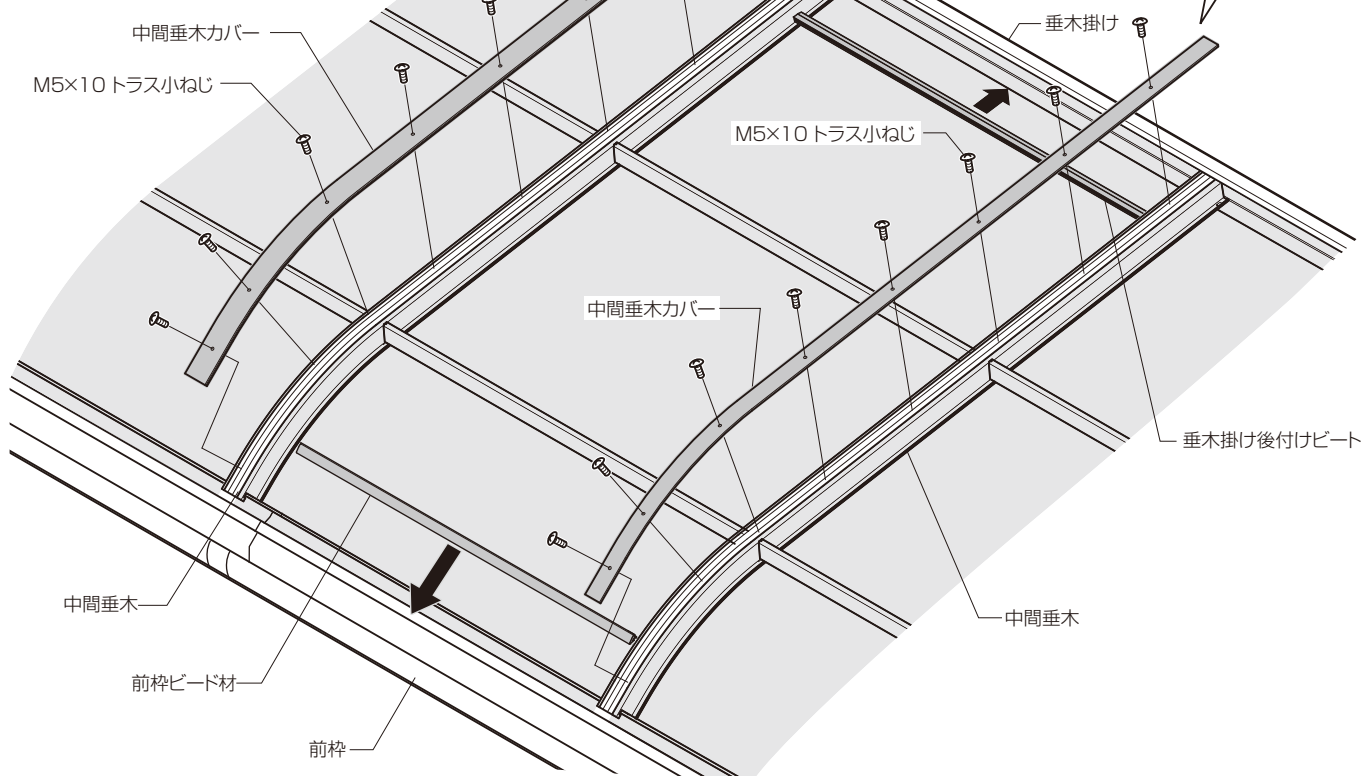
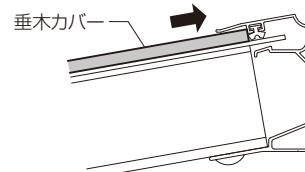
③垂木カバー・後付けビードの取付け

※特寸対応の時は「サニージュ 特注(特寸)対応商品 施工要領書」(MAN-336/M976)を参照してください。



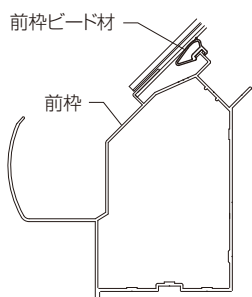
ポイント

- 垂木カバーは垂木掛けにしっかりと押込んでください。

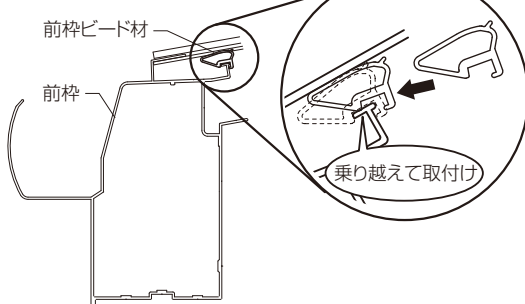


■後付けビード詳細図

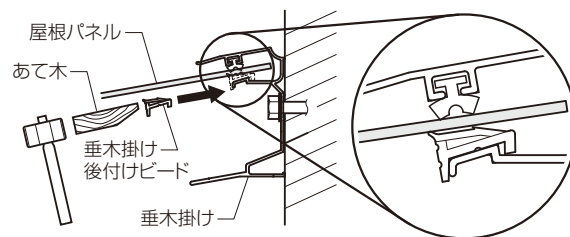
●前枠R



●前枠F



●垂木掛け



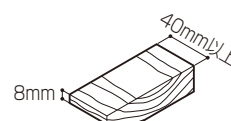
ポイント

ポイント

- 前枠フィン部を乗り越えて取付けます。

ポイント

- 垂木掛け後付けビードは図のようなあて木を使用すると、挿入しやすくなります。



P.67



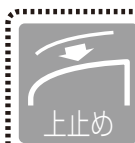
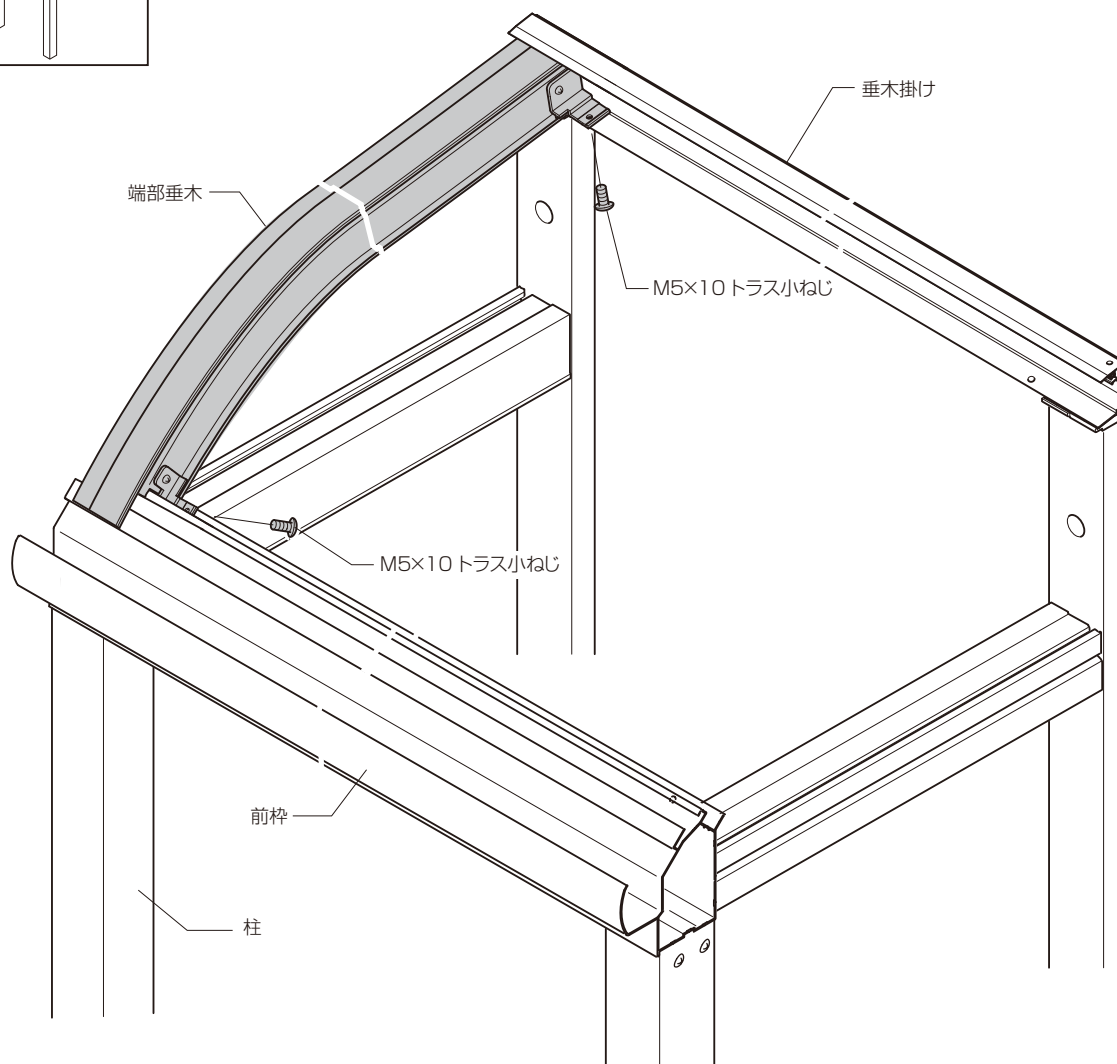
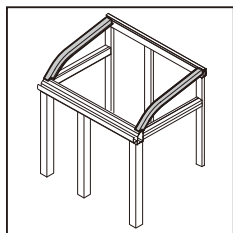
P.67 垂木掛け端部キャップの取付けへ進んでください。



4-2 屋根まわりの取付け

※この頁より **下止め** の取付け説明となります。

1 端部垂木の取付け



【上止め】はP.60を
参照してください。

床納まり・土間納まり
単体
連棟

② 中間垂木・屋根パネルの取付け

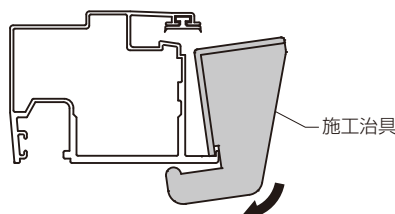
※特寸対応の時は「サニージュ 特注(特寸)対応商品 施工要領書」(MAN-336/M976)を参照してください。

※屋根パネルは表裏を確認して取付けてください。

※取付け作業後、上面の養生シートをはがしてください。

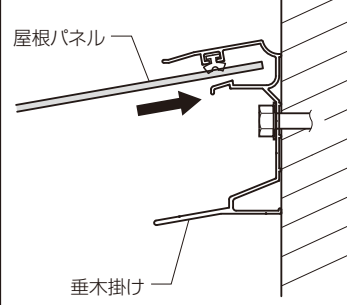
ポイント

- パネルがはずれないように、垂木の中央と垂木掛け側に、治具を取付けてください。

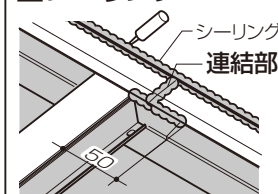


※治具はパネル取付け後に取外してください。
※5・6尺以上の施工時に必要な作業です。

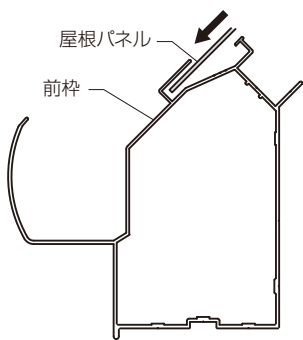
- ② 垂木掛けに屋根パネルを差込みます。



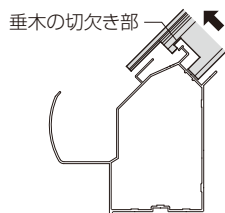
シーリング



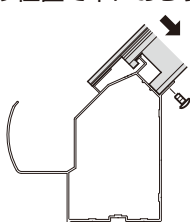
- ① 前枠に屋根パネルを差込みます。



- ⑤⑥ 垂木を上を持ち上げスライド

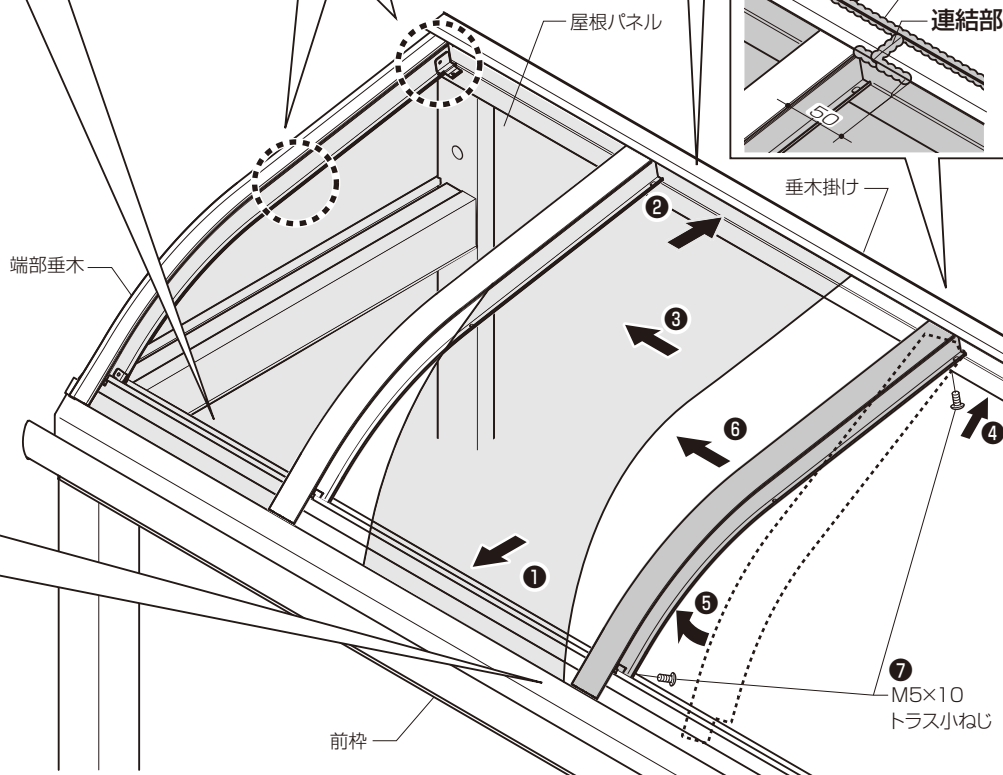


取付け位置で下におろす



お願い

- 垂木を横に動かす場合、必ず垂木の前枠側を持ち上げてから動かすようにしてください。
- 取付けの際には垂木の切欠きを前枠にしっかり掛けて取付けてください。

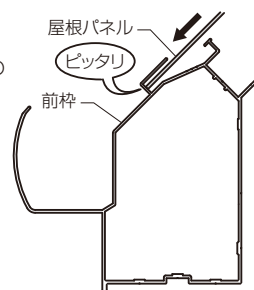
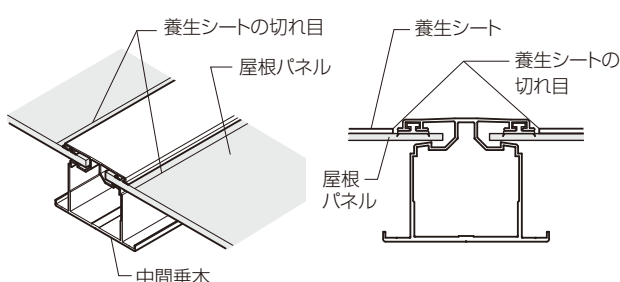
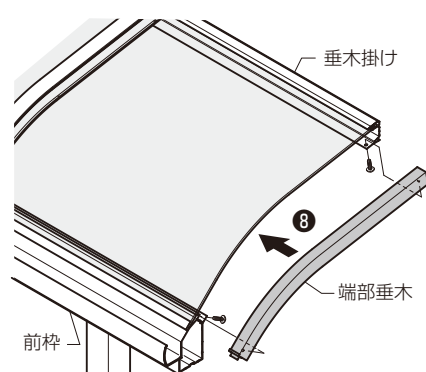


ポイント

- 屋根パネルは左右のみ込み(かかり代)を均等にして取付けてください。

- 屋根パネルを必ず前枠に当たるまで引き寄せてください。

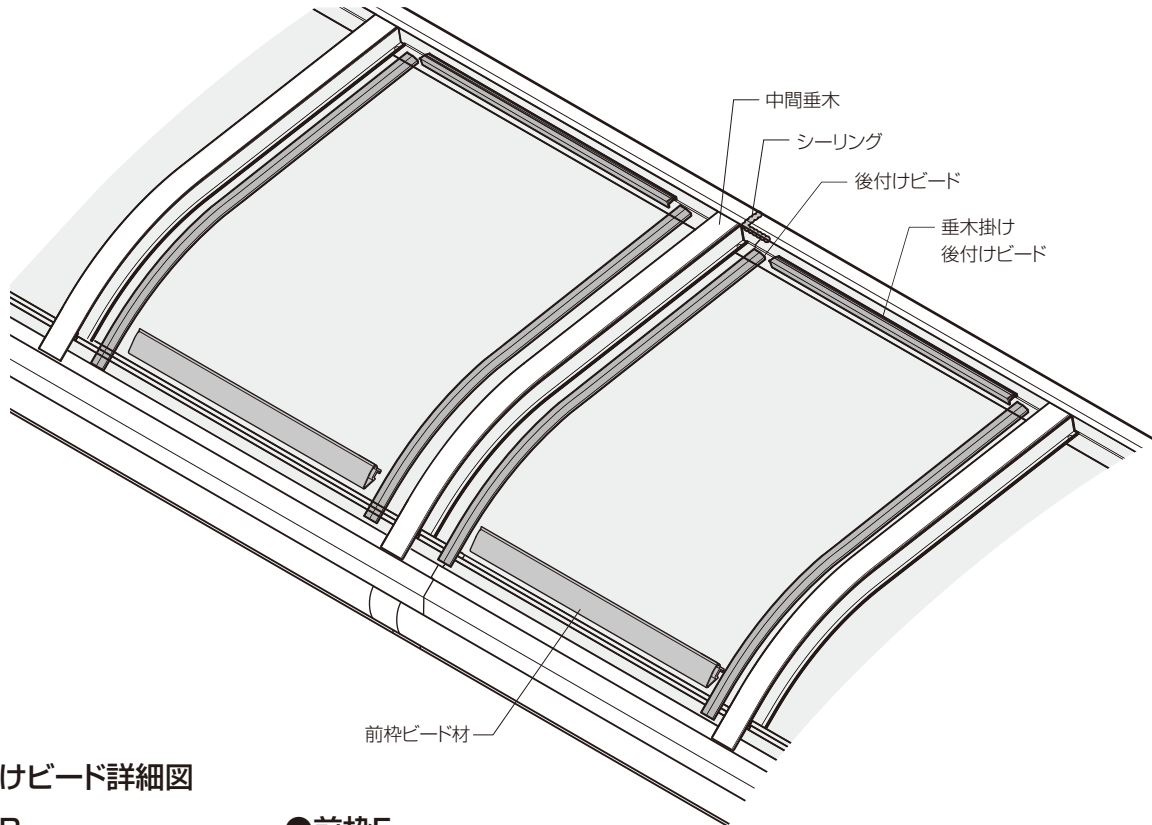
- ⑧ 端部垂木を取付けます





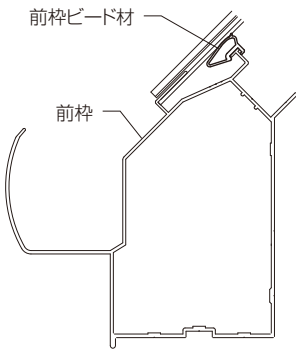
③後付けビードの取付け

※特寸対応の時は「サニージュ 特注(特寸)対応商品 施工要領書」(MAN-336/M976)を参照してください。

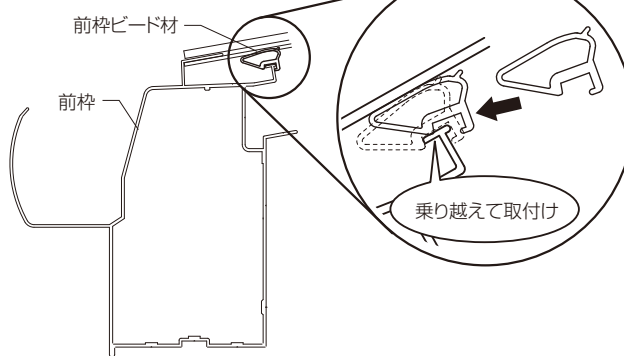


■後付けビード詳細図

●前枠R



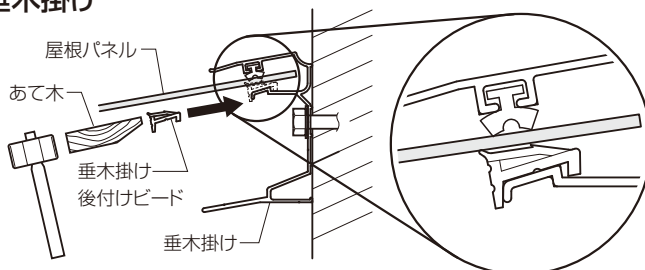
●前枠F



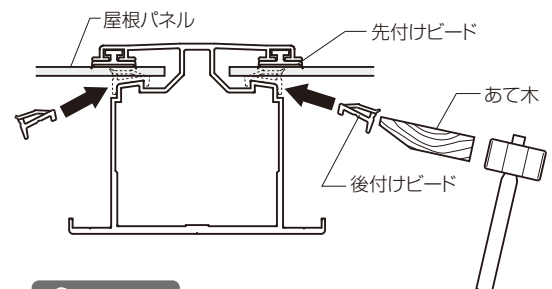
ポイント

●前枠フィン部を乗り越えて取付けます。

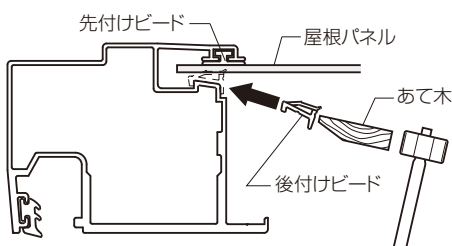
●垂木掛け



●中間垂木



●端部垂木

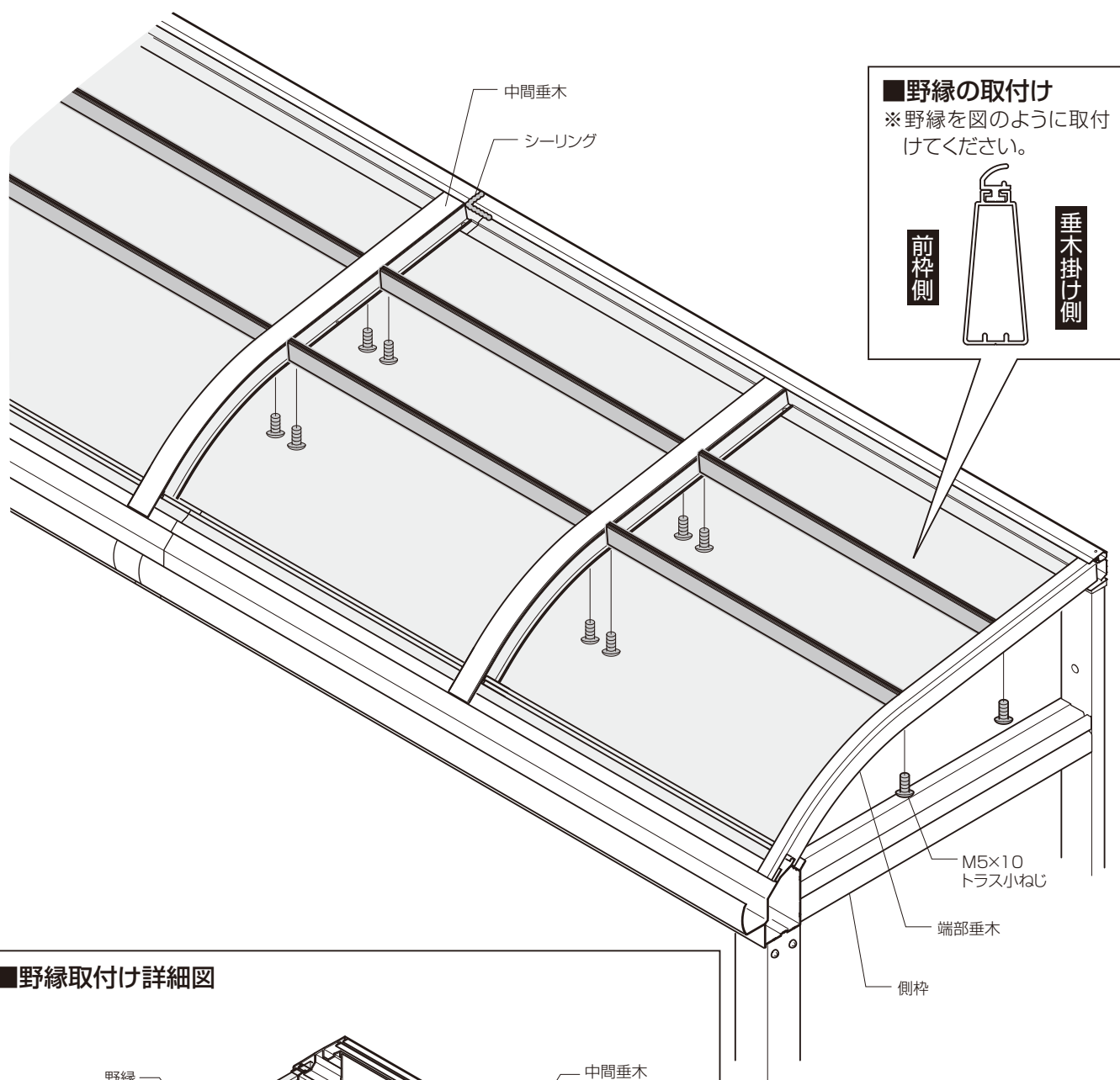


ポイント

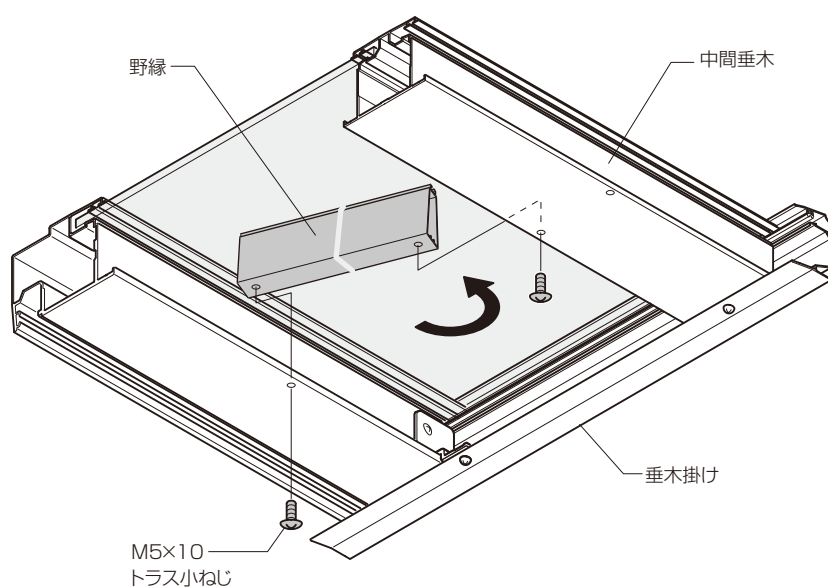
●後付けビードは図のようなあて木を使用すると、挿入しやすくなります。



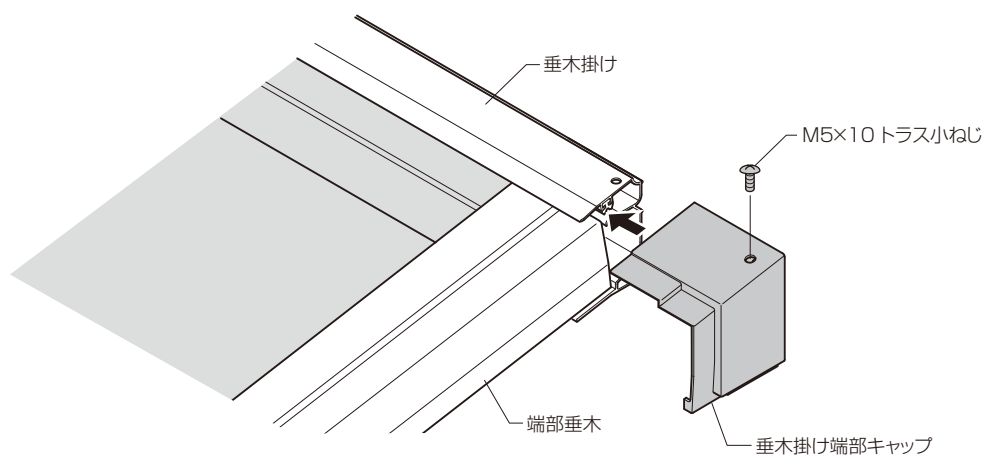
4 野縁の取付け



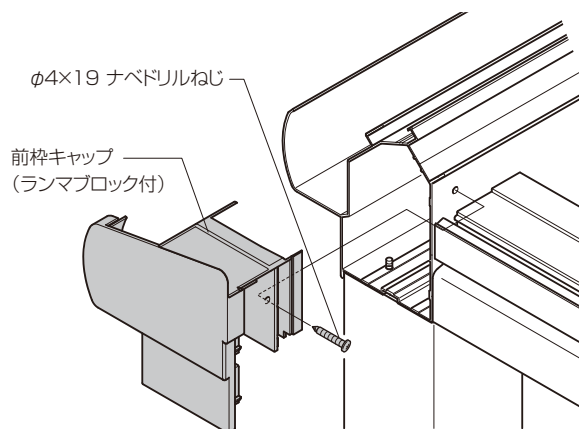
■野縁取付け詳細図



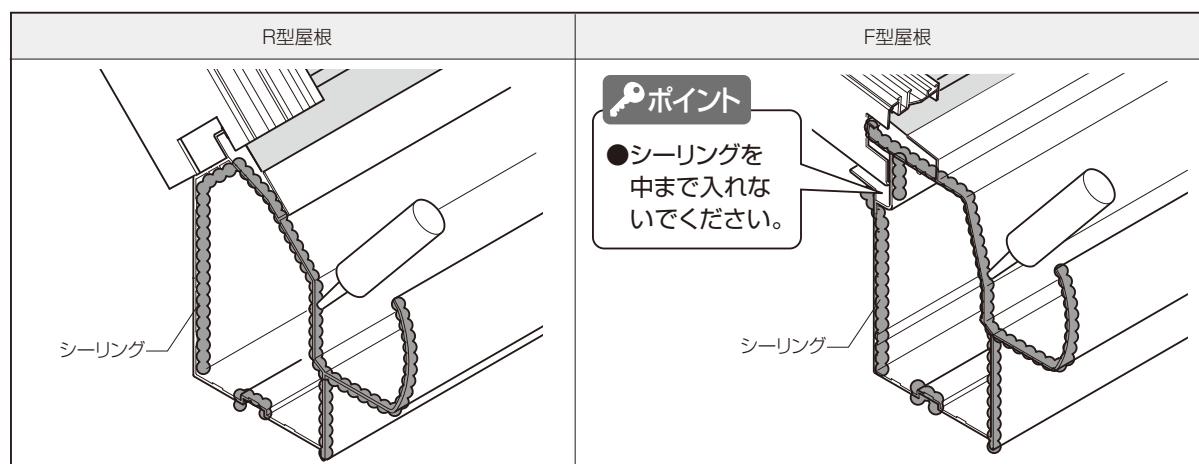
5 垂木掛け端部キャップの取付け



6 前枠キャップ(ランマブロック付)の取付け



■シーリング

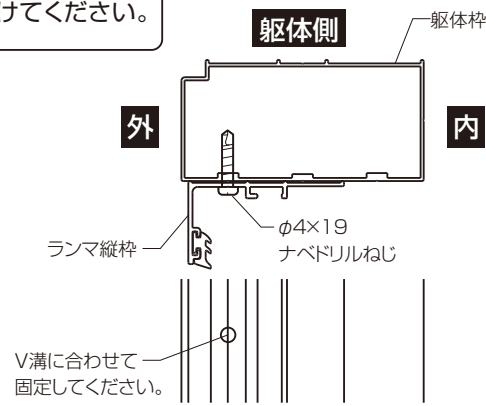


7 側面ランマパネルの取付け

1 ランマ縦枠の取付け

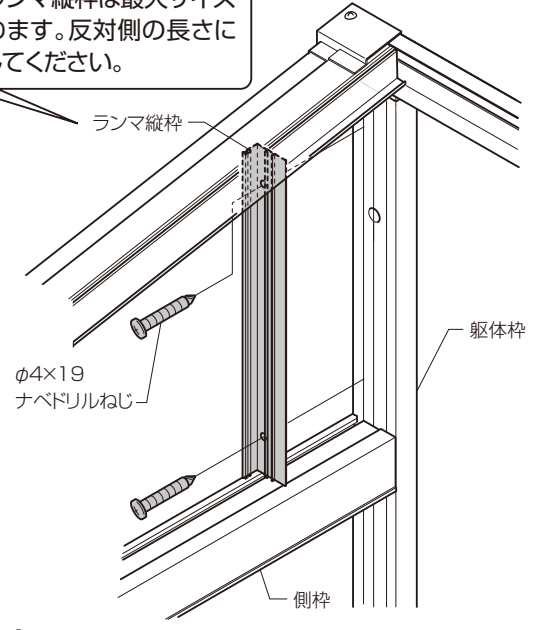
ポイント

- 室内側に押縁が取付けられるように取付けてください。



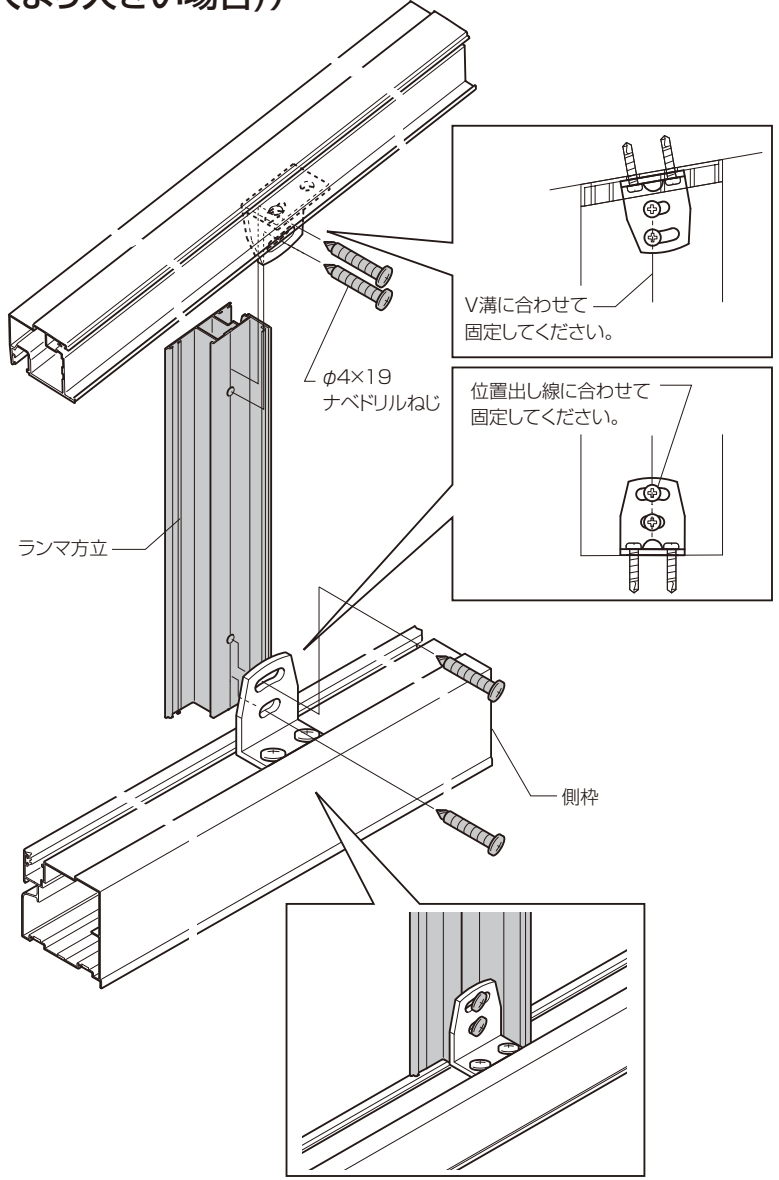
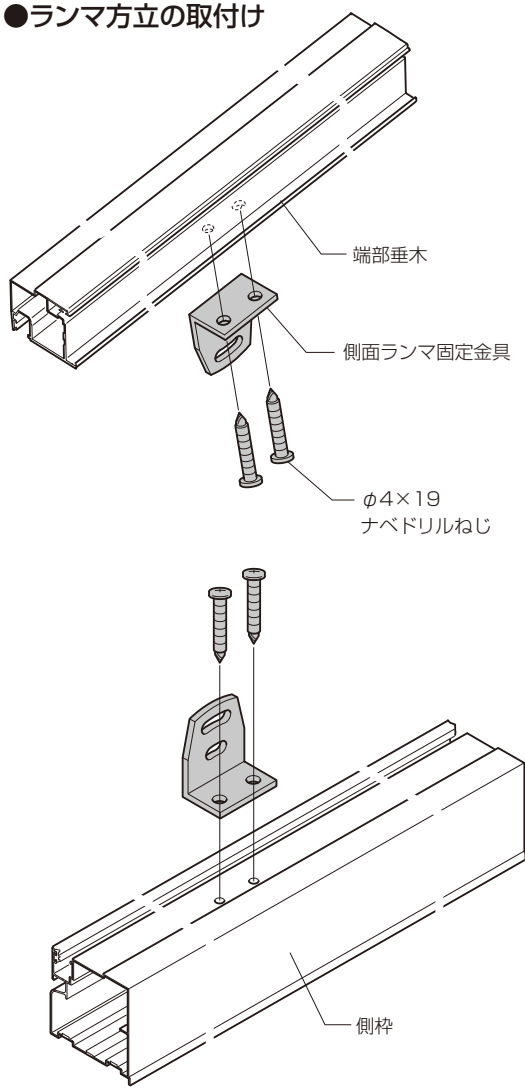
ポイント

- 部分囲い用のランマ縦枠は最大サイズに合わせてあります。反対側の長さに合わせて切断してください。



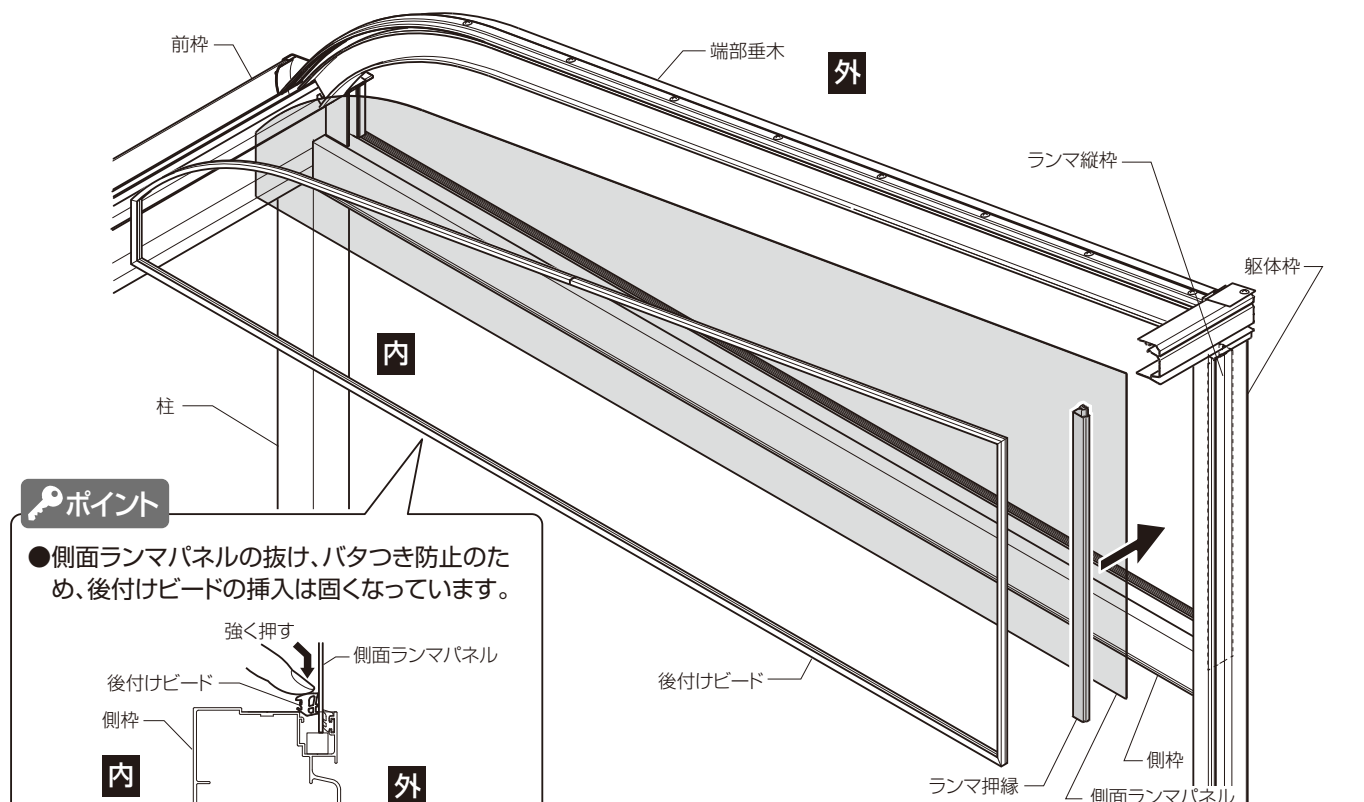
2 ランマ方立の取付け(9尺(または6尺より大きい場合))

●ランマ方立の取付け

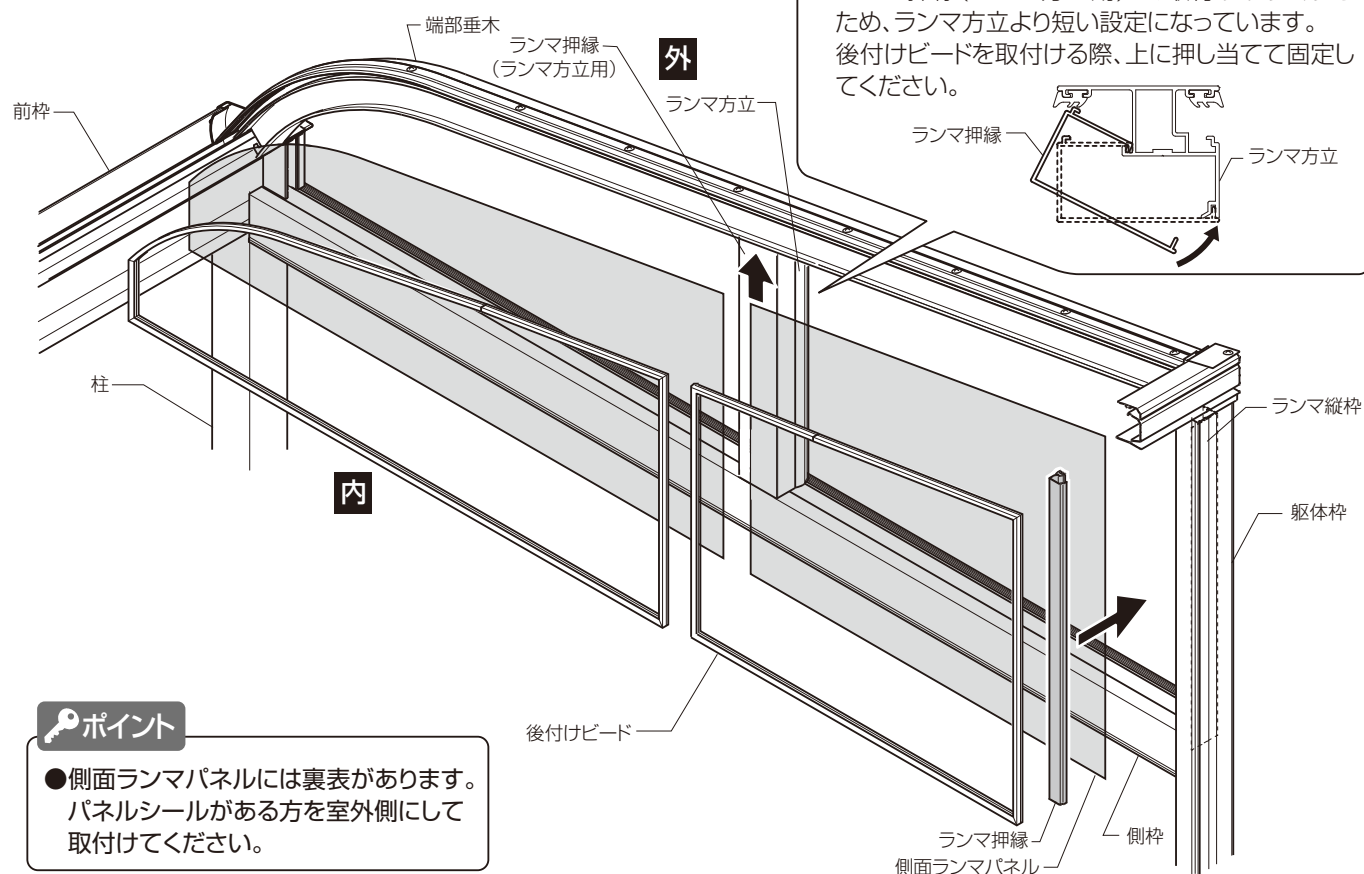


③側面ランマパネルの取付け

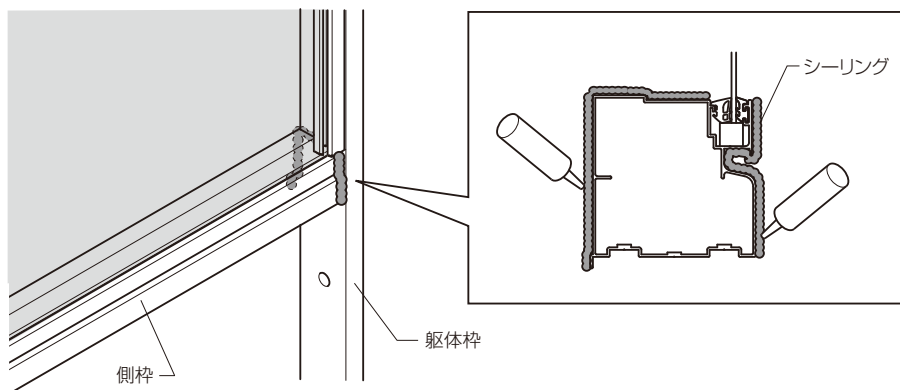
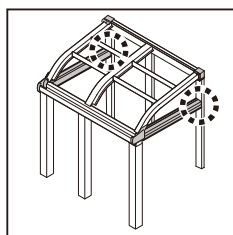
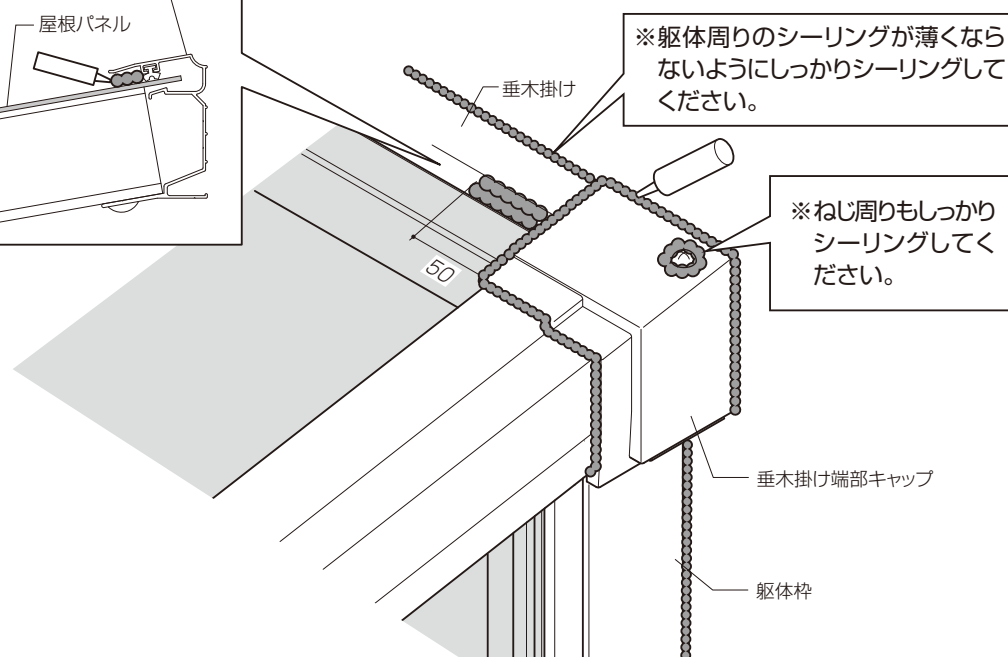
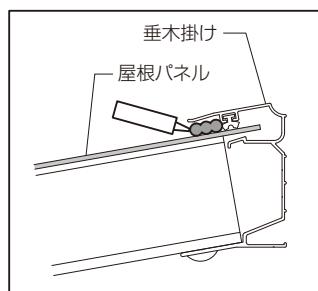
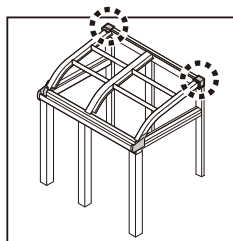
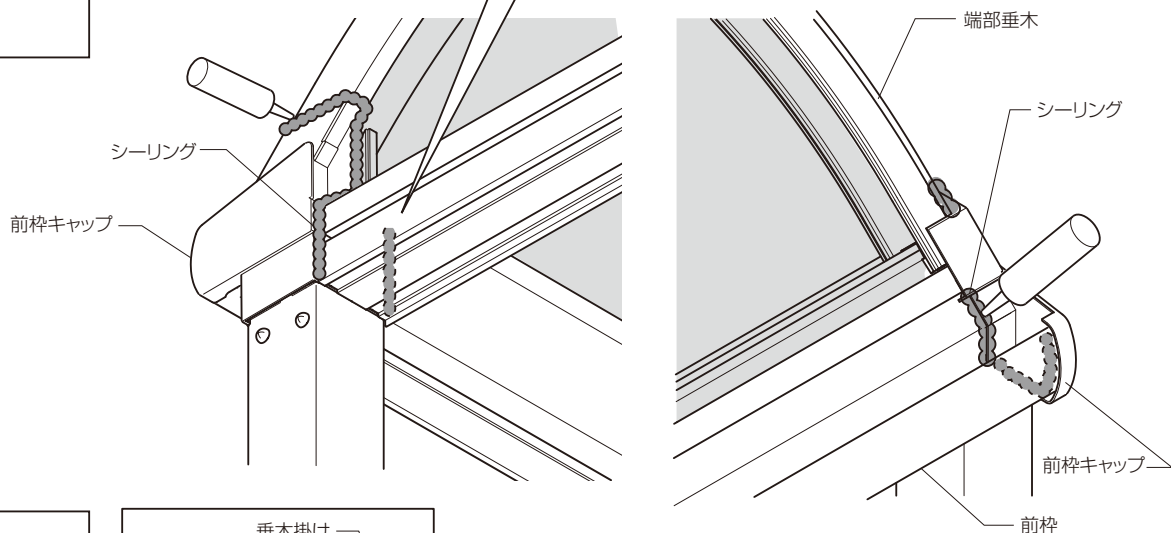
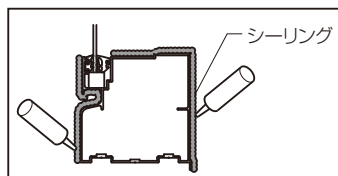
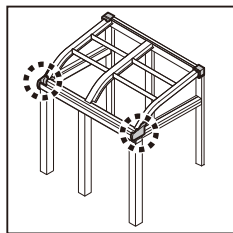
※特寸対応の時は「サニージュ 特注(特寸)対応商品 施工要領書」(MAN-336/M976)を参照してください。



●9尺(または6尺より大きい場合)



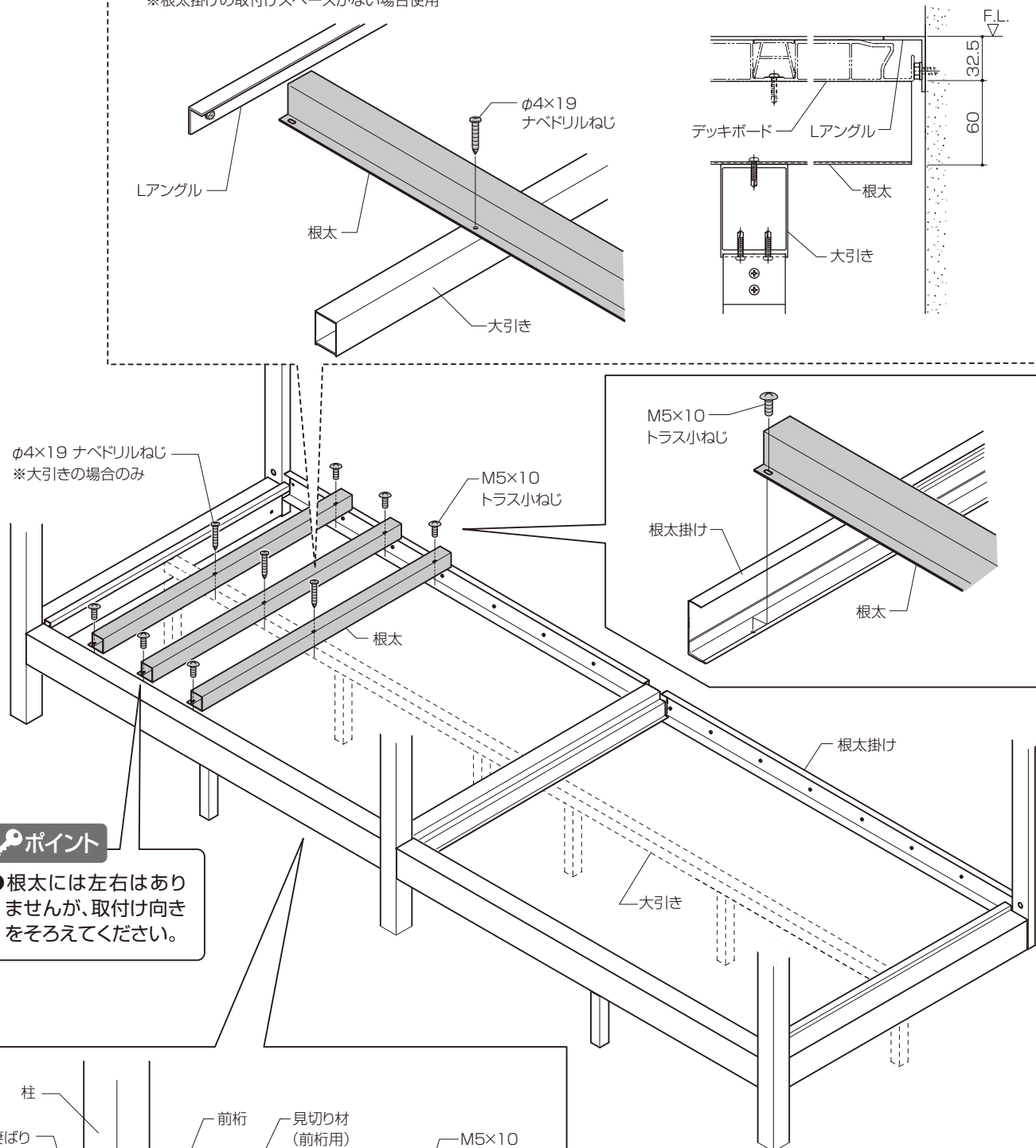
8 シーリング



9 根太の取付け

●躯体水切り逃げ部材を使用する場合

※根太掛けの取付けスペースがない場合使用



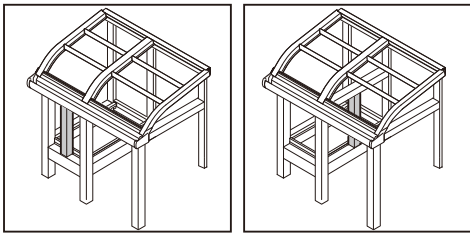
ポイント

- 根太には左右はありませんが、取付け向きをそろえてください。

ポイント

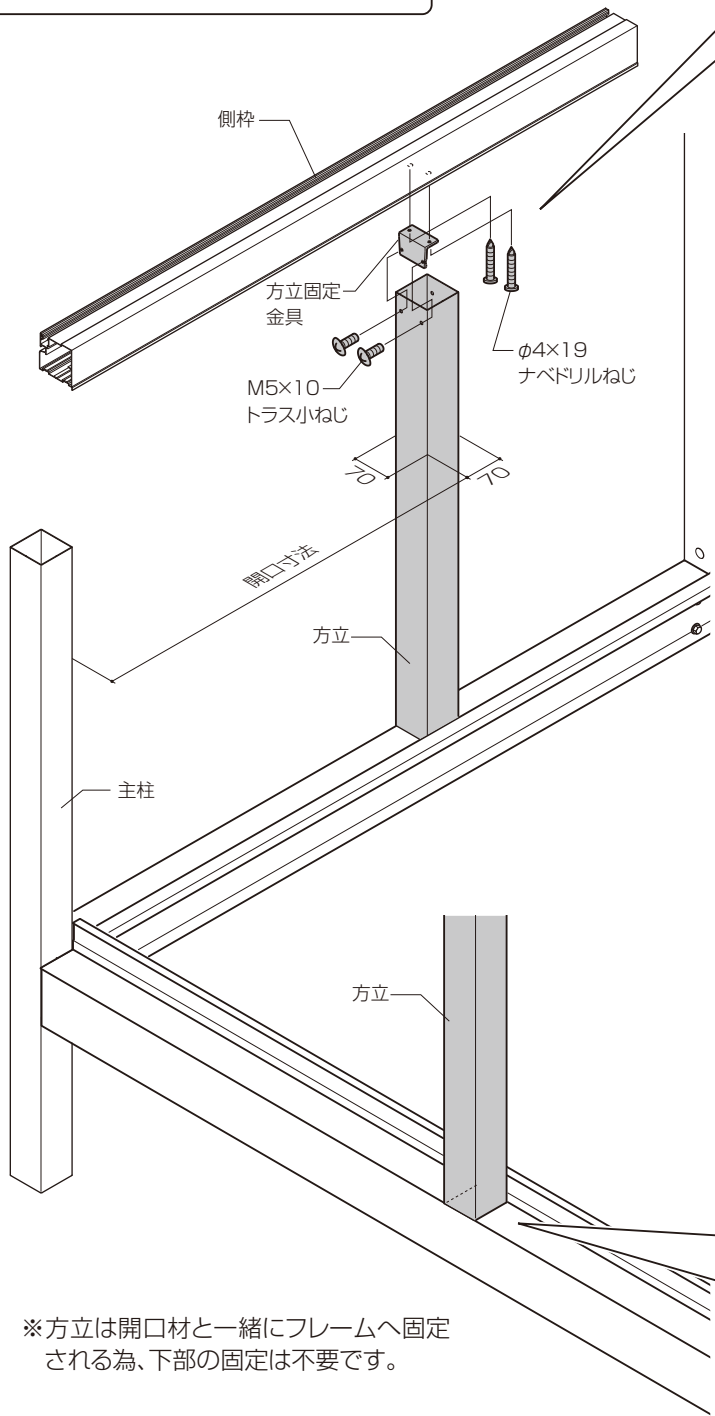
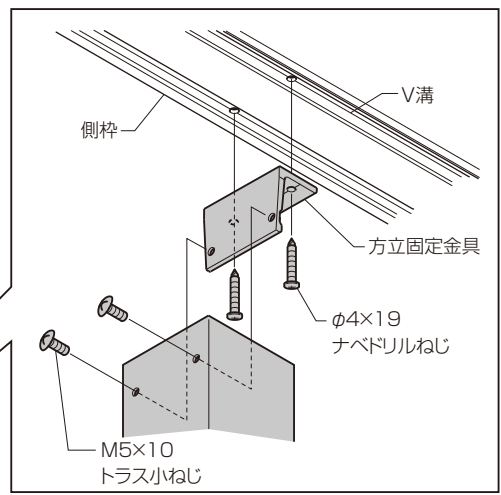
- 見切り材(前桁用)が、取付いていることを確認してください。(フローリング納まりは不要)

10方立の取付け(開口部を連窓する場合)



ポイント

- デッキボードを取付ける前に方立を取付けてください。



●方立の場合

	間口			
W寸法	0.5間(910)	1.0間(1820)	1000	2000
a寸法	858	1768	948	1948

	出幅					
W寸法	1尺	2尺	3尺	4尺	5尺	6尺
a寸法	233	533	833	1133	1433	1733

●方立(0.25間/500 縦すべり正面特殊窓用)の場合

	間口
W寸法	0.25間(455)
a寸法	437.5
W寸法	500
a寸法	482.5

●方立(正面特殊窓用)の場合

※方立は開口材と一緒にフレームへ固定される為、下部の固定は不要です。

11 開口部の取付け



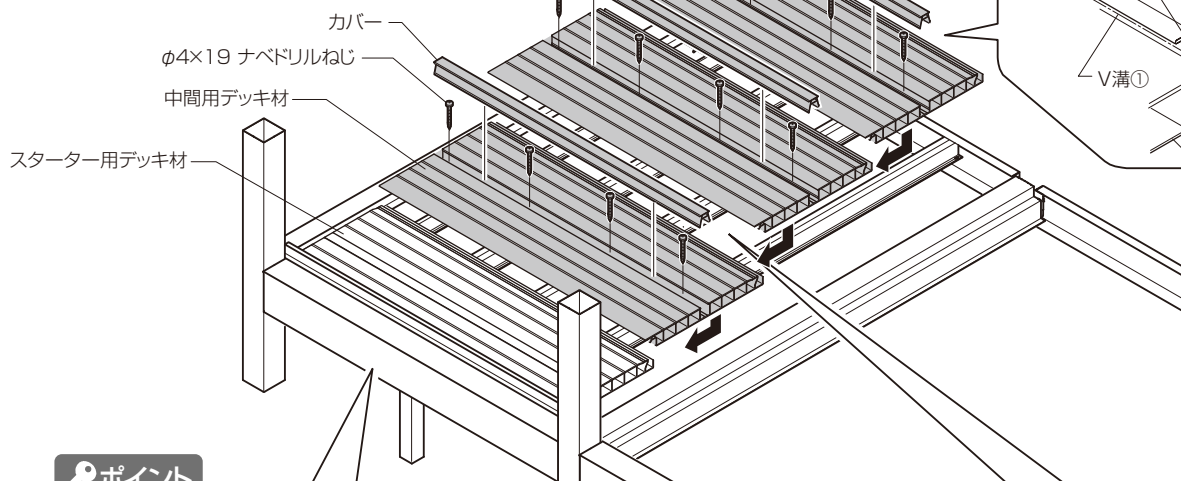
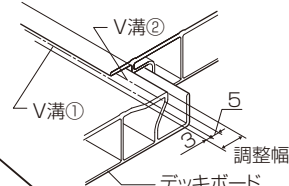
開口部は『テラス囲い(開口部)取付け説明書』(MAN-311/M956)を参照してください。

12 デッキボードの取付け

※特寸対応の時は「サニージュ 特注 (特寸)対応商品 施工要領書」(MAN-336/M976)を参照してください。

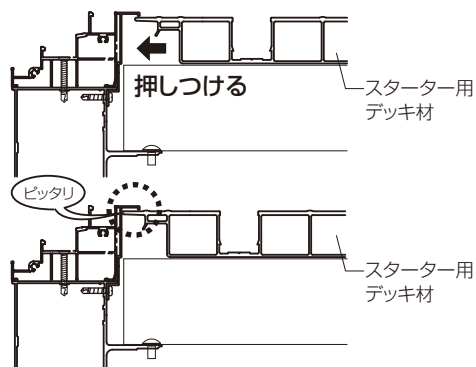
ポイント

- 調整幅にある2カ所のV溝を目安に幅調整してください。
- V溝②の線を超えないようにしてください。

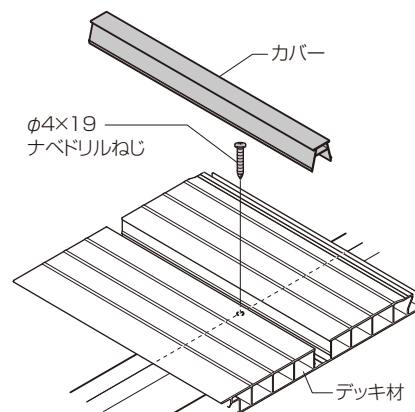


ポイント

- デッキボードの向きに注意して、1枚目はスターター用デッキ材を前桁側に押しつけて取付けてください。
- ※スターター用デッキ材の形状は3種類あります。

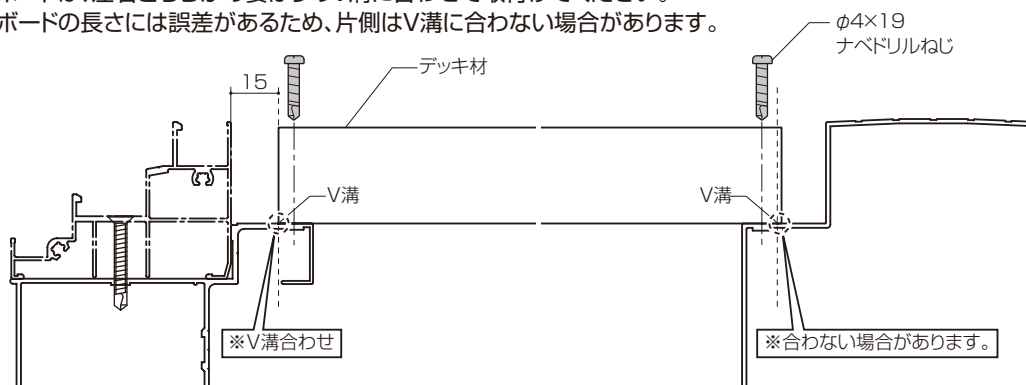


- デッキ材は妻ばりとすべての根太に指定のねじで取付けてください。



ポイント

- デッキボードは、左右どちらかの妻ばりのV溝に合わせて取付けてください。
- デッキボードの長さには誤差があるため、片側はV溝に合わない場合があります。

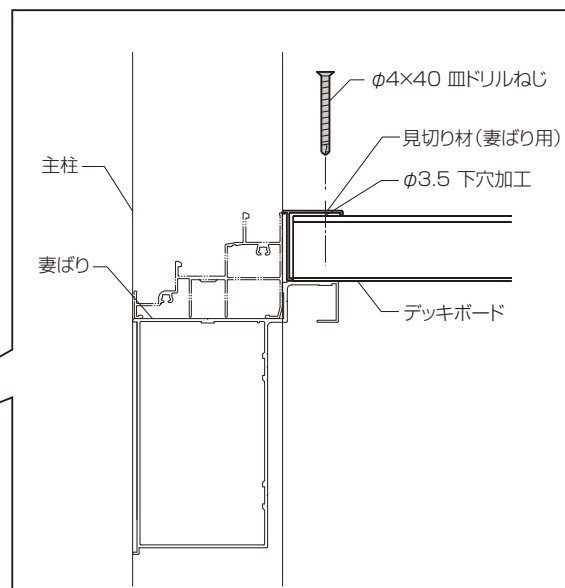
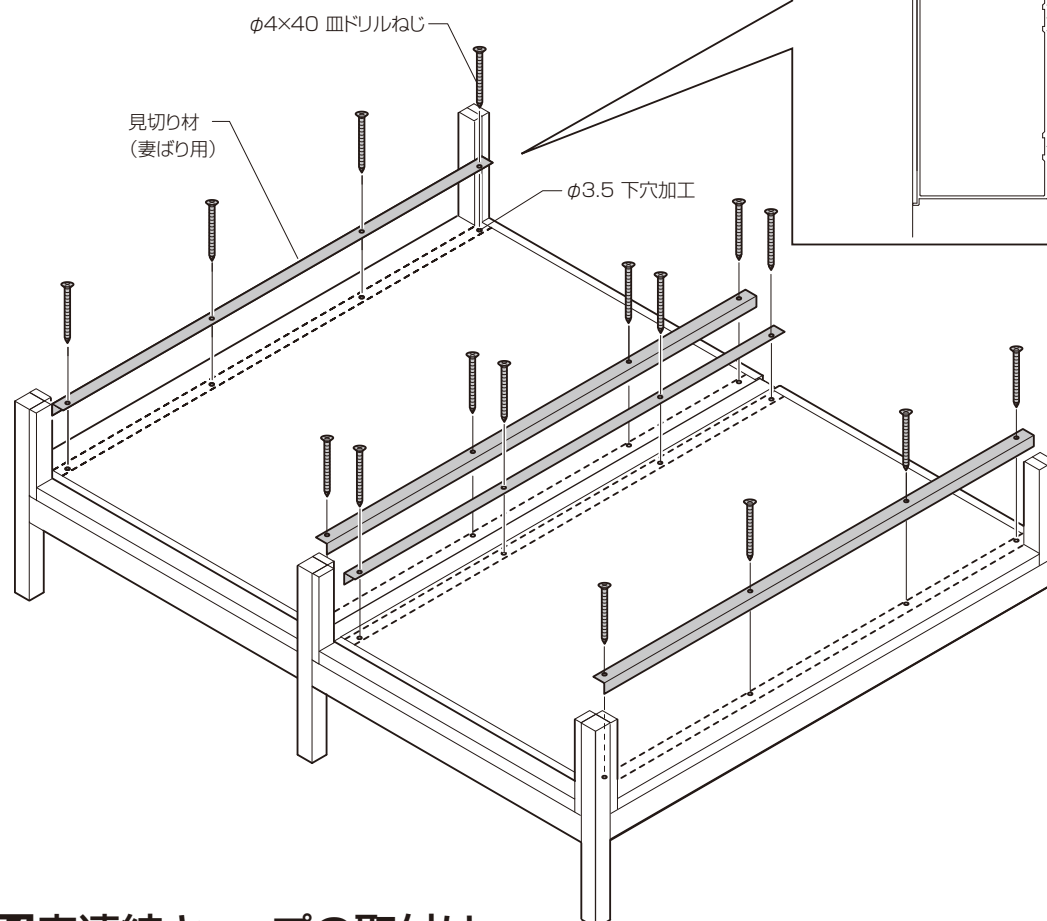


13 見切り材の取付け

●妻ばりと開口部のすき間に見切り材(妻ばり用)を落とし込んでください。

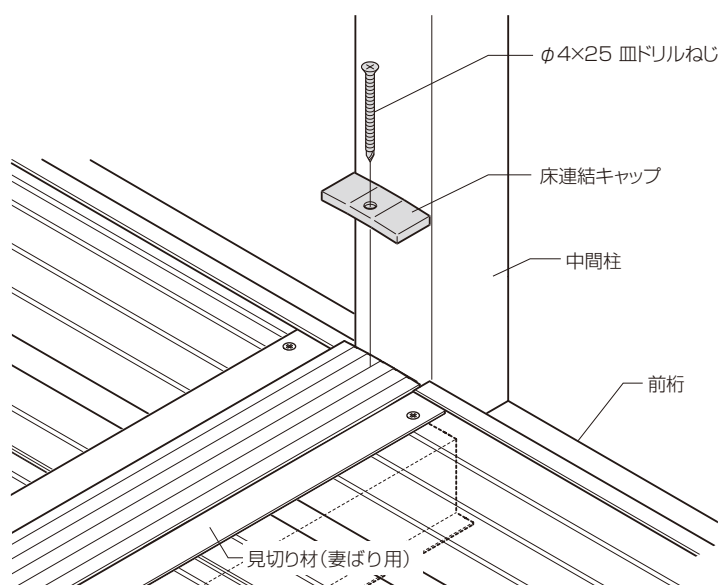
ポイント

●デッキ材が割れるおそれがありますので、見切り材取付け用の合わせ下穴($\phi 3.5$)をあけてから取付けてください。

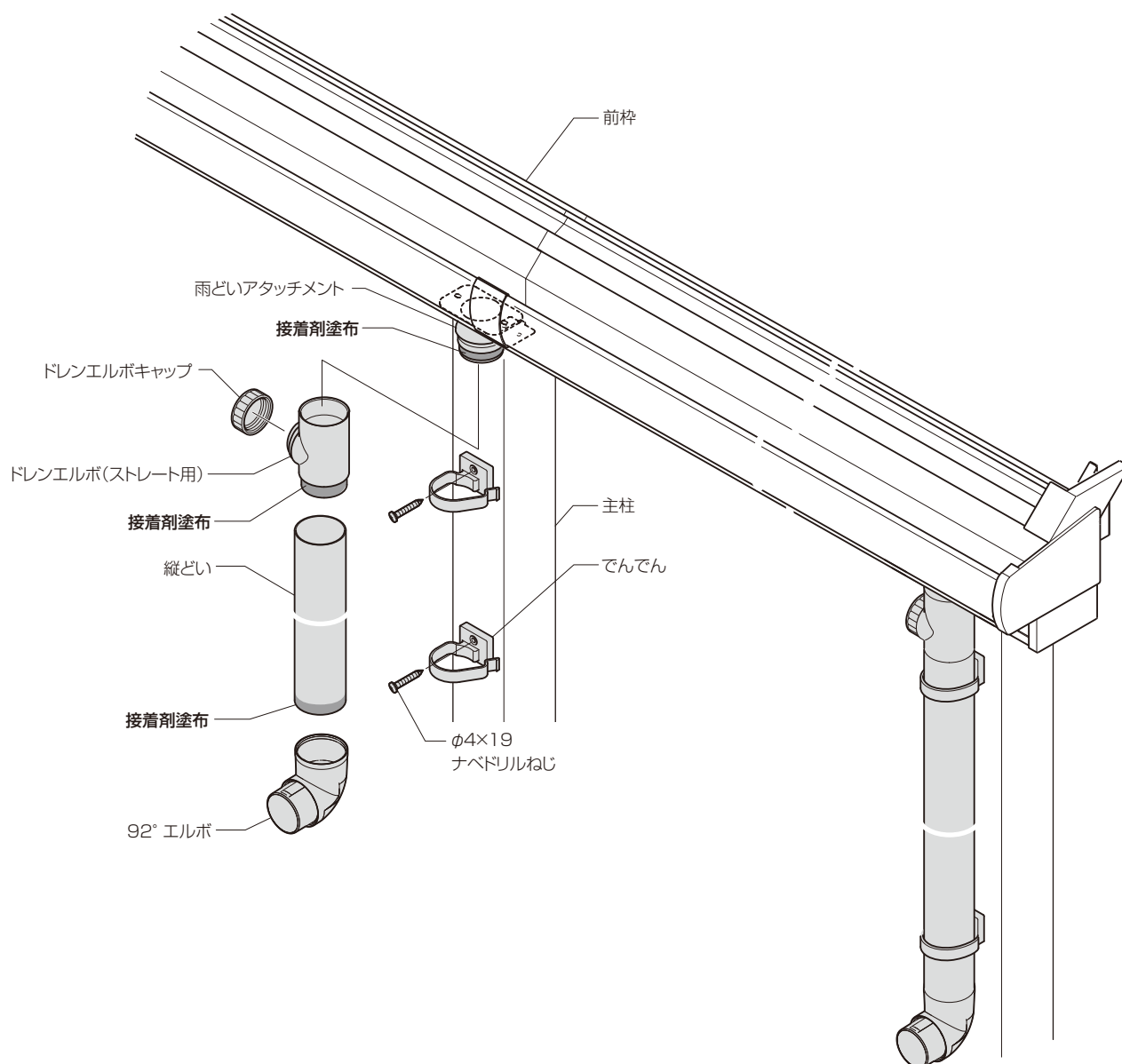


14 床連結キャップの取付け

●図は前桁側を示します。躯体側も同様に取付けてください。



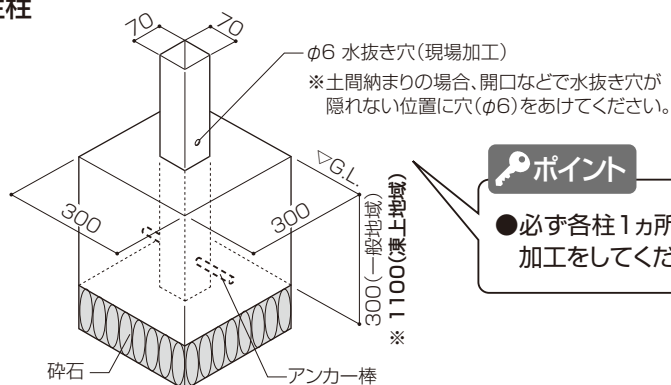
15 雨どいの取付け



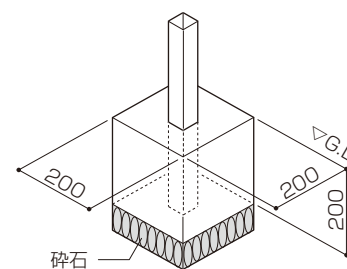
16 柱(基礎)

●図の寸法で、柱埋込み穴をコンクリートで埋めてください。
※基礎に水がたまりやすい場合は、基礎自体に水こう配をつけてください。

●主柱



●束

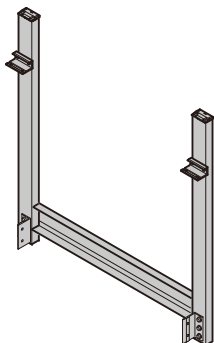


施工の流れ

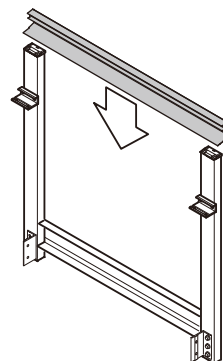


■土間・床納まり(出幅方向)(間口方向はP81です。)

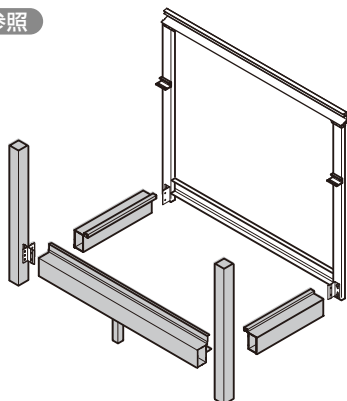
1 根太掛け・躯体枠 P.25参照



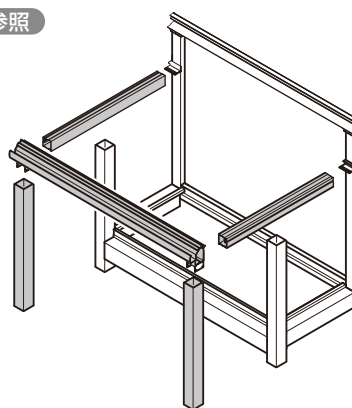
2 垂木掛け P.26参照



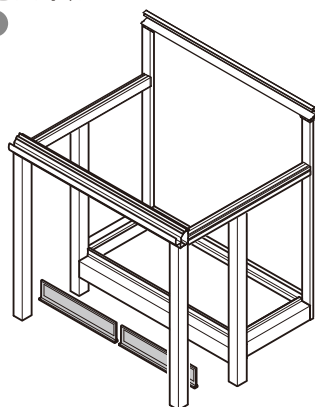
3 妻ばり・柱(床用)・前桁・束 P.78参照



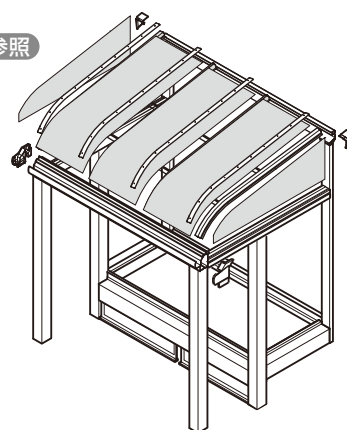
4 前枠・側枠・柱(土間用)・桁・妻ばりアタッチ P.79参照



5 床下ふさぎパネル P.80参照



6 屋根部 P.29～参照

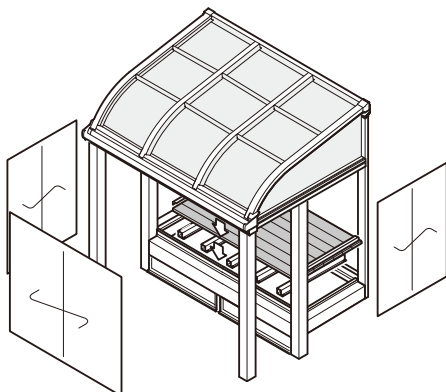


7 根太 P.40参照

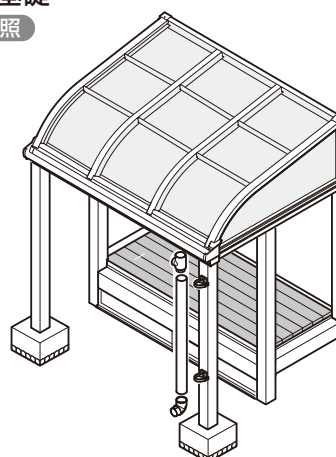
8 開口部

※「テラス囲い(開口部)」
(MAN-311/M956)
を参照してください。

9 デッキボード ・見切り材 P.42～参照



10 雨どい・基礎 P.43参照

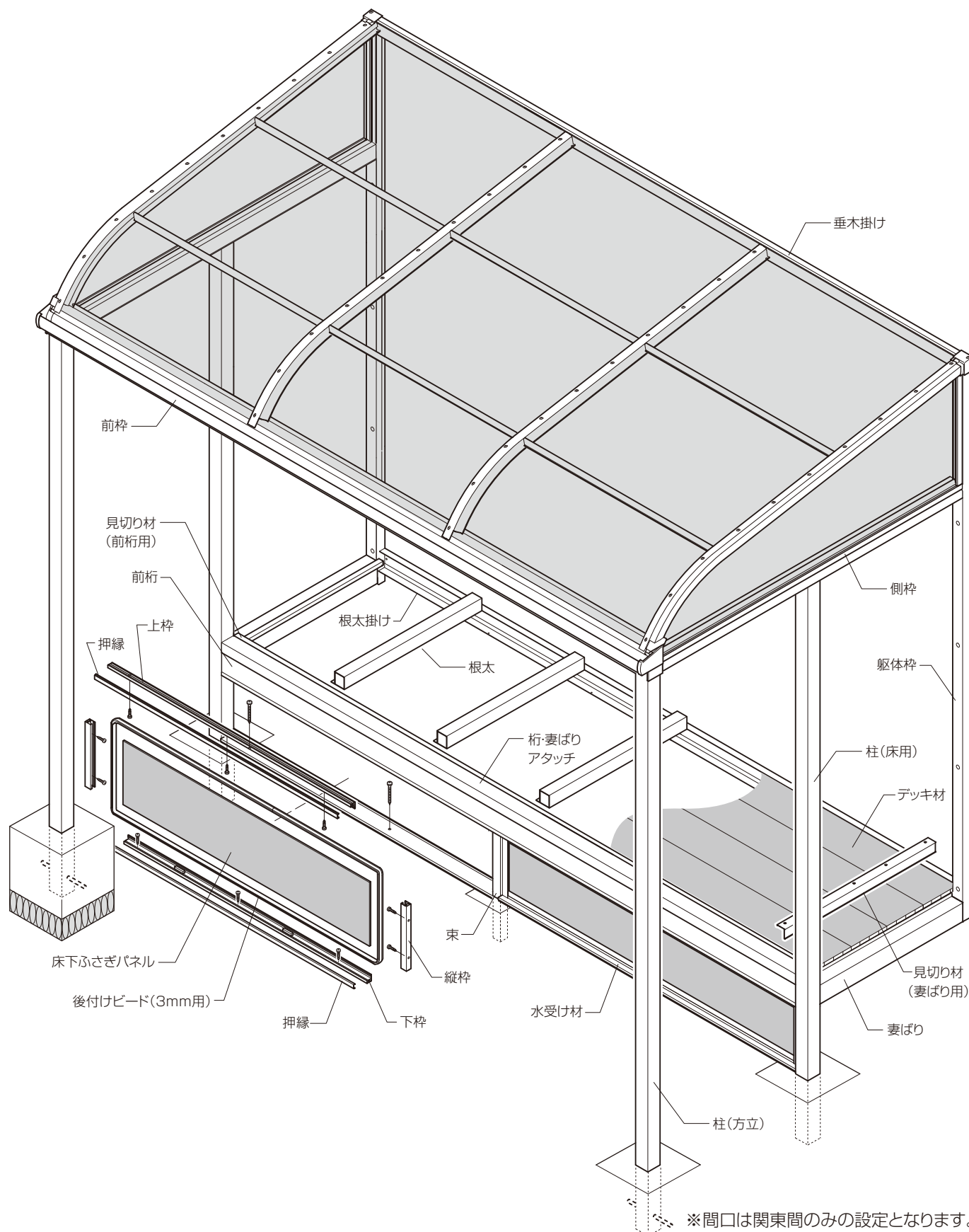


構造説明図



【土間・床納まり(出幅方向)】

- 本図は代表例としてR型屋根上止めタイプを示します。構成はF型屋根上止めタイプと同じです。
- 開口部(障子など)は記載しておりません。
- オプションは含まれておりません。



出幅方向
土間・床納まり
間口方向

取付け(土間・床納まり(出幅方向))

1 根太掛け、躯体枠、垂木掛けの取付け

●位置出し

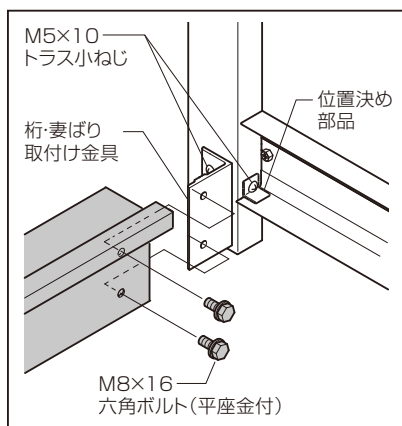
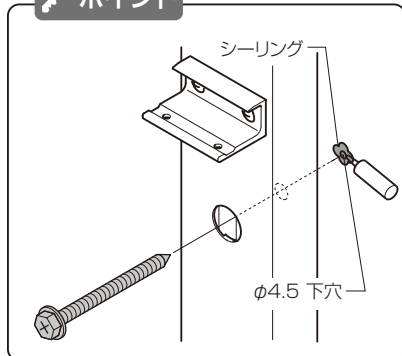
※P6、P7の「寸法図」を参照してください。

●根太掛け、躯体枠・垂木掛けの取付け

※P25の「取付け(単体)」も参照してください。

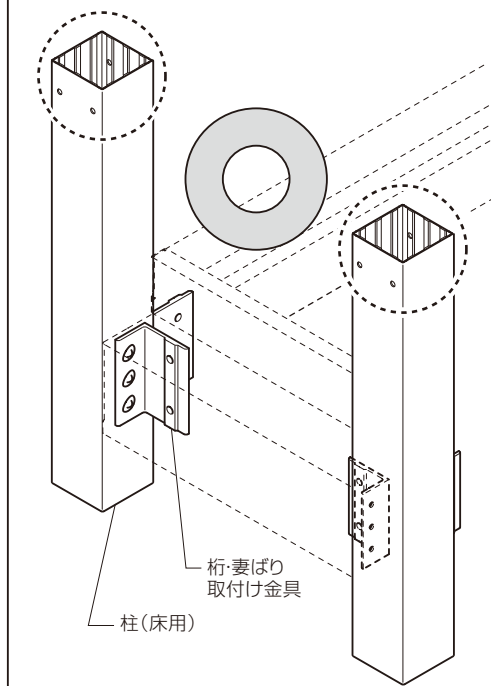
2 妻ばり、柱(床用)、前桁、束の取付け

ポイント



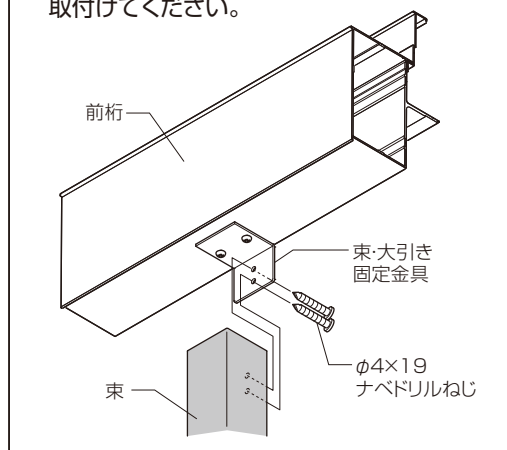
ポイント

- 標準単体と柱取付け向きが異なります。
- ※標準単体とは左右逆に取付けてください。



ポイント

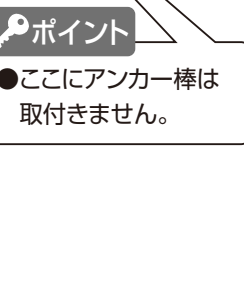
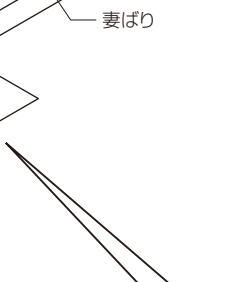
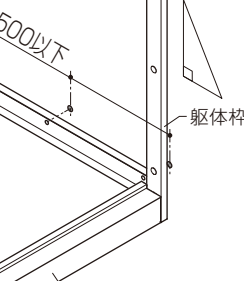
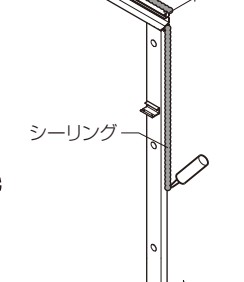
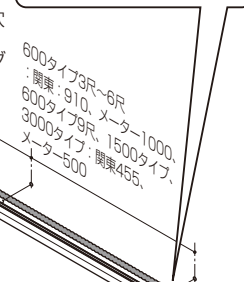
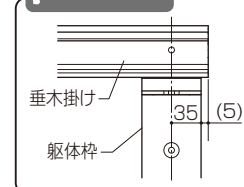
- 束は前桁の外側に合わせて取付けてください。



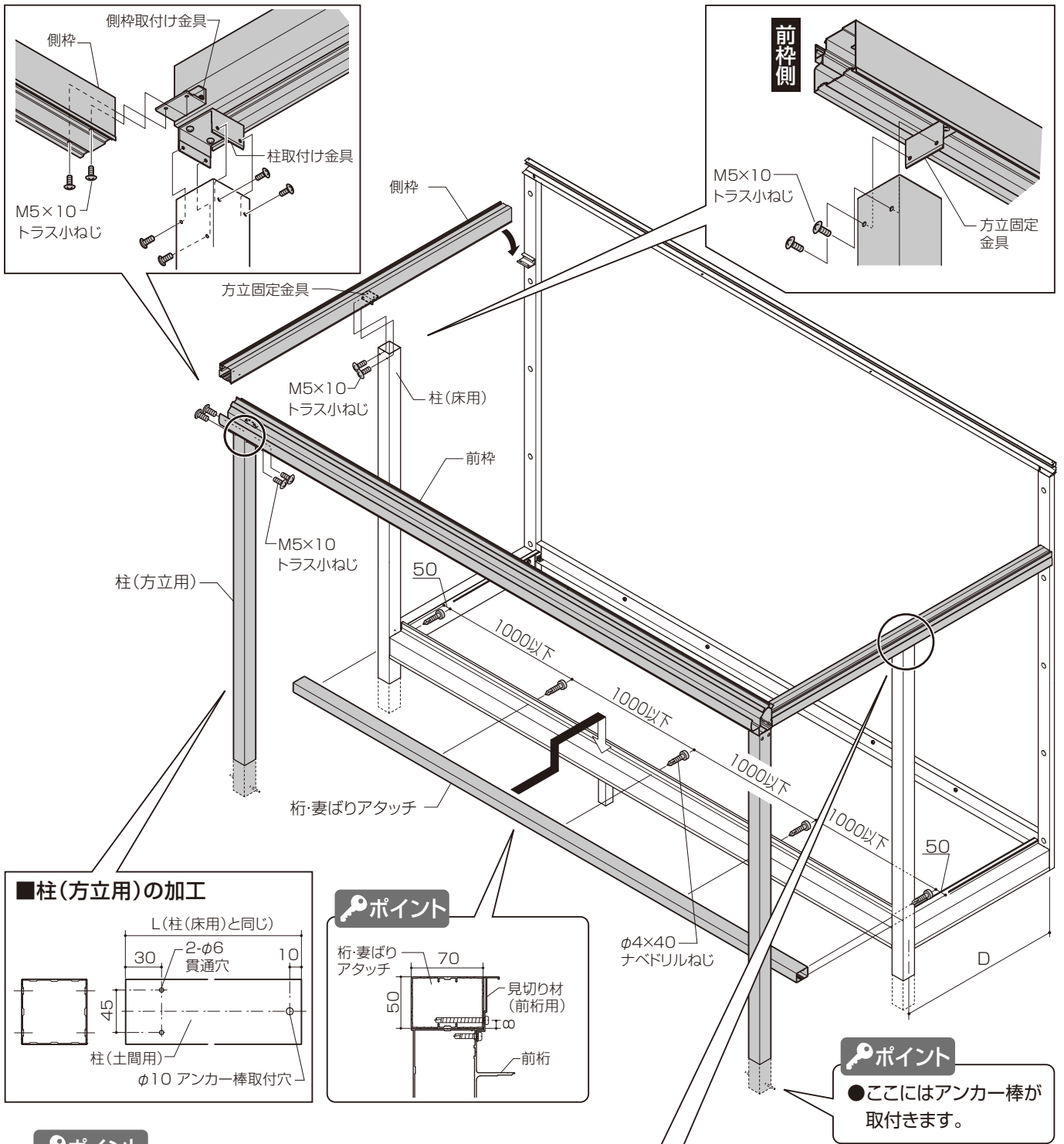
ポイント

- ここにアンカー棒は取付きません。

ポイント

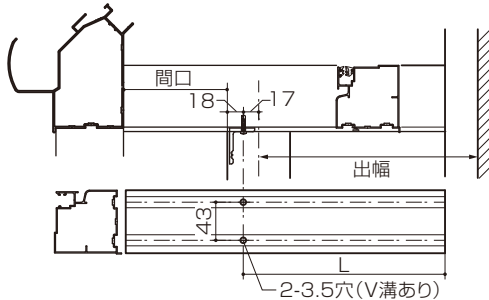


3 前枠・側枠・柱(土間用)・桁・妻ばりアタッチの取付け



ポイント

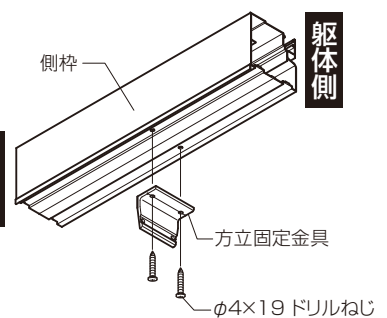
■側枠の加工



■L寸法

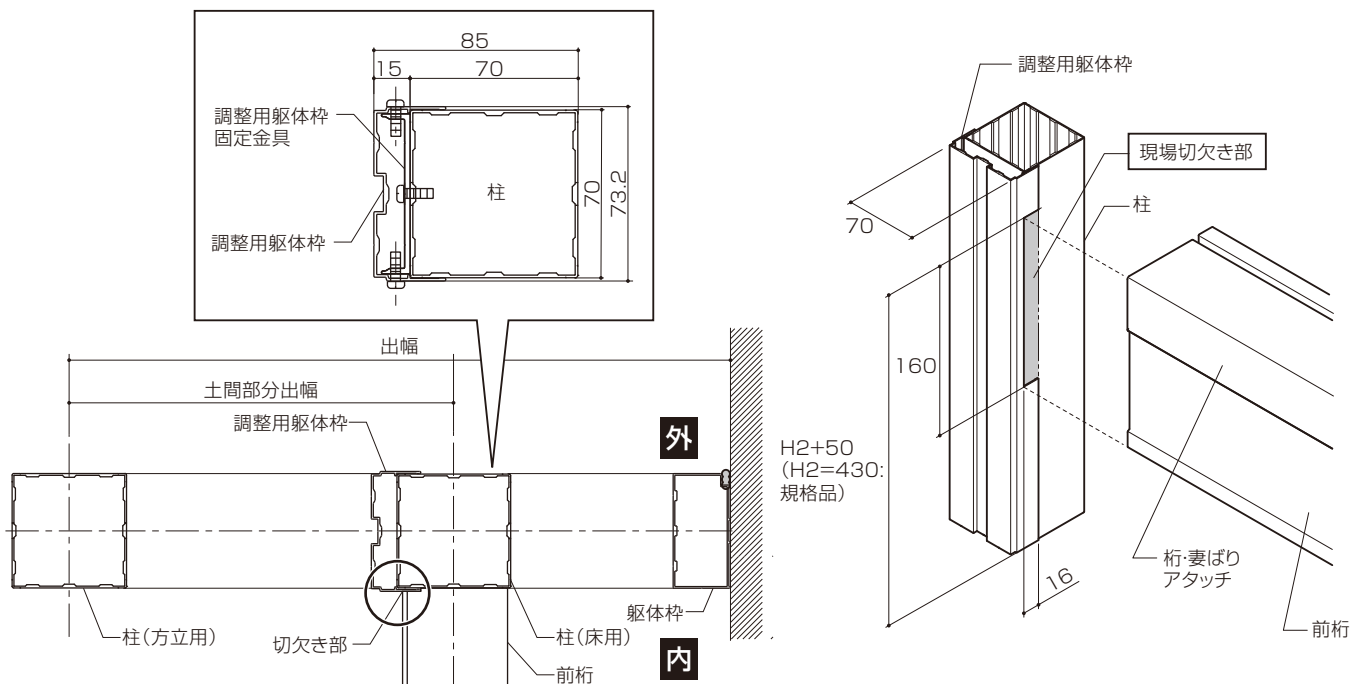
出幅	L
3R	902
4R	1202
5R	1502
6R	1802

前枠側

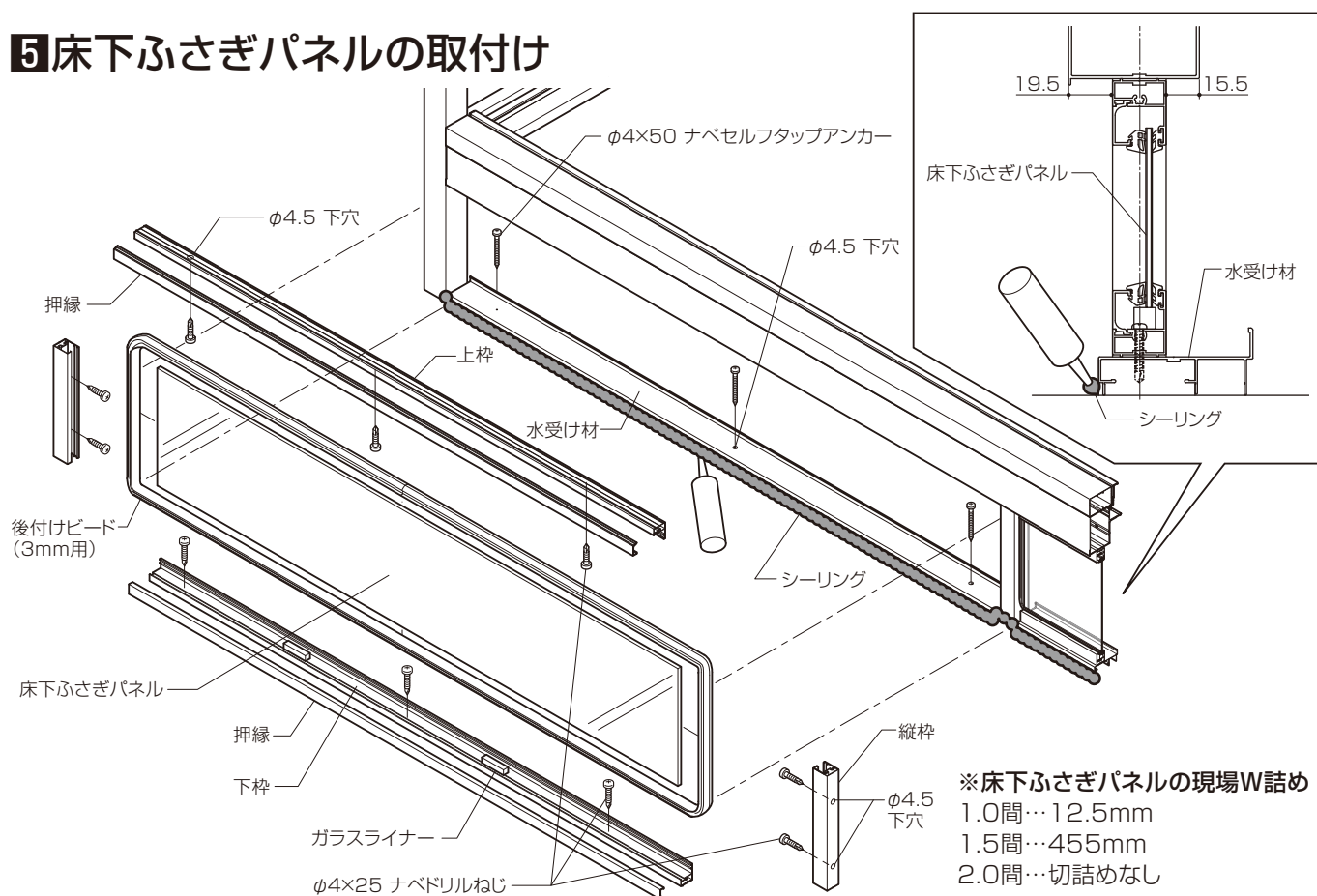


4 土間側面に開口を入れる場合

- 規格サイズの開口を入れる場合、調整用躯体枠を柱に取付けます。
- 調整用躯体枠(土間用)を図のように切欠き加工し、取付けてください。



5 床下ふさぎパネルの取付け



6 屋根部の取付け、7 根太の取付け、 8 開口部、9 デッキボード・見切り材、 10 シーリング、11 雨どい・基礎

P.29~
P.29~5 屋根まわりの
取付けへ進んでください。

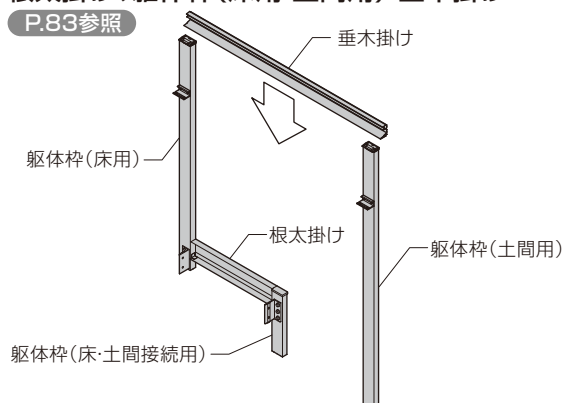
施工の流れ



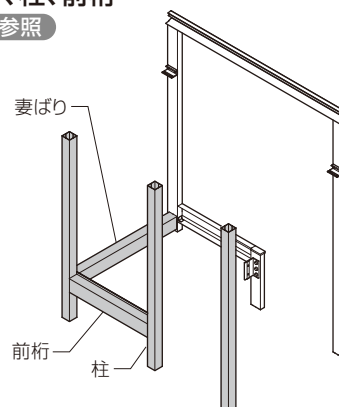
間口方向(土間・床納まり出幅方向はP76です。)

出幅方向
土間・床納まり
間口方向

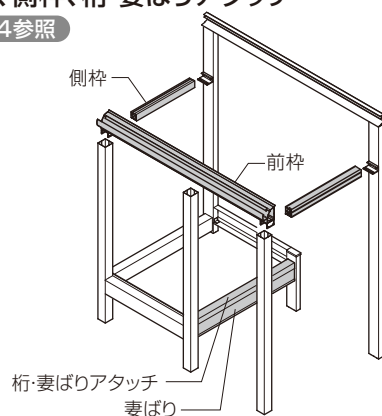
1 根太掛け、躯体枠(床用・土間用)・垂木掛け P.83参照



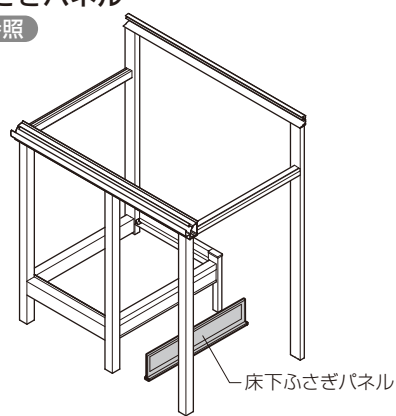
2 妻ばり、柱、前桁 P.84参照



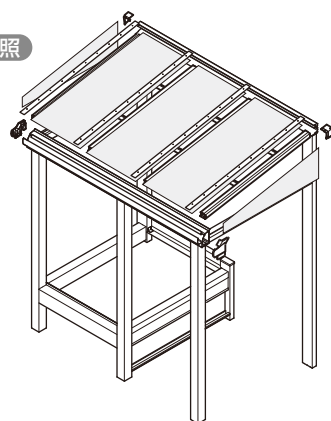
3 前枠、側枠、桁・妻ばりアタッチ P.84参照



4 床下ふさぎパネル P.85参照



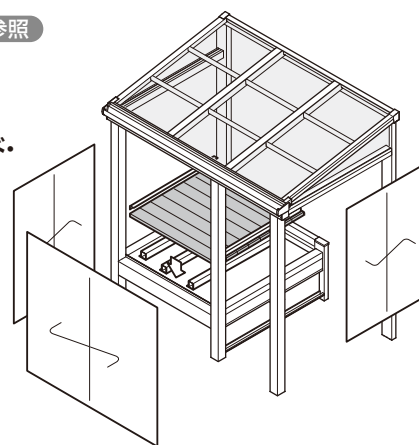
5 屋根部 P.29～参照



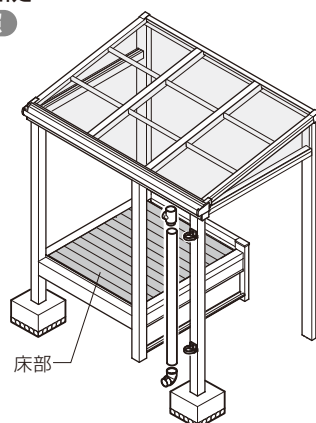
6 根太 P.40参照

7 開口部

8 デッキボード・見切り材 P.42～参照



9 雨どい・基礎 P.43参照

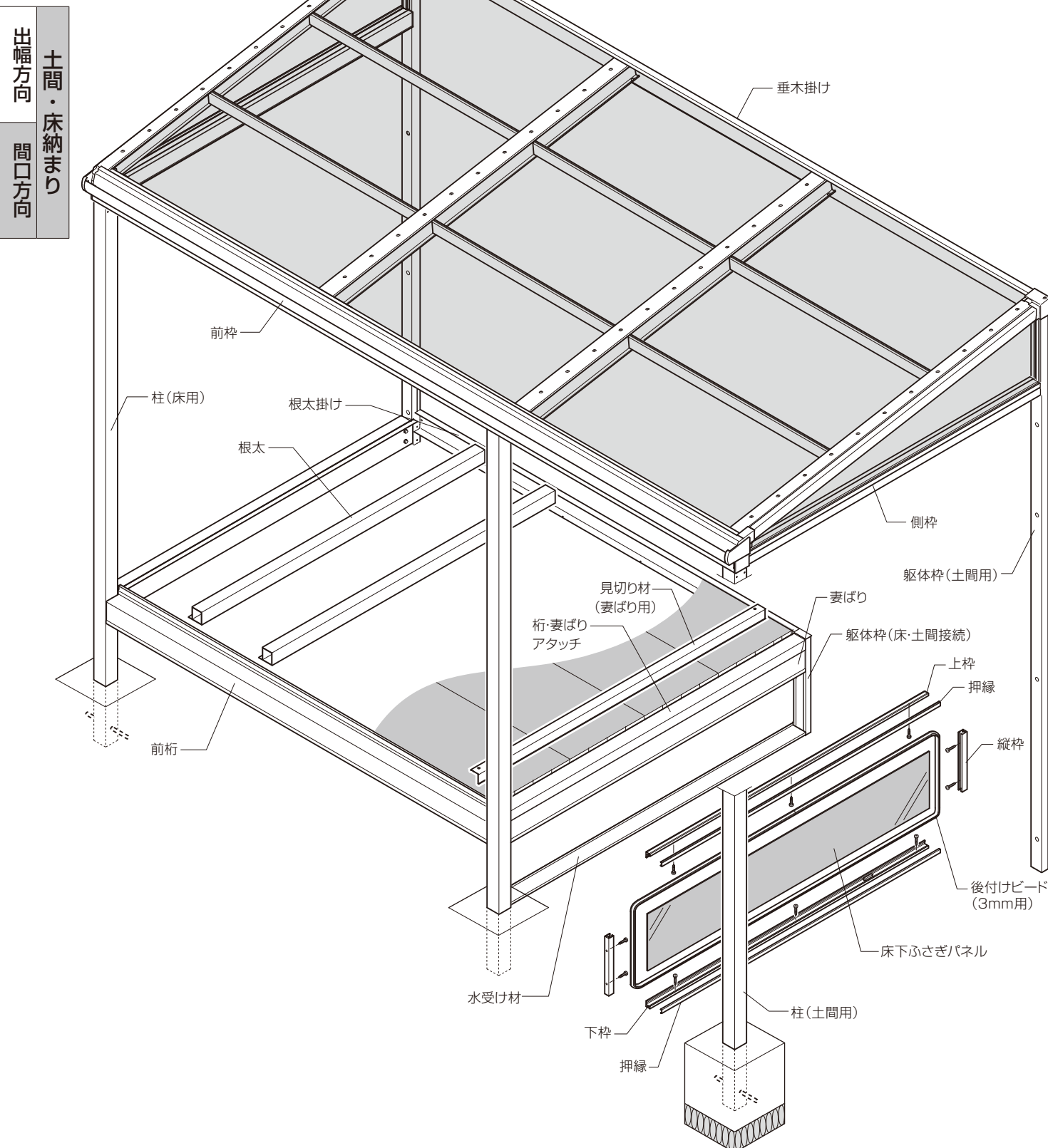


構造説明図



【間口方向 土間・床仕様】

- 本図は代表例としてF型屋根上止めタイプを示します。構成はR型屋根上止めタイプと同じです。
- 開口部(障子など)は記載しておりません。
- オプションは含まれておりません。



取付け(間口方向 土間・床仕様)

1 根太掛け、躯体枠、垂木掛けの取付け

●位置出し

※P6、P7の「寸法図」を参照してください。

●根太掛け、躯体枠・垂木掛けの取付け

※P25の「取付け(単体)」も参照してください。

●躯体枠

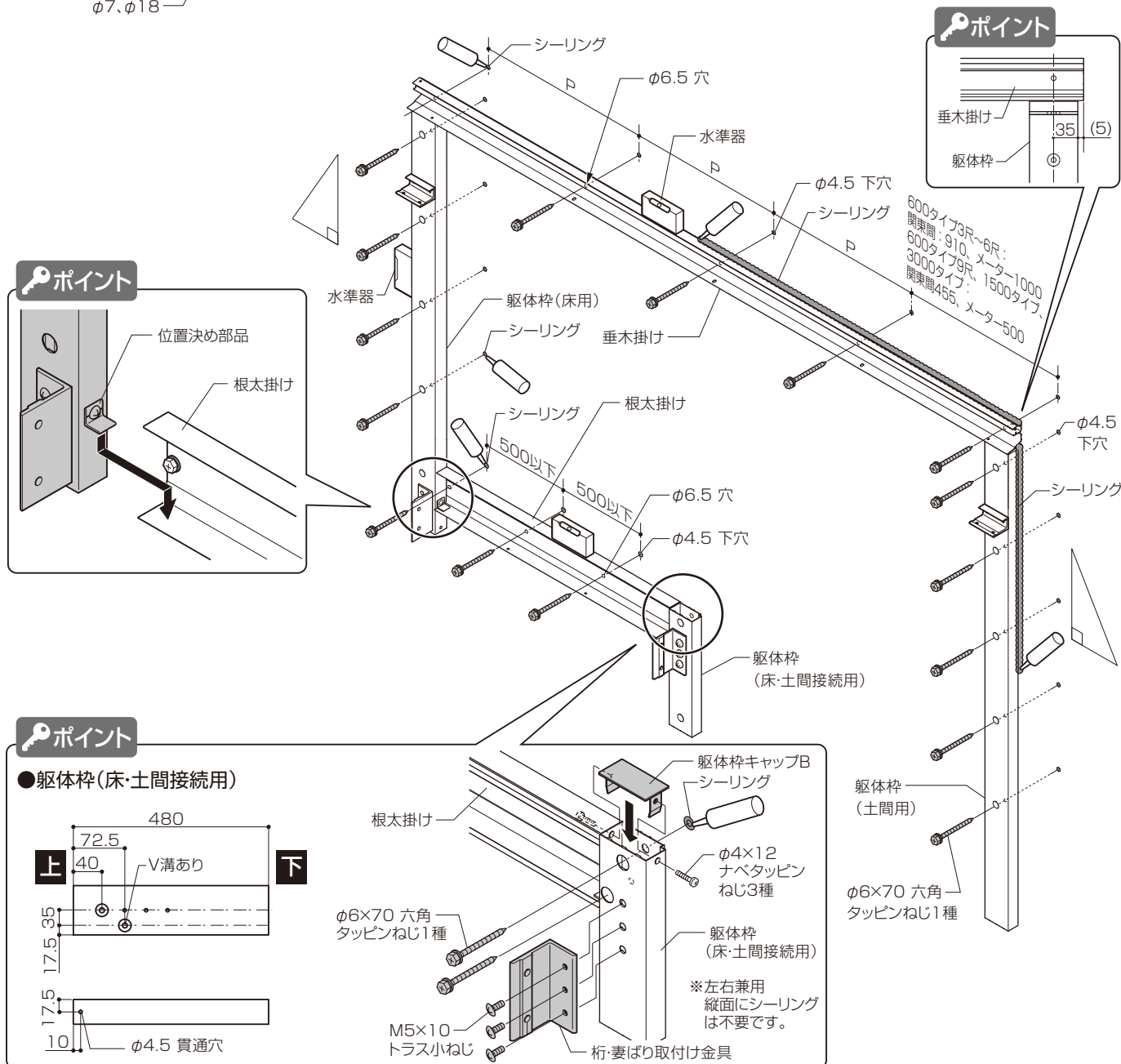
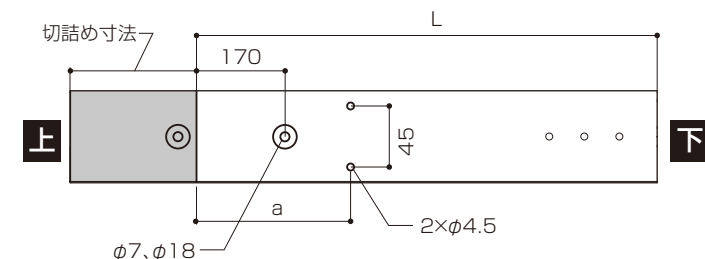
※躯体枠(1本入)は1500タイプの6尺と9尺の設定しかありません。右表にしたがって切詰めてください。

■切詰め寸法表

(単位:mm)

		R型 屋根形状			F型 屋根形状		
		標準 1本入り	床上 長尺用	a	標準 1本入り	床上 長尺用	a
600タイプ	3尺	194	352.5	342.5	178.5	473.5	221.5
	4尺	141	299.5	395.5	125.5	420.5	274.5
	5尺	88	246.5	448.5	73	368	327
	6尺	35	193.5	501.5	20	315	380
	9尺	35	35	660	20	156	539
1300タイプ	3尺	159	317.5	377.5	158.5	453.5	241.5
	4尺	106	264.5	430.5	105.5	400.5	294.5
	5尺	53	211.5	483.5	53	348	347
	6尺	—	158.5	536.5	—	295	400
	9尺	—	—	695	—	136	559

躯体枠取付け穴を切り詰めた場合

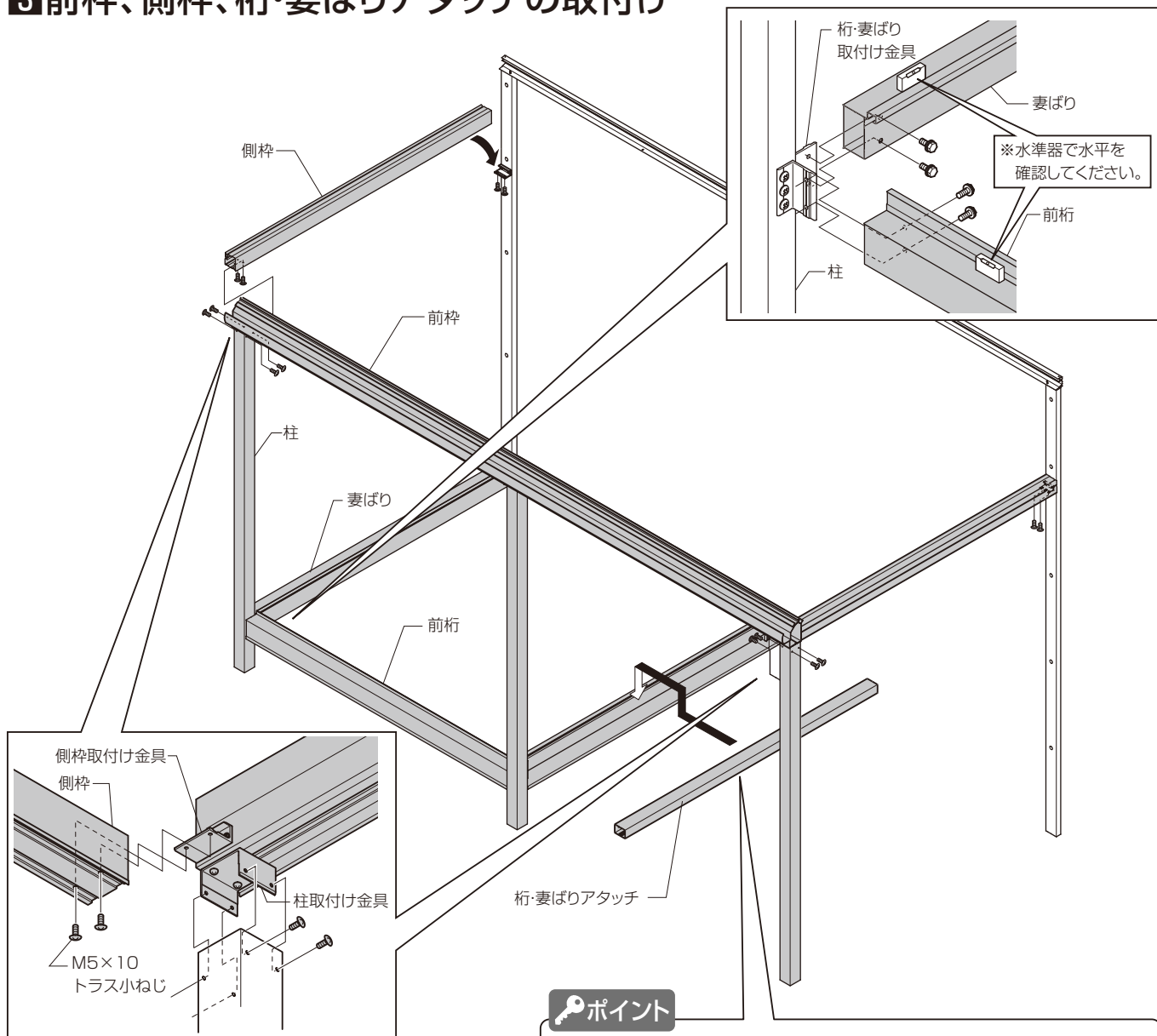


出
幅
方
向
土
間
・
床
納
まり
間
口
方
向

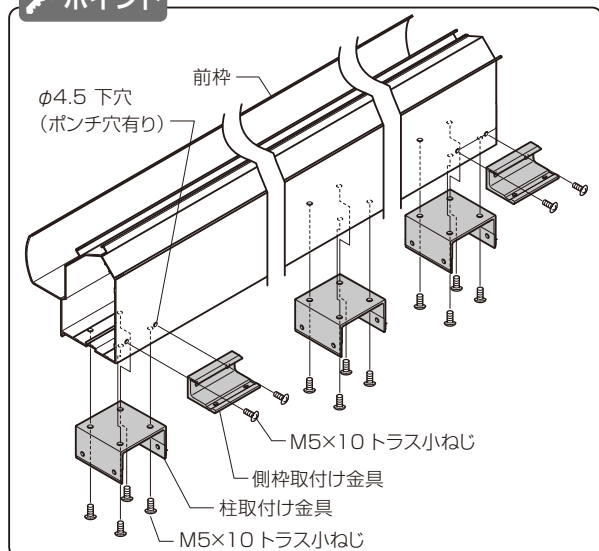
②妻ばり、柱、前桁の取付け

③前枠、側枠、桁・妻ばりアタッチの取付け

土間・床納まり
出幅方向
間口方向



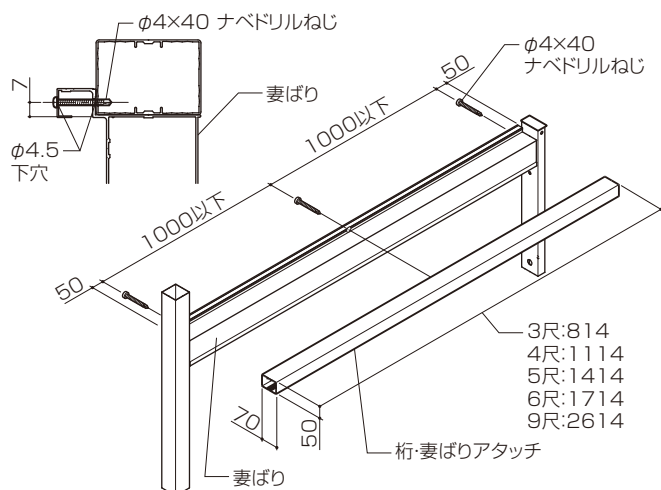
ポイント



ポイント

■桁・妻ばりアタッチの取付け

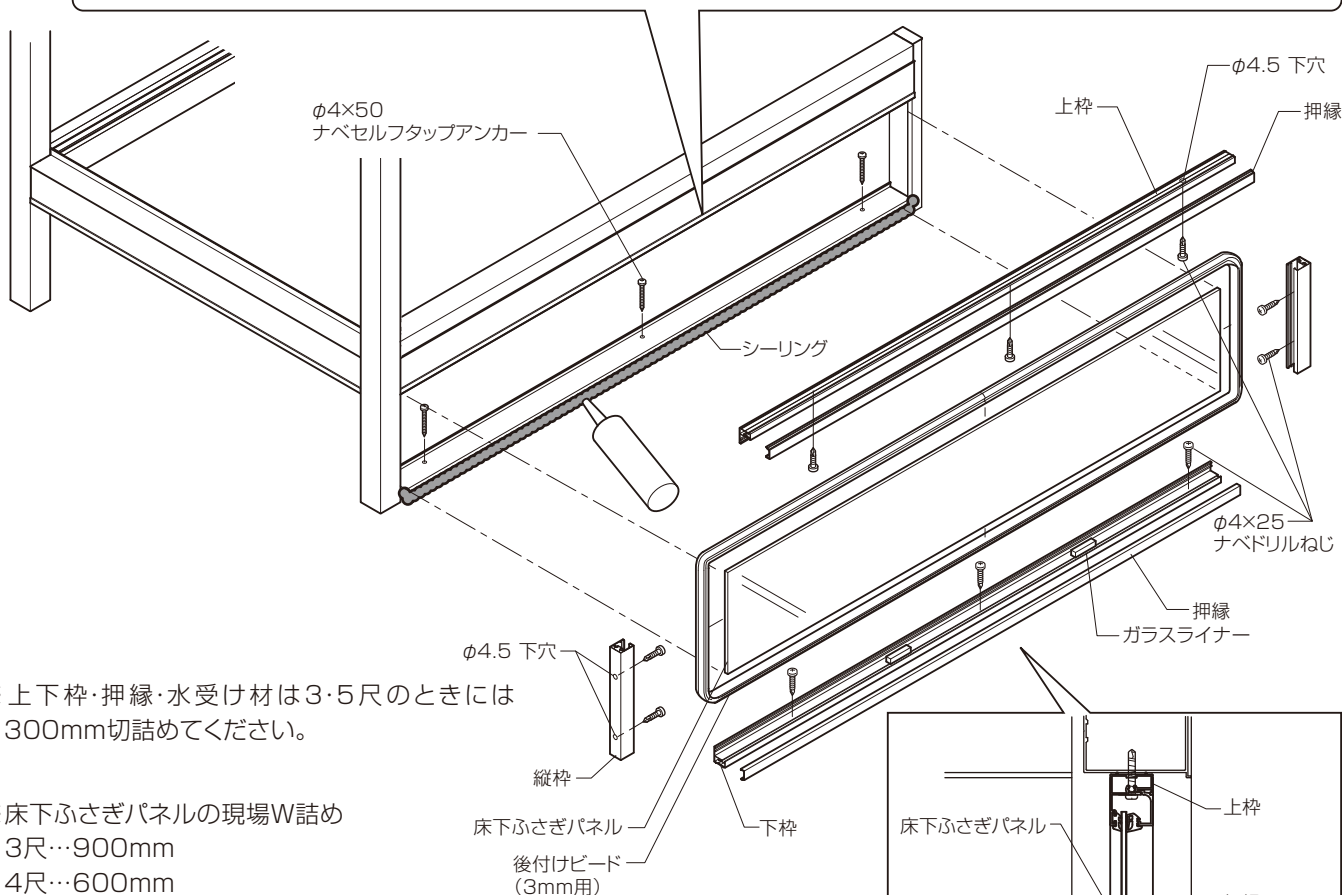
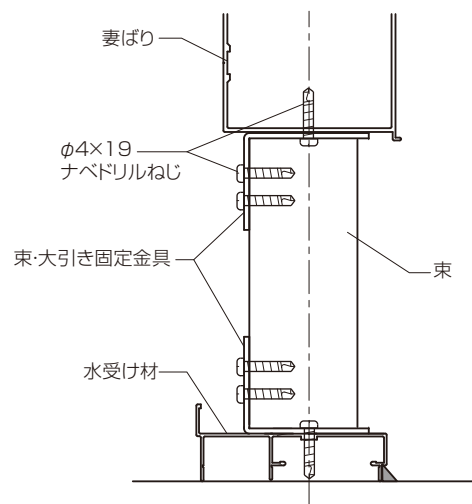
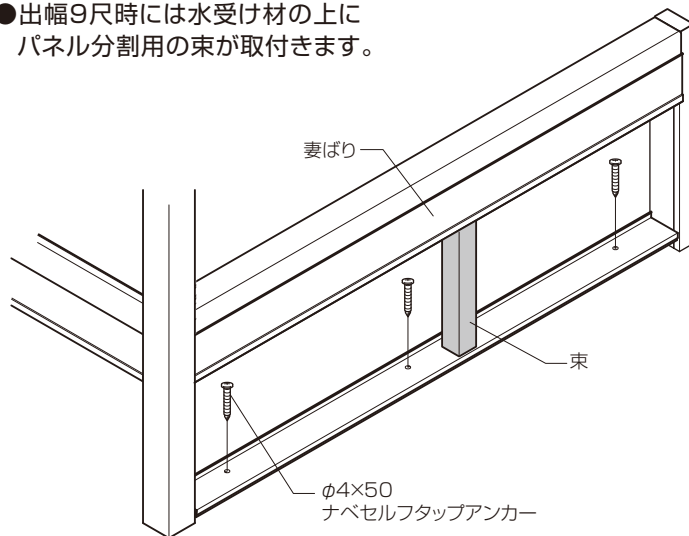
※桁・妻ばりアタッチは切詰めが必要な場合があります。



4 床下ふさぎパネルの取付け

ポイント

- 出幅9尺時には水受け材の上にパネル分割用の束が取付きます。

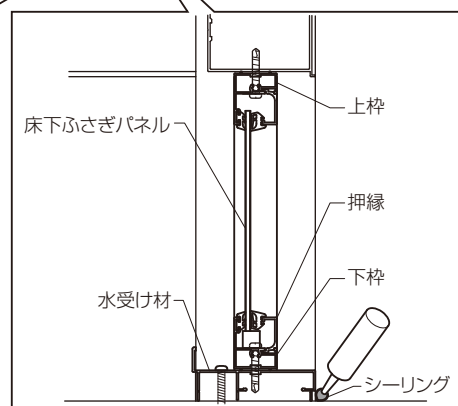


※ 上下枠・押縁・水受け材は3・5尺のときには300mm切詰めてください。

※ 床下ふさぎパネルの現場W詰め

3尺…900mm
4尺…600mm
5尺…300mm
6尺…切詰めなし
9尺…430mm

※ 9尺時はパネルが2枚必要です。



6屋根部の取付け、**7**根太の取付け、
8開口部、**9**デッキボード・見切り材、
10シーリング、**11**雨どい・基礎



P.29～**5**屋根まわりの取付けへ進んでください。

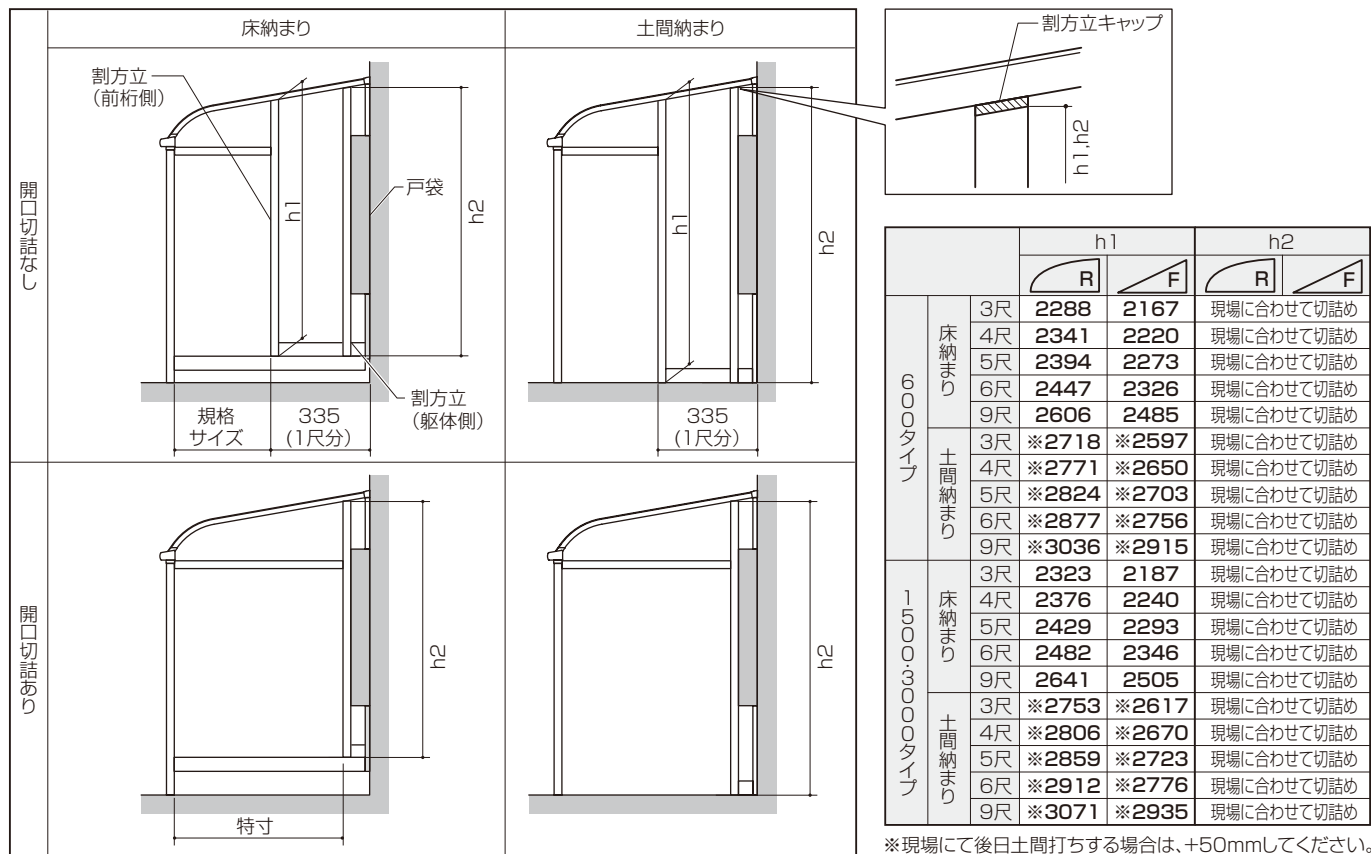
戸袋逃げ枠の取付け

オプション

■納まり図

※戸袋逃げ枠は開口切詰めなしとありの2つのタイプがあります。
※躯体側割方立は戸袋に当てて使用します。

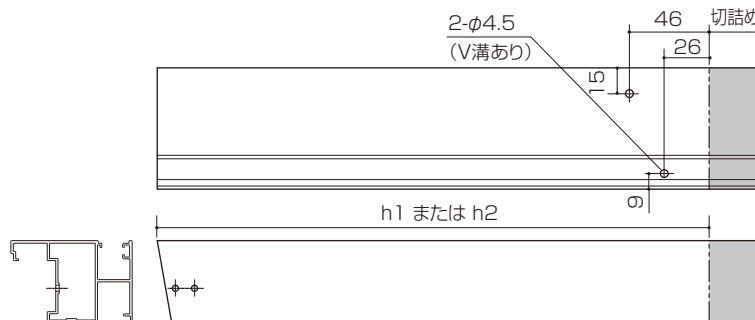
●寸法図



■割方立A

※本図は内観左側を示します。
右側は対称になります。

上

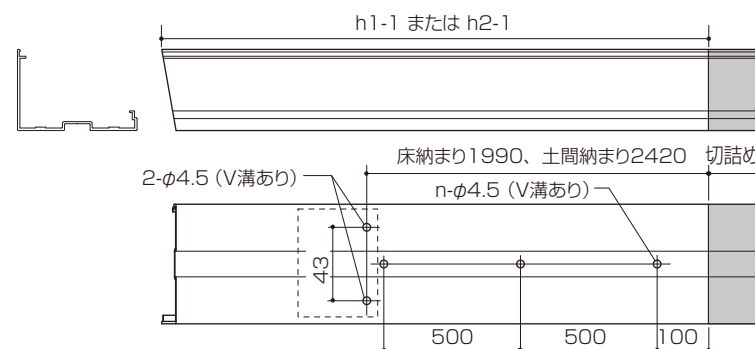


下

■割方立B

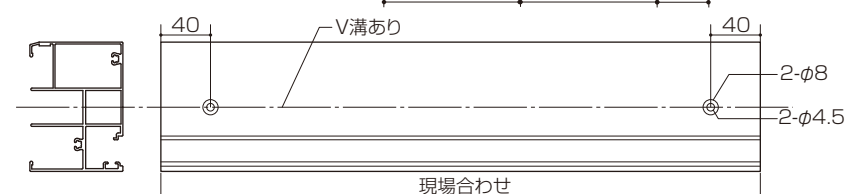
※本図は内観左側を示します。
右側は対称になります。

上



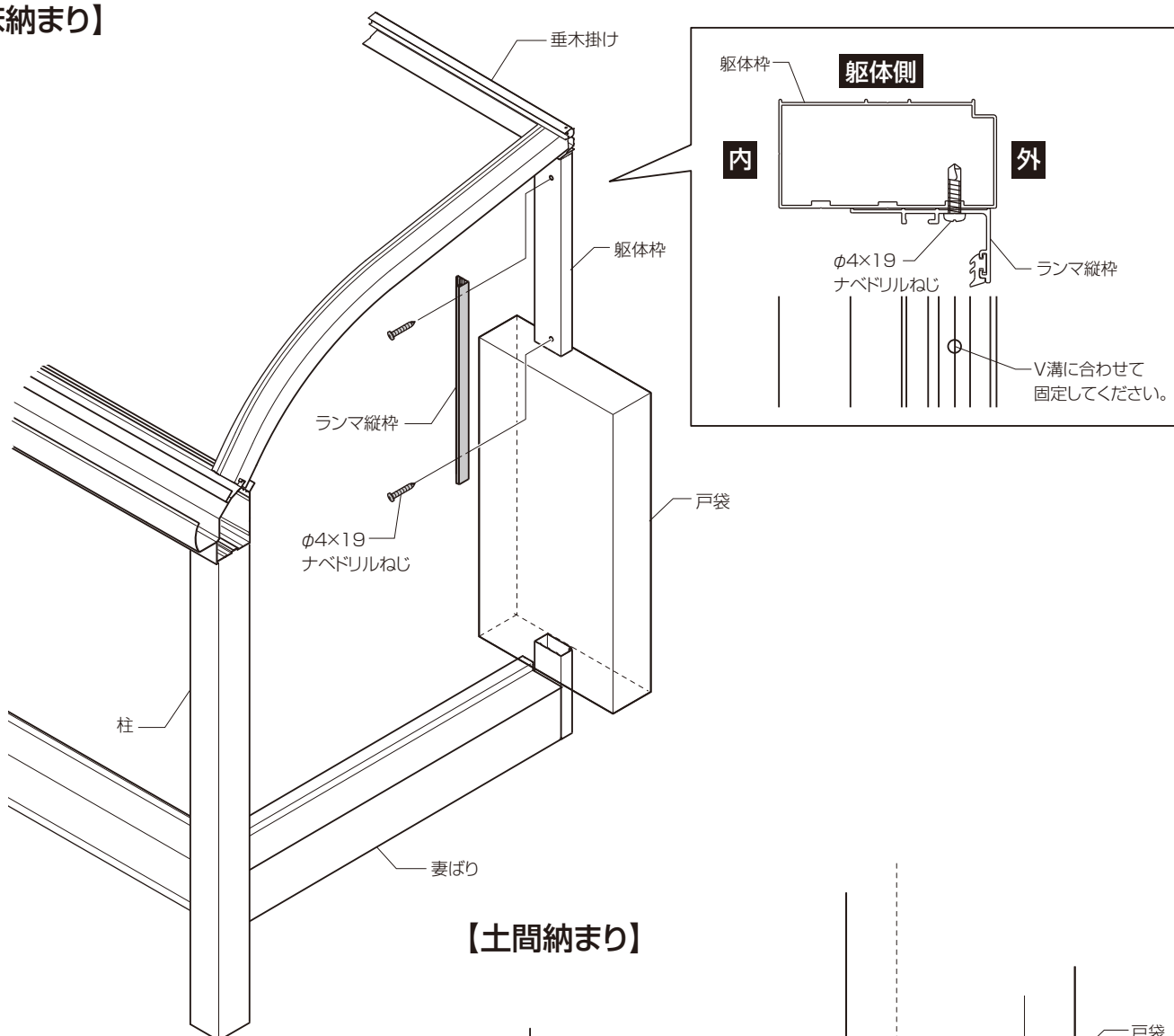
下

■下枠



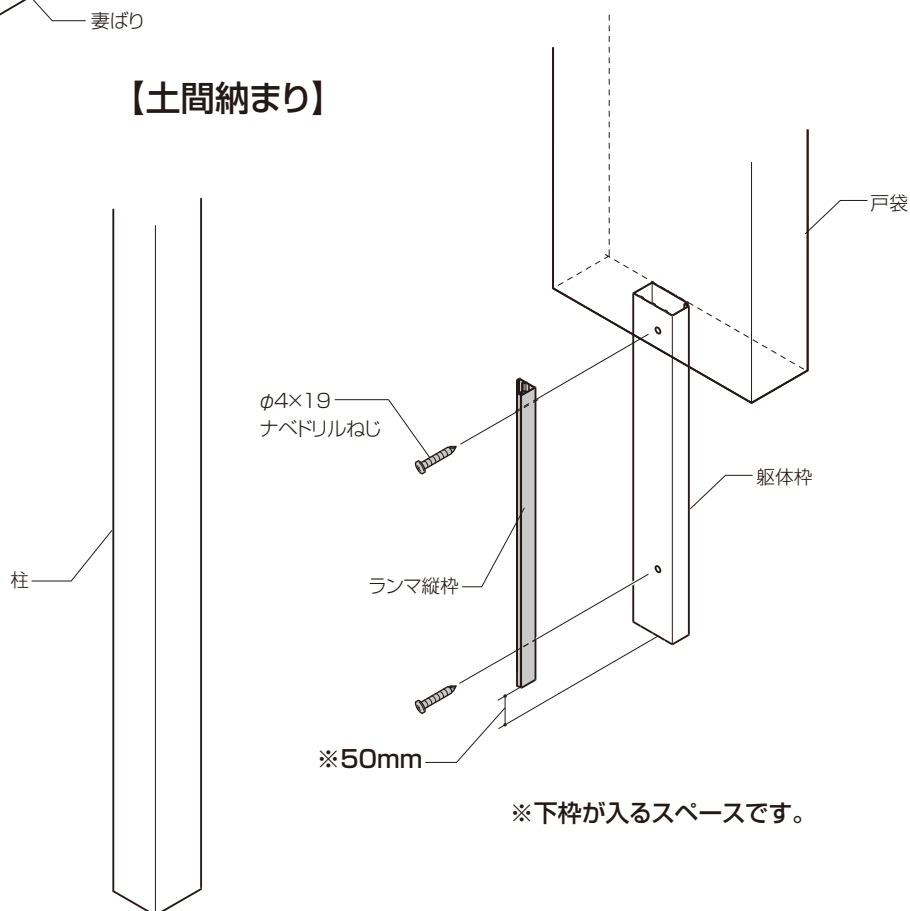
1 躯体枠・妻ばり・ランマ縦枠の取付け

【床納まり】



戸袋逃げ枠

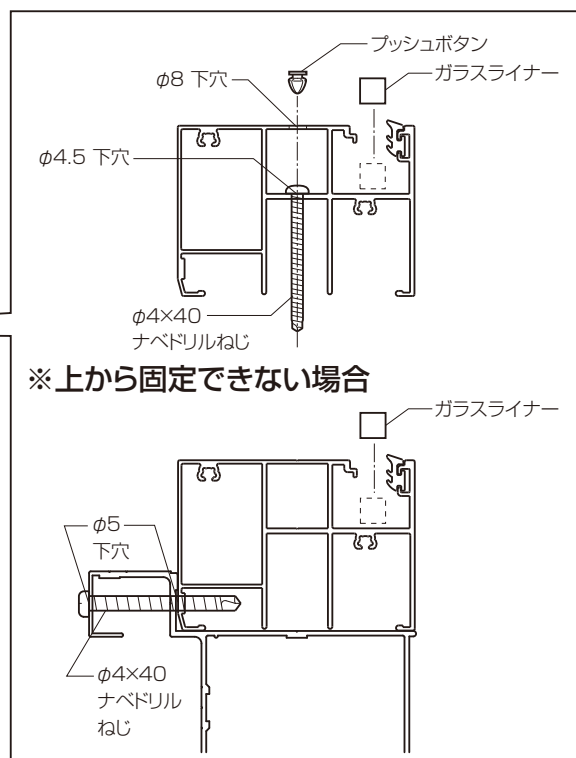
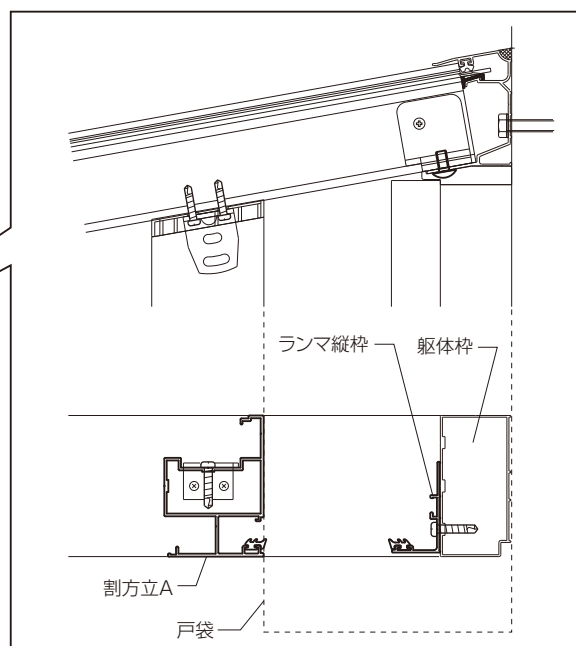
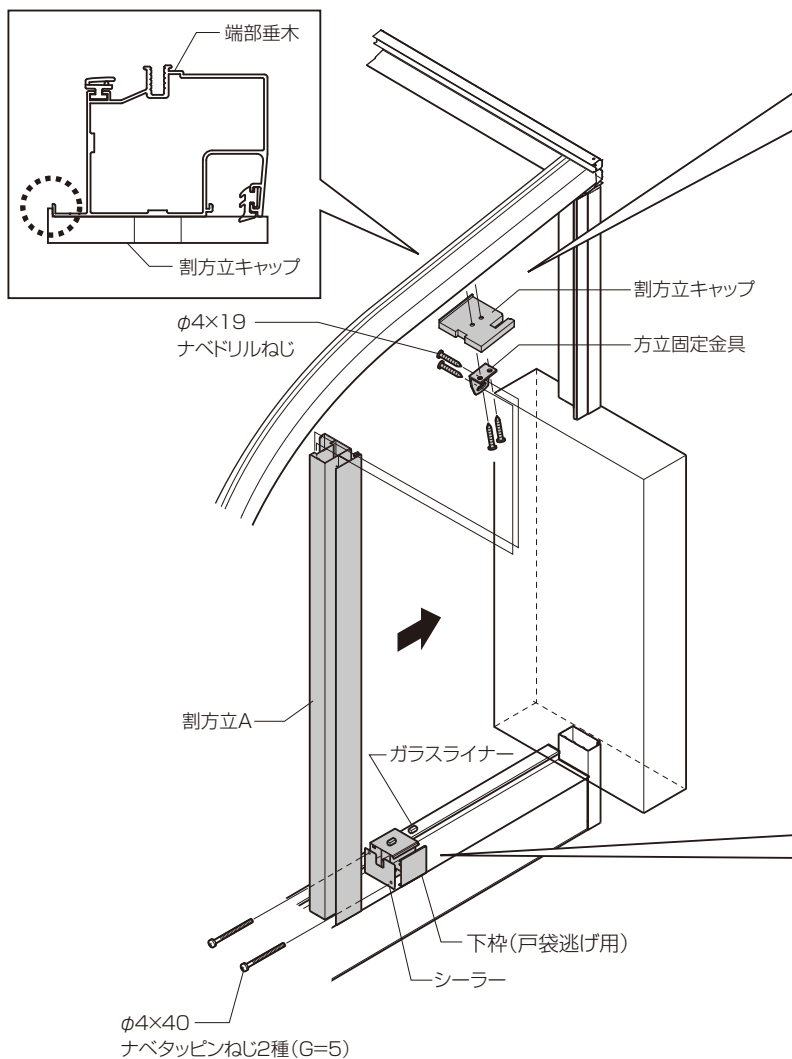
【土間納まり】



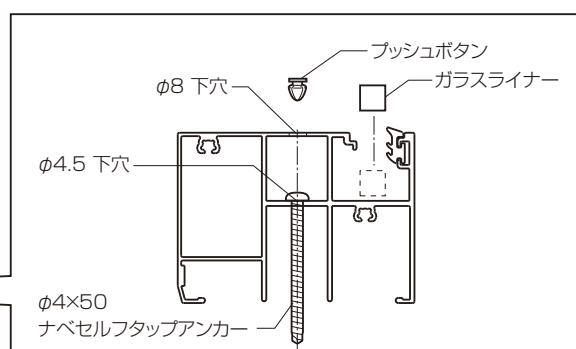
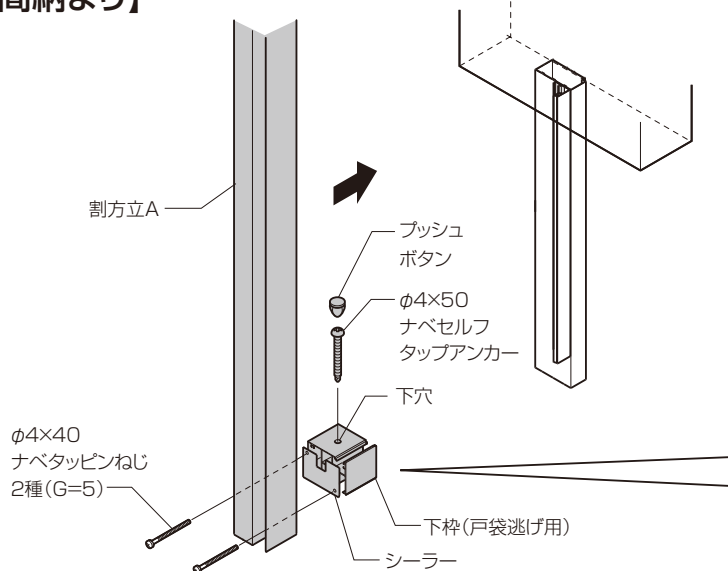
2 割方立A(躯体側)・FIX下枠の取付け

●割方立Aを戸袋に当てて取付けます。

【床納まり】



【土間納まり】



3 割方立B(躯体側)・ランマ縦枠の取付け

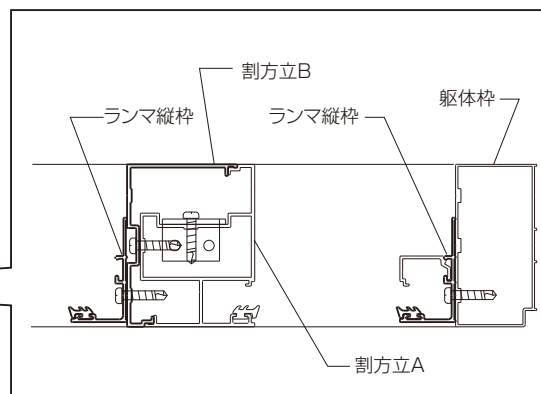
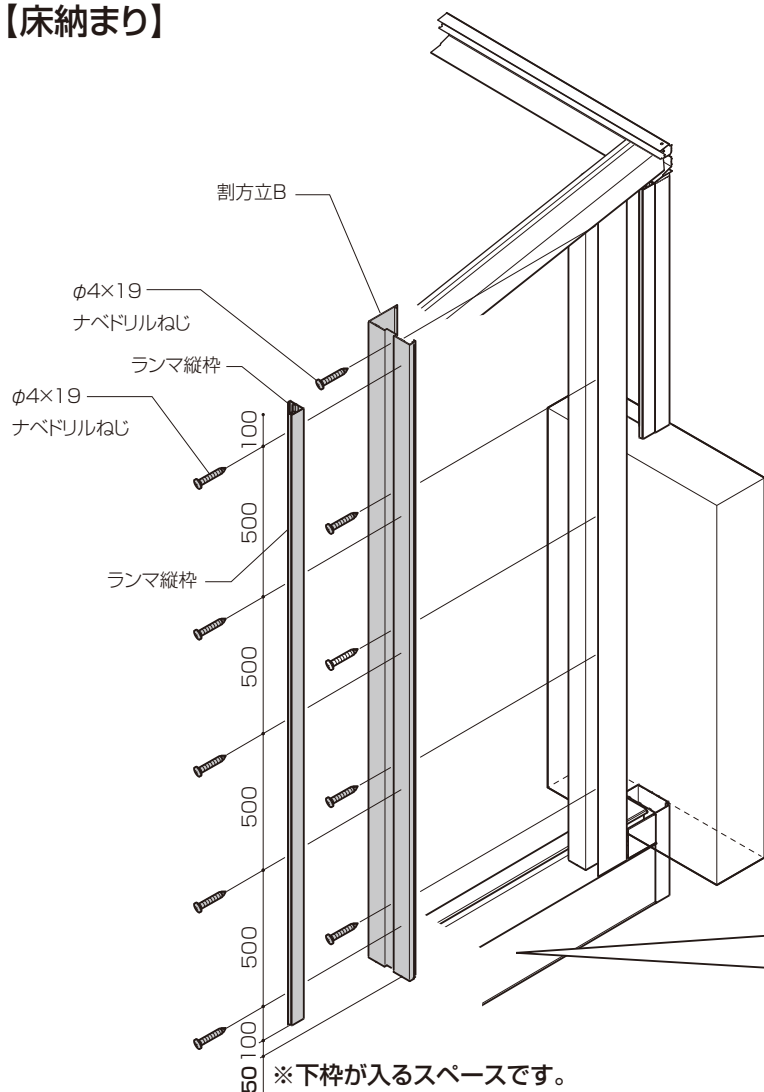
●割方立Bおよびランマ縦枠を500ピッチ以下で指定のねじで止めてください。
※開口切詰めありの場合は、この作業は不用になります。

P.91～



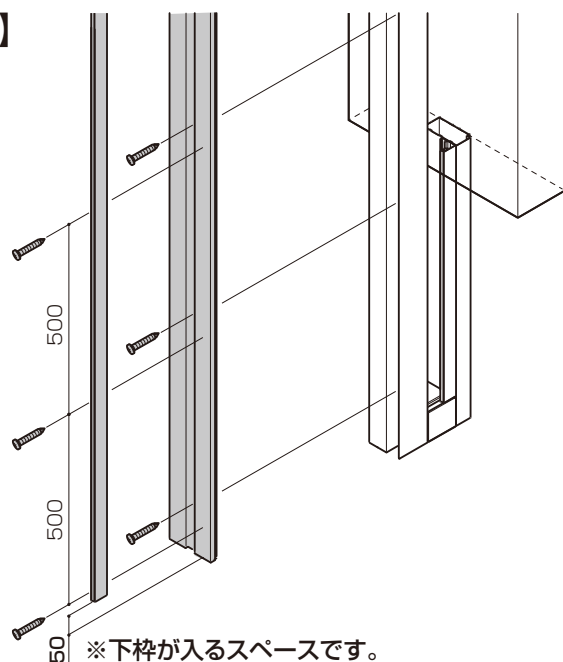
開口切詰めありの場合は、
P.91 図側枠の取付けへ
進んでください。

【床納まり】



戸袋逃げ枠

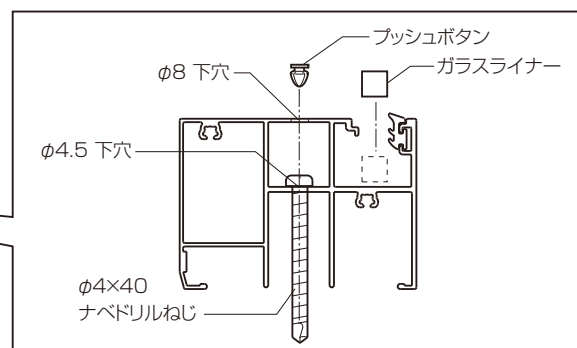
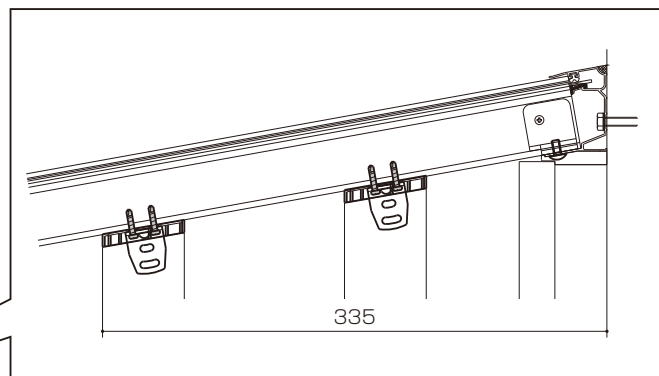
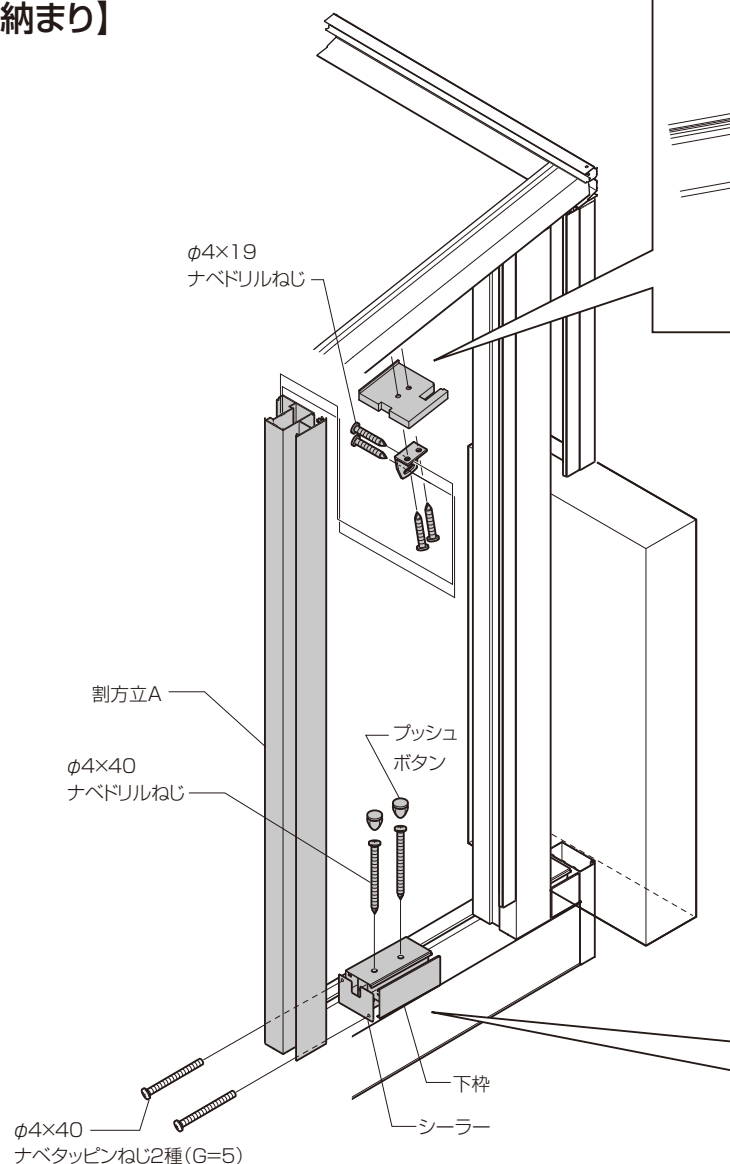
【土間納まり】



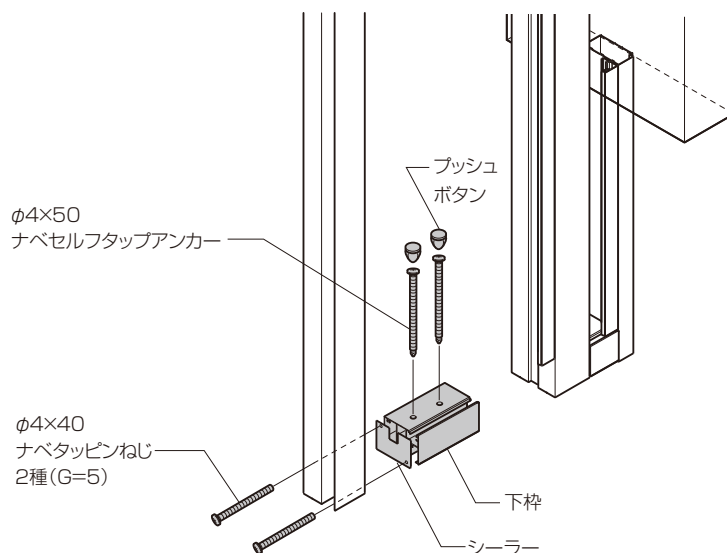
4 割方立A(前桁側)・FIX下枠の取付け

※開口切詰めありの場合は、この作業は不用になります。

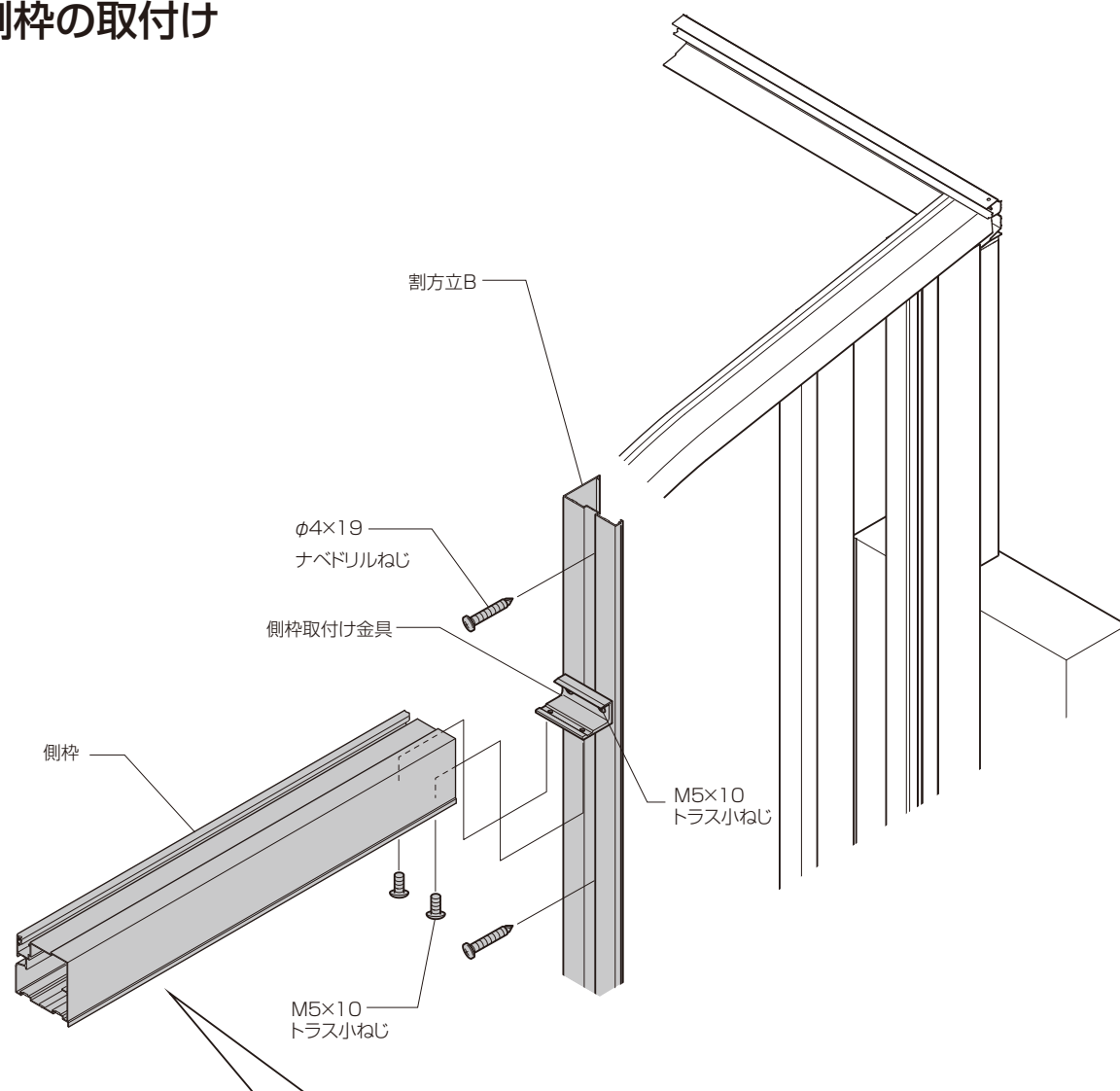
【床納まり】



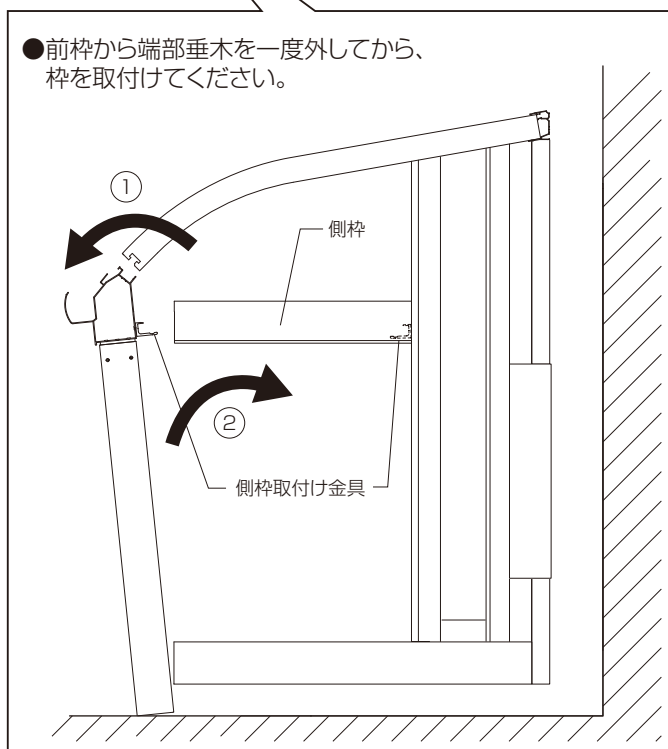
【土間納まり】



5 側枠の取付け

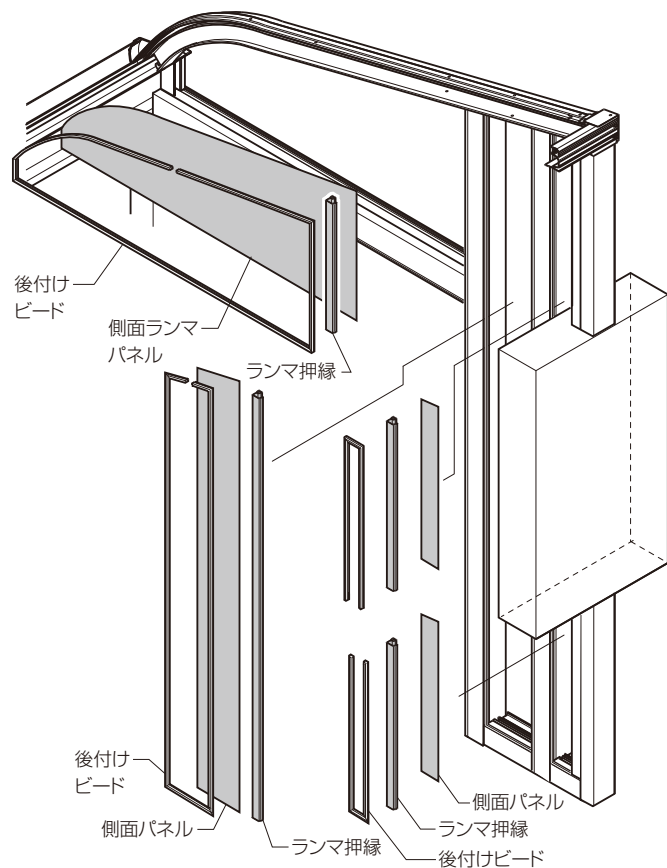


●前枠から端部垂木を一度外してから、
枠を取付けてください。

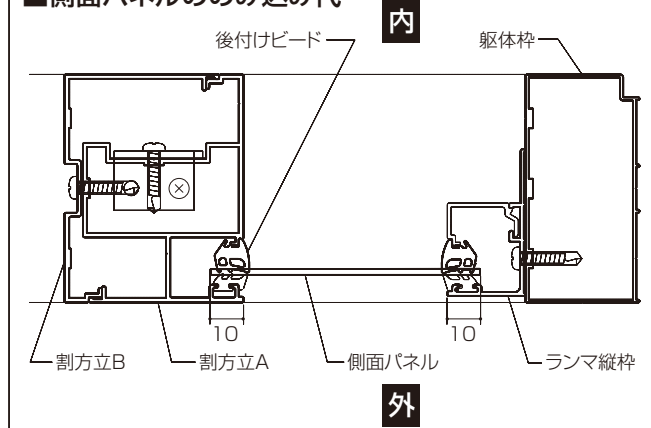


6 側面ランマパネルの取付け

※代表側として、開口切詰めなしを示します。

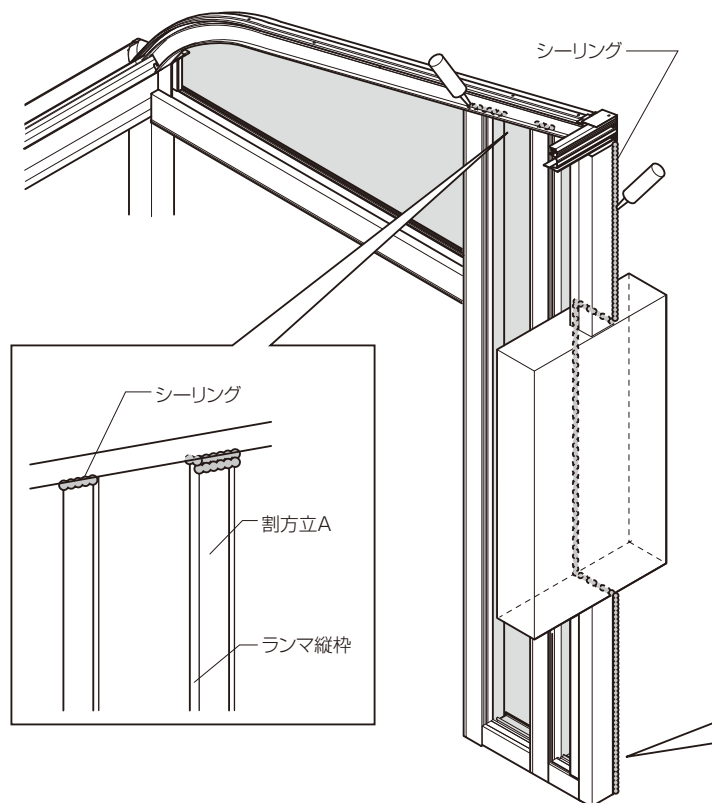


■側面パネルののみ込み代

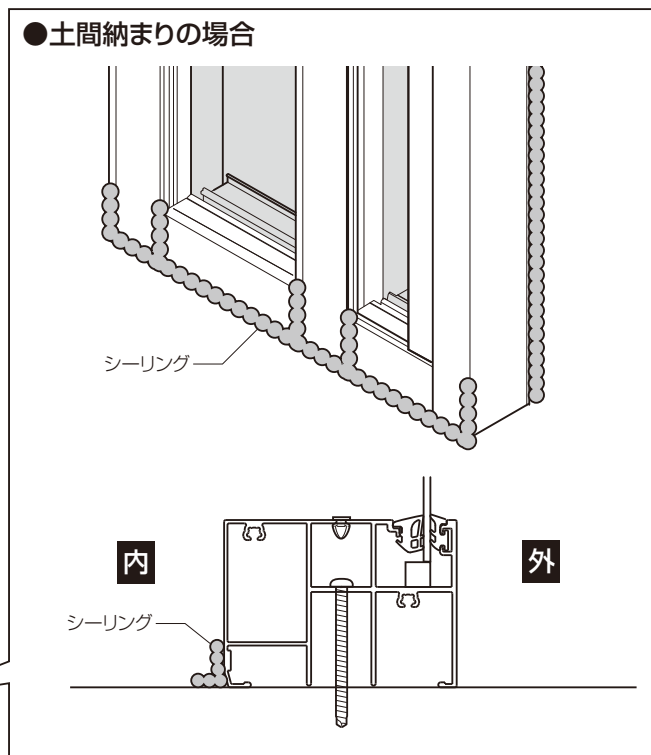


7 シーリング

※代表側として、開口切詰めなしを示します。



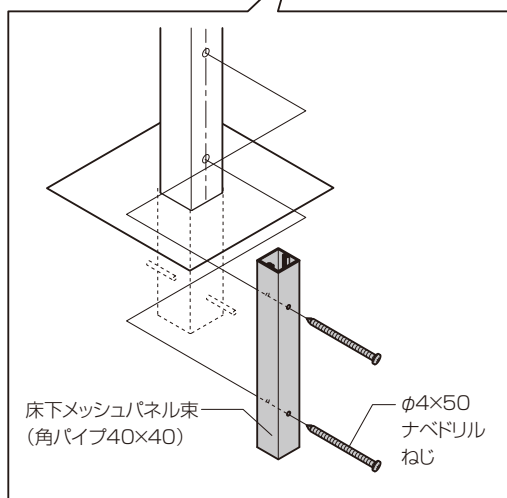
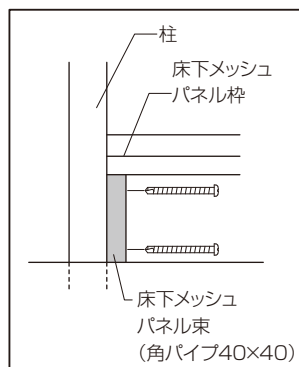
●土間納まりの場合



オプション

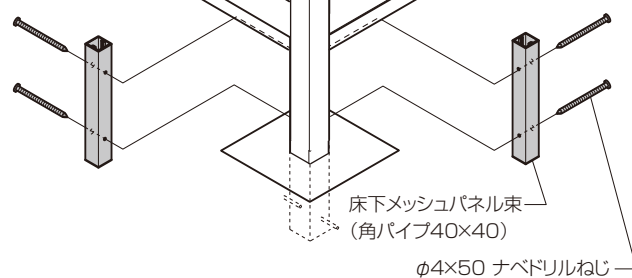
3 メッシュパネルの取付け

①床下メッシュパネル枠 (角パイプ40×40)の取付け

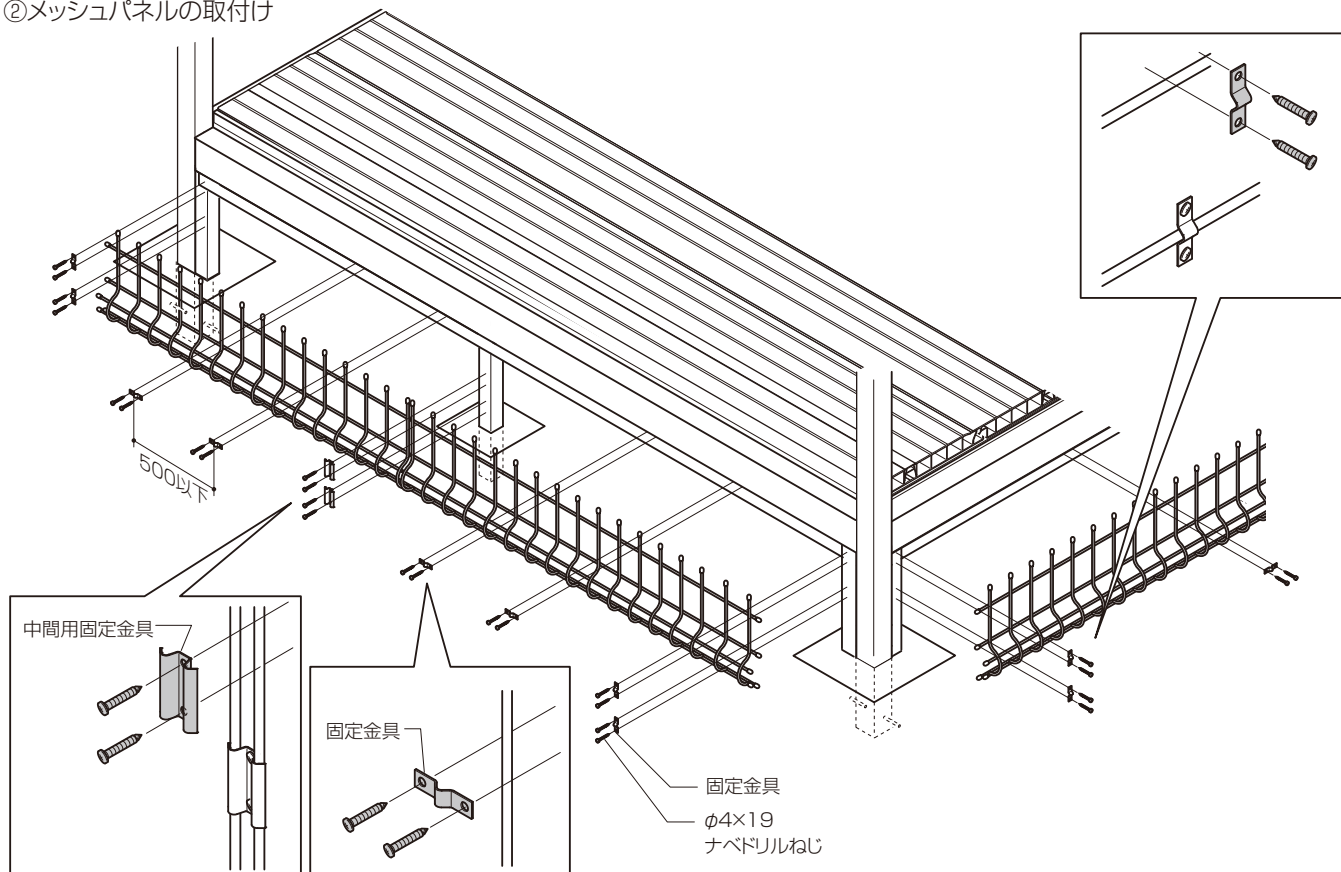


ポイント

- 前枠、妻ばりに取付ける床下メッシュパネル枠は作業前準備で取付けます。P.21を参照してください。



②メッシュパネルの取付け

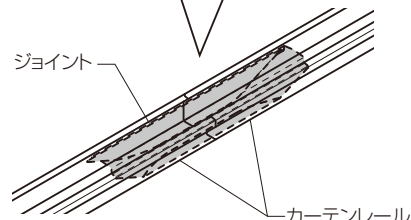
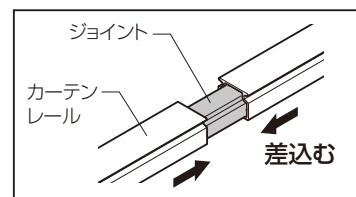
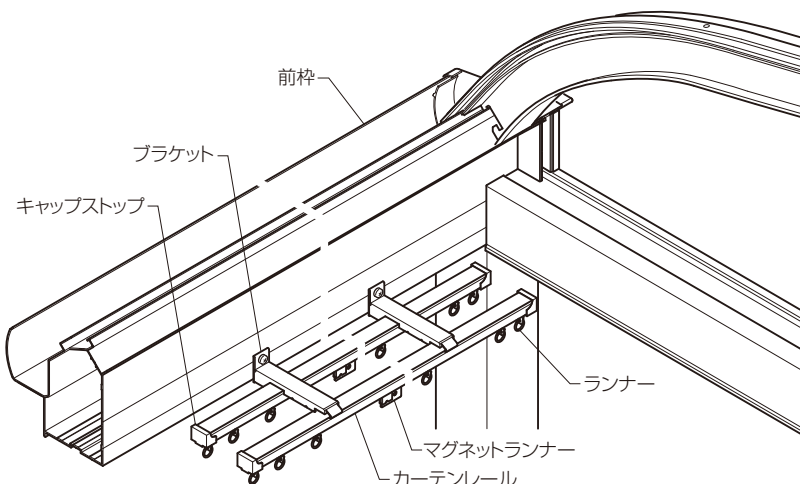


カーテンレールの取付け

オプション

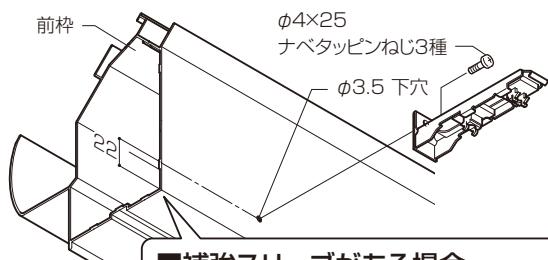
■カーテンレールを連結する場合

※ブラケットをジョイント部に取付けてください。

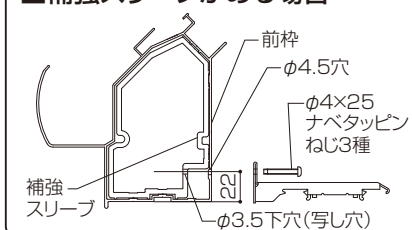


1 ブラケットの取付け

【正面取付けの場合】

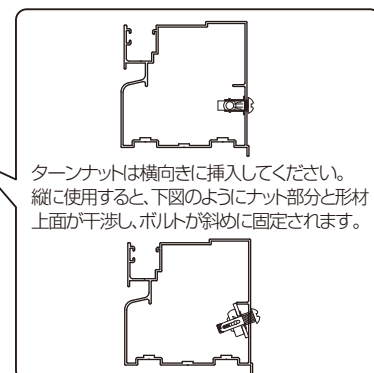
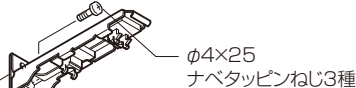
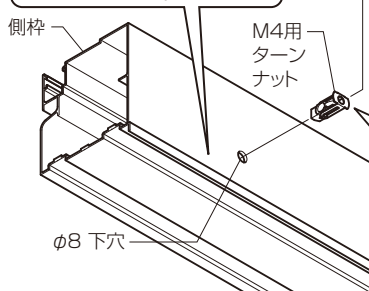
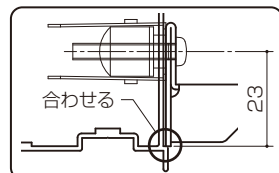


■補強スリーブがある場合



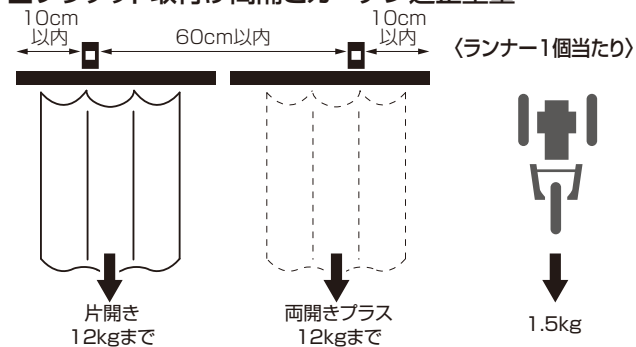
【側面取付けの場合】

※取付けの際に、ターンナットM4用を使用してください。

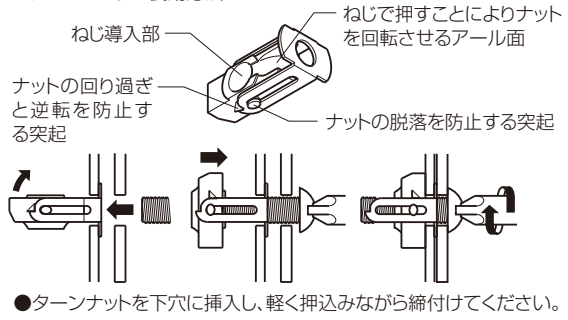


オプション

■ブラケット取付け間隔とカーテン適正重量

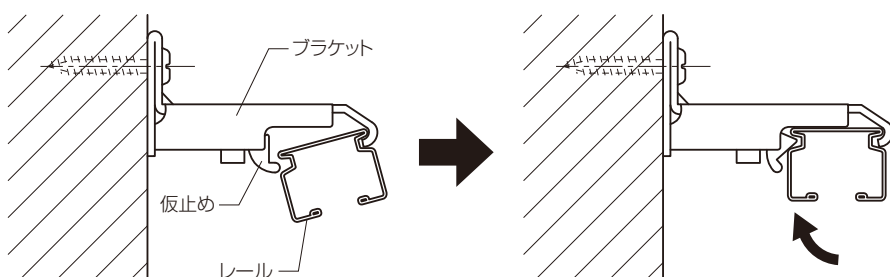


■ターンナットの使用方法



2 レールの取付け

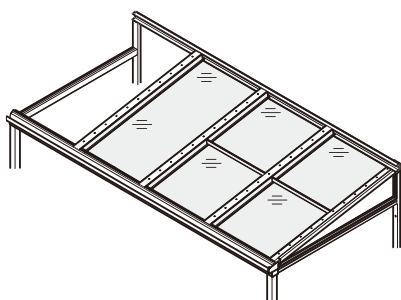
- レールをブラケットに引っ掛けます。左右位置を確認後、さらに強く押込むとレールをブラケットに固定できます。
- ※レールは開口パターンにより必要な長さに切断してください。
- ※レールは金ノコで切断してください。切断機などを使用すると変形します。
- ※カーテンレールを連結する場合は同梱のジョイント材を使用してください。



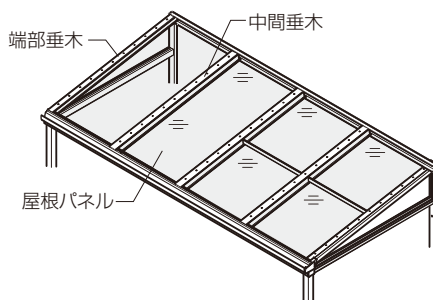
1スパン端部下止めタイプの取付け詳細

オプション

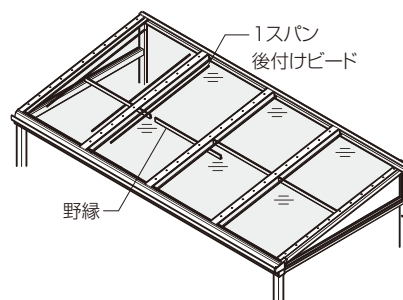
①上止め部の施工



②パネル・端部垂木の取付け



③1スパン後付けビード、野縁の取付け

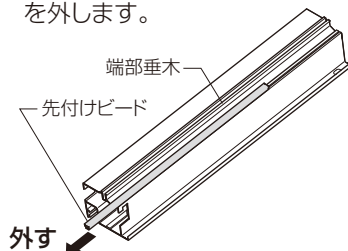


■1スパン後付けビード切寸法表

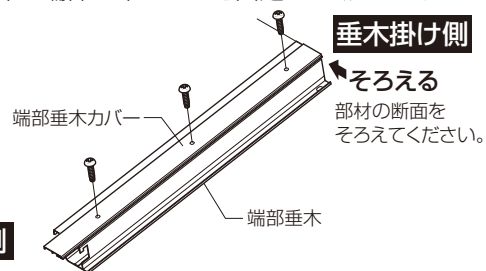
	R型屋根	F型屋根
3尺	920	845
4尺	1224	1150
5尺	1529	1454
6尺	1834	1759
7尺	2138	2063

●端部垂木

①1スパン端部下止めで施工する個所の端部垂木の先付けビードを外します。



②1スパン端部下止め部の端部垂木は、あらかじめ端部垂木と端部垂木カバーを固定してください。

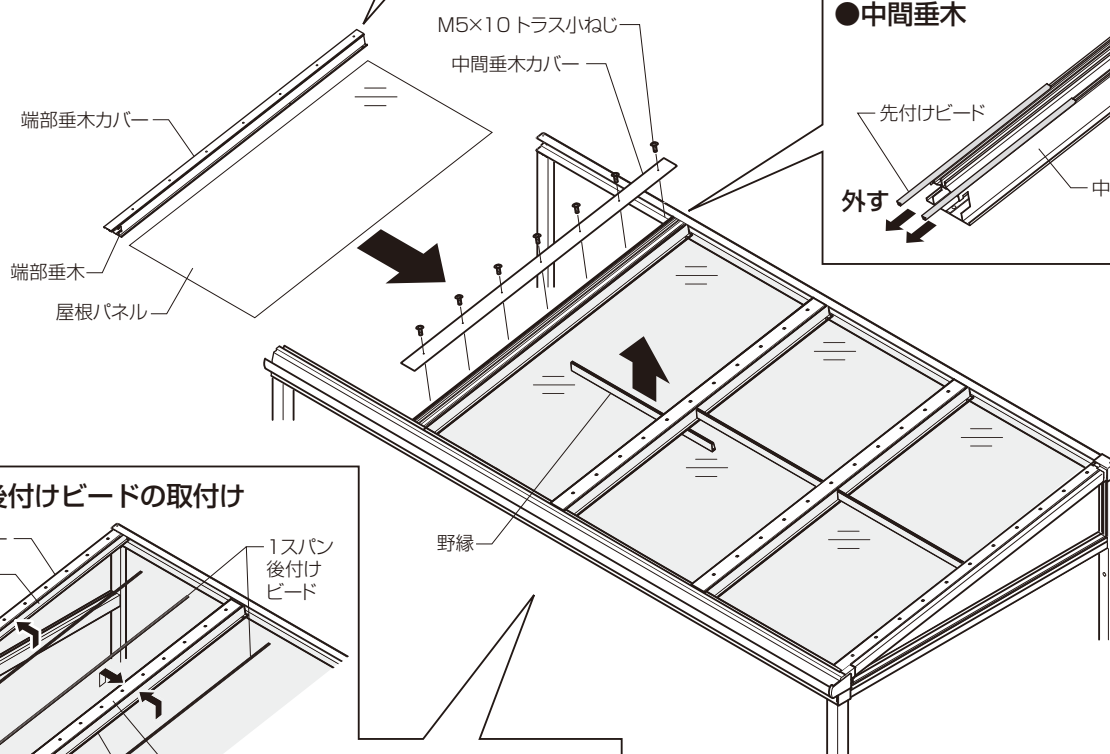
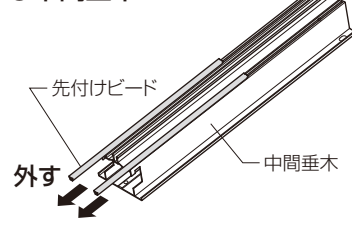


垂木掛け側

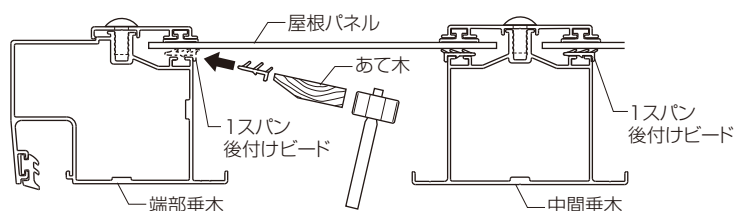
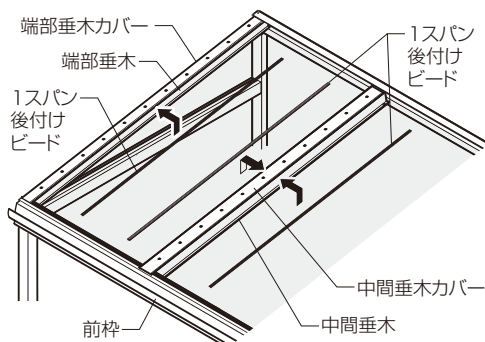
そろえる
部材の断面を
そろえてください。

前枠側

●中間垂木

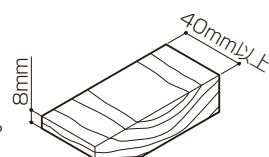


■1スパン後付けビードの取付け



ポイント

●1スパン後付けビードは図のようなあて木を使用すると、ビードが挿入しやすくなります。



オプション

屋根材ホルダーの取付け

オプション

■屋根材ホルダーの取付けが必要な場合

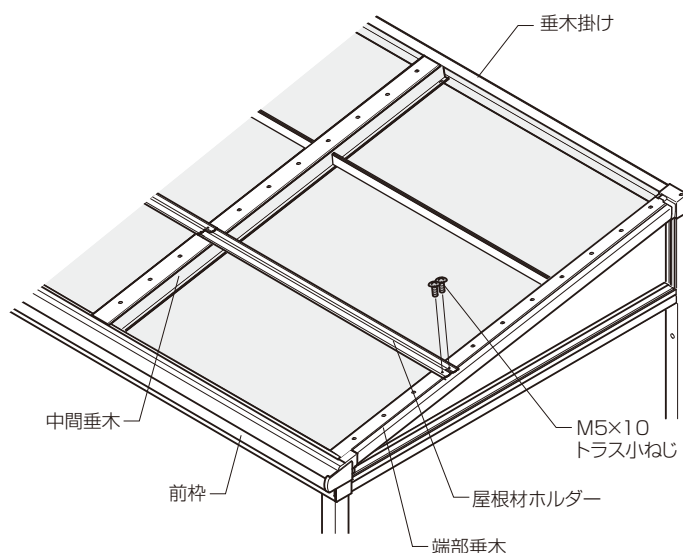
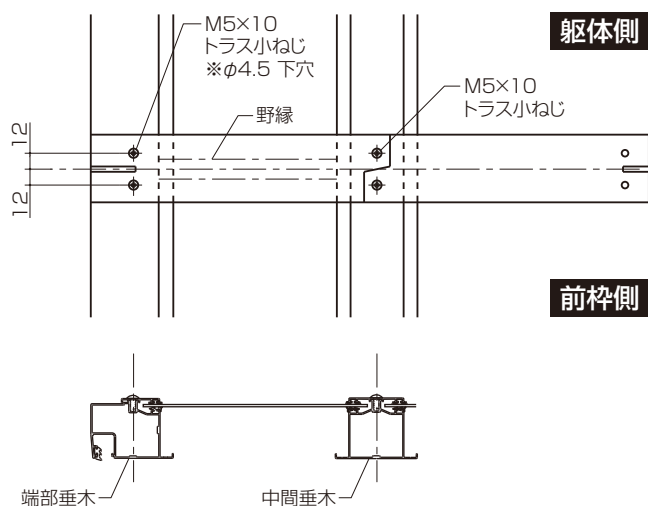
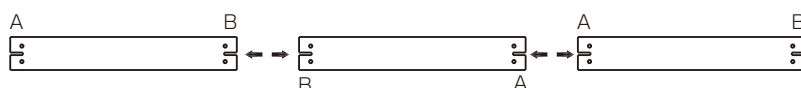
	1F設置	2F設置
	上止め仕様	
3尺	—	—
4尺	—	—
5尺	—	○
6尺	—	○
9尺	—	設定なし

※下止め仕様には取付けできません。

※パネル1枚につき1本必要になります。

※野縁の上に取付けてください。

(5尺以上は前枠側の野縁の上に取付けてください。)



オプション

梱包明細表

●柱セット

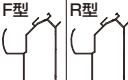
名 称	略 図	主柱セット					中間柱セット				
		土間用		床用	床用長尺		土間用		床用	床用長尺	
		標準	長尺	標準	床上標準	床上ロング	標準	長尺	標準	床上標準	床上ロング
		2本入り					1本入り				
主柱(土間用)		2	2	—	—	—	1	1	—	—	—
主柱-左(床用、コーナー)		—	—	1	1	1	—	—	—	—	—
主柱-右(床用、コーナー)		—	—	1	1	1	—	—	—	—	—
主柱(床用中間柱)		—	—	—	—	—	—	—	1	1	1
縦どい L=2450		1	—	1	—	—	1	—	1	—	—
縦どい L=3100		—	1	—	1	1	—	1	—	1	1

●長さセット600タイプ

名 称	略 図	関東間						メーター					
		1.0間		1.5間		2.0間		2000		3000		4000	
		3~6尺	9尺	3~6尺	9尺	3~6尺	9尺	3~6尺	9尺	3~6尺	9尺	3~6尺	9尺
前枠(600タイプ)		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
垂木掛けA		1	—	1	—	1	—	1	—	1	—	1	—
垂木掛けB		—	1	—	1	—	1	—	1	—	1	—	1
前枠ビード材 L=405		—	4	—	6	—	8	—	—	—	—	—	—
前枠ビード材 L=450		—	—	—	—	—	—	—	4	—	6	—	8
前枠ビード材 L=860		2	—	3	—	4	—	—	—	—	—	—	—
前枠ビード材 L=950		—	—	—	—	—	—	2	—	3	—	4	—
垂木掛け後付けビード L=405		—	4	—	6	—	8	—	—	—	—	—	—
垂木掛け後付けビード L=450		—	—	—	—	—	—	—	4	—	6	—	8
垂木掛け後付けビード L=860		2	—	3	—	4	—	—	—	—	—	—	—
垂木掛け後付けビード L=950		—	—	—	—	—	—	2	—	3	—	4	—

●長さセット1500・3000タイプ

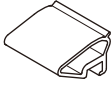
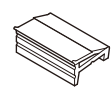
※3000タイプの設定はありません。

名 称	略 図	関東間			メーター ※		
		1.0間	1.5間	2.0間	2000	3000	4000
		3~6尺・9尺	3~6尺・9尺	3~6尺・9尺	3~6尺・9尺	3~6尺・9尺	3~6尺・9尺
前枠(1500・3000タイプ)		1	1	1	1	1	1
垂木掛けB		1	1	1	1	1	1
前枠ビード材 L=405		4	6	8	—	—	—
前枠ビード材 L=450		—	—	—	4	6	8
垂木掛け後付けビード L=405		4	6	8	—	—	—
垂木掛け後付けビード L=450		—	—	—	4	6	8

●長さセット(連棟用)600タイプ

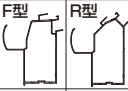
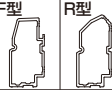
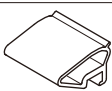
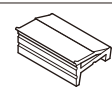
名 称	略 図	関東間						メーター					
		1.0間		1.5間		2.0間		2000		3000		4000	
		3~6尺	9尺	3~6尺	9尺	3~6尺	9尺	3~6尺	9尺	3~6尺	9尺	3~6尺	9尺
前枠(連棟用)(600タイプ)		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
連結スリーブ(600タイプ)		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
垂木掛けA(連棟用)		1	—	1	—	1	—	1	—	1	—	1	—

●長さセット(連棟用)600タイプ つづき

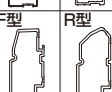
名 称	略 図	関東間						メーター					
		1.0間		1.5間		2.0間		2000		3000		4000	
		3~6尺	9尺	3~6尺	9尺	3~6尺	9尺	3~6尺	9尺	3~6尺	9尺	3~6尺	9尺
垂木掛けB(連棟用)		—	1	—	1	—	1	—	1	—	1	—	1
前枠ビード材 L=405		—	4	—	6	—	8	—	—	—	—	—	—
前枠ビード材 L=450		—	—	—	—	—	—	—	4	—	6	—	8
前枠ビード材 L=860		2	—	3	—	4	—	—	—	—	—	—	—
前枠ビード材 L=950		—	—	—	—	—	—	2	—	3	—	4	—
垂木掛け後付けビード L=405		—	4	—	6	—	8	—	—	—	—	—	—
垂木掛け後付けビード L=450		—	—	—	—	—	—	—	4	—	6	—	8
垂木掛け後付けビード L=860		2	—	3	—	4	—	—	—	—	—	—	—
垂木掛け後付けビード L=950		—	—	—	—	—	—	2	—	3	—	4	—

●長さセット(連棟用)1500タイプ・3000タイプ

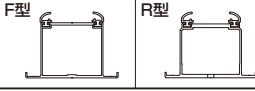
※3000タイプには設定はありません。

名 称	略 図	関東間			メーター ※		
		1.0間		1.5間	2.0間		2000
		3~6尺・9尺	3~6尺・9尺	3~6尺・9尺	3~6尺・9尺	3~6尺・9尺	3~6尺・9尺
前枠(連棟用)(1500・3000タイプ)		1	1	1	1	1	1
連結スリーブ(1500・3000タイプ)		1	1	1	1	1	1
垂木掛けB(連棟用)		1	1	1	1	1	1
前枠ビード材 L=405		4	6	8	—	—	—
前枠ビード材 L=450		—	—	—	4	6	8
垂木掛け後付けビード L=405		4	6	8	—	—	—
垂木掛け後付けビード L=450		—	—	—	4	6	8

●補強材セット

名 称	略 図	600タイプ		1500・3000タイプ	
		関東間	メーター	関東間	メーター
		2.0間	4000	2.0間	4000
補強スリーブ(600タイプ)		1	1	—	—
補強スリーブ(1500・3000タイプ)		—	—	1	1

●補強垂木セット 1500タイプ

名 称	略 図	3尺	4尺	5尺	6尺	3尺	4尺	5尺	6尺	3尺	4尺	5尺	6尺
		2本入り				3本入り				4本入り			
補強垂木(1500タイプ)		2	2	2	2	3	3	3	3	4	4	4	4

●端部垂木セット F型

名 称	略 図	3尺	4尺	5尺	6尺	9尺
端部垂木		LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1
端部垂木カバー(F型)		LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1

●端部垂木セット R型

名 称	略 図	3尺	4尺	5尺	6尺	9尺
端部垂木	 	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1
端部垂木カバー(R型)	 	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1

●下止め端部垂木セット F型

名 称	略 図	3尺	4尺	5尺	6尺
端部垂木	 	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1

●下止め端部垂木セット R型

名 称	略 図	3尺	4尺	5尺	6尺
端部垂木	 	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1

●部分囲い用中間垂木セット 上止め

名 称	略 図	左用			右用		
		3・4尺	5・6尺	9尺	3・4尺	5・6尺	9尺
中間垂木(部分囲い用-左)		1	1	1	—	—	—
中間垂木(部分囲い用-右)		—	—	—	1	1	1
中間垂木カバー		1	1	1	1	1	1

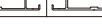
●部分囲い用中間垂木セット 下止め

名 称	略 図	左用		右用	
		3・4尺	5・6尺	3・4尺	5・6尺
中間垂木(部分囲い下止め用-左)		1	1	—	—
中間垂木(部分囲い下止め用-右)		—	—	1	1

●野縁セット

名 称	略 図	関東間標準ピッチ						関東間ハーフピッチ					メーター標準ピッチ					メーターハーフピッチ					
		2本入	3本入	4本入	6本入	8本入	9本入	12本入	4本入	6本入	8本入	12本入	16本入	2本入	3本入	4本入	6本入	8本入	4本入	6本入	8本入	12本入	16本入
野縁		2	3	4	6	8	9	12	4	6	8	12	16	2	3	4	6	8	4	6	8	12	16

●中間垂木セット(上止め)

名 称	略 図	600～3000タイプ									600・1500タイプ			3000タイプ			600タイプ		1500タイプ	
		3尺			4尺			5尺			6尺						9尺			
		1本入	2本入	3本入	1本入	2本入	3本入	1本入	2本入	3本入	1本入	2本入	3本入	1本入	2本入	3本入	2本入	3本入	2本入	3本入
中間垂木	 	1	2	3	1	2	3	1	2	3	1	2	3	1	2	3	2	3	2	3
中間垂木カバー		1	2	3	1	2	3	1	2	3	1	2	3	1	2	3	2	3	2	3

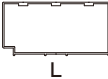
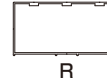
●中間垂木セット(下止め)

名 称	略 図	600・1500タイプ											
		3尺			4尺			5尺			6尺		
		1本入	2本入	3本入	1本入	2本入	3本入	1本入	2本入	3本入	1本入	2本入	3本入
下止め中間垂木	 	1	2	3	1	2	3	1	2	3	1	2	3

●補強垂木セット

名 称	略 図	1500タイプ												3000タイプ											
		3尺			4尺			5尺			6尺			3尺			4尺			5尺			6尺		
		2本入	3本入	4本入	2本入	3本入	4本入	2本入	3本入	4本入	2本入	3本入	4本入	1本入	2本入	3本入	1本入	2本入	3本入	1本入	2本入	3本入	1本入	2本入	3本入
補強垂木	 	2	3	4	2	3	4	2	3	4	2	3	4	2	3	4	2	3	4	2	3	4	2	3	4

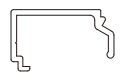
●躯体枠セット

名 称	略 図	土間用						床用					
		600タイプ			1500・3000タイプ			600タイプ			1500・3000タイプ		
		3・4尺	5・6尺	9尺	3・4尺	5・6尺	9尺	3・4尺	5・6尺	9尺	3・4尺	5・6尺	9尺
躯体枠(土間用)	 	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	—	—	—	—	—	—
躯体枠(床用)		—	—	—	—	—	—	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1

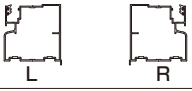
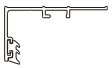
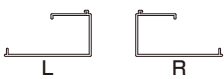
●躯体枠セット 1本入り

名 称	略 図	土間用				床用					
		5・6尺		9尺		5・6尺		9尺		床上長尺用	
		左用	右用	左用	右用	左用	右用	左用	右用	左用	右用
躯体枠(土間用)ー左		1	—	1	—	—	—	—	—	—	—
躯体枠(土間用)ー右		—	1	—	1	—	—	—	—	—	—
躯体枠(床用)ー左		—	—	—	—	1	—	1	—	1	—
躯体枠(床用)ー右		—	—	—	—	—	1	—	1	—	1

●側枠セット(ランマ部)

名 称	略 図	600タイプ					1500・3000タイプ				
		3尺	4尺	5尺	6尺	9尺	3尺	4尺	5尺	6尺	9尺
側枠		2	2	2	2	—	2	2	2	2	—
側枠(9尺)	 	—	—	—	—	LR各1	—	—	—	—	LR各1
ランマ縦枠		2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
ランマ押縁		2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
ランマ押縁(方立用)	 	—	—	—	—	LR各1	—	—	—	—	LR各1
ランマ方立	 	—	—	—	—	LR各1	—	—	—	—	LR各1
後付けビード	—	2	2	2	2	4	2	2	2	2	4

●側枠セット(ランマ部)1本入り

名 称	略 図	600タイプ				1500・3000タイプ		1500タイプ	
		3・4尺	5・6尺	9尺左用	9尺右用	3・4尺	5・6尺	9尺左用	9尺右用
側枠		1	1	—	—	1	1	—	—
側枠(9尺)		—	—	L1	R1	—	—	L1	R1
ランマ縦枠		1	1	1	1	1	1	1	1
ランマ押縁		1	1	1	1	1	1	1	1
ランマ押縁(方立用)		—	—	L1	R1	—	—	L1	R1
ランマ方立		—	—	L1	R1	—	—	L1	R1
後付けヒード	—	1	1	2	2	1	1	2	2

●前桁セット(床用)

名 称	略 図	関東間			メーター		
		1.0間	1.5間	2.0間	2000	3000	4000
前桁		1	1	1	1	1	1
見切り材(前桁用)		1	1	1	1	1	1
根太掛け		1	1	1	1	1	1
束		—	1	1	—	1	1

●妻ばりセット(床用)

名 称	略 図	3尺	4尺	5尺	6尺	9尺	3・4尺 (1本入り)	5・6尺 (1本入り)	9尺 (1本入り)
妻ばり		2	2	2	2	2	1	1	1
見切り材(妻ばり用)		2	2	2	2	2	1	1	1

●根太セット(床用) 関東間

名 称	略 図	1.0間					1.5間					2.0間				
		3尺	4尺	5尺	6尺	9尺	3尺	4尺	5尺	6尺	9尺	3尺	4尺	5尺	6尺	9尺
根太(3、4尺用)		3	3	—	—	—	5	5	—	—	—	7	7	—	—	—
根太(5、6、9尺用)		—	—	3	3	3	—	—	5	5	5	—	—	7	7	7

●根太セット(床用) メーター

名 称	略 図	2000					3000					4000				
		3尺	4尺	5尺	6尺	9尺	3尺	4尺	5尺	6尺	9尺	3尺	4尺	5尺	6尺	9尺
根太(3、4尺用)		4	4	—	—	—	6	6	—	—	—	8	8	—	—	—
根太(5、6、9尺用)		—	—	4	4	4	—	—	6	6	6	—	—	8	8	8

●連結根太セット(床用)

名 称	略 図	3尺	4尺	5尺	6尺	9尺
連結根太		1	1	1	1	1
見切り材(妻ばり用)		2	2	2	2	2

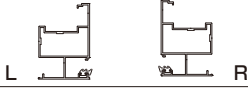
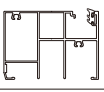
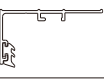
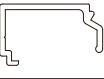
●長尺束セット(床用)

名 称	略 図	1本入り	2本入り
長尺束		1	2

●大引きセット(床用)

名 称	略 図	間 隔			メーター		
		1.0間	1.5間	2.0間	2000	3000	4000
大引き		1	1	1	1	1	1
束		2	3	3	2	3	3

●戸袋逃げセット

名 称	略 図	土 間				床				1尺調整剤	
		左 用		右 用		左 用		右 用		左 用	右 用
		3~6尺	9尺	3~6尺	9尺	3~6尺	9尺	3~6尺	9尺		
割方立A		1	1	1	1	L1	L1	R1	R1	1	1
割方立B		1	1	1	1	L1	L1	R1	R1	1	1
下枠(戸袋逃げ用)		1	1	1	1	1	1	1	1	—	—
ランマ縦枠		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
ランマ押縁(縦枠)		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
後付けビード		1	1	1	1	—	—	—	—	1	1
下枠コーキングシーラー(戸袋逃げ用)		LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1
割方立キャップ		LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1
側面ランマ固定金具		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
ガラスライナー		2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
φ8用 プッシュボタン		2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
φ4×40 ナベタッピンねじ2種(G=5)		2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
φ4×19 ナベドリルねじ		21	21	21	21	21	21	21	21	21	21
φ4×40 ナベドリルねじ		2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
φ4×50 ナベセルフタッパアンカー		2	2	2	2	2	2	2	2	2	2

●土間+床用部材セット(出幅方向)

名 称	略 図	3・4尺	5・6尺	9尺
上下枠(土間・床用)		2	2	4
縦枠(土間・床用)		2	2	4
桁・妻ばりアタッチ		1	1	1
躯体枠(床・土間接続部用)		1	1	1
水受け材		1	1	1
押縁(土間・床用)		2	2	4
束		—	—	1
束・大引き固定金具		2	2	2
躯体枠キャップB		1	1	1
ガラスライナー		4	4	4
φ4×25 ナベドリルねじ		26	26	26
φ4×50 ナベセルフタップアンカー		8	8	8
φ4×19 ナベドリルねじ		8	8	8
φ4×12 ナベタッピンねじ3種		2	2	2
φ4×40 ナベドリルねじ		5	5	5
穴ふさぎシール	—	8	8	8

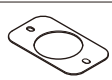
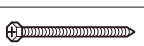
●土間+床用部材セット(間口方向)

名 称	略 図	1.0間	1.5間	2.0間
上下枠(土間・床用)		2	24	24
縦枠(土間・床用)		2	4	4
桁・妻ばりアタッチ		1	1	1
水受け材		1	2	2
押縁(土間・床用)		2	4	4
束・大引き固定金具		2	2	2
躯体枠キャップB		1	1	1
ガラスライナー		4	4	4
φ4×25 ナベドリルねじ		26	26	26
φ4×50 ナベセルフタップアンカー		8	8	8
φ4×19 ナベドリルねじ		8	8	8
φ4×12 ナベタッピンねじ3種		2	2	2
φ4×40 ナベドリルねじ		5	5	5
穴ふさぎシール	—	8	8	8

●側枠セット(部分囲い)

名 称	略 図	3尺	4尺	5尺	6尺	9尺左用	9尺右用
側枠(部分囲い用)		1	1	1	1	1	1
側枠(部分囲い用)9尺		—	—	—	—	L1	R1
ランマ縦枠		1	1	1	1	1	1
ランマ押縁		1	1	1	1	1	1
ランマ方立		—	—	—	—	L1	R1
ランマ押縁(ランマ方立用)		—	—	—	—	L1	R1

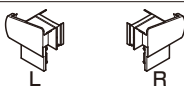
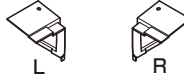
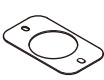
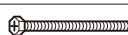
●屋根組立部品セット F型(上止め)600タイプ

名 称	略 図	600タイプ								
		1.0間			1.5間			2.0間		
		3・4尺	5・6尺	9尺	3・4尺	5・6尺	9尺	3・4尺	5・6尺	9尺
柱取付け金具		2	2	2	2	2	2	2	2	2
アンカー棒		2	2	2	2	2	2	2	2	2
前枠端部キャップ(F型・600タイプ) (ランマブロック付)	 L  R	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1
垂木掛け端部キャップ	 L  R	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1
躯体枠キャップ		2	2	2	2	2	2	2	2	2
側枠取付け金具		4	4	4	4	4	4	4	4	4
端部垂木固定金具(前枠側)	 L  R	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1
端部垂木固定金具(躯体側)	 L  R	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1
側面ランマ固定金具		—	—	4	—	—	4	—	—	4
雨どいアタッチ		1	1	1	1	1	1	1	1	1
穴ふさぎキャップ		1	1	1	1	1	1	1	1	1
雨どいパッキン		2	2	2	2	2	2	2	2	2
ドレンエルボ(ストレート用)		1	1	1	1	1	1	1	1	1
ドレンエルボキャップ		1	1	1	1	1	1	1	1	1
92°エルボ		1	1	1	1	1	1	1	1	1
でんでん		3	3	3	3	3	3	3	3	3
φ6×70 六角タッピンねじ1種		14	14	16	15	15	18	16	16	20
M6用 平座金		14	14	16	15	15	18	16	16	20
M5×10 トラス小ねじ		75	93	140	87	112	172	102	131	206
φ4×19 ナベドリルねじ		14	14	31	14	14	31	14	14	31
接着剤	—	1	1	1	1	1	1	1	1	1
取付説明書(土間・床納まり)	—	1	1	1	1	1	1	1	1	1
取付説明書(開口)	—	1	1	1	1	1	1	1	1	1

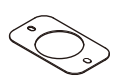
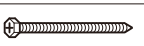
●屋根組立部品セット F型(上止め) 1500・3000タイプ

名 称	略 図	1500・3000タイプ			1500タイプ			1500・3000タイプ			1500タイプ			1500・3000タイプ			1500タイプ		
		1.0間			1.5間			2.0間			2.0間			2.0間			2.0間		
		3・4尺	5・6尺	9尺	3・4尺	5・6尺	9尺	3・4尺	5・6尺	9尺	3・4尺	5・6尺	9尺	3・4尺	5・6尺	9尺	3・4尺	5・6尺	9尺
柱取付け金具		2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
アンカー棒		2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
前枠端部キャップ(F型・1500タイプ) (ランマブロック付)	 	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1
垂木掛け端部キャップ	 	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1
躯体枠キャップ		2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
側枠取付け金具		4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4
端部垂木固定金具(前枠側)	 	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1
端部垂木固定金具(躯体側)	 	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1
側面ランマ固定金具		—	—	4	—	—	4	—	—	4	—	—	4	—	—	4	—	—	4
中間垂木FDキャップ		—	—	6	—	—	10	—	—	14	—	—	14	—	—	14	—	—	14
雨どいアタッチ		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
穴ふさぎキャップ		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
雨どいパッキン		2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
ドレンエルボ(ストレート用)		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
ドレンエルボキャップ		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
92°エルボ		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
でんでん		3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
φ6×70 六角タッピンねじ1種		16	16	16	18	18	18	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20
M6用 平座金		16	16	16	18	18	18	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20
M5×10 トラス小ねじ		84	106	140	101	130	172	119	155	206	119	155	206	119	155	206	119	155	206
φ4×19 ナベドリねじ		14	14	31	14	14	31	14	14	31	14	14	31	14	14	31	14	14	31
接着剤	—	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
取付説明書(土間・床納まり)	—	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
取付説明書(開口)	—	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1

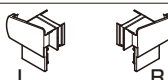
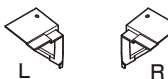
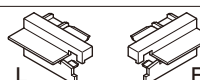
●屋根組立部品セット R型(上止め)600タイプ

名 称	略 図	600タイプ								
		1.0間			1.5間			2.0間		
		3・4尺	5・6尺	9尺	3・4尺	5・6尺	9尺	3・4尺	5・6尺	9尺
柱取付け金具		2	2	2	2	2	2	2	2	2
アンカー棒		2	2	2	2	2	2	2	2	2
前枠端部キャップ(R型・600タイプ) (ランマブロック付)		LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1
垂木掛け端部キャップ		LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1
躯体枠キャップ		2	2	2	2	2	2	2	2	2
側枠取付け金具		4	4	4	4	4	4	4	4	4
端部垂木固定金具(前枠側)		LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1
端部垂木固定金具(躯体側)		LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1
側面ランマ固定金具		—	—	4	—	—	4	—	—	4
雨どいアタッチ		1	1	1	1	1	1	1	1	1
穴ふさぎキャップ		1	1	1	1	1	1	1	1	1
雨どいパッキン		2	2	2	2	2	2	2	2	2
ドレンエルボ(ストレート用)		1	1	1	1	1	1	1	1	1
ドレンエルボキャップ		1	1	1	1	1	1	1	1	1
92°エルボ		1	1	1	1	1	1	1	1	1
でんでん		3	3	3	3	3	3	3	3	3
φ6×70 六角タッピンねじ1種		14	14	18	15	15	20	16	16	23
M6用 平座金		14	14	18	15	15	20	16	16	23
M5×10 トラス小ねじ		75	90	162	87	107	202	102	126	244
φ4×19 ナベドリルねじ		14	14	34	14	14	34	14	14	34
接着剤	—	1	1	1	1	1	1	1	1	1
取付説明書(土間・床納まり)	—	1	1	1	1	1	1	1	1	1
取付説明書(開口)	—	1	1	1	1	1	1	1	1	1

●屋根組立部品セット R型(上止め) 1500・3000タイプ

名 称	略 図	1500・3000タイプ			1500タイプ			1500・3000タイプ			1500タイプ			1500・3000タイプ			1500タイプ		
		1.0間			1.5間			2.0間			2.0間			2.0間			2.0間		
		3・4尺	5・6尺	9尺	3・4尺	5・6尺	9尺	3・4尺	5・6尺	9尺	3・4尺	5・6尺	9尺	3・4尺	5・6尺	9尺	3・4尺	5・6尺	9尺
柱取付け金具		2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
アンカー棒		2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
前枠端部キャップ(R型・1500タイプ) (ランマブロック付)		LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1
垂木掛け端部キャップ		LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1
躯体枠キャップ		2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
側枠取付け金具		4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4
端部垂木固定金具(前枠側)		LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1
端部垂木固定金具(躯体側)		LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1
側面ランマ固定金具		—	—	4	—	—	4	—	—	4	—	—	4	—	—	4	—	—	4
雨どいアタッチ		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
穴ふさぎキャップ		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
雨どいパッキン		2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
ドレンエルボ(ストレート用)		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
ドレンエルボキャップ		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
92°エルボ		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
でんでん		3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
φ6×70 六角タッピンねじ1種		16	16	18	18	18	20	20	20	23	23	23	23	23	23	23	23	23	23
M6用 平座金		16	16	18	18	18	20	20	20	23	23	23	23	23	23	23	23	23	23
M5×10 トラス小ねじ		84	103	162	101	126	202	119	150	244	244	244	244	244	244	244	244	244	244
φ4×19 ナベドリねじ		14	14	34	14	14	34	14	14	34	14	14	34	14	14	34	14	14	34
接着剤	—	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
取付説明書(土間・床納まり)	—	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
取付説明書(開口)	—	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1

●屋根組立部品セット F型(下止め)

名 称	略 図	600タイプ						1500・3000タイプ					
		1.0間		1.5間		2.0間		1.0間		1.5間		2.0間	
		3・4尺	5・6尺	3・4尺	5・6尺	3・4尺	5・6尺	3・4尺	5・6尺	3・4尺	5・6尺	3・4尺	5・6尺
柱取付け金具		2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
アンカー棒		2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
前枠端部キャップ(F型・600・1500タイプ) (ランマブロック付)		LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1
垂木掛け端部キャップ		LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1
躯体枠キャップ		2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
側枠取付け金具		4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4
端部垂木固定金具(前枠側)		LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1
端部垂木固定金具(躯体側)		LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1
下止め中間垂木パッキン		1	1	2	2	3	3	1	1	2	2	3	3
下止め端部垂木キャップ		LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1
雨どいアタッチ		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
穴ふさぎキャップ		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
雨どいパッキン		2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
ドレンエルボ(ストレート用)		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
ドレンエルボキャップ		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
92°エルボ		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
でんでん		3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
φ6×70 六角タッピンねじ1種		14	14	15	15	16	16	16	16	18	18	20	20
M6用 平座金		14	14	15	15	16	16	16	16	18	18	20	20
M5×10 トラス小ねじ		52	57	57	63	63	72	61	70	70	83	81	98
φ4×19 ナベドリルねじ		14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14
施工用具		—	2	—	2	—	2	—	2	—	2	—	2
接着剤	—	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
取付説明書(土間・床納まり)	—	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
取付説明書(開口)	—	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1

●屋根組立部品セットR型(下止め)

名 称	略 図	600タイプ						1500・3000タイプ					
		1.0間		1.5間		2.0間		1.0間		1.5間		2.0間	
		3・4尺	5・6尺	3・4尺	5・6尺	3・4尺	5・6尺	3・4尺	5・6尺	3・4尺	5・6尺	3・4尺	5・6尺
柱取付け金具		2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
アンカー棒		2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
前枠端部キャップ(R型・600・1500タイプ) (ランマブロック付)	 	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1
垂木掛け端部キャップ	 	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1
躯体枠キャップ		2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
側枠取付け金具		4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4
端部垂木固定金具(前枠側)	 	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1
端部垂木固定金具(躯体側)	 	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1
下止め中間垂木パッキン		1	1	2	2	3	3	1	1	2	2	3	3
下止め端部垂木キャップ	 	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1	LR各1
雨どいアタッチ		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
穴ふさぎキャップ		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
雨どいパッキン		2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
ドレンエルボ(ストレート用)		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
ドレンエルボキャップ		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
92°エルボ		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
でんでん		3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
φ6×70 六角タッピンねじ1種		14	14	15	15	16	16	16	16	18	18	20	20
M6用 平座金		14	14	15	15	16	16	16	16	18	18	20	20
M5×10 トラス小ねじ		52	57	57	63	63	72	61	70	70	83	81	98
φ4×19 ナベドリルねじ		14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14
施工道具		—	2	—	2	—	2	—	2	—	2	—	2
接着剤	—	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
取付説明書(土間・床納まり)	—	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
取付説明書(開口)	—	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1

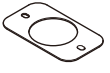
●屋根組立部品セット(連棟)上止め

名 称	略 図	連棟600タイプ									連棟1500タイプ								
		1.0間			1.5間			2.0間			1.0間			1.5間			2.0間		
		3・4尺	5・6尺	9尺	3・4尺	5・6尺	9尺	3・4尺	5・6尺	9尺	3・4尺	5・6尺	9尺	3・4尺	5・6尺	9尺	3・4尺	5・6尺	9尺
柱取付け金具		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
アンカー棒		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
中間垂木FDキャップ		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	-	-	12	-	-	16
前枠ジョイントカバー		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
前枠ジョイントカバーパッキン		2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
雨どいアタッチ		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
雨どいパッキン		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
ドレンエルボ(ストレート用)		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
ドレンエルボキャップ		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
92°エルボ		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
でんでん		3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
φ6×70 六角タッピンねじ1種		3	3	5	4	4	7	5	5	9	5	5	5	7	7	7	9	9	9
M6用 平座金		3	3	5	4	4	7	5	5	9	5	5	5	7	7	7	9	9	9
M5×10 トラス小ねじ		37	50	101	49	69	142	63	90	184	46	63	101	62	89	142	81	116	184
φ4×19 ナベドリねじ		7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7
接着剤	-	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
穴ふさぎラベル(φ10)	-	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2

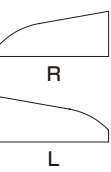
●屋根組立部品セット(連棟)下止め

名 称	略 図	連棟600タイプ						連棟1500タイプ					
		1.0間		1.5間		2.0間		1.0間		1.5間		2.0間	
		3・4尺	5・6尺	3・4尺	5・6尺	3・4尺	5・6尺	3・4尺	5・6尺	3・4尺	5・6尺	3・4尺	5・6尺
柱取付け金具		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
アンカー棒		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
下止め中間垂木パッキン		2	2	3	3	4	4	2	2	3	3	4	4
前枠ジョイントカバー		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1

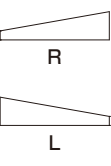
●屋根組立部品セット(連棟)下止め つづき

名 称	略 図	連棟600タイプ						連棟1500タイプ					
		1.0間		1.5間		2.0間		1.0間		1.5間		2.0間	
		3-4尺	5-6尺	3-4尺	5-6尺	3-4尺	5-6尺	3-4尺	5-6尺	3-4尺	5-6尺	3-4尺	5-6尺
前枠ジョイントカバーパッキン		2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
雨どいアタッチ		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
雨どいパッキン		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
ドレンエルボ(ストレート用)		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
ドレンエルボキャップ		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
92°エルボ		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
でんでん		3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
φ6×70 六角タッピンねじ1種		3	3	4	4	5	5	5	5	7	7	9	9
M6用 平座金		3	3	4	4	5	5	5	5	7	7	9	9
M5×10 トラス小ねじ		21	26	26	32	32	41	30	39	39	52	50	68
φ4×19 ナベドリねじ		7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7
接着剤	—	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
穴ふさぎラベル(φ10)	—	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2

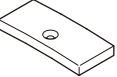
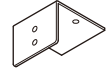
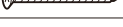
●側面パネルセット(クリア・クリアマット) R型屋根

名 称	略 図	600タイプ					1500・3000タイプ					1500タイプ・左用					1500・3000タイプ・右用				
		3尺	4尺	5尺	6尺	9尺	3尺	4尺	5尺	6尺	9尺	3尺	4尺	5尺	6尺	9尺	3尺	4尺	5尺	6尺	9尺
		LR 各1	LR 各1	LR 各1	LR 各1	LR 各1	LR 各1	LR 各1	LR 各1	LR 各1	LR 各1	L1	L1	L1	L1	L1	—	—	—	—	—
ランマパネルR 各サイズ												—	—	—	—	—	R1	R1	R1	R1	R1

●側面パネルセット(クリア・クリアマット) F型屋根

名 称	略 図	600タイプ					1500・3000タイプ					1500タイプ・左用					1500・3000タイプ・右用				
		3尺	4尺	5尺	6尺	9尺	3尺	4尺	5尺	6尺	9尺	3尺	4尺	5尺	6尺	9尺	3尺	4尺	5尺	6尺	9尺
		LR 各1	LR 各1	LR 各1	LR 各1	LR 各1	LR 各1	LR 各1	LR 各1	LR 各1	LR 各1	R1500・3000タイプ兼用					—	—	—	—	—
ランマパネルF 各サイズ												—	—	—	—	—	R1500・3000タイプ兼用				

●床組立部品セット

名 称	略 図	関東間									メーター									連棟
		1.0間			1.5間			2.0間			2000			3000			4000			
		3-4尺	5-6尺	9尺	3-4尺	5-6尺	9尺	3-4尺	5-6尺	9尺	3-4尺	5-6尺	9尺	3-4尺	5-6尺	9尺	3-4尺	5-6尺	9尺	
桁・妻ばり取付け金具		6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	2
位置決め部品		2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	—
床連結キャップ		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2
束・大引き固定金具		—	—	4	1	1	6	1	1	6	—	—	4	1	1	6	1	1	6	4
M8×16 六角ボルト(平座金付)		12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	4
M6用 平座金		5	5	5	7	7	7	9	9	9	6	6	6	8	8	8	10	10	10	10
φ6×70 六角タッピンねじ1種		5	5	5	7	7	7	9	9	9	6	6	6	8	8	8	10	10	10	10
φ4×19 皿ドリルねじ		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2
M5×10 トラス小ねじ		28	28	28	32	32	32	37	37	37	30	30	30	35	35	35	39	39	39	28
φ4×40 皿ドリルねじ		8	10	15	8	10	15	8	10	15	8	10	15	8	10	15	8	10	15	15
φ4×19 ナベドリルねじ		27	38	75	42	58	108	53	73	131	32	46	87	48	65	120	59	81	142	140

●戸袋逃げパネル

名 称	略 図	戸袋逃げ部		1尺調整用	
		左用1枚入	右用1枚入	左用1枚入	右用1枚入
戸袋パネル(調整用)	—	—	—	1	1
戸袋パネル(躯体側)	—	1	1	—	—

●屋根パネルセット(クリアマットS・クリアS)

名 称	略 図	3尺			4尺			5尺			6尺				9尺	
		2枚入	3枚入	4枚入	2枚入	3枚入	4枚入	2枚入	3枚入	4枚入	1枚入	2枚入	3枚入	4枚入	2枚入	4枚入
ポリカーボネートパネル 3尺用		2	3	4	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
ポリカーボネートパネル 4尺用		—	—	—	2	3	4	—	—	—	—	—	—	—	—	—
ポリカーボネートパネル 5尺用		—	—	—	—	—	—	2	3	4	—	—	—	—	—	—
ポリカーボネートパネル 6尺用		—	—	—	—	—	—	—	—	—	1*	2	3	4	—	—
ポリカーボネートパネル 9尺用		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2	4

※クリアブルー・クリアマット・クリアブラウン 関東間3000タイプ用

●デッキボードセット スタータ用

名 称	略 図	窓 数					
		関東間			メーター		
		1.0間(1720)	1.5間(2630)	2.0間(3540)	2000(1900)	3000(2900)	4000(3900)
スタータ用デッキ材		1	1	1	1	1	1

●デッキボードセット 中間用

名 称	略 図	関東間						メーター					
		1.0間(1720)			1.5間(2630)			2.0間(3540)			2000(1900)		
		2枚入	3枚入	2枚入	3枚入	2枚入	3枚入	2枚入	3枚入	2枚入	3枚入	2枚入	3枚入
中間用デッキ材		2	3	2	3	2	3	2	3	2	3	2	3

●屋根ホルダーセット

名 称	略 図	関東間		メーター	
		2本入	3本入	2本入	3本入
木素材(L=946)		2	3	—	—
木素材(L=1036)		—	—	2	3
M5×12 トラス小ねじ		8	8	8	8

●躯体水切り逃げ部材 部品セット

名 称	略 図	1.0間	1.5・2.0間
束固定金具		4	5
φ4×19 ナベドリルねじ		21	30

●方立セット

名 称	略 図	標準	特殊窓用
方立		1	—
方立(特殊窓用)		—	1
方立固定金具		1	1
φ4×19 ナベドリルねじ		2	2
M5×10 トラス小ねじ		4	4
φ4×40 ナベドリルねじ		2	2

●床下すき間ふさぎパネルセット

名 称	略 図	員 数
床下すき間パネル2.0間用	—	1
床下すき間パネル6尺用	—	1

●垂木取付け 部品セット

名 称	略 図	員 数
垂木固定スペーサー		10
M5×16 トラス小ねじ		10
φ5用 ばね座金		10
M5用 袋ナット		10

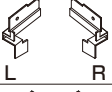
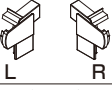
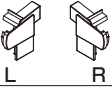
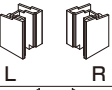
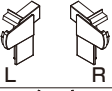
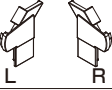
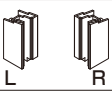
●柱取付け金具セット

名 称	略 図	1個入り
柱取付け金具		1
アンカー棒		1
M5×10 トラス小ねじ		8

●戸袋逃げパネル

名 称	略 図	戸袋逃げ部		1尺調整用	
		左	右	左	右
戸袋パネル(戸袋逃げ部)		L1	R1	—	—
戸袋パネル(1尺調整用)		—	—	L1	R1

●屋根部分囲い部品セット

名 称	略 図	600タイプ		1500タイプ	
		左	右	左	右
垂木掛け隙間ふさぎ		L1	R1	1	—
前枠端部キャップ(600タイプF用)		L1	R1	—	—
前枠端部キャップ(600タイプR用)		L1	R1	—	—
ランマブロック(600タイプF用)		L1	R1	—	—
ランマブロック(600タイプR用)		L1	R1	—	—
前枠端部キャップ(1500タイプF用)		—	—	L1	R1
前枠端部キャップ(1500タイプR用)		—	—	L1	R1
ランマブロック(1500タイプF用)		—	—	L1	R1
ランマブロック(1500タイプR用)		—	—	L1	R1
端部垂木固定スペーサー		2	2	2	2
M5用 ナット		2	2	2	2
M5用 ばね座金		2	2	2	2
M5×16 トラスタッピンねじ3種		2	2	2	2
φ4×19 ナベドリルねじ		2	2	2	2
穴ふさぎラベル(φ=10)	—	2	2	2	2

●オールアンカー

名 称	略 図	10本入
M6×60 オールアンカー		10

●スパンサイディング用バックアップ材セット

名 称	略 図	120個入
スパン用バックアップ材		120

●カーテンレールセット

名 称	略 図	3尺	6尺	9尺	12尺
カーテンレール		2	2	2	2
マグネットランナー		2	4	4	4
ダブルブラケット		3	5	7	9
ランナー		20	40	60	80
φ4×25 ナベスタッピンねじ3種		3	5	7	9
M4 ターンナット		3	5	7	9
キャップストップ		4	4	4	4
ジョイント		2	25	2	2

●床下隙間ふさぎパネル

名 称	略 図	2.0間	6尺
床下隙間ふさぎパネル間口部	—	1	—
床下隙間ふさぎパネル出幅用	—	—	1

●床下メッシュ

名 称	略 図	W=2000 H=600
ハイグリッドフェンスN8型	—	1

●床下メッシュ囲い部品セット

名 称	略 図	間口	出幅
中間用固定金具(床下メッシュ囲い)		3	6
床下メッシュ囲い取付部品		12	20
床下囲い材束取付板		—	4
φ4×19 ナベドリルねじ		32	65
φ4×50 ナベドリルねじ		15	26
φ4×20 皿タッピンねじ2種(G=5)		—	8

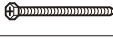
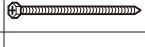
●小口キャップ

名 称	略 図	員数
小口キャップ	—	18

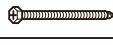
●1スパン下止め用後付けビード

名 称	略 図	3・4尺	5・6尺	7～9尺
1スパン後付けビード(4尺)		3(L=1270)	—	—
1スパン後付けビード(6尺)		—	3(L=1995)	—
1スパン後付けビード(9尺)		—	—	3(L=2795)

●通気工法対応部品セット

名 称	略 図	3尺	6尺	9尺	12尺
スペーサー21		5	—	5	—
スペーサー31		—	5	—	5
スペーサーパッキン10		—	—	5	—
スペーサーパッキン20		—	—	—	5
補助スペーサー10		5	5	—	—
補助スペーサー13		5	5	—	—
補助スペーサー45		5	5	—	—
φ6×100 六角タッピンねじ		5	5	—	—
φ8×120 六角タッピンねじ1種		—	—	5	5
パッキン	—	5	5	—	—
取付説明書	—	1	1	—	—
取付説明書(φ8用)	—	—	—	1	1

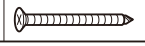
●M6×70 六角ドリルねじセット

名 称	略 図	M6-70
φ6用 平座金		10
M6×70 六角ドリルねじ		10

●外壁対応部品セット

名 称	略 図	M6-70
φ6用 平座金		10
M6×150 六角コーチボルト		10

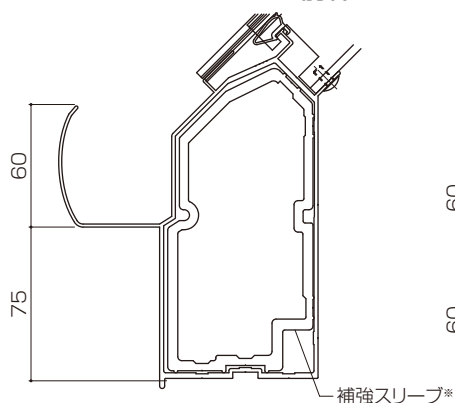
●ねじセット

名 称	略 図	ねじセット6本	ねじセット10本
φ4×40 皿ドリルねじ		6	10

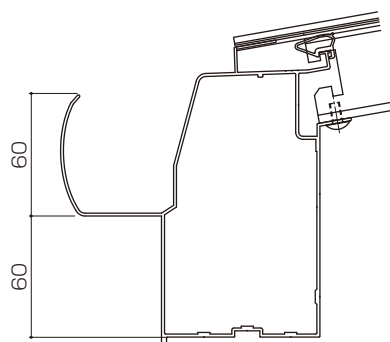
納まり図

●床納まり(縦断面図)

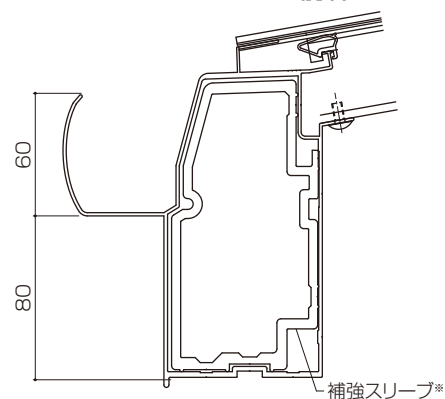
・R型屋根
1500・3000タイプ前枠



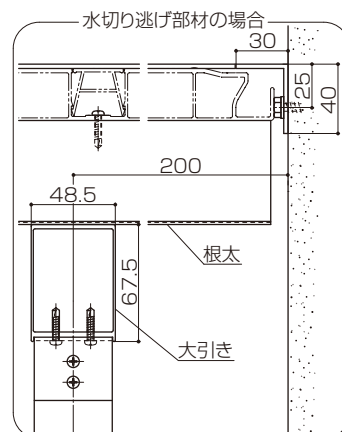
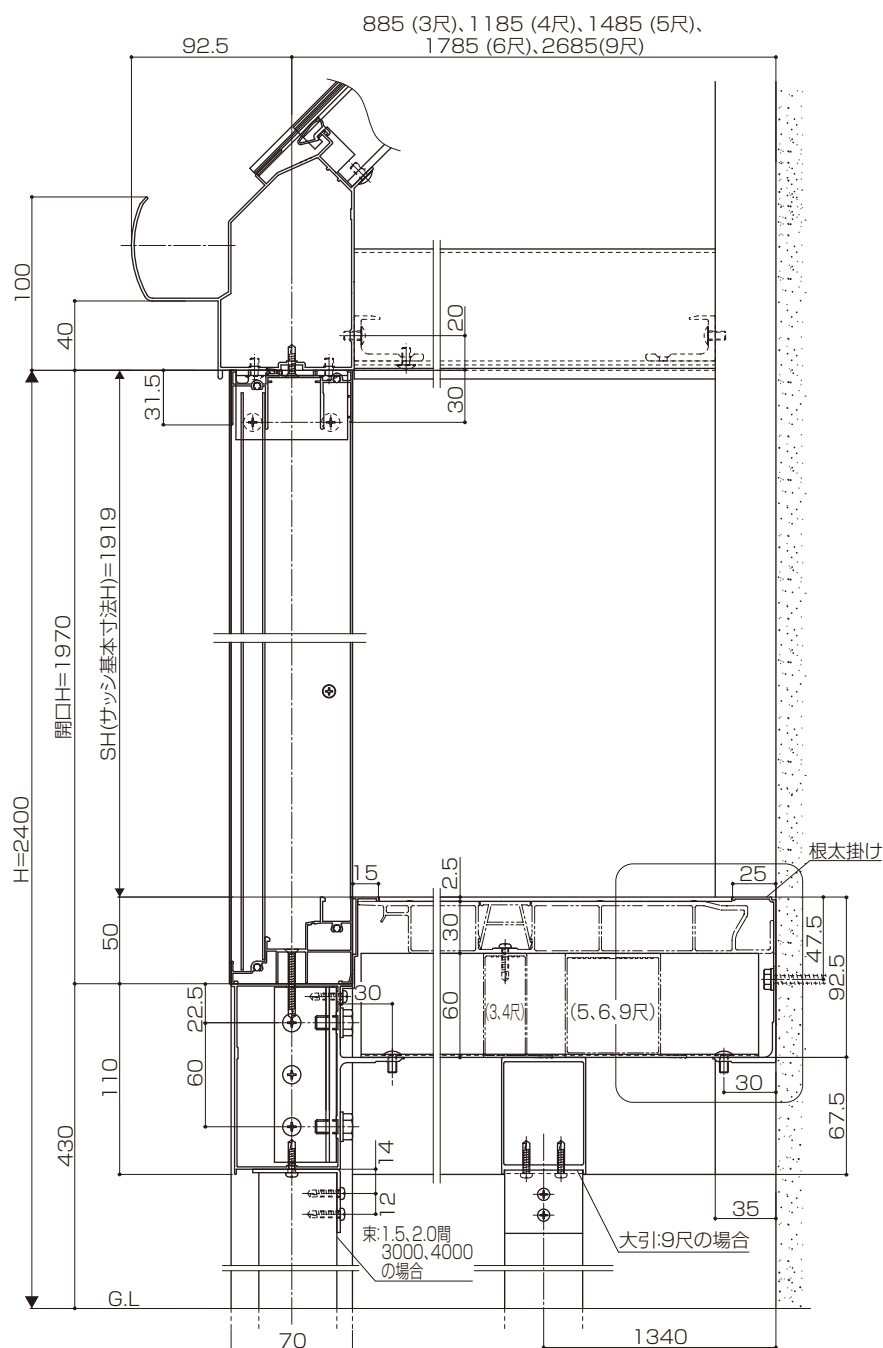
・F型屋根
600タイプ前枠



・F型屋根
1500・3000タイプ前枠



※スリーブの使い分けはP8を参照してください。

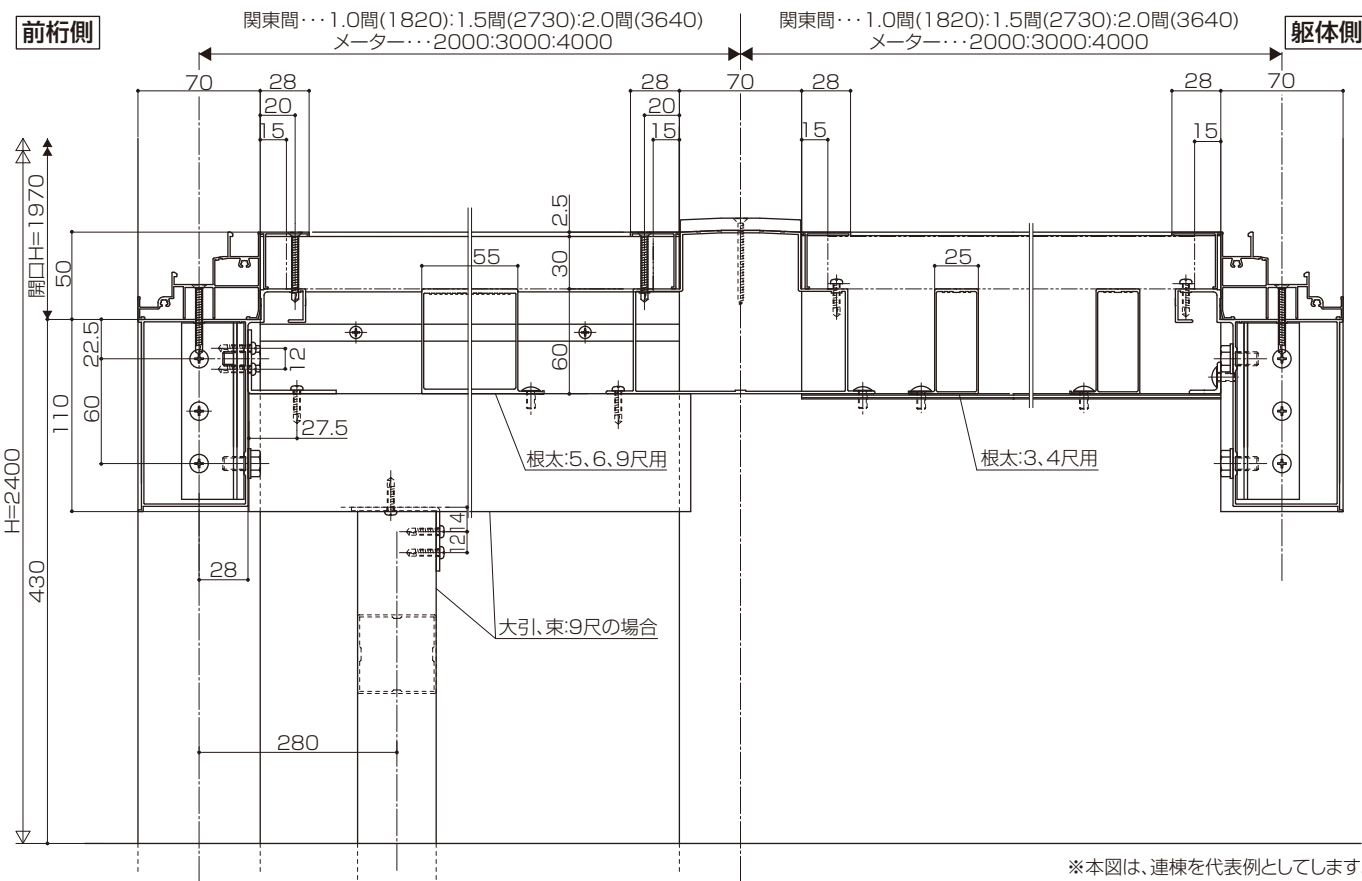
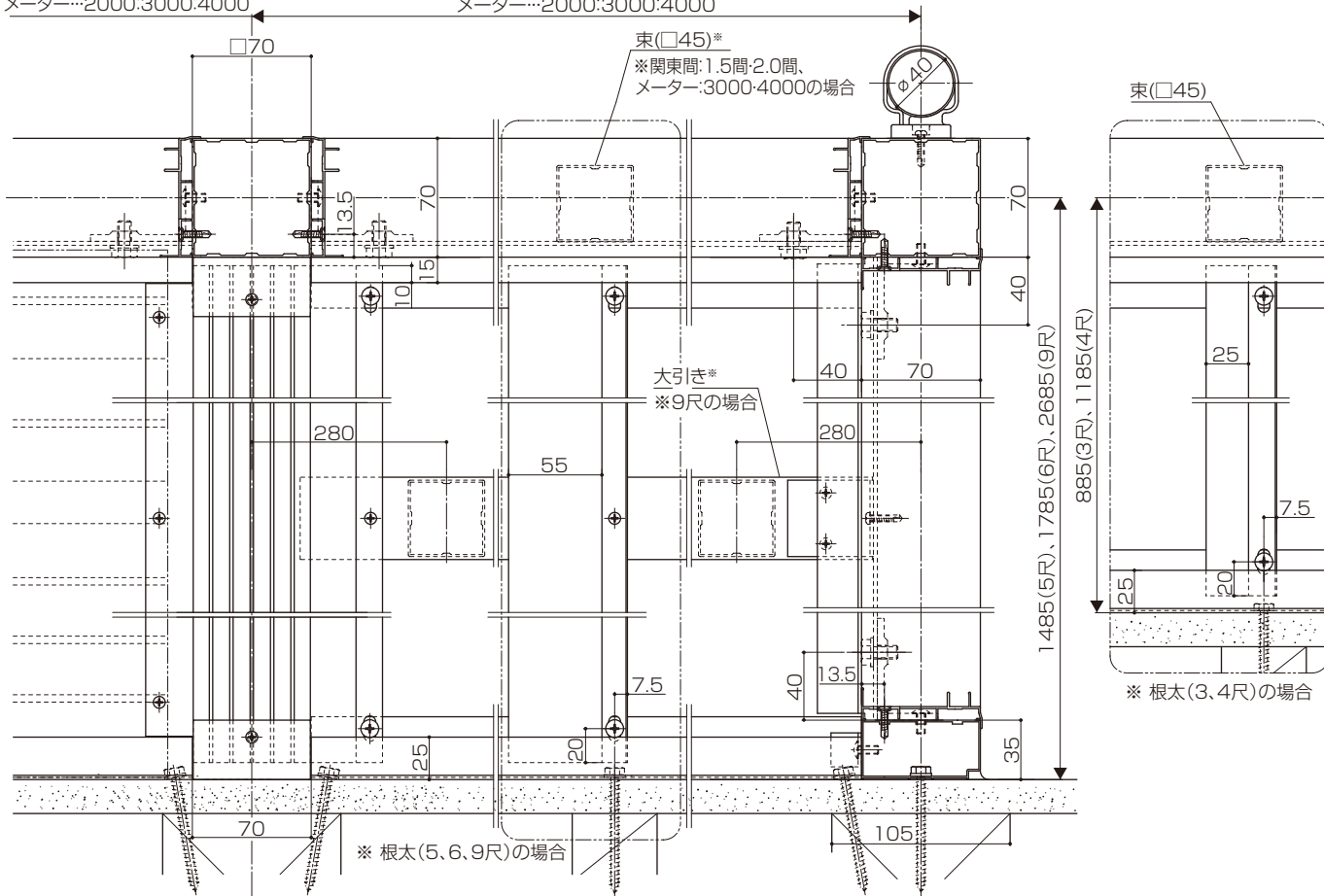


※本図は、R型600タイプを示します。

MAN-307C_201804
M960_201804D

●床納まり(横断面図)

関東間…1.0間:1.5間:2.0間
メーター…2000:3000:4000



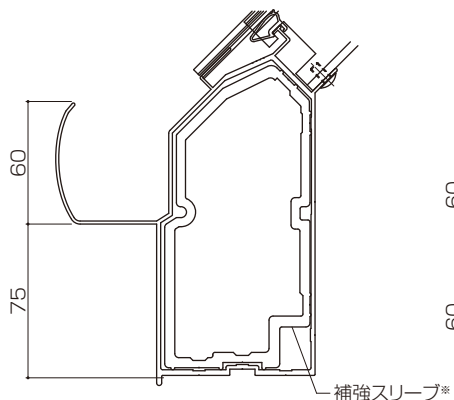
納まり図

※本図は、連棟を代表例としてします。

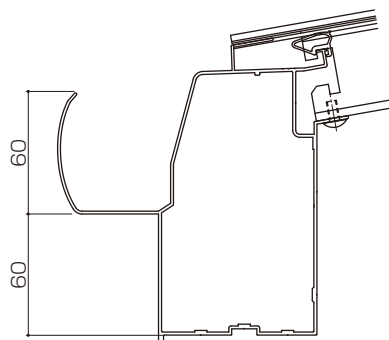
MAN-307A_201606
M960_201606B

●土間納まり(縦断面図)

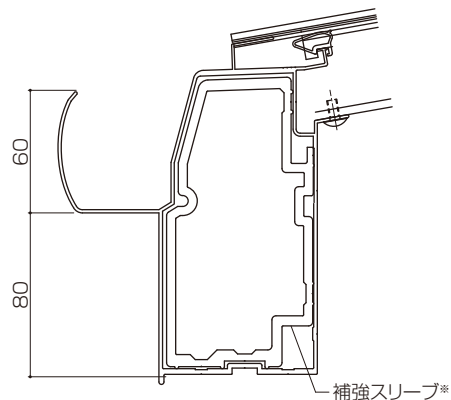
・R型屋根
1500・3000タイプ前枠



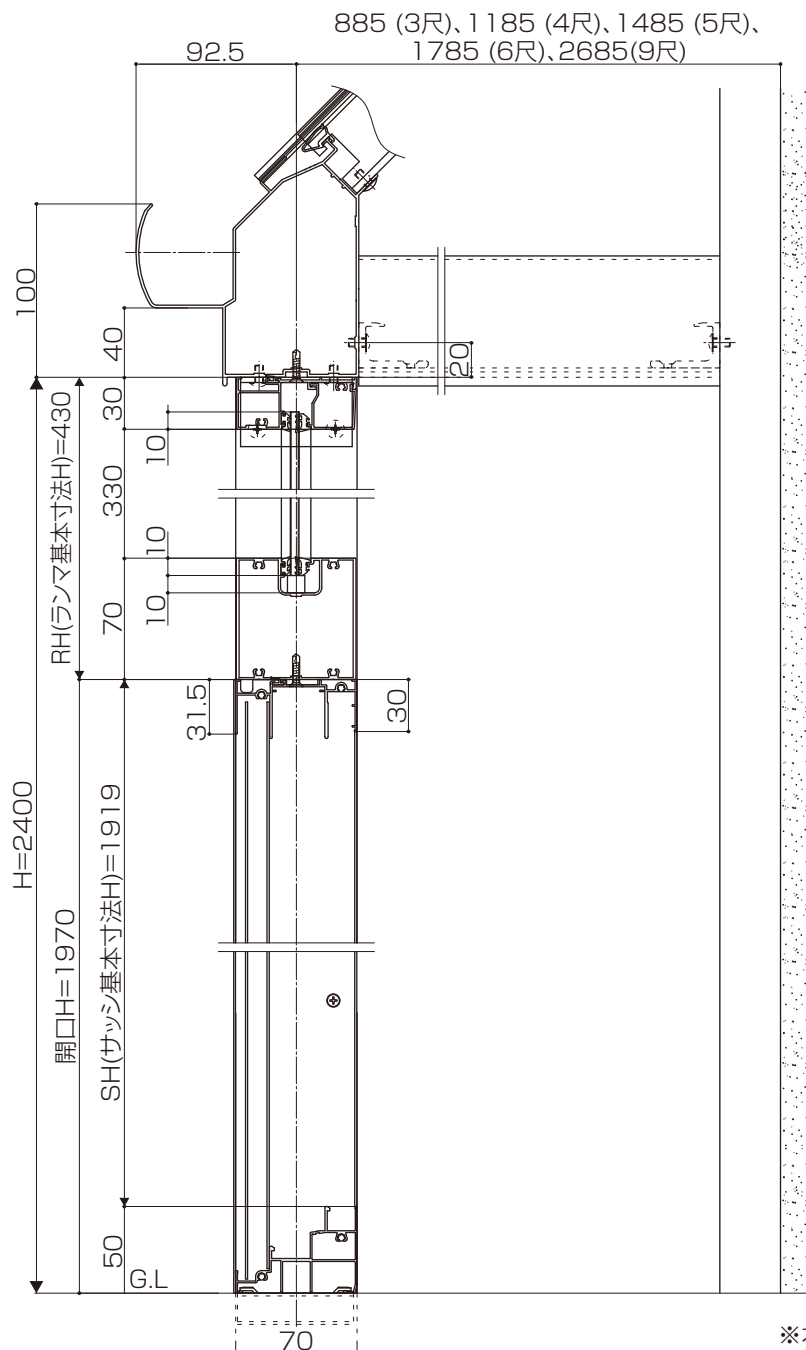
・F型屋根
600タイプ前枠



・F型屋根
1500・3000タイプ前枠



※スリーブの使い分けはP8を参照してください。



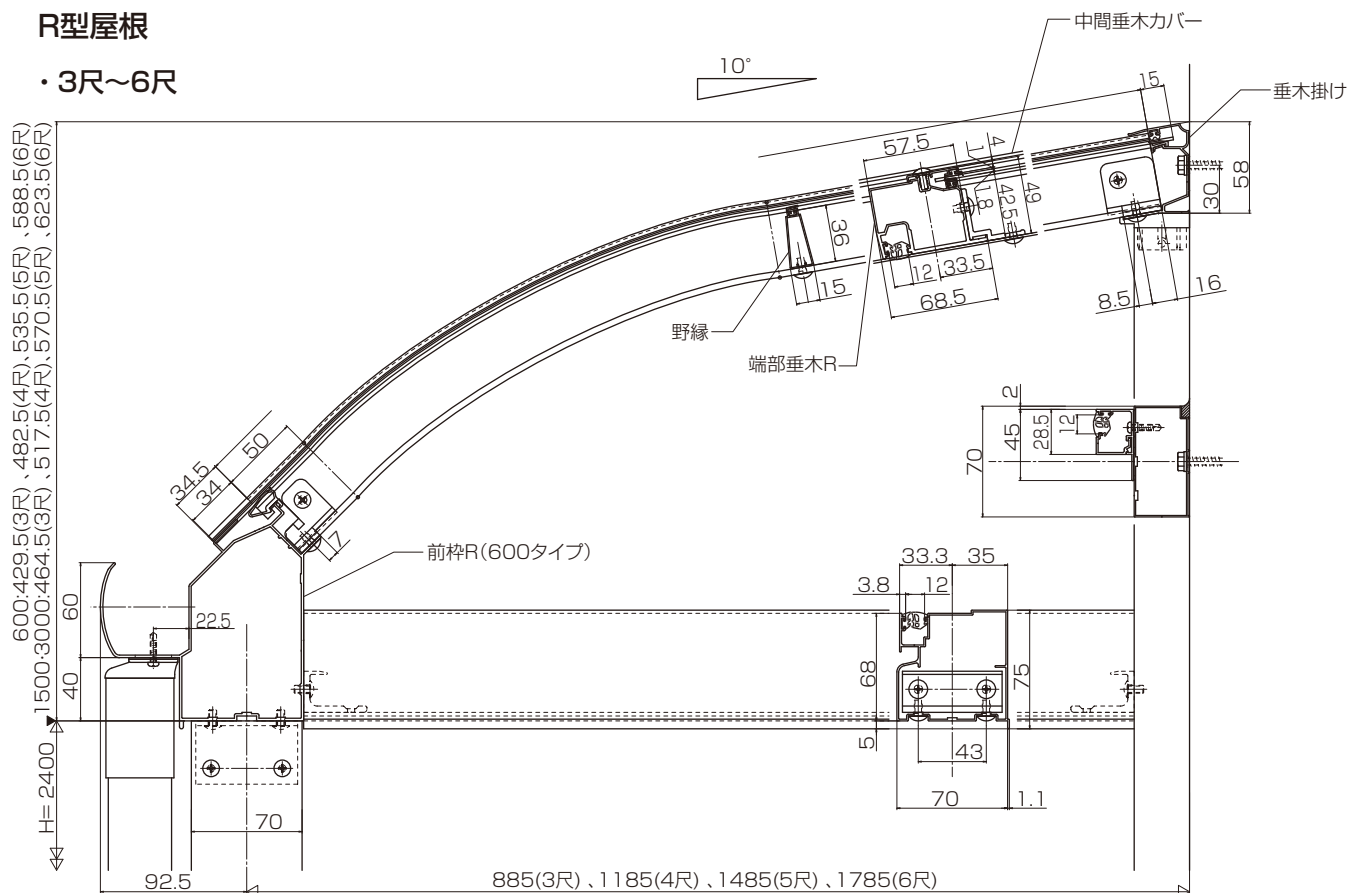
※本図は、R型600タイプを示します。

MAN-307C_201804
M960_201804D

●側面ランマパネル(縦断面図)

R型屋根

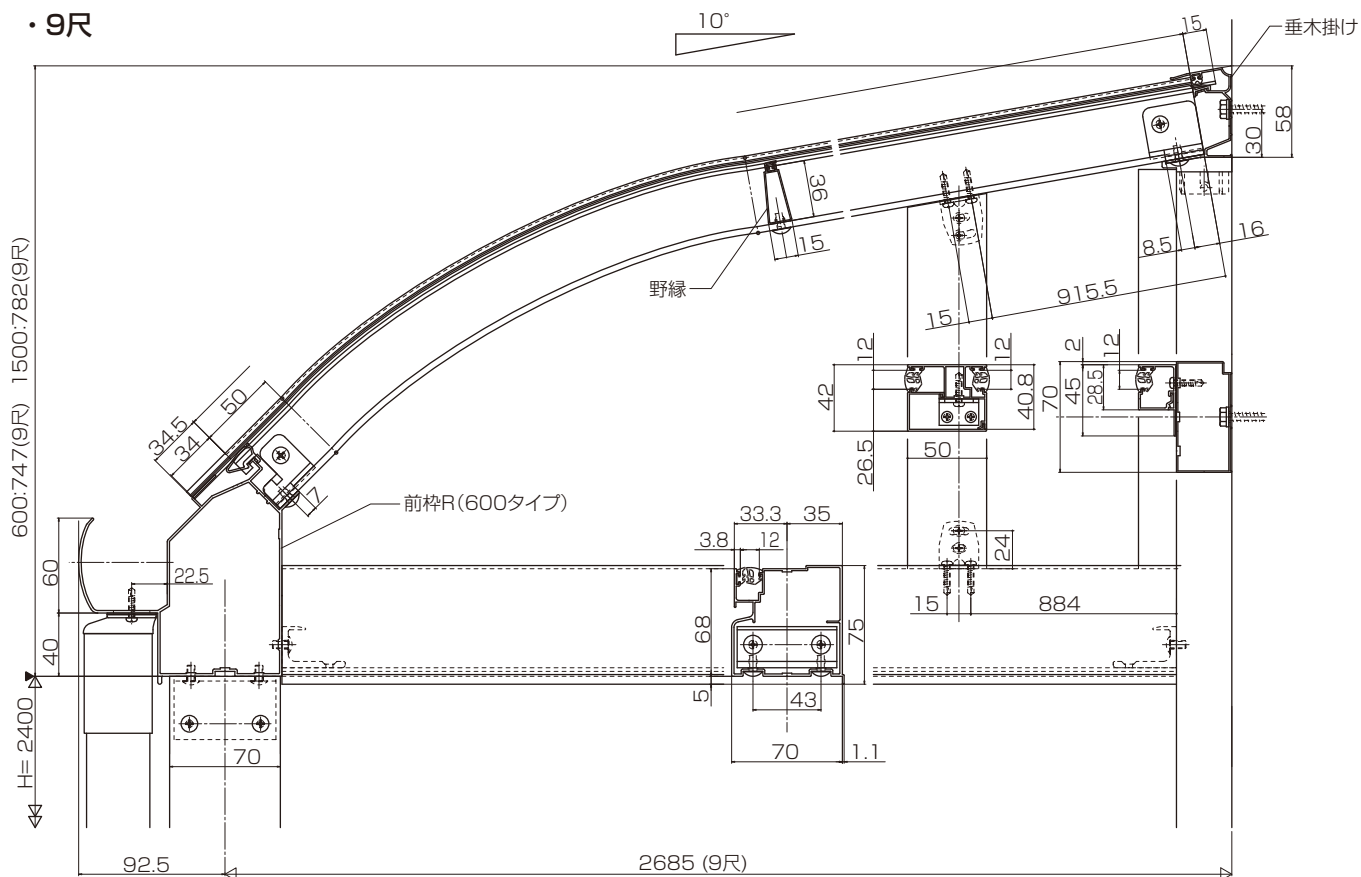
・3尺～6尺



※ ▶ はH寸法の基準位置を示す。

※本図は600タイプを示します。

・9尺



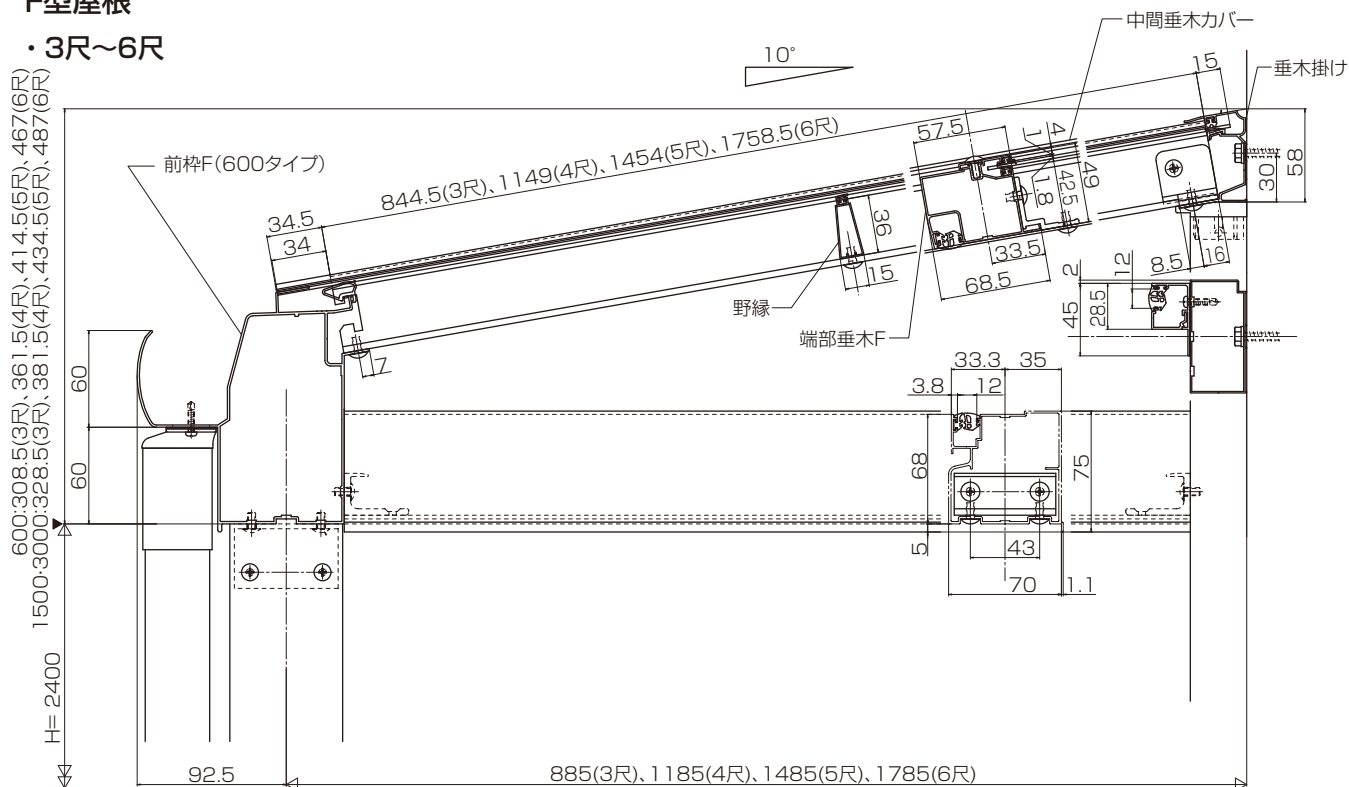
※ ▶ はH寸法の基準位置を示す。

※本図は600タイプを示します。

●側面ランマパネル(縦断面図)

F型屋根

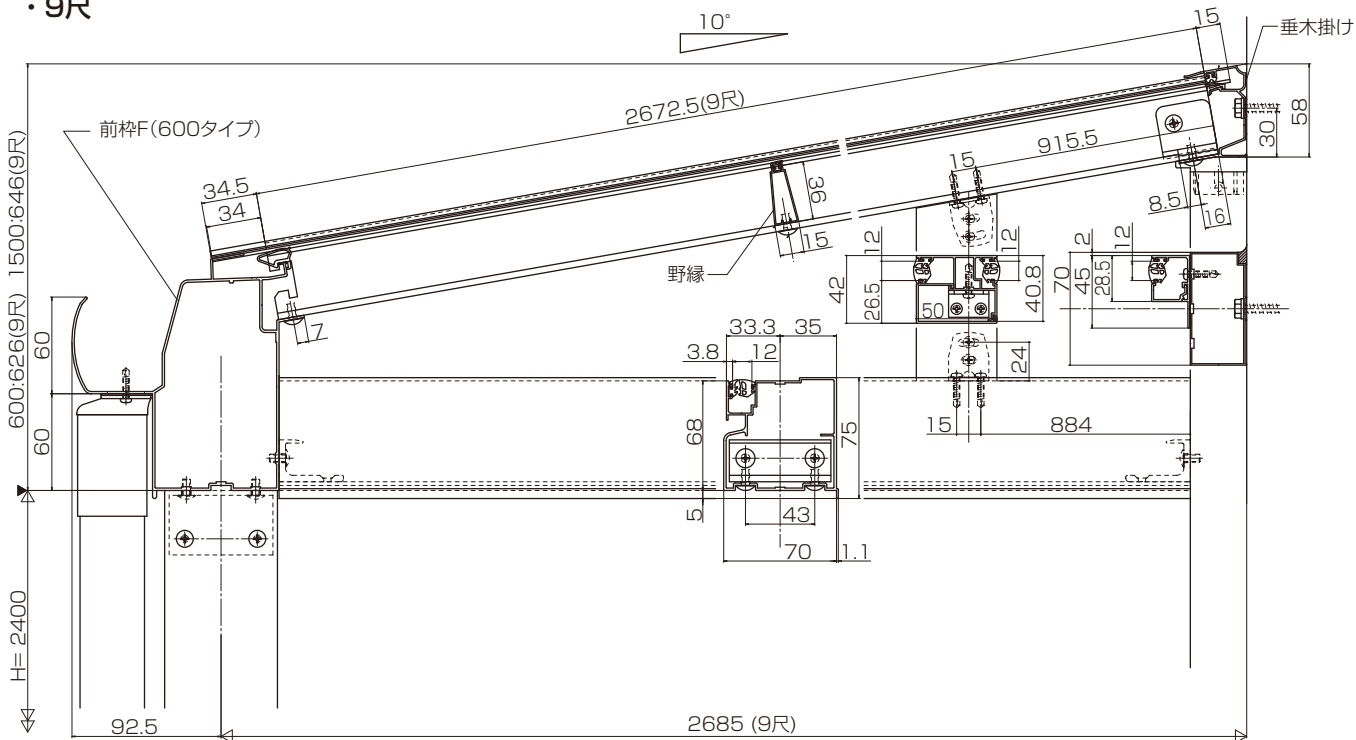
・3尺~6尺



※ ▶ はH寸法の基準位置を示す。

※本図は600タイプを示します。

・9尺



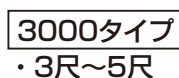
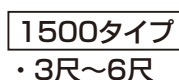
※ ▶ はH寸法の基準位置を示す。

※本図は600タイプを示します。

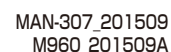
・ 3尺~6尺



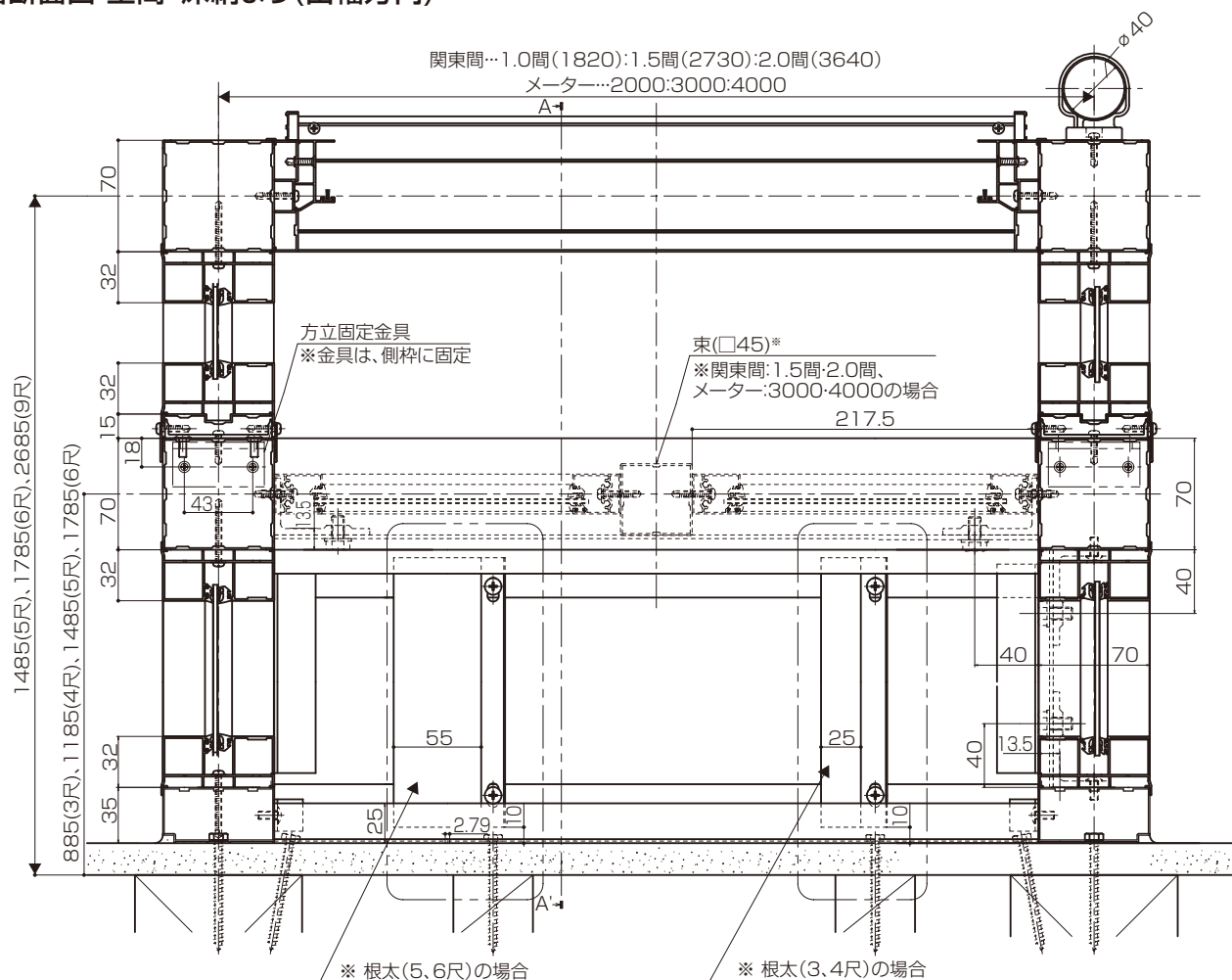
600タイプ
・3尺~6尺



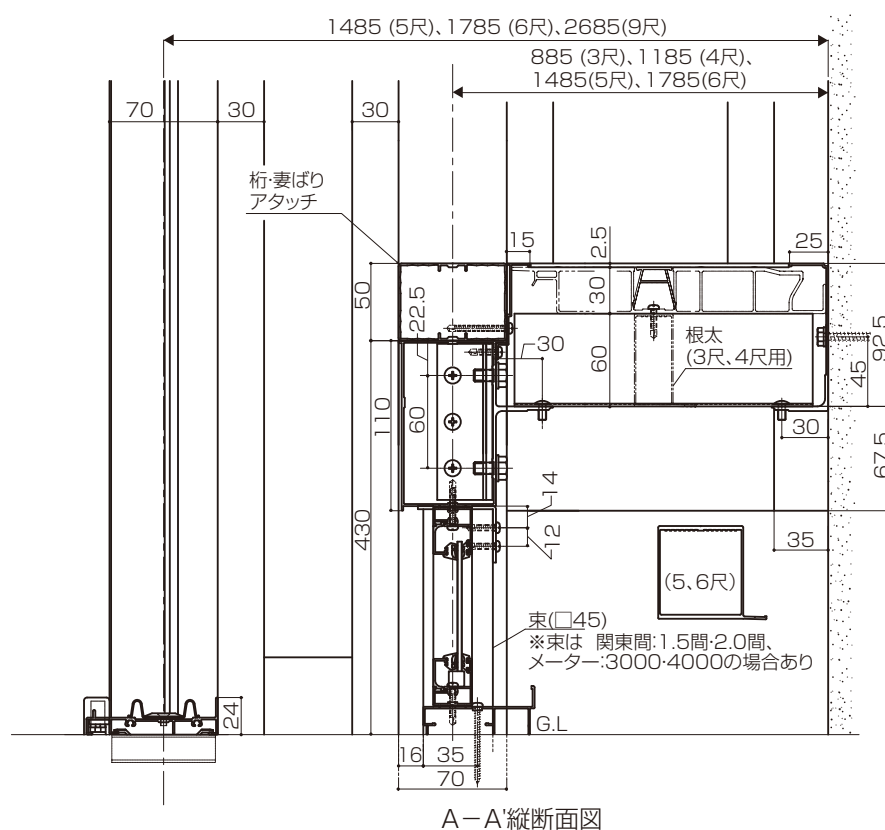
600タイプ
・3尺~6尺



●平面断面図 土間・床納まり(出幅方向)

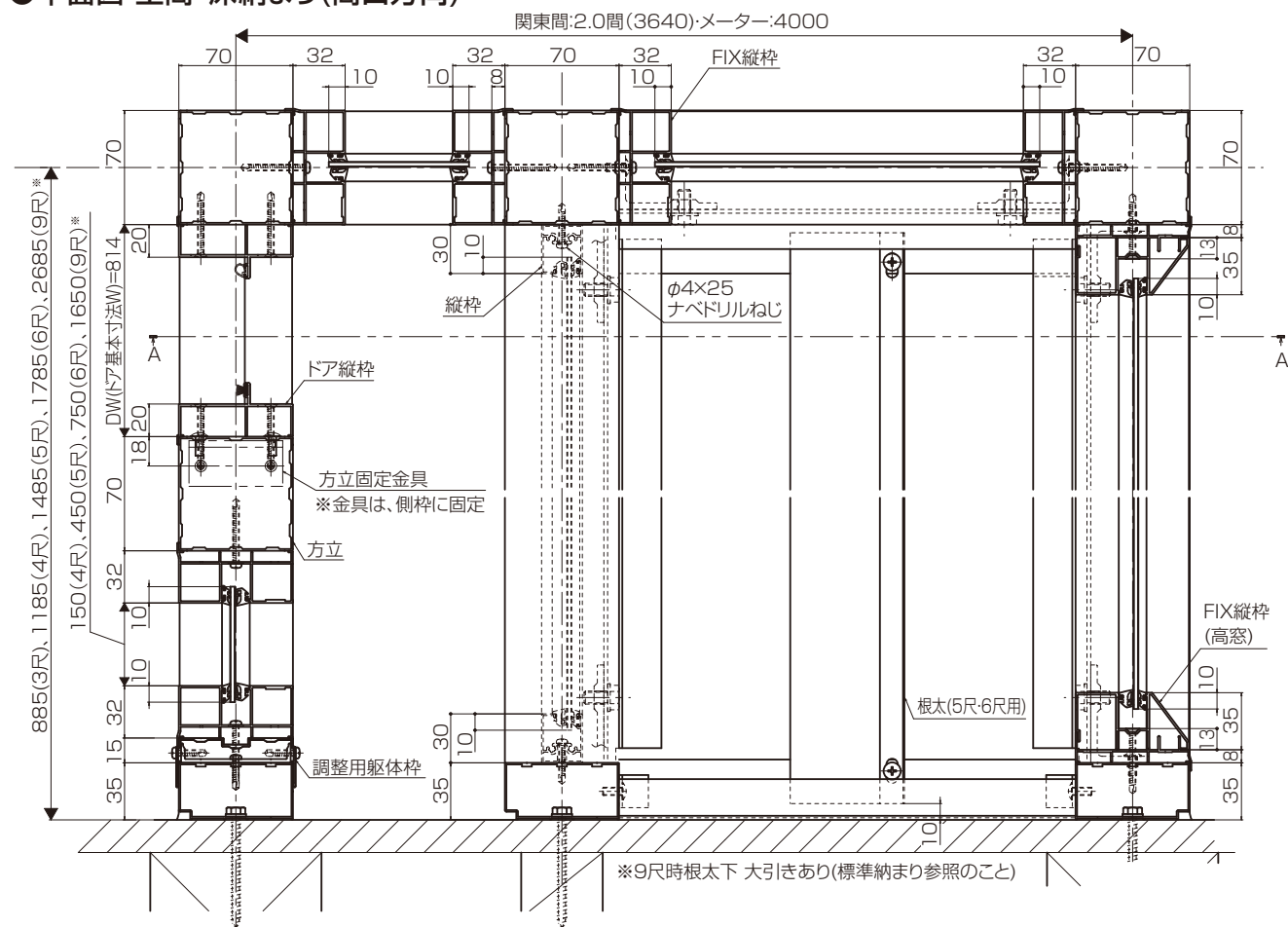


●側面断面図 土間・床納まり(出幅方向)A-A'断面図

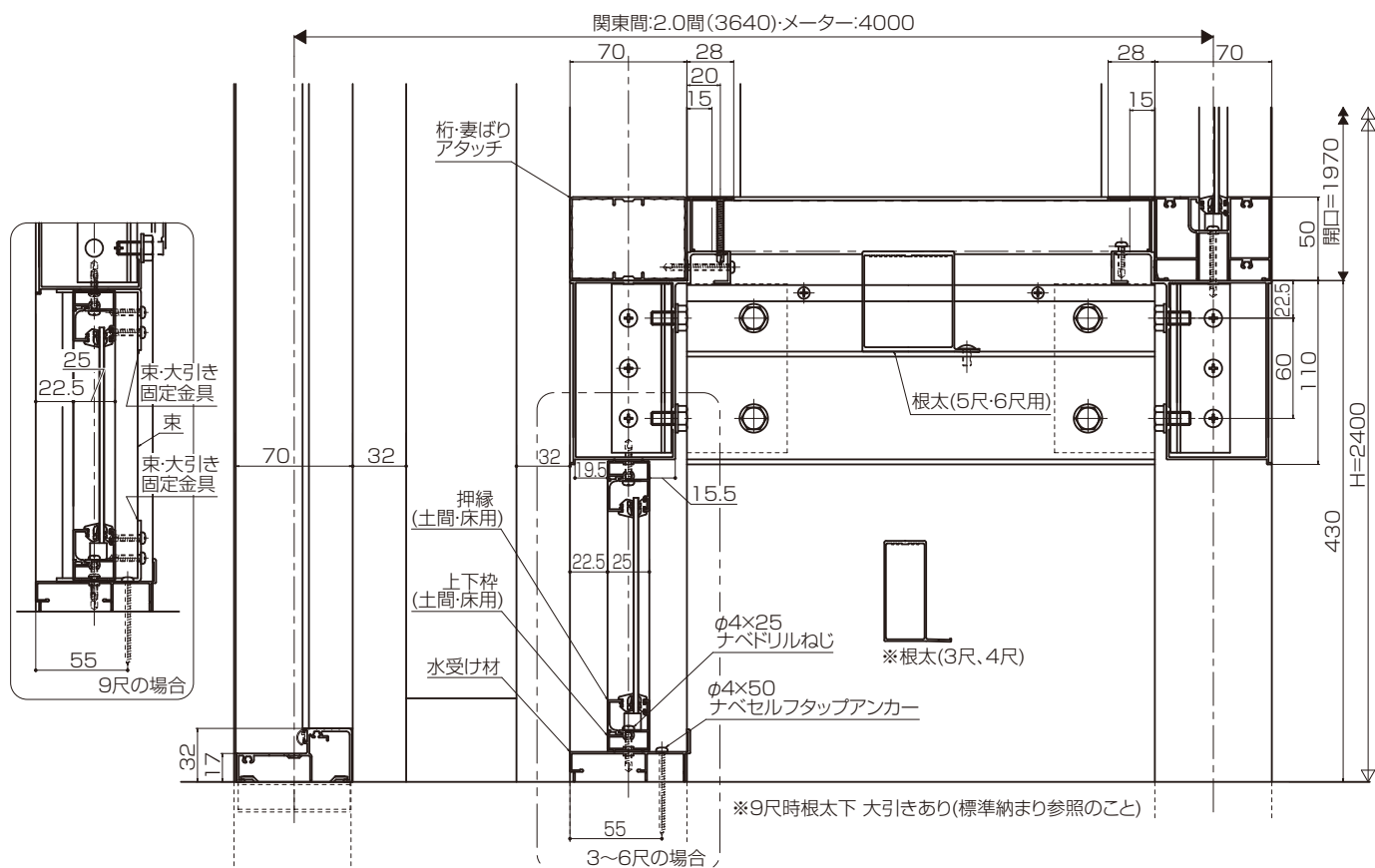


納まり図

●平面図 土間・床納まり(間口方向)



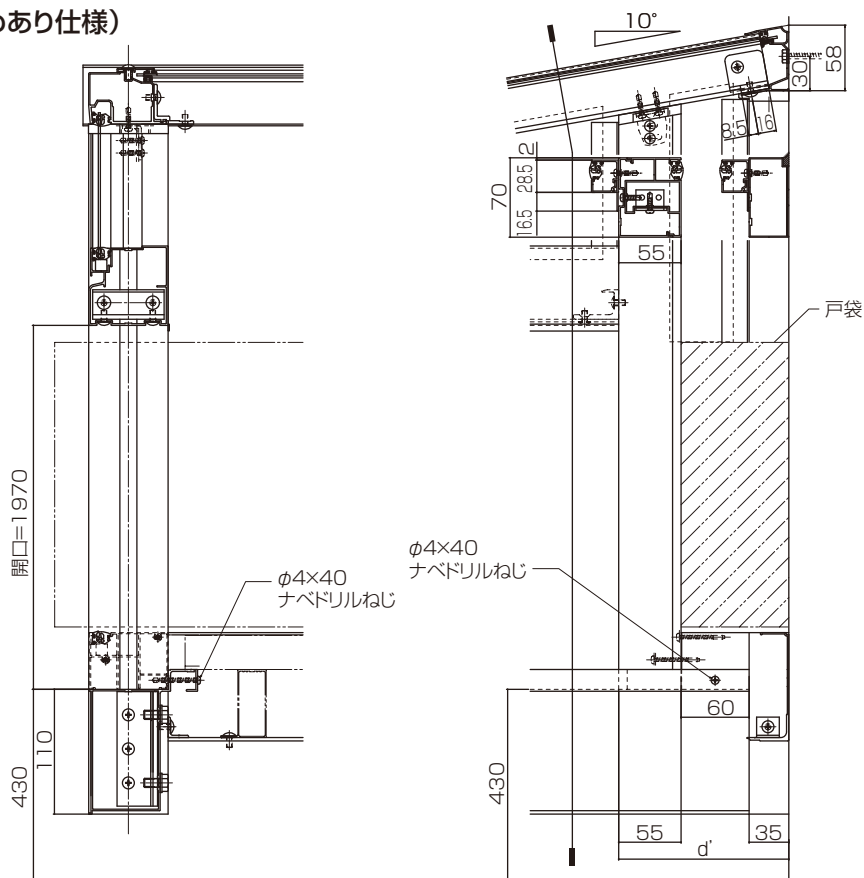
●正面断面図 土間・床納まり(間口方向)A-A'断面図



納まり図

●戸袋逃げ(縦断面図)

- ・床納まり(開口切詰めあり仕様)



- ・土間納まり(開口切詰めなし仕様)

